



ザナドゥ ヘルスケアとライフサイエ ンス

最終更新日: **2025年12月17日**

自動翻訳

これらの資料は、翻訳ソフトウェアを使用してお客様の便宜のために翻訳されています。正確な翻訳をご提供できるよう相当な努力を払っておりますが、いかなる自動翻訳も人間の翻訳者に代わることはなく、そのようなことは意図されておりません。翻訳は「現状のまま」提供されています。他言語への翻訳の的確性、信頼性または正確性については、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行われません。翻訳ソフトには限界があるため、一部のコンテンツが正確に翻訳されていない場合があります。これらの資料の公用言語は英語です。翻訳の際に生じる相違または不一致は、コンプライアンスまたは履行の目的に関しては拘束力を有さず、法的効力はないものとします。

ここで示したいくつかの例と図は、説明の目的でのみ提供されています。ServiceNow 製品またはサービスへの実際の関連付けやつながりは意図されておらず、推測されるものではありません。

ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、それぞれの所有者の商標です。

下記の ServiceNow ウェブサイト利用規約をお読みください。 www.servicenow.com/terms-of-use.html

自動翻訳

本社
2225 Lawson Lane
Santa Clara, CA 95054
United States
(408) 501-8550

目次

ヘルスケアとライフサイエンス.....	4
ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理.....	9
ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア.....	9
EMR Help.....	181
Patient Support Services.....	225
Pre-Visit Management.....	273
ワクチン接種アドミニストレーション管理.....	301
Redox Inbound Integration.....	372
ケアチーム運用.....	381
臨床機器管理.....	383
医療 CMMS.....	384

ヘルスケアとライフサイエンス

ServiceNow® ヘルスケアとライフサイエンス製品でデジタルヘルスケアプラットフォームを活用し、患者、医療従事者、スタッフにより良いエンドツーエンドのエクスペリエンスを提供します。



デジタルトランスフォーメーションが、セキュリティやコンプライアンスを損なうことなく、医療のエクスペリエンスと成果を再定義する方法をご覧ください

既存のシステム上に構成可能な構築済みのヘルスケアとライフサイエンスワークフローを追加することで、ヘルスケアまたはライフサイエンス組織のエクスペリエンスを向上させ、コアプロセスの効率を高めます。次に、ほとんどコーディングを必要とせずに、将来のビジネスモデルとケアモデルをサポートするために必要なアプリとデジタルワークフローを構築します。最後に、単一のヘルスケアとライフサイエンスデータモデルを使用して、すべてを1つのアジャイルで相互運用可能なプラットフォームに統合します。ヘルスケアとライフサイエンスデータモデルは、医療保険の相互運用性と説明責任に関する法律 (HIPAA) に準拠しており、Fast Healthcare Interoperability Resources (FHIR) 標準を含む、Health Level Seven International (HL7) 業界標準に準拠しています。

ヘルスケアとライフサイエンスの機能の特長については、[infocard 全体を表示してダウンロード](#)してください。

ヘルスケアとライフサイエンスの機能



自動化されたインテリジェントなワークフローを使用してデジタルトランスフォーメーションを推進

Now Platform上に構築されたヘルスケアとライフサイエンスサービス管理アプリケーション内の基本的な機能を使用して、既存のデータモデルを拡張し、プロバイダー、支払者、およびライフサイエンス組織をサポートします。



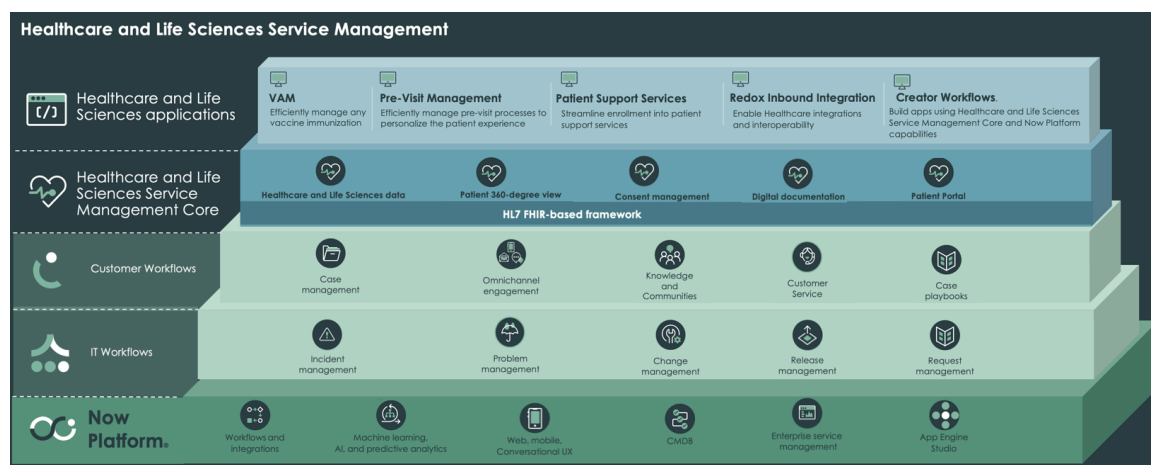
運用リスクの軽減とデジタルエンゲージメントの向上

シームレスなエクスペリエンスのためにドキュメントを効率的に完成させます。同意ポリシーとフォームを作成および表示します。患者、臨床スタッフ、またはベンダーにフォームを送信し、オンラインで署名してもらう。ルールとトリガーに基づいてドキュメントのパッケージを決定および管理します。

ヘルスケアとライフサイエンスの機能 (続く)

	患者チームとケアチームの生産性の向上 プレイブック、ケース管理、自動化されたプロセスを使用して、患者チームとケアチームにガイド付きエクスペリエンスを提供します。
	医療における世界的な混乱の課題に対応 COVID-19 と季節性インフルエンザの予防接種を大規模に管理します。
	患者ケアを提供する臨床医の時間を最適化 組織の患者チームとケアチーム、ワークフロー、電子カルテ (EMR) システムを効果的に接続して管理することで、患者により良い結果をもたらします。
	医療の統合と相互運用性を実現 Redox FHIR HL7 で有効になった API 統合を活用して、EMR システムやその他の医療システムと統合して相互運用します。

自動化されたインテリジェントなワークフローを使用してデジタルトランスフォーメーションを推進



組織が単一のプラットフォームでより健全な成果を提供できるようにします。HL7 FHIR データモデル、同意管理、患者 360 度ビュー、患者ポータル、事前設定されたワークフローなど、Now Platform 上に構築されたヘルスケアとライフサイエンスサービス管理アプリケーション内の基本的な機能を使用します。このプラットフォームには、組織が既存のワークフローを拡張したり、新しいワークフローを作成したりして、組織固有のニーズを満たすことができる App Engine も含まれています。

運用リスクの軽減とデジタルエンゲージメントの向上

SOLANA Requests Todos

Home > To-dos

Number
HCTASK009875

Created
3mo ago

Updated
21h ago

State
In review

HIPAA Compliance patient consent

Case
CS0067474

Urgency
2 - Medium

Due date
2021-09-09

Details Activity

1 of 3

Search

HIPAA Compliance Patient Consent Form

Our Notice of Privacy Practices provides information about how we may use or disclose protected health information.

The notice contains a patient's rights section describing your rights under the law. You ascertain that by your signature that you have reviewed our notice before signing this consent.

The terms of the notice may change, if so, you will be notified at your next visit to update your signature/date.

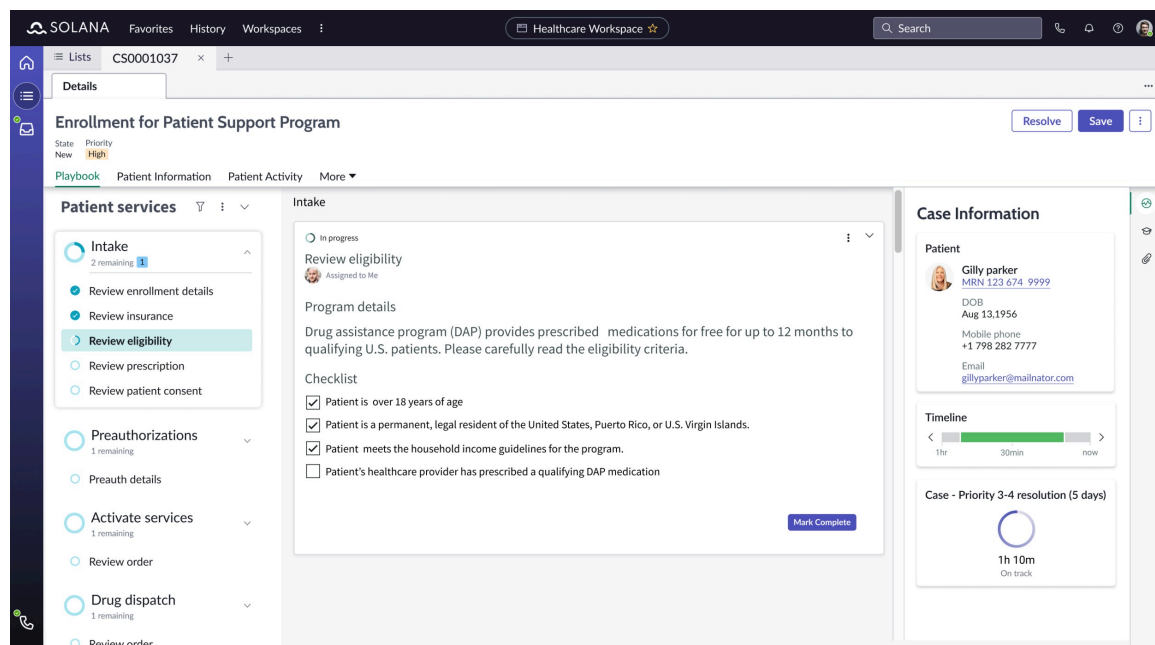
Print name Draw sign

Submit

This constitutes your electronic signature and has the same legal impact as signing a printed version of this document.

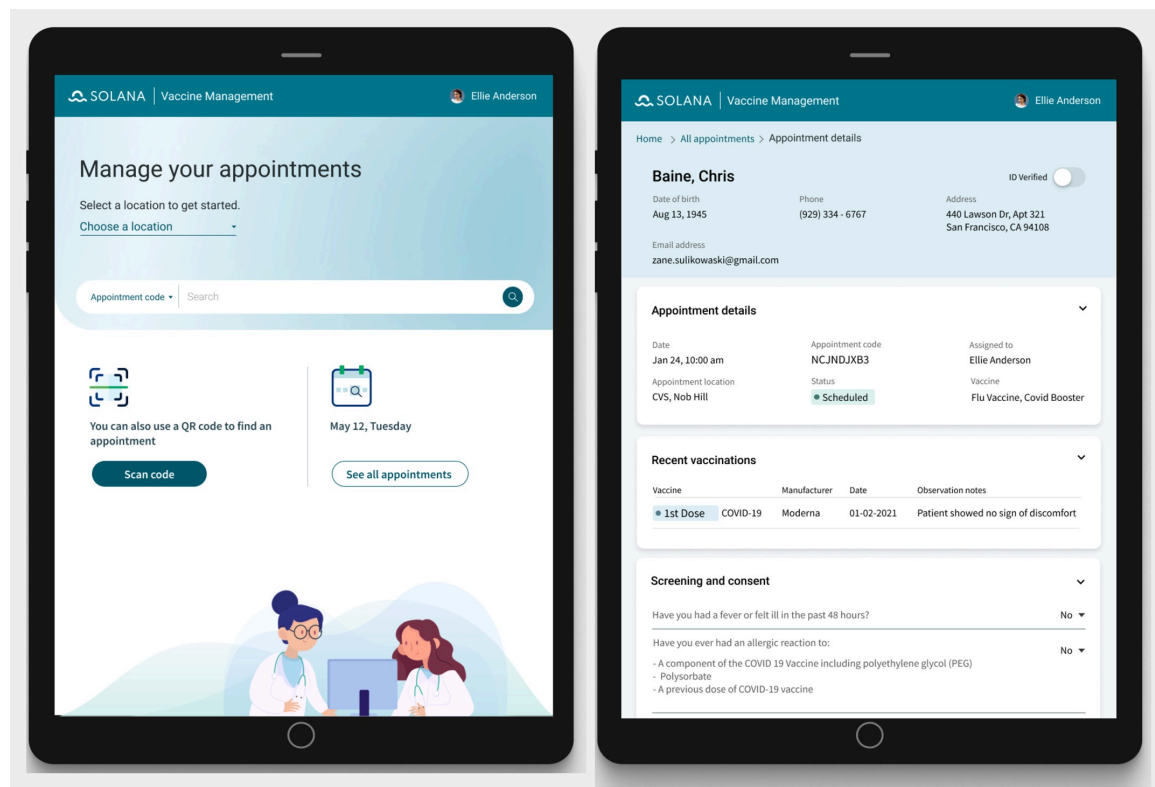
患者がオンラインで同意書に署名できるようにする。モバイル、テキスト、チャット、音声など、さまざまなプラットフォームとチャンネルでインテリジェントなサービストリアージを提供します。作業と情報を影響を受けるチームに移動して、スピード、可視性、優先順位付けを向上させます。

患者チームとケアチームの生産性の向上



医療サービスチームがプレイブック、自動化されたタスク、ダッシュボード、ケース管理を使用してワークフローを簡素化できるようにします。

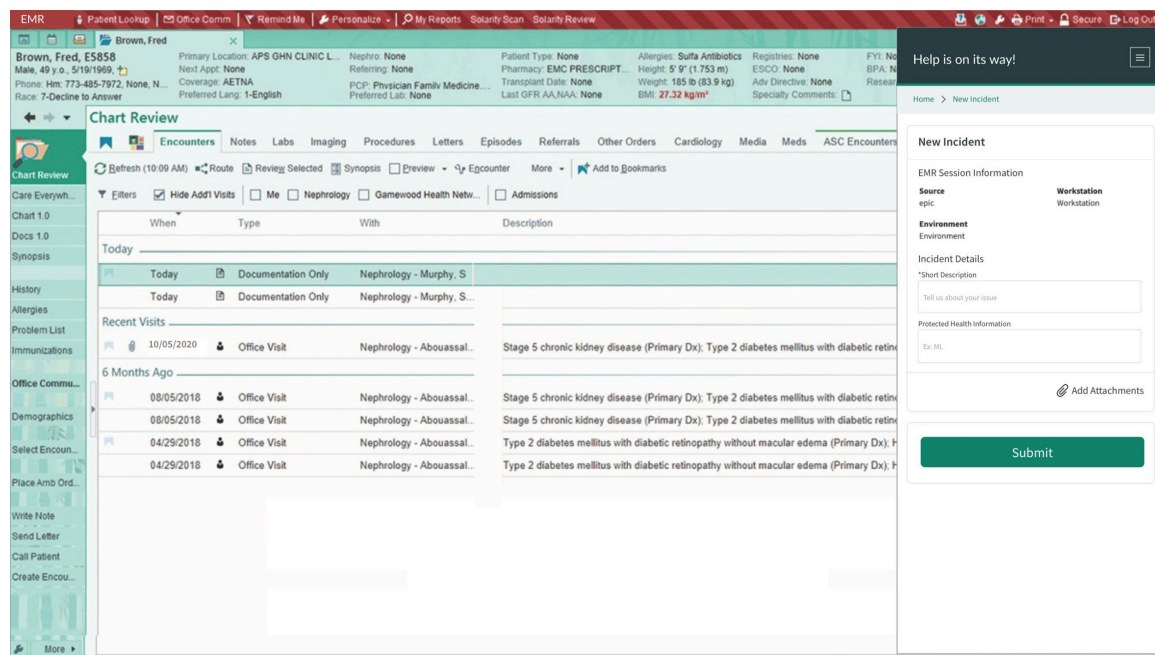
医療における世界的な混乱の課題に対応



組織がワクチンを工場から最前線まで、スピード、規模、柔軟性をもって管理できるようにします。ワクチン接種を管理するためのサンプルコンテンツとワークフローを提供することで、予防接種プロセスを加速します。ヘルスケアとライフサイエンス製品は、ユーザー、医療従事者、臨床スタッフがCOVID-19を含む感染症のワクチン接種を管理するためのワークフローを提供します。

自動翻訳

患者ケアを提供する臨床医の時間を最適化



臨床スタッフがボタンをクリックするだけで、EMR システム から直接サービス要求を行えるようにします。要求は自動的にルーティングされ、タグ付けされるため、臨床スタッフは進行状況を簡単に追跡できます。この自動ルーティングにより、医療 IT チームは問題をより迅速に解決できます。関係者全員が要求のステータスを 1 か所で確認できるため、メールメッセージや電話でやり取りする必要がなくなります。

医療の統合と相互運用性を実現



複数の医療システム間の双方向統合を可能にして、ケアキャパシティを向上させます。外部の医療システムからの医療データを受信し、Redox Inbound Integration アプリケーションを使用してServiceNowインスタンスに更新します。このアプリケーションは、個々の医療システムが医療データを保存および送信する方法に依存することなく、スケジュール、投薬、および患者管理情報を簡単に統合します。

開始するには

- **デモセンター**でヘルスケアとライフサイエンスデモをご覧ください。
- 実装スペシャリストと協力してセットアッププロセスを合理化します。詳細については、**Customer Success Center** でご確認ください。

- 実装プロセスについて学習するには、「[実装者向けヘルスケアとライフサイエンスサービス管理](#)」ラーニングパスにサインアップしてください。
- 各ヘルスケアとライフサイエンスアプリケーションの構成セクションを表示します。例については、「[ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアの構成](#)」を参照してください。

製品と用途

- [臨床機器管理](#)
- [EMR Help](#)
- [ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理](#)
- [医療 CMMS](#)
- [ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア](#)
- [Patient Support Services](#)
- [Pre-Visit Management](#)
- [Redox Inbound Integration](#)
- [ワクチン接種アドミニストレーション管理](#)

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理

ServiceNow[®] ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 アプリケーションを使用して、プレイブックとケース管理により患者とケアチームのワークフローを簡素化します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 には次のアプリケーションが含まれています。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア

ユーザーにシームレスなデジタルエクスペリエンスを提供し、自動化されたプロセスで医療業務を簡素化します。

Pre-Visit Management

患者の治療行為要求のスケジューリングプロセスを簡素化し、スケジュールされた治療行為の前に承認前の承認の可視性を高めます。

Patient Support Services

患者のオンボーディング、教育、割引プラン、遵守プログラム、オピオイド、糖尿病管理などのさまざまな患者サポートサービスを簡素化します。

ワクチン接種アドミニストレーション管理

感染症の予防接種を最初から最後まで管理します。

Redox Inbound Integration

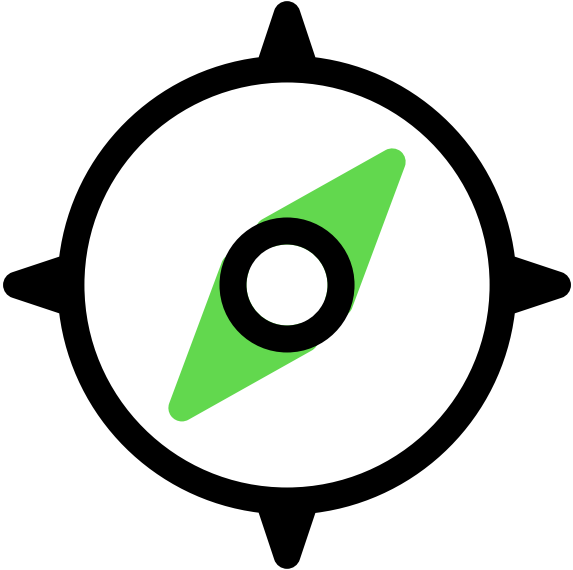
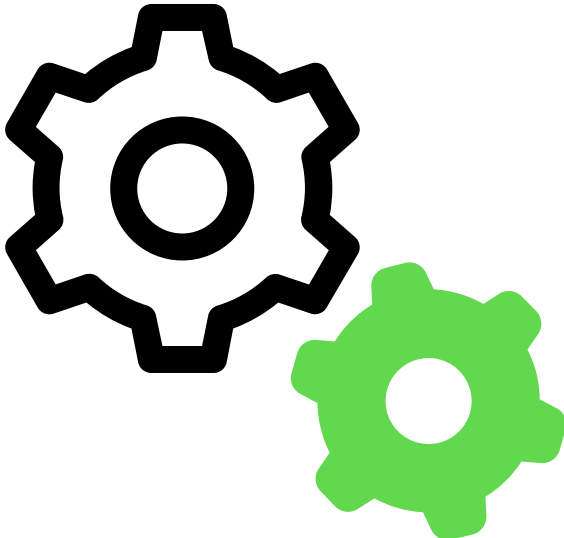
Redoxプラットフォームを介して外部医療システムとのリアルタイムの双方向データ交換を使用します。

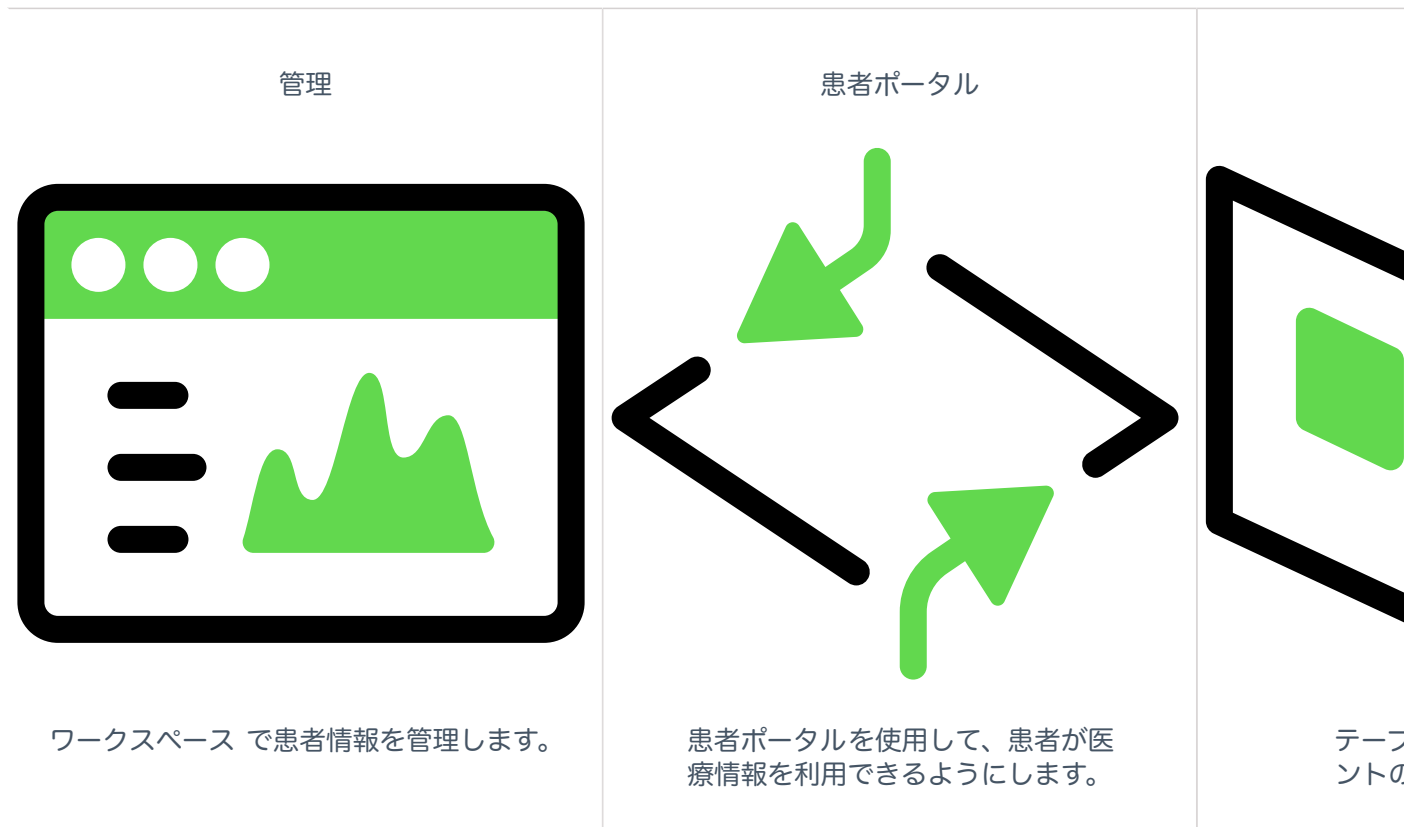
ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア

ServiceNow[®] ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションを使用して、ユーザーにシームレスなデジタルエクスペリエンスを提供し、自動化されたプロセスによって医療業務を簡素化します。

ストアでアプリを要求する

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「**ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート**」を参照してください。

探索	Configure (構成)	
 医療機関がヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアをどのように使用しているかについて説明します。	 実装を計画し構成します。	 自動翻訳 ヘルスケア クスベ



ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア の探索

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションの実装を開始する場合でも拡張する場合でも、医療サービスに対応するために利用できる患者の 360 度ビュー、同意管理、デジタルドキュメントなどのデータモデルとデジタルヘルス機能について詳しく学ぶことを検討してください。

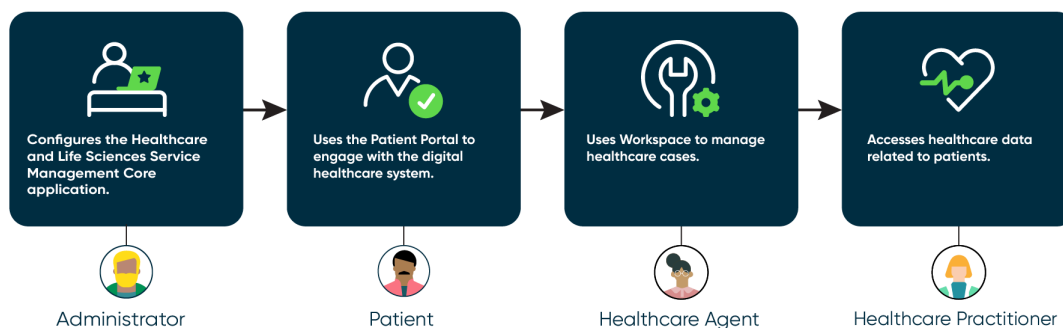
概要

プロバイダー、支払者、製薬会社、または医療機器会社として、患者と利用会員の医療記録を完全に可視化することで、従業員の生産性を向上させることができます。完全な患者情報を提供してヘルスケア要求に対応することで、ヘルスケアエージェントの時間を最適化できます。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア は、ヘルスケアとライフサイエンス 業界製品のヘルスケアとライフサイエンス データモデル、患者情報と医療関連ケースを表示するための ワークスペース、および医療関連ドキュメントを管理するためのドキュメントテンプレートを提供するスコープ対象のアプリケーションです。

自動翻訳

Healthcare and Life Sciences Service Management Core ワークフロー



Healthcare and Life Sciences Service Management Core ワークフローでは、次の操作を行います。

1. アドミニストレーターは、Healthcare and Life Sciences Service Management Core アプリケーションを構成します。
2. 患者は患者ポータルを使用してデジタルヘルスケアシステムを利用します。
3. ヘルスケアエージェントはワークスペースを使用して医療ケースを管理します。
4. 医療従事者は、患者に関連する医療データにアクセスします。

メリット

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア には次のメリットがあります。

Healthcare and Life Sciences Service Management Core のメリット

メリット	主な機能	ロール
シームレスで時間を節約できる患者予約プロセスを体験できます。	の患者ポータルの使用ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理	患者
患者または利用会員の情報を360度ビューで取得します。	での患者情報の表示 ワークスペース	エージェント
組み込みのデジタルドキュメントテンプレートを使用して、医療文書と同意書の生成をデジタル化します。	のドキュメントテンプレートの構成 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア	エージェント
Health Insurance Portability and Accountability Act (HIPAA) に準拠し、Fast Healthcare Interoperability Resources (FHIR) 標準を含む Health Level Seven	ヘルスケアとライフサイエンスデータモデル	アドミニストレーター

Healthcare and Life Sciences Service Management Core のメリット (続く)

メリット	主な機能	ロール
International (HL7) 業界標準に準拠する、柔軟なロールベースのセキュリティデータモデルを構成します。		
便利でアクセスしやすいスペースで医療ケースを管理します。	での医療関連要求の管理 ワークスペース	エージェント

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションで開始するには、「ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアの構成」を参照してください。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアの構成

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションを設定して、ヘルスケアとライフサイエンス業種別ソリューションのさまざまなタイプのワークフローを作成します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア 構成タスク

タスク	説明
ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアのインストール.	ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションをインストールしてデータモデルを作成し、ヘルスケアとライフサイエンスワークフローのデジタルドキュメントと同意管理を有効にします。
ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアユーザーにロールをアサインする.	ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアアプリケーションの機能やデータへのアクセスを制御するロールをアサインします。
次を使用：ヘルスケアとライフサイエンス データモデル.	医療データ、ケース、およびタスクテーブルを使用して、ヘルスケアとライフサイエンス ワークフローのデータモデルを決定します。医療データテーブルの詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデルテーブル」を参照してください。 i 注: admin ロールを持つユーザーを含め、どのユーザーも医療データテーブルからデータを削除できません。
医療ケースのドキュメントテンプレートを構成します.	組み込みのデジタルドキュメントテンプレートを使用して、医療文書とフォームの生成をデジタル化します。
医療ケースのドキュメントの自動生成を構成します.	医療ケースのドキュメントを自動生成するための条件を定義します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア 構成タスク (続く)

タスク	説明
制限付き発信者アクセス特権を承認します。	ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理アプリケーションからドキュメントテンプレートにアクセスするための制限付き発信者アクセス (RCA) 特権を承認します。
プログラムとプログラムサービスを構成します。	Healthcare and Life Sciences Service Management アプリケーションのユーザーが、プログラムに含まれるサービスを要求できるようにします。
医薬品の投与量の仕様を構成します。	アプリケーションでプログラムに関連付けられた医薬品の投与量の仕様を構成することで、手作業によるエラーを減らします。たとえば、Patient Support Services の登録プログラムなどです。
患者の To-Do 項目を指定する。	医療機関の患者が医療活動の一環として完了する必要がある To Do 項目を追加します。
医療関連タスクを完了するための To Do メニューアイテムを追加するようにサービスポータルを構成する。	HCLS To-Do (hcls-todo-list) ウィジェットを使用してサービスポータルに To-Do 項目を表示する To-Do メニュー項目を有効にします。
患者の同意管理プロセスを決定します。	患者の同意に関するプライバシーポリシーを患者に送信して確認と署名を求める必要があるかどうかを判断します。
プロパティー 患者ポータル。	ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーション内で利用可能な患者ポータルを設定して、患者がポータルから自分の医療情報にアクセスできるようにします。
プロパティー ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア メール通知。	患者ポータルへのアカウント登録に関して患者に送信されるヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアメール通知を構成する。
での B2B2C の有効化 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア。	企業/企業/消費者間 (B2B2C) を有効にするように カスタマーサービス管理 (CSM) データモデルを構成します。
カスタム統合のソースシステムとしての外部 Redox 医療システムの構成。	ServiceNow インスタンスで医療システムのソース ID と宛先 ID を構成することで、カスタム統合アプリケーションが外部のRedox医療システムとデータを交換できるようにします。
機密情報を保護します。	権限のないユーザーが機密性の高い医療データを閲覧できないようにします。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアのインストール

admin ロールを持っている場合は、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーション (sn_hcls) をインストールできます。このアプリケーションにはデモデータ ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア が含まれています。まだインストールされていない場合は、関連する ServiceNow Store アプリケーションとプラグインをインストールします。

始める前に

- アプリケーションとその関連するすべての ServiceNow Store アプリケーションに有効な ServiceNow エンタイトルメントがあることを確認してください。詳細については、「[ServiceNow 製品またはアプリケーションのエンタイトルメントの取得](#)」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

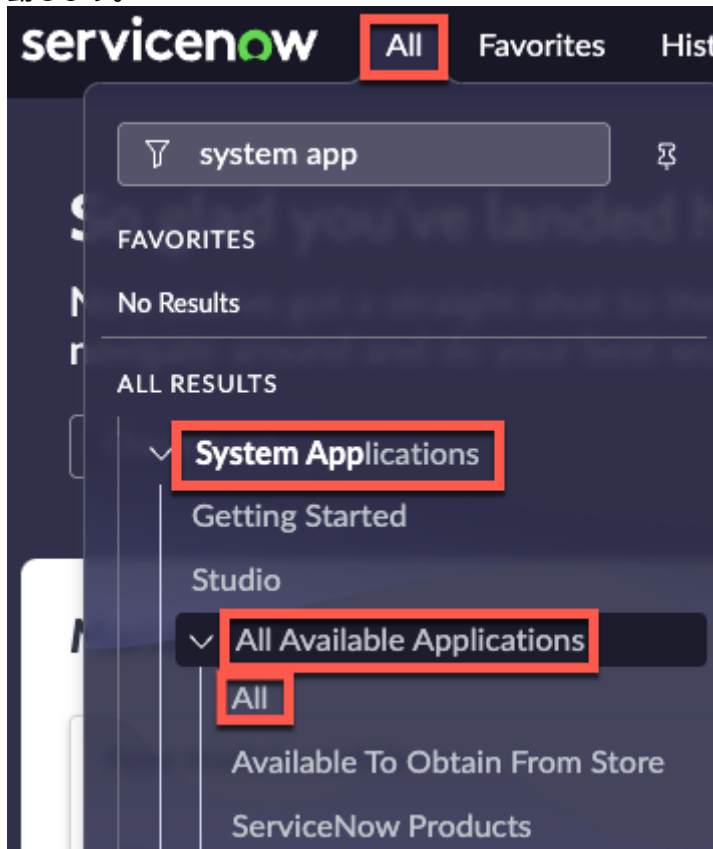
ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア とともに次のアイテムがインストールされます。

- ロール
- テーブル
- プラグイン
- ServiceNow Store アプリケーション
- ビジネスルール

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアとともにインストールされるコンポーネント](#)」を参照してください。

手順

1. [すべて] > [システムアプリケーション] > [利用可能なすべてのアプリケーション] > [すべて]に移動します。



2. フィルター基準と検索バーを使用して、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーション (sn_hcls) を検索します。

名前または ID でアプリケーションを検索できます。アプリケーションが見つからない場合は、ServiceNow Store へのリクエストが必要になることがあります。

[ServiceNow Store](#) Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「[ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート](#)」を参照してください。

3. プロンプトが表示された場合は、ServiceNow Store へのリンクに従って、依存関係のエントリメントを取得します。
4. [インストール] を選択します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアユーザーにロールをアサインする

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアアプリケーションの機能やデータへのアクセスを制御するロールをアサインします。

始める前に

アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープを Healthcare and Life Sciences に設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

必要なロール:sn_hcls.manager または admin

このタスクについて

次のテーブルにリストされているロールを持つユーザーは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションを使用できます。

Healthcare and Life Sciences Service Management Core ロール

ロール	説明	含まれるロール
sn_hcls.admin	ユーザーがヘルスケアとライフサイエンス アプリケーションでロールを取得する方法を制限して、機密データにアクセスできるユーザーを管理します。	• decision_table_admin • sn_doc.admin • sn_hcls.manager • sn_previsit.admin
sn_hcls.case_task_viewer	医療ケースに関連するタスクを表示するためのアクセス権を付与します。	なし
sn_hcls.case_viewer	医療ケースを表示するためのアクセス権を付与します。	なし
sn_hcls.clinical_data_viewer	予防接種や治療などの臨床データの詳細を表示します。	なし
sn_hcls.clinical_data_writer	予防接種や治療などの臨床データの詳細を編集します。	sn_hcls.clinical_data_viewer
sn_hcls.consumer_agent	医療ケースを作成、表示および編集し、コンシューマーと協力してケースを解決します。	• sn_hcls.healthcare_agent • sn_customerservice.consumer_agent
sn_hcls.customerservice_agent	カスタマーサービスエージェントとして、アカウントおよび連絡先の医療ケースを作成します。	• sn_hcls.healthcare_agent • sn_customerservice_agent
sn_hcls.data_access_user	特定の機密医療データへの専用アクセスを必要とするユーザーにデータアクセス権を付与します。	• sn_hcls.clinical_data_viewer • sn_hcls.foundation_data_viewer • sn_hcls.patient_data_viewer • sn_hcls.practitioner_data_viewer

自動翻訳

Healthcare and Life Sciences Service Management Core ロール (続く)

ロール	説明	含まれるロール
		• sn_hcls.health_insurance_data_viewer • sn_hcls.revenue_cycle_data_viewer
sn_hcls.device_data_viewer	デバイスの詳細を表示します。	なし
sn_hcls.device_data_writer	デバイスデータを作成、削除、更新します。	sn_hcls.device_data_viewer
sn_hcls.employee_patient	snc_internal ロールを持つユーザーに、医療データと医療ケースの表示を許可する場合に、それらへのアクセス権を付与します。	• sn_customerservice.self_contributor • sn_vaccine_sm.user • sn_hcls.data_access_user
sn_hcls.foundation_data_viewer	組織や医療機関の場所など、基盤データの詳細を表示します。	なし
sn_hcls.foundation_data_writer	組織や医療機関の場所など、基盤データの詳細を編集します。	sn_hcls.foundation_data_viewer
sn_hcls.healthcare_agent	コンタクトセンターエージェントとして患者に関連する医療データにアクセスし、表示します。	• canvas_user • sn_customerservice.csm_workspace_u • sn_customerservice.customer_data_vi • sn_hcls.clinical_data_viewer • sn_hcls.foundation_data_viewer • sn_hcls.health_insurance_data_viewer • sn_hcls.patient_data_viewer • sn_hcls.practitioner_data_viewer • sn_hcls.report_viewer • sn_hcls.revenue_cycle_data_viewer
sn_hcls.health_insurance_data_viewer	利用会員プランや支払者プランなどの健康保険データの詳細を表示します。	なし

Healthcare and Life Sciences Service Management Core ロール (続く)

ロール	説明	含まれるロール
sn_hcls.health_insurance_data_writer	利用会員プランや支払者プランなどの健康保険データの詳細を編集します。	health_insurance_data_viewer
sn_hcls.manager	ServiceNow インスタンス内のヘルスケアオブジェクトに対して作成、読み取り、更新、および削除 (CRUD) 操作を実行できるユーザーを管理します。さらに、アカウント、連絡先、アカウント関係、連絡先関係、アカウントコンシューマー関係を作成および管理します。	• canvas_user • model_manager • sn_customerservice.csm_workspace_u • sn_customerservice.customer_data_vi • sn_hcls.clinical_data_writer • sn_hcls.foundation_data_writer • sn_hcls.health_insurance_data_writer • sn_hcls.patient_data_writer • sn_hcls.practitioner_data_writer • sn_hcls.report_viewer • sn_hcls.revenue_cycle_data_writer • sn_previsit.patient_service_agent
sn_hcls.patient	医療ケース、住所、患者データ、臨床データなどの自身のレコードを患者として表示します。また、自分が正式な代表者である他の患者の記録 (住所など) も閲覧できます。医療ケースにコメントを追加し、自分が誰の正式な代表者かを伝えます。世帯メンバーがいる場合は、その世帯メンバーを表示します。 患者に関連付けられた世帯メンバーと住所は、それぞれ世帯メンバー [csm_household_member] テーブルと場所 [cmn_location] テーブルを使用して管理されます。世帯メンバーとその関係の詳細については、「業界データモデルの世帯」を参照してください。場所は、Common Service Data Model (CSDM) (共	• sn_customerservice.consumer • sn_hcls.clinical_data_viewer • sn_hcls.foundation_data_viewer • sn_hcls.health_insurance_data_viewer • sn_hcls.patient_data_viewer • sn_hcls.practitioner_data_viewer • sn_hcls.revenue_cycle_data_viewer

Healthcare and Life Sciences Service Management Core ロール (続く)

ロール	説明	含まれるロール
	通サービスデータモデル (CSDM)) の基盤ドメインに関連付けられます。	
sn_hcls.patient_data_viewer	患者やポリシーの同意など、患者データの詳細を表示します。	なし
sn_hcls.patient_data_writer	患者やポリシーの同意など、患者データの詳細を編集します。	sn_hcls.patient_data_viewer
sn_hcls.practitioner	医療従事者 (トリアージ看護師または臨床コーディネーター) として、患者に関連する医療データにアクセスし、表示します。	• sn_customerservice.customer_data_viewer • sn_hcls.clinical_data_viewer • sn_hcls.foundation_data_viewer • sn_hcls.health_insurance_data_viewer • sn_hcls.patient_data_viewer • sn_hcls.practitioner_data_viewer • sn_hcls.report_viewer • sn_hcls.revenue_cycle_data_viewer
sn_hcls.practitioner_data_viewer	施術者や施術者施設などの施術者データの詳細を表示します。	なし
sn_hcls.practitioner_data_writer	施術者や施術者施設などの施術者データの詳細を編集します。	sn_hcls.practitioner_data_viewer
sn_hcls.report_viewer	エージェントまたはマネージャーとしてアクセスできるテーブルから生成されたレポートを表示します。	なし
sn_hcls.revenue_cycle_data_viewer	請求などの収益サイクルデータの詳細を表示します。	なし
sn_hcls.revenue_cycle_data_writer	請求などの収益サイクルデータの詳細を編集します。	sn_hcls.revenue_cycle_data_viewer

手順

Now Platformユーザー管理機能を使用して、ユーザーとグループにロールをアサインします。

- ユーザーにロールを割り当てるには、「[ユーザーへのロールのアサイン](#)」を参照してください。
- グループにロールを割り当てるには、「[グループへのロールの割り当て](#)」を参照してください。

ヘルスケアとライフサイエンス データモデル

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 ワークフローで使用されるデータモデルを提供します。

概要

ヘルスケアとライフサイエンス データモデルは、Fast Healthcare Interoperability Resources (FHIR) 標準を含む、Health Level Seven International (HL7) 業界標準と互換性があります。データモデルは、プロバイダー、生命科学、支払人を含むすべてのヘルスケアとライフサイエンス業界別ソリューションに適用されます。このモデルには、組織、患者、施術者、保険、収益サイクル、および臨床データのデータテーブルが含まれています。

データモデルは、次のテーブルの組み合わせを使用してデータを保存します。

- ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアアプリケーションに含まれているテーブル。
- カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションのテーブル
- Now Platform アプリケーションのテーブル
- Product Catalog Management Core アプリケーションのテーブル。

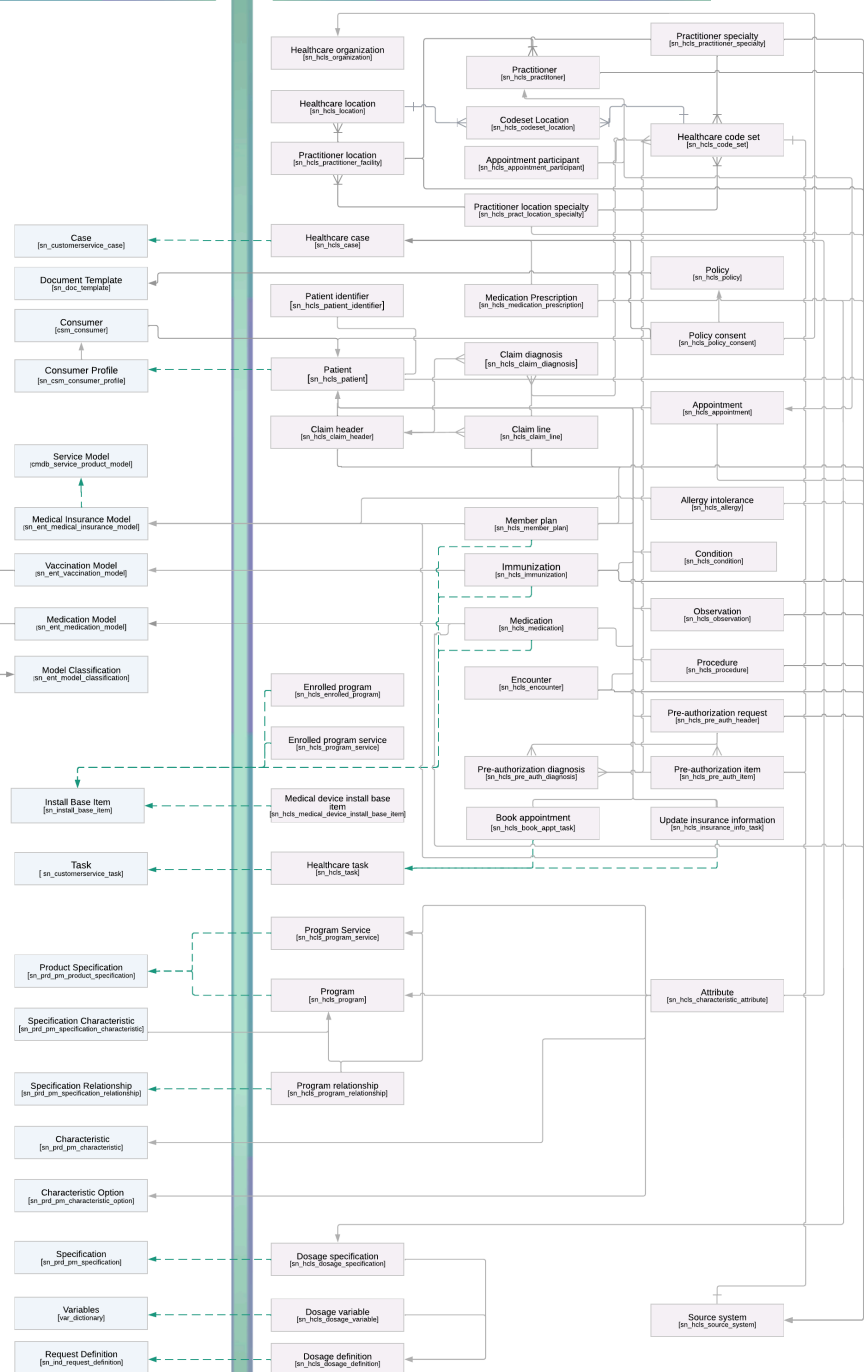
ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションをインストールして、そのデータモデルのみを基本構成に使用できます。

ヘルスケアとライフサイエンス データモデル図

次の図は、ヘルスケアとライフサイエンス データモデルを構成するテーブルとその関係性を示しています。

CSM, Now Platform, Product Catalog Management Core

Healthcare and Life Sciences



自勵審計

ヘルスケアとライフサイエンス データモデルのヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア テーブル

ヘルスケアとライフサイエンス データモデルは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアアプリケーションに含まれる次のテーブルを使用してデータを格納します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションテーブル

テーブル	説明
アレルギー不耐症 [sn_hcls_allergy]	アレルギーまたは不耐症の臨床アセスメントに関する情報：指定された物質または物質のクラスへの将来の接触に対して副作用をもたらす傾向、または個人への潜在的なリスクを保存します。
予約 [sn_hcls_appointment]	医療機関での患者の予約の詳細を保存します。
予約患者 [sn_hcls_appointment_participant]	予約の参加者の詳細を保存します。
属性 [sn_hcls_characteristic_attribute]	医療の要求を送信するときに患者が選択したプログラムまたはプログラムサービスに関連付けられた特性オプションを保存します。
予約を取る [sn_hcls_book_appt_task]	医療のケースまたはその拡張ケースタイプに関連付けられた予約のタスクの詳細を保存します。
請求の診断 (Claim diagnosis) [sn_hcls_claim_diagnosis]	請求の診断情報を保存します。
請求ヘッダー [sn_hcls_claim_header]	患者の代わりに支払人組織に送信されたメイン請求の詳細を保存します。
請求明細 [sn_hcls_claim_line]	請求ヘッダーに関連するアイテムの詳細を保存します。
医療デバイスインストールベースアイテム [sn_hcls_medical_device_install_base_item]	医療デバイスの詳細をインストールベースアイテムとして保存します。
条件 [sn_hcls_condition]	懸念レベルに上昇した状態、問題、診断、またはその他のイベント、状況、問題、または臨床概念に関する情報を保存します。
用量の定義 [sn_hcls_dosage_definition]	要求定義パラメーターとして使用するための Dosage specification

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションテーブル (続く)

テーブル	説明
	[sn_hcls_dosage_specification] テーブルをモデル化します。
用量の仕様 [sn_hcls_dosage_specification]	プログラムに関連付けられた薬剤製品の投与に関する情報を保存します。
用量変数 [sn_hcls_dosage_variable]	ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 アプリケーションの [薬の処方箋] フォームに表示される用量の仕様に設定された変数を保存します。
診察 [sn_hcls_encounter]	ヘルスケアサービスを提供したり、患者の健康状態を評価したりするための、患者とヘルスケアプロバイダー間のやり取りに関する情報を保存します。
登録済みプログラム [sn_hcls_enrolled_program]	患者が登録されているプログラムを保存します。
登録済みプログラムサービス [sn_hcls_enrolled_program]	プログラム登録プロセスの一環として患者に提供されるプログラムサービスを保存します。
医療ケース [sn_hcls_case]	ヘルスケア関連のケースを保存します。 i 注: 医療ケース [sn_hcls_case] テーブルは抽象テーブルであり、拡張可能です。
ヘルスケアコードセット [sn_hcls_code_set]	ServiceNow インスタンスで利用可能なコードセットの詳細を保存します。
医療機関の所在地 [sn_hcls_location]	医療機関に関連付けられた場所の詳細を保存します。
医療機関 [sn_hcls_organization]	医療機関の詳細を ServiceNow インスタンスに保存します。
医療タスク [sn_hcls_task]	医療組織内の医療ケースまたは患者に関連付けられたタスクの詳細を保存します。 i 注: 医療タスク [sn_hcls_task] は抽象テーブルであり、拡張可能です。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションテーブル (続く)

テーブル	説明
予防接種 [sn_hcls_immunization]	患者、臨床スタッフ、または第三者によって報告された、患者のワクチン接種または予防接種記録のイベントに関する情報を保存します。
薬剤 [sn_hcls_medium]	薬剤の処方、調剤、投与、および薬剤の使用に関する情報を保存します。
薬の処方箋 [sn_hcls_medication_prescription]	患者のために注文した処方箋に関する情報を保存します。
メンバープラン [sn_hcls_member_plan]	患者に関連付けられた健康保険制度の詳細を保存します。
所見 [sn_hcls_observation]	患者に関する測定値と簡潔な主張に関する情報を保存します。
患者 [sn_hcls_patient]	医療機関での患者の詳細を保存します。
ポリシー [sn_hcls_policy]	ヘルスケアとライフサイエンス アプリケーションで患者と共有されるポリシーの詳細を保存します。
ポリシーの同意 (Policy consent) [sn_hcls_policy_consent]	患者または患者に代わって世帯メンバーが承認した同意の詳細を保存します。
施術者 [sn_hcls_practitioner]	医療機関での施術者の詳細を保存します。
施術者所在地 [sn_hcls_practitioner_facility]	施術者がヘルスケアサービスを提供する場所の詳細を保存します。
開業医所在地専門分野 [sn_hcls_pract_location_specialty]	施術者が特定の場所で組織に提供できるサービスのタイプに関する詳細を保存します。
施術者の専門分野 [sn_hcls_pract_location_specialty]	施術者の専門分野との関連付けの詳細を保存します。
事前承認診断 (Pre-authorization diagnosis) [sn_hcls_pre_auth_diagnosis]	ヘルスケアサービスの事前承認に関連する診断情報を保存します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションテーブル (続く)

テーブル	説明
事前承認アイテム (Pre-authorization item) [sn_hcls_pre_auth_item]	ヘルスケアサービスの事前承認要求に関連するアイテムの詳細を保存します。
事前承認要求 [sn_hcls_pre_auth_header]	支払人組織によって提供されるヘルスケアサービスの承認要求の詳細を保存します。
手順 [sn_hcls_procedure]	患者に対して行っている、または行われたアクションに関する情報を保存します。アクションは、手術のような物理的な介入の場合もあれば、長期のサービス、カウンセリング、催眠療法のように侵襲性が低い場合もあります。
プログラム [sn_hcls_program]	医療機関によって提供されるプログラムを保存します。
プログラム関係 [sn_hcls_program_relationship]	プログラムとプログラムサービス間の関連付けの詳細を保存します。
プログラムサービス [sn_hcls_program_service]	プログラムに関連付けられたプログラムサービスを格納します。
ソースシステム [sn_hcls_source_system]	外部の医療システムのソース ID と宛先 ID を ServiceNow インスタンスに保存します。
保険情報を更新 [sn_hcls_insurance_info_task]	医療機関での患者の保健情報の更新に関するタスクの詳細を保存します。

ヘルスケアとライフサイエンス データモデル向け **Now Platform**、カスタマーサービス管理 (**CSM**)、および **Product Catalog Management Core** テーブル

ヘルスケアとライフサイエンス データモデルは、Now Platform、カスタマーサービス管理 (CSM) および Product Catalog Management Core アプリケーションに含まれる次のテーブルを使用してデータを格納します。

ヘルスケアとライフサイエンス データモデルで使用される **Now Platform**、**CSM**、および **Product Catalog Management Core** テーブル

テーブル	説明	アプリケーション
事業所 [sn_csm_business_location]	事業所レコードを提供します。	CSM

ヘルスケアとライフサイエンス データモデルで使用される **Now Platform**、**CSM**、および **Product Catalog Management Core** テーブル (続く)

テーブル	説明	アプリケーション
ケース [sn_customerservice_case]	顧客連絡先レコードに関連付けられた患者のケースを提供します。	CSM
特性 [sn_prd_pm_characteristic]	製品で利用可能な属性を提供します。	Product Catalog Management Core
特性オプション [sn_prd_pm_characteristic_option]	製品で利用可能な属性のオプションを提供します。	Product Catalog Management Core
コンシューマー (csm_consumer)	コンシューマーレコードに関連付けられた患者レコードを提供します。	CSM
消費者プロフィール [sn_csm_consumer_profile]	複数のコンシューマープロフィールを提供します。	CSM
文書テンプレート [sn_doc_template]	標準のレターまたはドキュメントを生成するためのドキュメントテンプレートを提供します。	Now Platform
世帯メンバー [csm_household_member]	世帯に追加された患者メンバーのレコードを提供します。	CSM
インストールベースアイテム [sn_install_base_item]	アカウントまたはコンシューマーによってインストールまたは使用されている製品を提供します。	CSM
場所 [cmn_location]	患者に関連付けられた住所を提供します。	Now Platform
医療保険モデル [sn_ent_medical_insurance_model]	医療保険プランや、メディケアやメディケイドなどの政府保険プログラムを含む医療保険モデルを分類します。	展開されたモデルおよび資産クラスストア
製品仕様 [sn_prd_pm_specification]	サービスプロバイダーが顧客に販売する製品を機能レベルで定義します。	Product Catalog

ヘルスケアとライフサイエンス データモデルで使用する **Now Platform**、**CSM**、および **Product Catalog Management Core** テーブル (続く)

テーブル	説明	アプリケーション
		Management Core
要求定義 [sn_ind_request_definition]	タスクタイプとワークフローを要求データテーブルに関連付けます。	Now Platform
サービス組織 [sn_customer_service_organization]	事業所や内部事業所を含む、サービス組織のレコードを提供します。	CSM
販売済み製品 [sn_install_base_sold_product]	顧客としての患者によって購入された製品を提供し、顧客 (顧客アカウントまたはコンシューマー) の製品モデル [cmdb_model] テーブルまたはサービスモデル [cmdb_service_product_model] テーブルを参照します。	Now Platform
仕様 [sn_prd_pm_specification]	業界アプリケーションに含まれる仕様のベーステーブルを提供します。	Product Catalog Management Core
仕様特性 [sn_prd_pm_specification_characteristic]	製品、サービス、およびリソースの仕様の特性を提供します。	Product Catalog Management Core
仕様関係 [sn_prd_pm_specification_relationship]	製品、サービス、およびリソースの仕様の関係性と、顧客の注文を受領した後の製品オフリングの分解、履行、および配送の方法を提供します。	Product Catalog Management Core
タスク [task]	テーブルを拡張する各テーブルで使用する、一連の標準フィールドを提供します。	Now Platform
変数 [var_dictionary]	アプリケーションフォームで 사용되는モデルの動的変数を定義します。	Now Platform

i 注:

Now Platform、CSM、および製品カタログ管理コアテーブルの詳細については、「[業界データモデルテーブル](#)」、「[カスタマーサービス管理 \(CSM\) とともにインストールされるテーブル](#)」、「[モデル管理とともにインストールされるテーブル](#)」、および「」を参照してください。

のドキュメントテンプレートの構成 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア

医療ケースタイプを拡張するケースを使用するワークフローで、同意書やプライバシードキュメントなどの関連する医療文書を自動的に識別してアサインすることで、患者のエクスペリエンスを向上させます。

sn_hcls.admin ロールを持つユーザーは、組み込みのデジタルドキュメントテンプレートを使用して、医療文書とフォームの生成をデジタル化できます。医療文書を使用して情報を収集し、患者、医師、あるいはその両方から同意と署名を得ることができます。

事前に入力され、再利用可能な医療文書を作成するには、テーブルのフィールドと変数をドキュメントテンプレートにマップします。ドキュメントテンプレートは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーション内で作成されます。適切なユーザーロールを参加者にマッピングすることで、ドキュメント内のフィールドに関連付けられた参加者を決定することもできます。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションでドキュメントテンプレートを構成するには、すべて > **HCLS** サービス管理 > 管理 > ドキュメントの構成. デフォルトでは、HTML または PDF タイプのドキュメントテンプレートを作成できます。詳細については、「[HTML タイプのドキュメントテンプレート](#)」および「[PDF タイプのドキュメントテンプレート \(詳細フォーム\)](#)」を参照してください。

医療ケーステーブルのドキュメントテンプレートを構成した後、ワークフローでドキュメント履行プロセスをいつ開始するかに関する決定を構成できます。詳細については、「[医療ケースのドキュメントの自動生成を構成する](#)」を参照してください。

医療ケースのドキュメントの自動生成を構成する

医療ケースのドキュメントを自動生成するための条件を定義できます。

admin ロールを持つユーザーは、医療ケースの決定条件が満たされたときに医療ドキュメントを自動的に生成するようにディシジョンテーブルを構成できます。たとえば、治療のスケジュール設定プロセスの一環として、プライバシー同意書と治療同意書を患者に送信し、確認してデジタルで署名してもらうという条件を定義できます。

医療ケースのディシジョンテーブルを構成するときは、次の点に注意してください。

- 意思決定の回答として、医療文書のドキュメントテンプレートを関連付けます。
- 医療ケーステーブル内の列を意思決定入力として関連付けます。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションで医療ケースのディシジョンテーブルを構成するには、すべて > **HCLS** サービス管理 > 管理 > ドキュメントの決定. **[HC ケースのドキュメントフローをトリガー (Trigger document flow for HC case)]** ビジネスルールは、すべての医療ケースの挿入時と更新時に実行され、ケース参照が入力として構成されているすべてのドキュメント決定を評価します。意思決定条件が満たされると、ビジネスルールは関連付けられたドキュメントテンプレートのドキュメントワークフローを開始します。

詳細については、「[Decision Tables](#)」を参照してください。

に対する制限付き発信者アクセス特権の承認 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理アプリケーションからドキュメントテンプレートにアクセスするための制限付き発信者アクセス (RCA) 特権を承認します。

RCA 特権は、アプリケーション、イベント、またはアプリケーションリソースへのクロススコープアクセスを定義します。アプリケーションリソースには、アクセス制御ルール、ビジネスルール、UIアクション、およびスクリプトインクルードが含まれます。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 アプリケーションからドキュメントテンプレートにアクセスするために必要な実際の RCA と要求された RCA は、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションに含まれています。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 アプリケーションをインストールすると、ドキュメントテンプレートアプリケーションの実際の RCA のステータスが「要求済み」に設定されます。詳細については、「[要求された制限付きの申請者アクセス \(RCA\)](#)」を参照してください。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 アプリケーションでドキュメントテンプレートを使用できるようにするには、アドミニストレーターとして、ドキュメントテンプレートアプリケーションの実際の RCA のステータスを [許可] に設定する必要があります。詳細については、「[ドキュメントテンプレートに対する限定呼び出し元アクセス特権の許可](#) [ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア](#)」を参照してください。

ドキュメントテンプレートに対する限定呼び出し元アクセス特権の許可 [ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア](#)

ターゲットスコープ内の ドキュメントテンプレート アプリケーションに対する制限付き発信者アクセス (RCA) 特権が、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 アプリケーションからドキュメントテンプレートにアクセスできるようにします。

始める前に

アプリケーションピッカーでアプリケーションスコープが ドキュメントテンプレート に設定されていることを確認します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 [すべて > システムアプリケーション > アプリケーション制限付きの申請者アクセス](#).
2. [制限付き発信者アクセス特権 (Restricted Caller Access Privileges)] リストの [ソーススコープ] 列で、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアを検索します。
3. ターゲットスコープが ドキュメントテンプレート 要求された RCA をクリックします。
4. [制限付き発信者アクセス特権] フォームで、[ステータス] フィールドの値を [許可] に設定します。
5. [Update (更新)] をクリックします。
6. 要求された RCA ごとにステップ 3 ~ 5 を繰り返します。

ヘルスケアとライフサイエンスワークフローのためのプログラムおよびプログラムサービスの構成
患者または消費者の登録のために医療機関が提供するプログラムとプログラム内のサービスを構成できます。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーション内のプログラムは、ヘルスケアとライフサイエンス組織が患者または消費者に提供する製品カタログアイテムです。

アプリケーション内のプログラムサービスは [ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理](#) [ヘルスケアとライフサイエンス組織](#)が患者または消費者に提供するプログラム内の製品カタログアイテムです。

プログラムサービスを構成する

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理アプリケーションに関連付けられたプログラム内で使用するプログラムサービスを追加します。

始める前に

必要なロール:sn.hcls_manager または admin

このタスクについて

デフォルトでは、アプリケーションは、プログラムサービスを作成する際の参照として、ヘルスケアとライフサイエンス ワークフロー用のいくつかのサンプルプログラムサービスを提供します。

手順

1. 移動先 **すべて > HCLS サービス管理 > 管理 > プログラムサービス**。
2. [Program services] リストで、[**New**] をクリックします。
3. フォームのフィールドに入力します。

プログラムサービスフォーム

Field (フィールド)	説明
番号	プログラムサービスの一意の識別子。このフィールドは自動的に自動生成番号に設定されます。
名前	プログラムサービスを識別するための名前。
アクティブ	使用するプログラムサービスを有効にするオプション。
ステータス	プログラムサービスのステータス。このフィールドは自動的に [ドラフト] ステータスに設定されます。
開始日	プログラムサービスの開始がスケジュールされている日付。
終了日	プログラムサービスの終了予定日。 i 注: プログラムサービスの終了日は開始日より後である必要があります。
Description (説明)	プログラムサービスのサマリー。

i 注:

日付を 2021-12-31 などの yyyy-mm-dd 形式で入力するか、日付タイプに対応する日付選択アイコンをクリックします。たとえば、[終了日] フィールドに日付を入力するか、日付選択アイコン (📅) をクリックして日付を選択し、プログラムサービスの終了日を指定します。

4. [送信] をクリックします。

5. オプション: プログラムサービスの仕様特性を設定します。
6. オプション: プログラムサービスをプログラムに関連付けます。
7. プログラムサービスを公開します。

プログラムサービスの仕様特性の構成

ヘルスケアとライフサイエンスプログラムでプログラムサービスオフリングを定義できるように、仕様特性を作成します。

始める前に

必要なロール:sn.hcls_manager または admin

手順

1. 移動先 **すべて > HCLS サービス管理 > 管理 > プログラムサービス**.
2. [プログラムサービス] リストで、[番号] 列からプログラムサービスへのリンクをクリックします。
3. [仕様特性] 関連リストで、[新規] をクリックします。
4. [特性] フィールドで、ルックアップアイコン  をクリックし、[特性] リストの [名前] 列から特性を選択します。
デフォルトでは、アプリケーションは特性の作成時に参照を使用する ための利益調査 特性を提供します。新しい特性を登録するには、[特性] リストで [新規] をクリックし、特性の詳細を入力します。
5. オプション: [特性オプション] フィールドで、ルックアップアイコン  をクリックし、[特性オプション] リストの [オプション] 列から特性オプションを選択します。
新しい特性オプションを作成するには、[特性オプション] リストで [新規] をクリックし、特性オプションの詳細を入力します。
6. オプション: [**Mandatory** (必須)] チェックボックスをオンにして、仕様特性をプログラムサービス完了の要件にします。
7. [送信] をクリックします。

注:

使用されていない [アクティビティ] セクションは無視してかまいません。

プログラムにプログラムサービスを関連付ける

プログラムサービスとプログラムの間に関係を作成し、プログラム内でサービスを利用できるようにします。

始める前に

[プログラムを構成する](#).

必要なロール:sn.hcls_manager または admin

このタスクについて

また、プログラムモジュールを使用して、プログラムサービスをプログラムに関連付けることもできます。詳細については、「[プログラムをプログラムサービスに関連付ける](#)」を参照してください。

手順

1. 移動先 **すべて > HCLS サービス管理 > 管理 > プログラムサービス**.
2. [プログラムサービス] リストで、[番号] 列からプログラムサービスへのリンクをクリックします。

3. [プログラム関係] 関連リストで、[新規] をクリックします。
4. 「プログラム」フィールドで、「🔍」をクリックし、「仕様」リストの「名前」列からプログラムを選択します。
5. [プログラムサービス] フィールドで、ルックアップアイコン 🔍 をクリックし、[仕様] リストの「名前」列からプログラムサービスを選択します。
6. [**Relationship Type** (関係タイプ)] フィールドで、[**Offers** (オファー)] を選択します。
7. 関係をアクティブ化するには、[**Active** (アクティブ)] チェックボックスをオンにします。
8. [送信] をクリックします。

プログラムサービスの公開

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理アプリケーション内で使用するプログラムサービスを公開します。

始める前に

必要なロール:sn.hcls_manager または admin

手順

1. 移動先 すべて > **HCLS** サービス管理 > 管理 > プログラムサービス。
2. [プログラムサービス] リストで、[番号] 列からプログラムサービスへのリンクをクリックします。
3. [プログラムサービス] フォームで [公開] をクリックして、プログラムサービスを ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 アプリケーション内で使用できるようにします。

プログラムを構成する

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理アプリケーション内で使用するプログラムを追加します。

始める前に

- 適格基準チェックリストをプログラムに関連付けるには、チェックリストを作成します。詳細については、「[チェックリストの作成](#)」を参照してください。

i 注:

デフォルトでは、アプリケーションは、ヘルスケアとライフサイエンス プログラムのチェックリストを作成するときに参照として使用できるいくつかのチェックリストテンプレートを提供します。

- 医薬品をプログラムに関連付けるには、薬剤製品モデル [sn_hcls_medication_product] テーブルに製品を入力する必要があります。詳細については、「」を参照してください。

必要なロール:sn.hcls_manager または admin

このタスクについて

デフォルトでは、アプリケーションは、プログラムを作成する際の参照として使用できる ヘルスケアとライフサイエンス ワークフロー用のいくつかのサンプルプログラムを提供します。

手順

1. 移動先 すべて > **HCLS** サービス管理 > 管理 > **Program** (プログラム)。
2. 「プログラム」リストで、「 新規」をクリックします。

3. [名前] フィールドに、プログラムを識別する名前を入力します。
4. オプション: [適格基準] フィールドで、ルックアップアイコン  をクリックし、[チェックリストテンプレート] リストの [名前] 列からチェックリストを選択します。
5. プログラムを使用できるようにするには、**[Active (アクティブ)]** チェックボックスをオンにします。
6. [開始日] フィールドに yyyy-mm-dd 形式 (2021-12-31 など) で日付を入力するか、日付選択アイコン (日付 ) をクリックして日付を選択し、開始日を指定します。
7. オプション: [終了日] フィールドに 2021-12-31 などの yyyy-mm-dd 形式で日付を入力するか、日付選択アイコン (日付 ) をクリックして日付を選択します。

i 注:

プログラムの終了日は開始日より後である必要があります。

8. オプション: 医薬品をプログラムに関連付けます。
 - a. **[Medication product (薬剤製品)]** フィールドの横にある薬剤製品のロック解除アイコン () をクリックします。
 - b. [薬剤製品] フィールドのルックアップアイコン 
 - c. [薬剤製品モデル] リストで、薬剤製品へのリンクをクリックします。
 - d. 複数の医薬品を追加するには、ステップ 8.b から 8.c を繰り返します。

i 注:

プログラムに医薬品を追加する場合は、医薬品の投与量の仕様も構成する必要があります。詳細については、「[医薬品の投与量仕様の構成](#)」を参照してください。

9. [説明] フィールドに、プログラムの概要を入力します。
10. [送信] をクリックします。
11. オプション: [プログラムの仕様特性を設定します。](#)
12. オプション: [プログラムをプログラムサービスに関連付けます。](#)
13. [プログラムを公開します。](#)

プログラムの仕様特性を構成する

ヘルスケアとライフサイエンスワークフローでプログラムオフリングを定義できるように、仕様特性を作成します。

始める前に

必要なロール:sn.hcls_manager または admin

手順

1. 移動先 [すべて > HCLS サービス管理 > 管理 > Program \(プログラム\)](#).
2. [プログラム] リストで、[番号] 列からプログラムへのリンクをクリックします。
3. [仕様特性] 関連リストで、[新規] をクリックします。
4. [特性] フィールドで、ルックアップアイコン  をクリックし、[特性] リストの [名前] 列から特性を選択します。
デフォルトでは、アプリケーションは特性の作成時に参照を使用する ための利益調査 特性を提供します。新しい特性を登録するには、[特性] リストで [新規] をクリックし、特性の詳細を入力します。

5. オプション: [特性オプション] フィールドで、ルックアップアイコン  をクリックし、[特性オプション] リストの [オプション] 列から特性オプションを選択します。
新しい特性オプションを作成するには、[特性オプション] リストで [新規] をクリックし、特性オプションの詳細を入力します。
6. オプション: [**Mandatory** (必須)] チェックボックスをオンにして、仕様特性をプログラム完了の要件にします。
7. [送信] をクリックします。

i 注:

使用されていない [アクティビティ] セクションは無視してかまいません。

プログラムをプログラムサービスに関連付ける

プログラムとプログラムサービスの間に関係を作成して、プログラム内でプログラムサービスを利用できるようにします。

始める前に

[プログラムサービスを構成する](#)。

必要なロール:sn.hcls_manager または admin

このタスクについて

プログラムサービスモジュールを使用して、プログラムをプログラムサービスに関連付けることもできます。詳細については、「[プログラムにプログラムサービスに関連付ける](#)」を参照してください。

手順

1. 移動先 すべて > **HCLS** サービス管理 > 管理 > **Program** (プログラム)。
2. [プログラム] リストで、[番号] 列からプログラムへのリンクをクリックします。
3. [プログラム関係] 関連リストで、[新規] をクリックします。
4. 「プログラム」フィールドで、 をクリックし、「仕様」リストの「名前」列からプログラムを選択します。
5. [プログラムサービス] フィールドで、ルックアップアイコン  をクリックし、[仕様] リストの [名前] 列からプログラムサービスを選択します。
6. [**Relationship Type** (関係タイプ)] フィールドで、[**Offers** (オファー)] を選択します。
7. 関係をアクティブ化するには、[**Active** (アクティブ)] チェックボックスをオンにします。
8. [送信] をクリックします。

プログラムの公開

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 アプリケーション内で使用するプログラムを公開します。

始める前に

必要なロール:sn.hcls_manager または admin

手順

1. 移動先 すべて > **HCLS** サービス管理 > 管理 > **Program** (プログラム)。
2. [プログラム] リストで、[番号] 列からプログラムへのリンクをクリックします。
3. [プログラム] フォームで [公開] をクリックして、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 アプリケーション内でプログラムを使用できるようにします。

医薬品の投与量仕様の構成

投与量の仕様を構成することで、医療担当者が医薬品の投与量を入力できるようにすることができます。

投与量指定の構成要素については、「[投与量の概念](#)」を参照してください。

投与量指定構成タスク

タスク	説明
投与量仕様の特性を構成する。	ヘルスケアとライフサイエンスワークフローで医薬品の投与量を定義できるように、投与量の特性を構成します。
プログラムに関連付けられた医薬品の投与量仕様を構成する。	プログラムに含まれる医薬品に関連付けられた投与量の仕様を作成します。
投与量特性と投与量詳細フィールドの間のマッピングを設定します。	スクリプト化された拡張ポイントを使用して、[Medication Prescription (薬の処方箋)] フォームの [Dosage details (投与量の詳細)] セクションのフィールドにマッピングする投与量特性を決定します。

投与量の概念

プログラムに関連付けられた医薬品の投与量仕様を構成することで、医療担当者の効率を高め、手作業によるエラーを減らすことができます。

投与量は、次の主要コンポーネントで構成されます。

- [投与量の指定](#)
- [投与特性](#)
- [投与特性グループ](#)

投与量コンポーネントが互いにどのようにリンクされているかについては、[投与特性マッピング](#)を参照してください。

投与量の指定

投与量の仕様は、プログラムに関連付けられた医薬品の診断の詳細と投与特性で構成されます。詳細については、「[投与量指定表](#)」を参照してください。

i 注:

医薬品の投与量仕様を追加すると、同等の投与量定義エントリがアプリケーションに追加されます。投与量定義は、要求定義パラメーターとして使用する投与量仕様をモデル化します。詳細については、「[投与量定義テーブル](#)」を参照してください。

投与特性

投与量特性は、投与量仕様の属性を定義します。

投与特性には次の特徴があります。

- は、投薬処方箋フォームの [投与量の詳細] セクションのフィールドにマッピングされた 投与量特性 特性グループと特性グループに含まれています。
- 特性値を制限する特性オプションを含めることができます。たとえば、投与量を制限する場合などです。また、投与量特性に特性オプションが指定されていない場合、医療担当者は後で [薬剤処方箋] フォームの [投与量の詳細] セクションの対応するフィールド値を入力できます。
- 特性に対して複数のエントリが作成された場合、特性グループに対して一意になります。たとえば、投与量仕様に月次供給量として数量特性が含まれている場合、週次供給量に別の特性を追加することはできません。
- 同様の投与特性は、特性グループ[sn_prd_pm_configuration]テーブルに保存されます。

i 注:

投与量仕様に追加された投与量特性ごとに、投与量変数が自動的に作成されます。投与量変数は、[薬剤処方箋] フォームの [投与量特性] セクションに動的フィールドとして表示されます。詳細については、「[投与量変数テーブル](#)」を参照してください。

投与量の特性グループ

投与量特性グループは、投与量指定の類似の特性で構成されます。各投与量特性は、[薬剤処方箋] フォームの [投与量の詳細] セクションのフィールドにマップされます。投与量特性を投与量仕様とともに表示するには、その特性を以下の特性グループに含める必要があります。

- 薬剤処方箋フォームの [投与量の詳細] セクションのフィールドにマッピングされた特性グループ。
- デフォルトで利用可能な 投与特性 特性グループ。

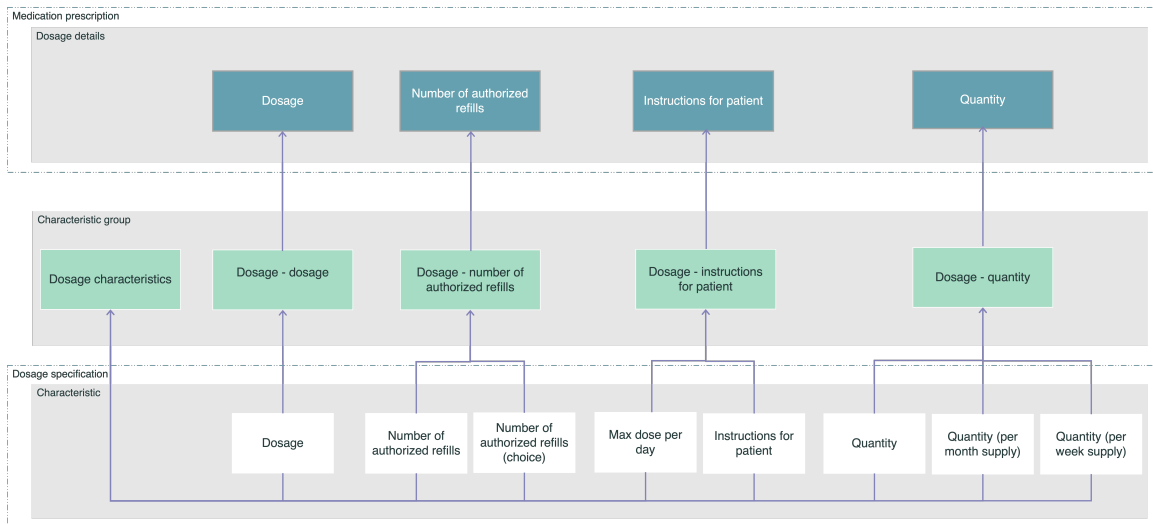
投与特性マッピング

[薬剤処方箋] フォームの [投与量の詳細] セクションのフィールドに投与量特性グループをマッピングします。DosageCharacteristicsMapper 拡張ポイントを使用して、特性グループと [薬の処方箋] フォームの [投与量の詳細] セクションのフィールドとの間のマッピングを構成できます。詳細については、「[投与量特性と投与量詳細フィールドの間のマッピングを設定します](#)」を参照してください。

デフォルトでは、アプリケーションは、投与量仕様を作成する際の参照として使用できる、ヘルスケアとライフサイエンス ワークフローのいくつかのサンプル特性と特性グループを提供します。

次の図は、投与量仕様の特性と特性グループ間のデフォルトマッピング、および投与量仕様の特性グループと投薬処方箋の投与量詳細フィールド間のマッピングを示しています。

特性、特性グループ、および投与量詳細のデフォルトマッピング



プログラムに関連付けられた医薬品の投与量仕様を構成する

プログラムに含まれる医薬品に関連付けられた投与量の仕様を作成します。

始める前に

- [プログラムを構成する](#)。

i 注:

プログラムを構成するときは、医薬品をプログラムに関連付けます。

必要なロール:sn_hcls.admin

このタスクについて

デフォルトでは、アプリケーションは、投与量特性を作成する際の参照として使用できる、ヘルスケアとライフサイエンス ワークフローのいくつかのサンプル投与量特性を提供します。すべて同じ投与特性が投与特性グループに関連付けられます。

手順

1. 移動先 すべて > **HCLS** サービス管理 > 管理 > 投与量の指定。
または、[プログラムを設定する](#)ときに、[投与量の指定] 関連リストを選択します。
2. [投与量の仕様] リストで、既存の投与量の仕様を変更するか、[新規] をクリックして別の仕様を作成します。
3. フォームのフィールドに入力します。

投与量指定フォーム

Field (フィールド)	説明
名前	投与量の仕様を識別する名前。
Program (プログラム)	前記医薬品に関連するプログラム、

Field (フィールド)	説明
医薬品	患者に処方されている医薬品。
一次診断	要求された医療サービスの理由として医師によって提出された患者の主な状態。
二次診断	医師から提出された患者に存在する可能性がある共存状態。
三次診断	施術者が患者に勧める専門性の高い医療。
投与量の定義	このフィールドは、テンプレートとしての投与量の仕様に基づいて投与量定義値に自動的に設定されます。
ステータス	投与量指定のステータス。 投与量仕様を公開していない場合、このフィールドは自動的に [ドラフト] に設定されます。投与量の仕様を既に公開している場合、このフィールドは自動的に [公開済] に設定されます。
アクティブ	投与量の指定を有効にするためのオプション。
Description (説明)	投与量の仕様に関する追加情報。

4. 投与量指定の設定を保存します。

- [送信] をクリックして、新しい仕様を保存します。
- [更新] をクリックして、既存の仕様に対する変更を保存します。

5. 投与量仕様の特性を設定します。

6. 関連プログラムに追加された医薬品で使用するための投与量仕様を公開します。

- [投与量の仕様] リストで、投与量の仕様を選択します。
- [投与量の仕様] フォームで、[公開] をクリックします。

投与量仕様の特性を構成する

ヘルスケアとライフサイエンスワークフローで医薬品の投与量を定義できるように、投与量の特性を構成します。

始める前に

仕様特性を追加するには、投与量の仕様が [ドラフト] ステータスであることを確認します。

必要なロール:sn.hcls_admin または admin

手順

1. 移動先 すべて > **HCLS** サービス管理 > 管理 > 投与量の指定.
2. [投与量の仕様] リストで、[名前] 列から投与量仕様へのリンクをクリックします。
3. [仕様特性] 関連リストで、[新規] をクリックします。
4. [特性] フィールドで、ルックアップアイコン  をクリックし、[特性] リストの [名前] 列から特性を選択します。
デフォルトでは、アプリケーションは参照を使用するための次の投与特性を提供します。
 - 投与量
 - 患者への指示
 - 1日あたりの最大線量
 - 承認された補充の数
 - 承認された補充の数 (選択肢)
 - 数量
 - 数量 (月間供給あたり)
 - 数量 (週あたりの供給)
 新しい特性を登録するには、[特性] リストで [新規] をクリックし、特性の詳細を入力します。
5. オプション: [特性オプション] フィールドでルックアップアイコン 、[特性オプション] リストの [オプション] 列から特性オプションを選択して、[選択肢] 入力タイプの特性の特性オプションを追加します。
新しい特性オプションを作成するには、[特性オプション] リストで [新規] をクリックし、特性オプションの詳細を入力します。
6. [送信] をクリックします。



注:

使用されていない [アクティビティ] セクションは無視してかまいません。

7. 特性を投与量仕様に関連付けるには、投与量特性グループに含まれる特性グループに特性を追加します。

投与量特性と投与量詳細フィールドの間のマッピングを設定します

スクリプト化された拡張ポイントを使用して、[Medication Prescription (薬の処方箋)] フォームの [Dosage details (投与量の詳細)] セクションのフィールドにマッピングする投与量特性を決定します。

始める前に

アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープをヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアに設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

必要なロール: admin

このタスクについて

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションによってsn_hcls がインストールされます。DosageCharacteristicsMapper スクリプトインクルードと DosageCharacteristicsMapper 拡張ポイント。

sn_hclsの DosageCharacteristicsMapper 拡張ポイント。DosageCharacteristicsMapper スクリプトインクルードは、投与量関連の特性グループの特性と薬処方箋の投与量詳細フィールド間のマッピ

ング用に事前設定されています。DosageCharacteristicsMapper 拡張ポイントの getMappingObject メソッドのデフォルト実装では、次の表に示すように、投薬処方箋フォームの投与量関連の特性グループと投与量の詳細フィールドがマップされます。

投与量関連の特性グループと投与量詳細フィールドのデフォルトマッピング

投与量特性グループ	[Dosage details (投与量の詳細)] フィールド
投与量 - 投与量	投与量
投与量:許可された補充の数	承認された補充の数
投与量 - 患者への指示	患者への指示
投与量:数量	数量

拡張ポイントを使用すると、実際にベースコードを変更することなくカスタマイズを統合することが容易になります。カスタマイズされたスクリプトを使用して、標準的な基本機能を拡張することができます。詳細については、「[拡張ポイントを使用してアプリケーション機能を拡張する](#)」を参照してください。

実装は、スクリプト化された拡張ポイントに対してベースシステムで利用できます。データを変更し、フィールドを追加することができます。

手順

1. 移動先 **すべて > システムの拡張点 > スクリプト化済みの拡張点**.
2. **[API Name (API 参照名)]** 列で、sn_hcls を検索してクリックします。DosageCharacteristicsMapper です。
3. [拡張ポイント] フォームで、DosageCharacteristicsMapper 拡張ポイントを使用するスクリプトインクルードを選択します。
 - 既存のスクリプトを変更するには、[実装] 関連リストに移動し、[**DosageCharacteristicsMapper**] をクリックします。
 - カスタムスクリプトインクルードを作成および登録します。
4. DosageCharacteristicsMapper 拡張ポイントを実装するスクリプトインクルードに getMappingObject メソッドを追加して、マッピングロジックを組み込みます。拡張ポイントに対して複数の実装を作成し、各実装に順序番号を指定できます。順序番号が最も小さい実装が最初に実行されます。
5. [拡張ポイント] フォームで、[更新] をクリックします。

患者の To-Do 項目を指定する

医療機関の患者が医療活動の一環として完了する必要がある To Do 項目を追加します。

始める前に

アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープを Healthcare and Life Sciences に設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. ナビゲーションフィルターに「sys_properties.list」と入力して、`sn_hcls.to.do.tasks.list` プロパティを開きます。
2. **[Value (値)]** フィールドに、患者ポータル の To-Do 項目として表示されるタスクテーブル名を入力します。
複数のエントリでは、タスクテーブル名をカンマで区切ります。
3. **[Update (更新)]** をクリックします。

関連情報

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアのプロパティ

医療関連タスクを完了するための **To Do** メニューアイテムを追加するようにサービスポータルを構成する

HCLS To-Do (hcls-todo-list) ウィジェットを使用してサービスポータルに To-Do 項目を表示する To-Do メニュー項目を有効にします。

始める前に

アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープをグローバルに設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

HCLS To-Do (hcls-todo-list) サービスポータルウィジェットは、患者の To-Do 項目を表示するように事前構成されています。デフォルトでは、ウィジェットはヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションに付属するhcls_todosページに含まれています。この手順では、患者ポータルにメニュー項目を追加してhcls_todosページにアクセスします。

手順

1. 移動先 **すべて > サービスポータル > メニュー**。
2. 患者ポータルのヘッダーメニューを選択します。
3. **[メニューアイテム]** 関連リストで、**[新規]** をクリックします。
4. フォームのフィールドに入力します。

[メニュー項目] フォーム

フィールド	説明
ラベル	メニューのアイテムに表示される名前です。
親メニュー	このフィールドは自動的に、項目を追加するメニューの名前に設定されます。必要に応じて値を他のメニューに変更することができます。
タイプ	アイテムのリンク先のページのタイプです。たとえば、ポータルの別のページや外部 URL にリンクすることができます。フォームフィールドは、このリストから選択したオプションによって異なります。

フィールド	説明
順序	他のメニュー項目に関連してアイテムがメニューに表示される場所を決定する値です。
ページ	アイテムがリンクするポータルページの名前です。 アプリケーションに付属するhcls_todosページを使用するには、値を hcls_todos に設定します。
条件	メニュー項目をヘッダーに表示するために必要な条件。
グリフ	メニューアイテムの横に表示されるアイコン

5. [保存] をクリックします。

患者の同意管理プロセスの決定

患者の同意に関するプライバシーポリシーを患者に送信して確認と署名を求める必要があるかどうかを決定できます。

sn_hcls.admin ロールを持つユーザーは、医療機関の患者から同意を得るためのプライバシーポリシーを構成できます。詳細については、「[患者の同意を管理するためのプライバシーポリシーを構成する](#)」を参照してください。

同意管理プロセスは、次のいずれかのタイプとして決定できます。

- [標準](#)
- [ドキュメント](#)

標準ポリシータイプの構成

標準的なポリシーでは、患者による同意書の確認や署名は必要ありません。

標準ポリシータイプでは、患者はサービスが要求されるたびに同じ同意書に何度も署名する必要があります。

ドキュメントポリシータイプの設定

ドキュメントポリシーでは、患者による同意書の確認または署名、あるいはその両方が要求されています。

ドキュメントテンプレートポリシータイプを使用すると、患者が同意書に署名するための To-Do 項目が作成されます。

患者が署名する必要があるドキュメントを設定し、その意思決定ルールを作成し、ポリシーでドキュメントを参照する必要があります。詳細については、「[ドキュメントテンプレートの構成](#) [ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア](#)」を参照してください。

注:

ドキュメントテンプレートに関連付けることができるアクティブなポリシーは 1 つだけです。

プライバシーポリシーを設定するときに、患者が同意書に署名した後の同意の有効期間を日数で指定することもできます。有効なポリシーに対する同意は、同意が与えられた日から始まるポリシーで指定された有効期間の間、複数の医療要求に対して有効です。したがって、患者は、有効な同意ポリシーの有効期間中に送信されたすべての医療要求に対して、一度だけ同意する必要があります。デフォルトでは、*Set inactive status for expired policy consents* スケジュール済みジョブは、ポリシーの有効期間が切れたときにポリシーの同意を非アクティブに設定するように構成されています。

患者が同意すると、同意ドキュメントが添付としてポリシー同意に追加されます。同意を与えた最初の医療要求に関連付けられたケースは、ポリシー同意レコードに関連付けられます。

次の条件がすべて満たされている場合には、既存のポリシー同意は、同じ患者からの別の要求を扱うための新しいケースに関連付けられます。

- 同意プライバシーポリシーが引き続き有効である。
- ケースが、承認された同意の有効期間内に作成された。
- 新しいケースに関連付けられたドキュメントテンプレートのドキュメント意思決定ルールが満たされている。

それ以外の場合は、患者が同意するための別の To Do 項目が作成されます。

医療ケースに取り組むとき、ヘルスケアエージェントは受け入れられた同意をレビューして検証できます。同意が得られなかった場合、医療エージェントは患者が同意するまで待たなければなりません。

患者の同意を管理するためのプライバシーポリシーを構成する

医療要求に対する患者と利用会員の同意を効果的に管理するためのプライバシーポリシーを構成します。

始める前に

必要なロール:sn_hcls.admin または admin

手順

1. 移動先 **すべて > HCLS サービス管理 > 管理 > プライバシーポリシー**。
2. 「ポリシー」リストで、「新規」をクリックします。
3. フォームのフィールドに入力します。

ポリシーフォーム

フィールド	説明
番号	ポリシーの英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しいポリシーを追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は POL00001000 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、ポリシー [sn_hcls_policy] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。

フィールド	説明
Policy category (ポリシーカテゴリ)	このフィールドは [Registration (登録)] に設定する必要があります。
ポリシータイプ	ポリシーのタイプ。 ポリシーは次のいずれかのタイプになります。 - 標準: 患者による同意書への署名を必要としないポリシー。 - ドキュメントテンプレート: 患者による同意書への署名が必要なポリシー。 ドキュメントテンプレートポリシータイプを使用すると、患者が同意書に署名するための To-Do 項目が作成されます。
Validity duration (in days) (有効期間 (日数))	患者がポリシーに署名してからポリシーが有効な日数。
アクティブ	プライバシーポリシーを有効にするオプション。
スコープ	ポリシーに含まれる同意のタイプ。 プライバシーに関する同意を表す場合は、[Privacy consent (プライバシーに同意)] を選択します。それ以外の場合、このフィールドは空のままにする必要があります。
ドキュメントテンプレート	ポリシーに関連する標準的な手紙やドキュメントを生成するためのドキュメントテンプレート。 このフィールドは、[ポリシータイプ] フィールドが [ドキュメントテンプレート] に設定されている場合にのみ使用されます。 i 注: ドキュメントテンプレートに関連付けることができるアクティブなポリシーは 1 つだけです。 詳細については、「のドキュメントテンプレートの構成 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア」を参照してください。
外部ポリシーリンク	同意範囲に含まれるポリシーへの外部参照。
保険契約名 (Policy name)	ポリシーを識別する名前。

フィールド	説明
ポリシーコンテンツ	患者ポータルユーザーが登録時に読んで同意する必要があるポリシーの内容。

4. [送信] をクリックします。

患者ポータルの構成

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーション内で利用可能な患者ポータルを設定して、患者がポータルから自分の医療情報にアクセスできるようにします。

患者ポータルの構成タスク

タスク	説明
患者ポータルのプライバシーポリシー設定を構成する.	プライバシーポリシー設定を構成して、ユーザーが 患者ポータルへの登録時にプライバシーに関する同意を提供できるようにします。
患者ポータルの自己登録機能を構成する.	[Enables self registration on healthcare patient portal] (医療患者ポータルでの自己登録を有効にする)) プロパティ (<code>sn_hcls.enable_self_registration</code>) の値を設定して、患者ポータルの自己登録機能を有効または無効にします。
で記事のナレッジベースを構成するヘルスケアとライフサイエンスサービス管理.	患者ポータルで利用可能なナレッジ記事を含むヘルスケアとライフサイエンスナレッジベースを構成します。
プロパティ 患者ポータル ウィジェット.	ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーション内に含まれるウィジェットを使用して、患者ポータル上の患者の医療データと情報をまとめます。
での自己登録のプロセスの設定患者ポータル.	サービスポータルページを使用して、患者ポータルでの患者の自己登録のプロセスを管理します。
での個人情報の送信プロセスの設定患者ポータル.	レコードプロデューサーを使用して、患者ポータルで患者の個人情報を送信するプロセスを管理します。
Configure (構成)ヘルスケアとライフサイエンス 仮想エージェント 会話.	患者が 仮想エージェント 会話を使用して医療要求のステータスを表示できるようにします。

患者ポータルのプライバシーポリシー設定を構成する

プライバシーポリシー設定を構成して、ユーザーが 患者ポータルへの登録時にプライバシーに関する同意を提供できるようにします。

始める前に

必要なロール:sn_hcls.admin または admin

手順

1. 移動先 **すべて > HCLS サービス管理 > 管理 > プライバシーポリシー**.
2. [ポリシー] リストで、既存のプライバシーポリシーを変更するか、[新規] をクリックして別のポリシーを作成します。
3. フォームのフィールドに入力します。

ポリシーフォーム

フィールド	説明
番号	ポリシーの英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しいポリシーを追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は POL00001000 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、ポリシー [sn_hcls_policy] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
Policy category (ポリシーカテゴリ)	このフィールドは [Registration (登録)] に設定する必要があります。
ポリシータイプ	ポリシーのタイプ。 ポリシーは次のいずれかのタイプになります。 ○ 標準: 患者による同意書への署名を必要としないポリシー。 ○ ドキュメントテンプレート: 患者による同意書への署名が必要なポリシー。 ドキュメントテンプレートポリシータイプを使用すると、患者が同意書に署名するための To-Do 項目が作成されます。
Validity duration (in days) (有効期間 (日数))	患者がポリシーに署名してからポリシーが有効な日数。
アクティブ	プライバシーポリシーを有効にするオプション。
スコープ	ポリシーに含まれる同意のタイプ。 プライバシーに関する同意を表す場合は、[Privacy consent (プライバシーに同意)] を選択します。それ以外の場合、このフィールドは空のままにする必要があります。

フィールド	説明
ドキュメントテンプレート	ポリシーに関連する標準的な手紙やドキュメントを生成するためのドキュメントテンプレート。 このフィールドは、[ポリシータイプ] フィールドが [ドキュメントテンプレート] に設定されている場合にのみ使用されます。 i 注: ドキュメントテンプレートに関連付けることができるアクティブなポリシーは 1 つだけです。 詳細については、「のドキュメントテンプレートの構成 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア」を参照してください。
外部ポリシーリンク	同意範囲に含まれるポリシーへの外部参照。
保険契約名 (Policy name)	ポリシーを識別する名前。
ポリシーコンテンツ	患者ポータルユーザーが登録時に読んで同意する必要があるポリシーの内容。

4. プライバシーポリシー設定を保存します。

- [送信] をクリックして、新しいプライバシーポリシーを保存します。
- [更新] をクリックして、既存のプライバシーポリシーに対する変更を保存します。

患者ポータルの自己登録機能を構成する

[Enables self registration on healthcare patient portal] (医療患者ポータルでの自己登録を有効にする) プロパティ (*sn_hcls.enable_self_registration*) の値を設定して、患者ポータルの自己登録機能を有効または無効にします。

始める前に

アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープを Healthcare and Life Sciences に設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

- ナビゲーションフィルターに「sys_properties.list」と入力して、*sn_hcls.enable_self_registration* プロパティを開きます。
- 最初の **[Value (値)]** フィールドに、必要な値を入力します。
 - 患者ポータルで自己登録機能を有効にするには、true を入力します。
 - 患者ポータルの自己登録機能を無効にするには、false を入力します。
- [Update (更新)]** をクリックします。

での記事のナレッジベースの構成ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理

患者ポータルで利用可能なナレッジ記事を含むヘルスケアとライフサイエンスナレッジベースを構成できます。

sn_hcls.admin ロールを持つユーザーは、ヘルスケアとライフサイエンス ナレッジベースを構成して、ナレッジベースを読み込んだり寄稿したりできるユーザー、ロール、およびグループを決定できます。デフォルトでは、ナレッジロールを持つユーザーはナレッジベースに寄稿でき、すべてのユーザーがヘルスケアとライフサイエンス ナレッジベースのナレッジ記事を読むことができます。詳細については、「[ナレッジアドミンおよびマネージャー向けのナレッジベースセットアップガイド](#)」を参照してください。

ヘルスケアとライフサイエンスナレッジベースにアクセスするには、次の場所に移動します。すべて > **HCLS** サービス管理 > 管理 > ナレッジベース. デフォルトでは、[Frequently asked and questions (よくある質問)] ナレッジカテゴリに関連付けられた記事は患者ポータルの **[Frequently asked questions (よくある質問)]** セクションに表示され、カテゴリに関連付けられていない記事は患者ポータルの **[Latest news & articles (最新ニュースと記事)]** セクションに表示されます。

患者ポータルウィジェットを構成する

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションに含まれる患者ポータルでは、ウィジェットを使用して患者の医療データと情報をまとめます。

患者ポータルのウィジェットはサービスポータルウィジェットですが、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアアプリケーションスコープ内で使用できます。sn_hcls.admin または admin ロールを持つユーザーは、コンテキストメニューからウィジェットのさまざまなオプションを構成できます。患者ポータルウィジェットで利用可能な構成オプションを表示するには、患者ポータルページを開き、コントロールキーを選択して、ウィジェットを右クリックします。詳しくは、「[Configure widget instances](#)」を参照してください。

患者ポータルには、次のウィジェットが含まれています。

患者ポータル ウィジェット

ウィジェット	Description (説明)
予約リマインダーカード ウィジェット	ログインしているユーザーの次回の予約リマインダーを表示します。
COVID-19 ステータスウィジェット	ログインユーザーが接種または自己申告した COVID-19 ワクチンのワクチン接種ステータスと、COVID テスト結果を表示します。
FAQ ウィジェット	患者の FAQ 記事のリストを表示します。
世帯 ウィジェット	ログインしているユーザーが正式な代表者である世帯メンバーのリストを表示します。
ニュースと記事 ウィジェット	患者がアクセスできる記事のリストを表示します。
未解決の要求 ウィジェット	患者に対して作成された医療関連のケースを含む、未解決の要求のリストを表示します。
保留中の To Do ウィジェット	患者にアサインされた To-Do アイテムのリストを表示します。
ワクチン接種 ウィジェット	ログインしているユーザーに推奨されているワクチンのリストを表示します。

利用可能な 患者ポータル ウィジェットの詳細については、「[患者ポータル ウィジェットライブラリ](#)」を参照してください。

患者ポータルでの自己登録のプロセスを設定する

サービスポータルページを使用して、患者ポータルでの患者の自己登録のプロセスを管理できます。

admin ロールを持つユーザーは、サービスポータルページを作成して、患者が患者ポータルでアカウントを作成できるページのフィールドを定義し、そのページを患者ポータルに埋め込むことができます。

デフォルトでは、**patient_registration** サービスポータルページを使用して患者ポータルでアカウントを作成できます。デフォルトのページを使用して、フィールドを追加したり、独自のページを作成したりできます。詳細については、「[サービスポータルページ](#)」を参照してください。

患者ポータルでの個人情報の送信プロセスの設定

レコードプロデューサーを使用して、患者ポータルで患者の個人情報を送信するプロセスを管理できます。

admin ロールを持つユーザーは、レコードプロデューサーを作成して、患者が個人情報を入力できるフォームのフィールドを定義し、そのフォームを患者ポータルに埋め込むことができます。

デフォルトでは、*Enter personal Info* レコードプロデューサーを使用して重要な個人情報を送信できます。デフォルトのレコードプロデューサーを使用して、フィールドを追加したり、独自のレコードプロデューサーを作成したりできます。詳細については、「[レコードプロデューサー](#)」を参照してください。

i 注:

ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションがインストールされると、ワクチンに関する個人情報を送信するための別のレコードプロデューサーを使用できます。詳細については、「[ワクチンに関する個人情報の送信プロセスを設定する](#)」を参照してください。

医療要求のステータスを表示するためのヘルスケアとライフサイエンス 仮想エージェント 会話の構成

事前定義されたヘルスケアとライフサイエンス 仮想エージェント チャットボット会話により、患者は医療要求のステータスを確認できます。

仮想エージェント会話トピックは、特定の目標を達成するために仮想エージェントチャットボットと患者との対話を定義します。会話の流れの中で、ユーザーの入力や仮想エージェントの応答などの情報を交換することで、仮想エージェントは要求を実行したりタスクの完了を支援したりできます。

仮想エージェントヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションと統合すると、要求関連のクエリにすぐに対処できるため、患者のエクスペリエンスが向上します。仮想会話中はいつでも、患者はライブエージェントとの対話を要求できます。詳細については、「[仮想エージェント](#)」を参照してください。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションには、読み取り専用の **Check request status** 仮想エージェント トピックが含まれています。**[Check request status (要求ステータスの確認)]** トピックがアクティブな場合、患者は自分の要求を検索し、既存のアクティブな要求のステータスを確認できます。仮想エージェントトピックを利用可能にするには、admin ロールを持つユーザーとして、事前定義された仮想エージェントトピックを公開する必要があります。詳細については、「[仮想エージェントトピックの公開](#)」を参照してください。

アドミニストレーターは、事前定義された仮想エージェント トピックを複製して、トピックをカスタマイズして公開することもできます。詳細については、「[仮想エージェントトピックの複製](#)」を参照してください。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアメール通知の設定

患者ポータルへのアカウント登録に関して患者に送信されるヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアメール通知を構成します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア には以下のメール通知が含まれています。

メール通知

通知	条件	受信者
患者登録確認リンク	患者ポータルでアカウントが作成され、ユーザーは登録済みのメール ID でアカウントを確認する必要があります。	登録済みのメール ID でアカウントを作成したユーザー。

sn_hcls.admin ロールを持つユーザーは、次の場所に移動して、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションのメール通知を設定できます。すべて > システム通知 > 電子メール > 通知。メール通知の編集の詳細については、「[メール通知を作成する](#)」を参照してください。

カスタム統合のソースシステムとしての外部 Redox 医療システムの構成

ServiceNow インスタンスで医療システムのソース ID と宛先 ID を構成することで、カスタム統合アプリケーションが外部のRedox医療システムとデータを交換できるようにします。

始める前に

必要なロール:sn_hcls.admin または admin

このタスクについて

医療従事者は、外部医療システムのソース ID と宛先 ID を [ソースシステム \[sn_hcls_source_system\]](#) テーブルに保存して、ServiceNow アプリケーションとのカスタム統合を行うことができます。

手順

1. 移動先 [すべて > システム定義 > テーブル](#).
2. [Tables (テーブル)] リストの **[Name (名前)]** 列で、sn_hcls_source_system を検索します。
3. [ラベル] 列から [ソースシステム] を選択します。
4. [フォームを表示] 関連リンクをクリックします。
5. フォームのフィールドに入力します。

ソースシステムフォーム

Field (フィールド)	説明
ソース ID	システムから ServiceNow インスタンスへの受信 API 応答を処理するために使用される外部Redox医療システムの ID。
宛先 ID	ServiceNow インスタンスからシステムへの送信 API 要求を送信するために使用される外部Redox医療システムの ID。
ソース	ServiceNow インスタンス内のソースシステムとして外部Redox医療システムを識別するための名前。

6. [送信] をクリックします。

B2B2C とヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア

カスタマーサービス管理 (CSM) データモデルを構成して、企業/企業/消費者間 (B2B2C) を有効にすることができます。このモデルは、事業顧客の従業員または事業顧客のエンドコンシューマーをサポートするために使用できます。

企業間 (B2B) モデルは、顧客アカウントとそのアカウント内の連絡先をサポートします。企業/消費者間 (B2C) モデルは、個々のコンシューマーをサポートします。これらのモデルは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア ではデフォルトでサポートされています。

B2B2C モデルを使用すると、エンドコンシューマーをサポートする事業顧客とサードパーティチャネルパートナーをサポートできます。このモデルは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア で使用するために手動で有効にする必要があります。

admin ロールを持つユーザーは、顧客データモデルを構成することで、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア で使用する B2B2C を有効にすることができます。詳細については、「[B2B2C の顧客データ モデル](#)」を参照してください。

以下の手順に従って、アカウントの連絡先が CSM ポータルで医療ケースをオープンできるように B2B2C の顧客データモデルを構成します。

1. [の B2B2C 用顧客データモデルプラグインのインストール](#) ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア
2. [で B2B2C のアカウントコンシューマーを追加するためのアカウントコンシューマー関連リストの構成](#) ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア
3. [で B2B2C の連絡先にケースビューアーロールをアサインする](#) ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア
4. [での B2B2C 用のテーブルの作成](#) ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア
5. [での B2B2C 用レコードプロデューサーの作成](#) ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア
6. [Healthcare and Life Sciences Service Management Core CSM B2B2C のポータルにレコードプロデューサーを追加する](#)

の **B2B2C** 用顧客データモデルプラグインのインストール ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア

Customer Data Models for B2B2C プラグインをインストールして、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア で B2B2C の顧客データモデルを有効にします。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 [すべて > システム定義 > プラグイン](#)。
2. フィルター基準と検索バーを使用して、B2B2C 用顧客データモデルプラグインを検索します。
3. [インストール] をクリックします。

で **B2B2C** のアカウントコンシューマーを追加するためのアカウントコンシューマー関連リストの構成 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア

アカウントコンシューマー関連リストを構成して、B2B2C で使用するアカウントコンシューマーを追加します。

始める前に

Customer Data Models for B2B2C プラグインをインストールする必要があります。詳しくは、「[の B2B2C 用顧客データモデルプラグインのインストール ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア](#)」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 [すべて > カスタマーサービス > カスタマー > アカウント](#).
2. アカウントを選択します。
3. アカウントフォーム内を右クリックし、**Configure** (構成) > 関連リスト。
4. [アカウントコンシューマー->アカウント] を [利用可能] パネルから [選択済み] パネルに移動します。

タスクの結果

[コンシューマー] 関連リストがアカウントフォームに追加されます。

次のタスク

連絡先のケースビューアーロールをアサインします。詳細については、「[で B2B2C の連絡先にケースビューアーロールをアサインする ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア](#)」を参照してください。

で **B2B2C** の連絡先にケースビューアーロールをアサインする ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア

医療ケースフィールドへの読み取りアクセス権を得るには、連絡先に sn_hcls.case_viewer ロールが必要です。

始める前に

アカウントコンシューマー関連リストを構成して、アカウントコンシューマーを追加します。詳細については、「[で B2B2C のアカウントコンシューマーを追加するためのアカウントコンシューマー関連リストの構成 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア](#)」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 [ユーザー管理 > ユーザー](#).
2. ユーザーを選択します。
3. [ロール] 関連リストをクリックします。
4. [編集] をクリックします。
5. ロールリストに **sn_hcls.case_viewer** を追加します。

タスクの結果

連絡先に、B2B2C で使用する医療ケースフィールドへの読み取りアクセス権が付与されました。

次のタスク

B2B2C で使用するテーブルを作成します。詳細については、「[での B2B2C 用のテーブルの作成 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア](#)」を参照してください。

での **B2B2C** 用のテーブルの作成 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア

医療ケーステーブルを拡張するテーブルを作成します。

始める前に

連絡先のケースビューアーロールをアサインします。詳細については、「[で B2B2C の連絡先にケースビューアーロールをアサインする ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア](#)」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

新しいケースを作成するには、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア ケーステーブルを拡張する必要があります。

手順

1. 移動先 システム定義 > テーブル.
2. [新規] をクリックします。
3. フォームでラベルを入力します。
4. **[Extends table (拡張テーブル)]** フィールドを医療ケーステーブルに設定します。
5. [コントロール] 関連リストで、**sn_customerservice.customer** ユーザーロールを追加します。

タスクの結果

B2B2C で使用するために医療ケーステーブルを拡張するテーブルが作成されます。

次のタスク

B2B2C で使用するレコードプロデューサーを作成します。詳しくは、「[での B2B2C 用レコードプロデューサーの作成 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア](#)」を参照してください。

での **B2B2C** 用レコードプロデューサーの作成 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア

B2B2C で使用するレコードプロデューサーを作成します。

始める前に

B2B2C で使用するテーブルを作成します。詳細については、「[での B2B2C 用のテーブルの作成 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア](#)」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 すべて > サービスカタログ > カタログ定義 > レコードプロデューサー.
2. [新規] をクリックします。
3. フォームのフィールドに入力します。

i 注:

フィールドの詳細については、「[Create a record producer](#)」を参照してください。

4. [保存] をクリックし、レコードを再度開きます。
5. 関連リンクで、次の操作を行います。

- a. [**Variables**] に移動し、[**New**] をクリックします。

i 注:

変数の詳細については、「[Variables to collect data for record producer fields](#)」を参照してください。

- b. [タイプ仕様] に次の変数を追加します。

変数

変数	タイプ	参照
アカウント	参照	customer_account
連絡先	参照	customer_contact
コンシューマー	参照	csm_consumer
Short Description (簡単な説明)	1 行テキスト	該当なし

- c. 各変数の [質問] 関連リストで、次のように入力します。

- i. **[Question (質問)]** では、エンドユーザーが利用できるオプションを説明する質問を指定します。

たとえば、[Account variable (アカウント変数)] には、「Select the account (アカウントの選択)」と入力します。

- ii. **[Name (名前)]** に、参照する変数を入力します。

たとえば、[Account variable (アカウント変数)] には、名前として「account」と入力します。

- d. [送信] をクリックし、必要に応じてすべての変数について繰り返します。

6. 作成したレコードプロデューサーに戻ります。

- a. **[Available for]** に移動し、**[SNC External]** と **[Users with sn_customerservice.customer]** を追加します。

- b. [利用不可] に移動し、値を削除します。

7. [保存] をクリックします。

タスクの結果

レコードプロデューサーが作成されます。

次のタスク

レコードプロデューサーを CSM ポータルに追加します。詳細については、「[Healthcare and Life Sciences Service Management Core CSM B2B2C のポータルにレコードプロデューサーを追加する](#)」を参照してください。

Healthcare and Life Sciences Service Management Core CSM B2B2C のポータルにレコードプロデューサーを追加する

B2B2C で使用するレコードプロデューサーを CSM ポータルに追加します。

始める前に

B2B2C で使用するレコードプロデューサーを作成します。詳細については、「[での B2B2C 用レコードプロデューサーの作成](#) [ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア](#)」を参照してください。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 **すべて** > **サービスポータル** > **ポータル**.
2. カスタマーサポート (CSM) ポータルを選択します。
3. CSM ヘッダーメニューの横にあるプレビューアイコン (プレビューアイコン) をクリックします 
4. [レコードを開く] をクリックします。
5. [Menu Items (メニュー項目)] セクションで、[Case (ケース)] に移動して ケースをプレビュー > レコードを開く。
6. [メニュー項目] セクションで、[新規] をクリックし、フィールドに入力します。
 - a. [Type (タイプ)] フィールドを [Catalog Item (カタログアイテム)] に設定します。
 - b. [カatalogアイテム] を、以前に作成したレコードプロデューサーに設定します。
 - c. [page (ページ)] に 「csm_get_help」と入力します。
 - d. 必要に応じて残りのフィールドに入力します。
7. [保存] をクリックします。

タスクの結果

レコードプロデューサーが CSM ポータルに追加されます。

の暗号化オプションヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア は、機密情報を保護するための暗号化サポートを提供します。

暗号化により、権限のないユーザーが機密性の高い医療データを閲覧するのを防ぐことができます。

Now Platform の 列レベル暗号化エンタープライズ オプションは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションでサポートされています。

列レベル暗号化エンタープライズ

列レベル暗号化エンタープライズ は、暗号化のサポートと比較して強化された暗号化機能を提供し、キー管理フレームワーク (KMF) を利用します。

アドミニストレーターがヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションをインストールすると、機密フィールドを暗号化するための暗号化モジュールと暗号化設定も KMF とともに自動的にインストールされます。ServiceNow インスタンスでの暗号化操作を管理および監査するために、アドミニストレーターは、オプションで 列レベル暗号化エンタープライズ プラグイン (com.glide.now.platform.encryption) を有効にすることを選択できます。

列レベル暗号化エンタープライズの取得の詳細については、「[Column Level Encryption Enterprise \(列レベル暗号化エンタープライズ\)](#)」のアクティブ化」を参照してください。親暗号化モジュールの選択の詳細については、「[暗号化モジュールの作成](#)」を参照してください。

列レベル暗号化標準と列レベル暗号化エンタープライズの詳細については、「[Column Level Encryption](#)」を参照してください。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア 暗号化フィールド

テーブル	Field (フィールド)
sn_hcls_allergy	recorded_date
sn_hcls_allergy	onset_date
sn_hcls_allergy	onset_age
sn_hcls_claim_header	billed_drg_code
sn_hcls_claim_header	service_provider_id
sn_hcls_claim_header	name
sn_hcls_claim_header	payment_date
sn_hcls_claim_header	adjudicated_date
sn_hcls_claim_header	accepted_date
sn_hcls_claim_header	patient_account_no
sn_hcls_claim_header	submitted_date
sn_hcls_claim_header	medical_record_no
sn_hcls_claim_line	service_start_date
sn_hcls_claim_line	original_tcn
sn_hcls_claim_line	service_end_date
sn_hcls_claim_line	ndc_code
sn_hcls_claim_line	tooth_code
sn_hcls_claim_line	revenue_code
sn_hcls_claim_line	line_title

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア 暗号化フィールド (続く)

テーブル	Field (フィールド)
sn_hcls_condition	recorded_date
sn_hcls_condition	onset_age
sn_hcls_condition	onset_date
sn_hcls_encounter	end_time
sn_hcls_encounter	start_time
sn_hcls_immunization	status_reason
sn_hcls_immunization	admin_date
sn_hcls_insurance_info_task	group_number
sn_hcls_insurance_info_task	rx_pcn
sn_hcls_insurance_info_task	member_number
sn_hcls_insurance_info_task	rx_group
sn_hcls_insurance_info_task	rx_bin
sn_hcls_medication	reason_desc
sn_hcls_medication	status_reason
sn_hcls_medication	effective_date_time
sn_hcls_medication	reason_code
sn_hcls_medication	start_date
sn_hcls_medication	end_date
sn_hcls_medication_prescription	external_id

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア 暗号化フィールド (続く)

テーブル	Field (フィールド)
sn_hcls_medication_prescription	status_reason
sn_hcls_member_plan	group_number
sn_hcls_member_plan	rx_pcn
sn_hcls_member_plan	member_number
sn_hcls_member_plan	rx_group
sn_hcls_member_plan	rx_bin
sn_hcls_observation	observed_date
sn_hcls_patient	work_phone
sn_hcls_patient	name
sn_hcls_patient	birth_date
sn_hcls_patient	職業
sn_hcls_patient	middle_name
sn_hcls_patient	external_id
sn_hcls_patient	primary_email
sn_hcls_patient	secondary_email
sn_hcls_patient	address_line
sn_hcls_patient	family_name
sn_hcls_patient	marital_status
sn_hcls_patient	SSNの

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア 暗号化フィールド (続く)

テーブル	Field (フィールド)
sn_hcls_patient	競走
sn_hcls_patient	エスニシティ
sn_hcls_patient	given_name
sn_hcls_patient	mobile_phone
sn_hcls_patient	home_phone
sn_hcls_patient	deceased_date_time
sn_hcls_patient	guarantor_id
sn_hcls_practitioner	secondary_email
sn_hcls_practitioner	name
sn_hcls_practitioner	external_id
sn_hcls_practitioner	family_name
sn_hcls_practitioner	mobile_phone
sn_hcls_practitioner	work_phone
sn_hcls_practitioner	given_name
sn_hcls_practitioner	birth_date
sn_hcls_practitioner	work_email
sn_hcls_practitioner	primary_email
sn_hcls_practitioner	home_phone
sn_hcls_pre_auth_header	date_fax_received

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア 暗号化フィールド (続く)

テーブル	Field (フィールド)
sn_hcls_pre_auth_header	date_fax_received
sn_hcls_pre_auth_header	primary_preauth_num
sn_hcls_pre_auth_header	secondary_preauth_num
sn_hcls_pre_auth_header	valid_from
sn_hcls_pre_auth_header	理由
sn_hcls_pre_auth_header	メモ
sn_hcls_pre_auth_header	approved_date
sn_hcls_pre_auth_header	valid_to
sn_hcls_procedure	performed_date_time

医療関連の要求に対処するための ワークスペース の設定

医療 ワークスペース を設定して、ヘルスケアエージェントが患者情報を表示し、医療関連のケースを管理できるようにします。

医療要求タスクに対処するための 医療ワークスペース の設定

タスク	Description (説明)
での患者情報の構成 医療ワークスペース.	ヘルスケアエージェントが使用する 医療ワークスペース の患者情報関連リストを構成します。
医療ケースに関する患者情報を表示します。	ヘルスケアエージェントが医療ケース内の関連する患者情報を表示できるようにします。

i 注:

エージェントの 医療ワークスペース の設定に必要なタスクの詳細については、「[構成可能ワークスペースの設定](#)」を参照してください。

医療ワークスペースでの患者情報の構成

ヘルスケアエージェントが使用する 医療ワークスペース で患者情報関連リストを構成できます。

ヘルスケアエージェントが使用する医療ワークスペースはCSM 構成可能ワークスペースです。admin ロールを持つユーザーは、UI ビルダー を使用して患者情報関連リストを設定できます。詳細については、「[CSM 構成可能ワークスペースの詳細](#)」を参照してください。

デフォルトでは、患者情報は患者に関連付けられたインタラクションに表示されます。医療ケースの患者情報を表示するように CSM 構成可能ワークスペース を構成できます。また、特定の医療ケースとユーザーロールの患者情報関連リストを構成することもできます。詳細については、「[医療ワークスペースでの医療ケースタイプに関する患者情報の表示](#)」を参照してください。

医療ワークスペースでの医療ケースタイプに関する患者情報の表示

ヘルスケアエージェントが医療ケースタイプを拡張するケース内の関連患者情報を表示できるようにすることで、エージェントの効率と患者とのやり取りの品質を向上させます。

デフォルトでは、患者情報は患者に関連付けられたインタラクションレコードに表示されます。医療ケースタイプを拡張するケースの患者情報を表示するように CSM 構成可能ワークスペース を構成できます。

医療ケースに患者情報を表示するための構成タスク

タスク	説明
医療ケーステーブルを拡張する。	医療ケース [sn_hcls_case] テーブルを拡張して、医療関連ケース内の患者情報を表示するためのケースタイプを作成します。
医療ケースを作成するインタラクションフォームを設定します。	ケースの作成 UI アクションを追加して、エージェントがインタラクションから医療ケースを作成できるようにします。
拡張医療ケーステーブルの ACL ルールを作成します。	アクセス制御リスト (ACL) ルールを作成して、適切なユーザーとアプリケーションが医療ケースにアクセスできるようにします。

医療ケーステーブルを拡張する

医療ケース [sn_hcls_case] テーブルを拡張して、医療関連ケース内の患者情報を表示するためのケースタイプを作成します。

始める前に

アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープを Healthcare and Life Sciences に設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

必要なロール:sn_hcls.admin

手順

1. 移動先 **すべて** > システム定義 > テーブル。
2. [テーブル] リストで、[新規] をクリックします。
3. 新しいテーブルレコードの詳細を入力します。
詳細については、「[テーブルの作成](#)」を参照してください。
4. [拡張テーブル] フィールドで、ルックアップアイコン  をクリックし、sn_hcls_caseテーブルを検索して選択します。
5. [送信] をクリックします。

医療ケースタイプのインタラクションの設定

[Create Case (ケースを作成)] UI アクションを追加して、エージェントがインタラクションから医療関連のケースを作成できるようにすることができます。

デフォルトでは、インタラクションからケースを作成する UI アクションは使用できません。管理者は、医療関連のケースを作成するための UI アクションを作成し、その UI アクションをインタラクションフォームに追加できます。詳細については、「[UI アクションの作成](#)」を参照してください。

注:

エージェントは、医療ケースを解決するために CSM 構成可能ワークスペース を使用します。CSM 構成可能ワークスペース で UI アクションを使用するには、各 UI アクションに対応するフォームアクションが必要です。詳細については、「[CSM 構成可能ワークスペースでのフォームアクションの設定](#)」を参照してください。

医療ケースにアクセスするための ACL ルールの作成

アクセス制御リスト (ACL) ルールを作成して、ユーザーとアプリケーションが医療ケースにアクセスできるようにすることができます。

sn_hcls.admin ロールのユーザーとして、ACL ルールを作成して、医療ケース [sn_hcls_case] テーブルから拡張されたテーブルへのアクセスを管理します。詳細については、「[ACL ルールの作成](#)」を参照してください。

注:

医療ケース [sn_hcls_case] テーブルとその拡張テーブルは、ヘルスケアとライフサイエンス サービス管理コア スコープ対象のアプリケーション内にあります。医療ケーステーブルの ACL ルールを作成するには、[アプリケーション管理アプリのアクセス制御ルール](#) に従う必要があります。

での医療関連要求の管理 ワークスペース

ヘルスケアエージェントは、医療ワークスペース を使用して、チャットまたは電話で患者からの要求を受け入れ、患者関連情報を表示できます。

医療ワークスペース のタスク管理

タスク	Description (説明)
へのアクセス ワークスペースランディングページ .	ワークスペース のランディングページを使用して、医療ケースをすばやくスキャンしてアクセスします。
医療要求に応答 します。	作業アイテムを受け入れ、インタラクションレコードを使用して医療要求に応答します。
で患者レコードをインタラクションに関連付ける ワークスペース .	インタラクション内で患者情報を検索し、情報をレビューおよび確認し、インタラクションに情報を入力して医療関連の要求を解決します。
での患者情報の表示 ワークスペース .	医療ワークスペースで患者の詳細を表示します。

での医療関連ケースのランディングページの表示 ワークスペース

ヘルスケアエージェントは、ワークスペース のランディングページを使用して、医療関連のケースをすばやくスキャンしてアクセスできます。

ワークスペース の医療関連ケースのランディングページには、新規、アサイン済み、高優先度の医療ケース、およびグループにアサインされた医療ケースの概要が表示されます。

自勵審計

ランディングページへのアクセスと使用

医療関連ケースの ワークスペース にアクセスするには、次の場所に移動します すべて > **HCLS**
サービス管理 > 医療ワークスペース。

ワークスペースランディングページには、医療ケース情報を表示するコンポーネントに加えて、コンポーネントデータをさらに細分化するための可視化も含まれています。それぞれの可視化は、データソースに接続されています。たとえば、[By priority (優先度別)] コンポーネントには、P1 とエスカレートされたケースの可視化が含まれます。

ワークスペース のランディングページから、エージェントは次のことができます。

- 各コンポーネントで提示されるケース情報を表示する。
- 各コンポーネントをドリルダウンして、単一のスコアの背後にあるケースリストを確認する。
- ケースリストから個々のレコードに移動する。

データの表示

デフォルトでは、ワークスペース は次のセクションにデータを表示します。

- [Important items \(重要な項目\)](#)
- [ケース](#)
- [自分のアクティブなケース](#)

i 注:
アドミニストレーターは、ワークスペース のランディングページをカスタマイズし、そこに表示されるデータを変更できます。

Important items (重要な項目)

[重要なアイテム] セクションには、優先度の高いケース、3 日以上更新されていないケース、ケースに関連付けられたタスク、エージェントが監視して処理する未アサインのケースなどのメトリクスが表示されます。

ケース

[ケース] セクションには、自分にアサインされたケースタイプとケース優先度のドーナツグラフが表示されます。デフォルトでは、自分が属するアサイン先グループがケースに関連付けられている場合にのみ、グラフのデータが表示されます。このセクションを監視して、優先度の高い医療ケースが迅速に解決されることを確認します。

My active cases (自分のアクティブなケース)

[自分のアクティブなケース] セクションには、自分にアサインされているすべてのオープン医療関連ケースのリストが表示されます。

i 注:
医療関連ケースの ワークスペース ランディングページは、CSM 構成可能ワークスペース ランディングページと同じです。したがって、管理者が設定した構成に基づいて追加情報が表示される場合があります。詳細については、次を参照してください。 [CSM 構成可能ワークスペース ランディングページ](#)。

医療要求への対応

ヘルスケアエージェントは、患者が提起した問題を解決するために医療要求に対応できます。

患者は医療要求を電話で伝えるかまたはチャットで送信できます。ヘルスケアエージェントは、患者からの作業アイテムを受け入れるか、作業アイテムを保存するインタラクションレコードにアクセス

して、医療要求に対応できます。詳細については、「[インタラクション管理](#)」を参照してください。

で患者レコードをインタラクションに関連付ける ワークスペース

インタラクション内で患者情報を検索し、情報をレビューおよび確認し、インタラクションに情報を入力して医療関連の要求を解決します。

始める前に

必要なロール:sn_hcls.healthcare_agent、sn_hcls.manager

このタスクについて

インタラクションフォームの [コンシューマー] フィールドには、チャットまたは電話によるサポートを要求した要求者の名前が自動的に入力されます。エージェントは、適切な患者とのインタラクションに関連付けることができます。インタラクション内から患者を検索し、要求者とともに詳細を確認して、患者の詳細が正しいことを確認できます。

手順

1. ワークスペースを開くには、次の場所に移動します。すべて > **HCLS** サービス管理 > 医療ワークスペース。
2. 移動先 リスト > インタラクション > 自分のインタラクション。
3. 患者レコードに関連付けるインタラクションへのリンクをクリックします。
4. インタラクションフォームで、[**Verify Patient** (患者を確認)] をクリックします。
5. [Verify Patient (患者を確認)] ダイアログボックスの [**Lookup by name, phone, or record number** (名前、電話番号、またはレコード番号で検索)] フィールドに、患者データを入力します。
名前、電話番号、メールアドレス、生年月日、MRN で患者を検索できます。[名前、電話番号、またはレコード番号で検索] フィールドでは、リストに結果を表示し、さらに文字を入力して結果を絞り込む先行検索機能を使用します。検索結果の複数の表示フィールドは、患者の区別に役立ちます。レコード番号を検索すると、そのレコードに関連付けられている患者が検索結果に返されます。検索結果をクリアするには、[名前、電話番号、またはレコード番号でルックアップ] フィールドの文字を削除します。

i 注:

先行入力検索機能は、暗号化機能が無効になっている場合にのみ機能します。暗号化機能が有効になっている場合、患者レコードを検索するには、名、姓、電話番号、メールアドレス、生年月日、または MRN などの正確なキーワードを入力する必要があります。

6. [Verify Patient (患者を確認)] ダイアログボックスで、[**Done** (完了)] をクリックします。

i 注:

患者レコードが見つからない場合は、インタラクション内から患者レコードを作成できます。詳細については、「[での患者レコードの作成 ワークスペース](#)」を参照してください。

7. インタラクションフォームで、[保存] をクリックします。

タスクの結果

患者情報関連リストがインタラクションフォームに表示され、そこから患者の詳細を表示できます。患者情報関連リストは、インタラクションに関連付けられた医療ケースにも表示されます。

での患者レコードの作成 ワークスペース

ワークスペース のインタラクション内から患者レコードを作成します。

始める前に

必要なロール:sn_hcls.healthcare_agent、sn_hcls.manager

手順

1. ワークスペースを開くには、次の場所に移動します。すべて > **HCLS** サービス管理 > 医療ワークスペース。
2. 移動先 リスト > インタラクション > 自分のインタラクション。
3. 患者レコードに関連付けるインタラクションへのリンクをクリックします。
4. インタラクションフォームで、[**Create Patient** (患者を作成)] をクリックします。
5. 新しい患者の詳細を入力します。
6. オプション: [Attachments (添付ファイル)] パネルの [**Browse** (参照)] をクリックして、患者に関連する添付ファイルを追加します。
7. [保存] をクリックします。

タスクの結果

患者レコードが作成されます。その後、患者を確認して、患者レコードをインタラクションに関連付けることができます。詳細については、「[で患者レコードをインタラクションに関連付ける ワークスペース](#)」を参照してください。

での患者情報の表示 ワークスペース

ワークスペース では患者の 360 度ビューを使用して、いつでも患者のあらゆる医療サービスの詳細にアクセスできます。

ワークスペース の [Patient information overview (患者情報の概要)] タブには、患者に関するいくつかの詳細情報が表示され、患者を 360 度ビューで表示できます。関連リストは、インタラクションフォームと医療ケースフォームに表示されます。

注:

アドミニストレーターは、UI ビルダーを使用して患者情報を変更するようにワークスペースを構成できます。このトピックでは、患者情報のデフォルトビューについて説明します。UI ビルダーの詳細については、「[UI ビルダー](#)」を参照してください。

患者情報

Gilly Wood
Aug 13, 1976, age 46

MRN: 123 674 9999, SSN: XXX XXXX 9999
Cell phone: +1 798 282 7777, Home phone: +1 798 282 7777
Email: g.wood@mailinator.com
Home Address: 1234 Helathy Street, Santa Clara, CA 94555

Insurance details
United Healthcare
Group Number: GRP-4523-000, Member ID: MM-8452-000
Company Code: CC-X34D-000

Household members

- Jack Warren (Spouse, Emergency Contact)
- Jill Warren (Daughter)
- Jose Warren (Son)

Health conditions: 3
Medications: 6
Active allergies: 3
Recent immunizations: 6

Cases overview

Complete	Pending	Rejected	New
13	5	13	13

Claims overview

Complete	Pending	Rejected	New
15	5	15	8

Recent Interactions (5)

Number	Created	Short description
IMS0000192	Feb 7, 2021 7:47:13 AM	Appointment needed
IMS0000193	Jan 26, 2021 3:39:08 PM	Prescription Refill
IMS0000194	Jan 6, 2021 1:17:05 PM	Configure MyChart
IMS0000194	Jan 6, 2021 1:17:05 PM	Cancel Appointment

Appointments (5)

Number	Assigned to	Short description	Status
CS0000192	Andrew	Appointment needed	In Progress
CS0000193	Andrea	Prescription Refill	In Progress
CS0000194	Blaine	Configure MyChart	In Progress
CS0000194	Cassidy	Cancel Appointment	In Progress

に表示される患者情報 ワークスペース

詳細	Description (説明)
Personal details (個人の詳細)	患者の個人の詳細。氏名、生年月日、社会保障番号 (SSN)、自宅電話番号、メール ID、自宅住所など。
Insurance details (保険の詳細)	患者の保険の詳細。利用会員番号、有効開始日、RxBin 番号、RxGroup 番号、グループ番号、有効終了日、RxPCN 番号、加入者名など。
世帯メンバー	患者に関連する世帯の構成メンバー。 メンバー名または責任をクリックして、患者との世帯メンバー関係の詳細を表示します。
条件	患者に観察される健康状態の数。 番号をクリックすると、患者に関連付けられている状態のリストが表示されます。
医薬品	患者が服用している薬剤の数。 番号をクリックすると、患者に関連付けられている薬剤のリストが表示されます。
Allergies (アレルギー)	患者に観察されるアレルギーの数。

に表示される患者情報 ワークスペース (続く)

詳細	Description (説明)
	番号をクリックすると、患者に関連付けられているアレルギーのリストが表示されます。
Immunizations (予防接種)	患者が接種したワクチンの数。 番号をクリックすると、患者に関連付けられている予防接種のリストが表示されます。
Cases overview (ケース概要)	患者に関連する医療ケースをステータス別に表示するドーナツグラフ。 ステータスのスライスをクリックすると、そのステータスのケースのリストが表示されます。
Claims overview (請求の概要)	患者に関連する請求をステータス別に表示するドーナツグラフ。 ステータスのスライスをクリックすると、そのステータスの請求のリストが表示されます。
Recent interactions (最近のインタラクション)	患者に対して作成されたインタラクションのリスト。 やり取りの番号をクリックすると、やり取りの詳細が表示されます。
予約	患者にスケジュールされている予約のリスト。 予約番号をクリックすると、予約の詳細が表示されます。
レコード情報	患者レコードの概要、ケースのタイムライン、および医療ケースに関連付けられた合計 SLA 時間のうちの残り時間を表示するために使用されるコンテキストサイドパネル。
Agent assist (エージェントアシスト)	インタラクションからケースを検索するために使用されるコンテキストサイドパネル。デフォルトでは、利用可能な検索ソースには医療ケースが含まれます。

Now Assist を使用したケースの要約

Now Assist のケース要約スキルを使用して、ケースの要約を生成し、ケースのコンテキストをすばやく理解します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 Core アプリケーションは、カスタマーサービス管理 (CSM) のNow Assistの生成 AI 機能を活用して、ワークスペース内でケースの要約を提供します。

ケースの要約では、ケースの問題、実行されたアクション、解決の詳細など、あらゆるタイプの HCLS ケースの簡潔なサマリーが得られます。このスキルを使用すると、次のことが可能になります。

- ケースの初期サマリーを生成し、ケースのコンテキストを理解できるようにします。
- ケースで行われたすべての作業を要約する

ケースの要約へのアクセスは、次のいずれかのロールによって HCLS ユーザーに付与できます。

- sn_customerservice_agent
- sn_customerservice.consumer_agent

Now Assist あらゆるタイプの HCLS ケースに合わせて構成できます。

HCLS でのケースの要約の使用

The screenshot displays the ServiceNow user interface for a case titled "Experiencing critical issues with ventilator functionality; immediate assistance required." The interface is divided into several sections:

- Top Navigation:** Includes links for Home, All, Favorites, History, Workspaces, Admin, and a search bar.
- Left Sidebar:** Contains icons for various navigation options.
- Main Content Area:**
 - Overview Tab:** Active, showing a "Medical device case summary by Now Assist" button and a "Summarize" button.
 - Request details:** A section containing fields for "Opened by", "Issue type", and "Product".
 - Device details:** A section containing a list of attributes for the device, including Name, State, Risk score, and Manufacturer.
- Right Panel:**
 - Compose:** A section for adding comments, with a "Post Comments" button.
 - Activity:** A section showing a timeline of events, including a "maint" event with a description of the issue.

[Case Summary (ケースのサマリー)] パネルは、[Overview (概要)] タブに表示されます。

[要約 (Summarize)] をクリックし、次のフィールド入力に基づいて要約を生成します。

- 簡単な説明
- 説明
- 作業メモ
- 追加コメント

サマリーは生成されると [Case Summary (ケースのサマリー)] パネルに表示されます。ユーザーはフィードバックを提供し、サマリーを作業メモに共有できます。

注:

UI Builder (UI ビルダー) を使用して、HCLS ケースフォーム内の [Case Summary (ケースのサマリー)] パネルの配置を構成できます。詳細については、「[Configure UI Builder workspace experiences](#)」を参照してください。

この機能の使用の詳細については、「[Summarize a case by using Now Assist for Customer Service Management \(CSM\)](#)」を参照してください。

ケース要約スキルを使用するように Now Assist を構成する方法については、「[Configure Now Assist for Customer Service Management \(CSM\)](#)」を参照してください。

の患者ポータルの使用ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 アプリケーションで利用可能な患者ポータルを使用して、どこからでも医療情報にアクセスできます。

sn_hcls.patient ロールを持つユーザーは、次の方法で 患者ポータル ページにアクセスできます [への登録 患者ポータル](#)。患者ポータルを開始するには、まず医療機関のプライバシーポリシーに同意してから、[重要な個人情報を入力する](#) 必要がある場合があります。

患者ポータルから、医療サービスを要求し、To-Do タスクを完了し、必要な承認や情報を提供するための通知を受け取ることができます。世帯メンバーの医療情報を確認することもできます。

患者ポータル ページ

HELLO, JANE

Managing your health has never been easier.

Your next appointment is on Jan 21, Wednesday at 4:00 p.m. [View details](#)

Track your priorities

Pending to-dos

[View all](#)

- Procedure consent for TPA surgery
HC008953 • an hour
- HIPAA consent
HC006850 • 4d

Open requests

[View all](#)

- Specialty referral
REQ08953 • an hour
- Patient services program
REQ06850 • 4d

Vaccinations

[View all](#)

It's time to schedule these vaccinations

- Influenza Afluria
- HepA (Havrix, Vagta)

[Schedule vaccination](#)

COVID-19 status

[View details](#)

Scan the QR code to share your COVID-19 status

Vaccination status

Complete ✓

Test result

Negative ✓

Test conducted on 04-04-2021

[Report test result](#)

Household

[View all](#)

Member	Appointments	To dos	Vaccinations	Requests
Julie Doe Daughter	3	2	2	1
Jack Doe Son	3	2	2	1

アドミニストレーターが設定した構成に応じて、患者は 患者ポータルから次のタスクを実行できます。

次の予約のリマインダーを表示する

患者ポータルページで、次回の予約のリマインダーを表示します。患者ポータルページのリマインダーの横にある **[View details (詳細を表示)]** をクリックすると、予約の詳細を表示できます。

To Do の表示と完了

ドキュメントやその他のタスクを確認して署名します。これには、To-Do リストからの保険情報の確認、追加、更新が含まれます。患者ポータルページの [Pending to-dos (保留中の To-Do)] セクションで **[View all (すべて表示)]** をクリックすると、保留中および完了したすべての To-Do 項目を表示できます。

要求を表示する

本人と承認された世帯メンバーに関連する医療ケースを含む、未解決の要求を表示します。要求をクリックすると、ステータスやその他の詳細を表示したり、ドキュメントを添付したり、コメントを投稿したりできます。患者ポータルページの [Open requests (未解決の要求)] セクションで **[View all (すべて表示)]** をクリックすると、保留中および完了したすべての要求を表示できます。

提案されたワクチン接種を表示してスケジュールする

本人がスケジュールできる提案されたワクチン接種を表示します。ポータル管理者が構成した 患者ポータル の設定に応じて、患者ポータル のホームページの [Vaccinations (ワクチン接種)] セクションで **[Schedule vaccination (ワクチン接種をスケジュール)]** をクリックして、提案されたワクチン接種をスケジュールできます。[Schedule your vaccination (ワクチン接種のスケジュール)] フォームで、ワクチン接種、接種場所、時間枠の詳細を選択します。

i 注:

[ワクチン接種] セクションは、アドミニストレーターが ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションをインストールした場合にのみ表示されます。詳細については、「[ワクチン接種アドミニストレーション管理 の使用](#)」を参照してください。

COVID-19 ワクチン接種ステータスの表示

ワクチン接種アドミニストレーション管理 (ワクチン接種アドミニストレーション管理 (VAM)) がインストールされている場合は、COVID-19 ワクチン接種ステータスを自分で確認できます。

i 注:

[COVID-19 ワクチン接種ステータス] セクションは、アドミニストレーターが ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションをインストールした場合にのみ表示されます。詳細については、「[ワクチン接種アドミニストレーション管理 の使用](#)」を参照してください。

世帯メンバーを表示する

世帯メンバーとその詳細 (今後の予定、To-Do 項目、保留中のワクチン接種の数、未完了の要求など) を表示します。

予約を表示

今後の予約と過去の予約とその詳細を表示します。

医療サービスを要求する

Patient Support Services および Pre-Visit Management アプリケーションがインストールされている場合は、登録や治療の要求などの医療サービスの要求を送信します。

セルフサービスリソースにアクセスする

仮想エージェントとやり取りして、医療に関する問い合わせを解決したり、要求のステータスを確認したり、その他の情報を探したりします。

記事とよくある質問にアクセスする

健康に関連するナレッジ記事とよくある質問にアクセスします。

患者ポータルホームページには、予約の表示とスケジュール設定、オープンおよびクローズ済みの To Do 項目と医療要求の表示、医療サービスの要求を行うためのメニューオプションもあります。

患者ポータルへの登録

患者は、患者ポータルでアカウントを作成して、ワクチン接種のスケジュール設定などの医療サービスをオンラインで利用できます。

ポータルの設定に応じて、患者ポータルのランディングページで **[Create account (アカウントの作成)]** をクリックし、登録フォームに情報を入力することで、患者ポータルに自分自身を患者として登録できます。情報を送信すると、次のステップの手順が記載された確認リンクが自動的にメールで送信されます。その後、アカウント設定を確認して、患者ポータルへのログインと使用を開始できます。

患者ポータルへの重要な個人情報の入力

患者は、患者ポータルに登録した後、組織が医療サービスを決定するために役立つ個人情報を提供できます。

重要な個人情報は、ワクチン接種のスケジュールの決定など、さまざまな目的で医療提供者によって必要とされます。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア 参考

参照トピックには、テーブルを含む ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア コンポーネントに関する追加情報が記載されています。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアとともにインストールされるコンポーネント

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションのインストール時に、ユーザーロール、テーブル、プラグイン、ServiceNow Storeアプリケーション、ビジネスルールなど、いくつかのタイプのコンポーネントがインストールされます。

i 注:

アプリケーションファイルテーブルには、このアプリケーションとともにインストールされたコンポーネントがリストされています。このテーブルへのアクセス手順については、「[アプリケーションとともにインストールされているコンポーネントの検索](#)」を参照してください。

この機能ではデモデータを利用できます。

インストールされるロール

Healthcare and Life Sciences Service Management Core ロール

ロール	説明	含まれるロール
sn_hcls.admin	ユーザーがヘルスケアとライフサイエンス アプリケーションでロールを取得する方法を制限して、機密データにアクセスできるユーザーを管理します。	• decision_table_admin • sn_doc.admin • sn_hcls.manager • sn_previsit.admin
sn_hcls.case_task_viewer	医療ケースに関連するタスクを表示するためのアクセス権を付与します。	なし

Healthcare and Life Sciences Service Management Core ロール (続く)

ロール	説明	含まれるロール
sn_hcls.case_viewer	医療ケースを表示するためのアクセス権を付与します。	なし
sn_hcls.clinical_data_viewer	予防接種や治療などの臨床データの詳細を表示します。	なし
sn_hcls.clinical_data_writer	予防接種や治療などの臨床データの詳細を編集します。	sn_hcls.clinical_data_viewer
sn_hcls.consumer_agent	医療ケースを作成、表示および編集し、コンシューマーと協力してケースを解決します。	• sn_hcls.healthcare_agent • sn_customerservice.consumer_agent
sn_hcls.customerservice_agent	カスタマーサービスエージェントとして、アカウントおよび連絡先の医療ケースを作成します。	• sn_hcls.healthcare_agent • sn_customerservice_agent
sn_hcls.data_access_user	特定の機密医療データへの専用アクセスを必要とするユーザーにデータアクセス権を付与します。	• sn_hcls.clinical_data_viewer • sn_hcls.foundation_data_viewer • sn_hcls.patient_data_viewer • sn_hcls.practitioner_data_viewer • sn_hcls.health_insurance_data_viewer • sn_hcls.revenue_cycle_data_viewer
sn_hcls.device_data_viewer	デバイスの詳細を表示します。	なし
sn_hcls.device_data_writer	デバイスデータを作成、削除、更新します。	sn_hcls.device_data_viewer
sn_hcls.employee_patient	snc_internal ロールを持つユーザーに、医療データと医療ケースの表示を許可する場合に、それらへのアクセス権を付与します。	• sn_customerservice.self_contributor • sn_vaccine_sm.user • sn_hcls.data_access_user

自動翻訳

Healthcare and Life Sciences Service Management Core ロール (続く)

ロール	説明	含まれるロール
sn_hcls.foundation_data_viewer	組織や医療機関の場所など、基盤データの詳細を表示します。	なし
sn_hcls.foundation_data_writer	組織や医療機関の場所など、基盤データの詳細を編集します。	sn_hcls.foundation_data_viewer
sn_hcls.healthcare_agent	コンタクトセンターエージェントとして患者に関連する医療データにアクセスし、表示します。	• canvas_user • sn_customerservice.csm_workspace_u • sn_customerservice.customer_data_vi • sn_hcls.clinical_data_viewer • sn_hcls.foundation_data_viewer • sn_hcls.health_insurance_data_viewer • sn_hcls.patient_data_viewer • sn_hcls.practitioner_data_viewer • sn_hcls.report_viewer • sn_hcls.revenue_cycle_data_viewer
sn_hcls.health_insurance_data_viewer	利用会員プランや支払者プランなどの健康保険データの詳細を表示します。	なし
sn_hcls.health_insurance_data_writer	利用会員プランや支払者プランなどの健康保険データの詳細を編集します。	health_insurance_data_viewer
sn_hcls.manager	ServiceNow インスタンス内のヘルスケアオブジェクトに対して作成、読み取り、更新、および削除 (CRUD) 操作を実行できるユーザーを管理します。さらに、アカウント、連絡先、アカウント関係、連絡先関係、アカウントコンシューマー関係を作成および管理します。	• canvas_user • model_manager • sn_customerservice.csm_workspace_u • sn_customerservice.customer_data_vi • sn_hcls.clinical_data_writer • sn_hcls.foundation_data_writer • sn_hcls.health_insurance_data_writer • sn_hcls.patient_data_writer • sn_hcls.practitioner_data_writer • sn_hcls.report_viewer

Healthcare and Life Sciences Service Management Core ロール (続く)

ロール	説明	含まれるロール
		- sn_hcls.revenue_cycle_data_writer - sn_previsit.patient_service_agent
sn_hcls.patient	医療ケース、住所、患者データ、臨床データなどの自身のレコードを患者として表示します。また、自分が正式な代表者である他の患者の記録 (住所など) も閲覧できます。医療ケースにコメントを追加し、自分が誰の正式な代表者かを伝えます。世帯メンバーがいる場合は、その世帯メンバーを表示します。 患者に関連付けられた世帯メンバーと住所は、それぞれ世帯メンバー [csm_household_member] テーブルと場所 [cmn_location] テーブルを使用して管理されます。世帯メンバーとその関係の詳細については、「業界データモデルの世帯」を参照してください。場所は、Common Service Data Model (CSDM) (共通サービスデータモデル (CSDM)) の基盤ドメインに関連付けられます。	- sn_customerservice.consumer - sn_hcls.clinical_data_viewer - sn_hcls.foundation_data_viewer - sn_hcls.health_insurance_data_viewer - sn_hcls.patient_data_viewer - sn_hcls.practitioner_data_viewer - sn_hcls.revenue_cycle_data_viewer
sn_hcls.patient_data_viewer	患者やポリシーの同意など、患者データの詳細を表示します。	なし
sn_hcls.patient_data_writer	患者やポリシーの同意など、患者データの詳細を編集します。	sn_hcls.patient_data_viewer
sn_hcls.practitioner	医療従事者 (トリアージ看護師または臨床コーディネーター) として、患者に関連する医療データにアクセスし、表示します。	- sn_customerservice.customer_data_viewer - sn_hcls.clinical_data_viewer - sn_hcls.foundation_data_viewer - sn_hcls.health_insurance_data_viewer - sn_hcls.patient_data_viewer

自動翻訳

Healthcare and Life Sciences Service Management Core ロール (続く)

ロール	説明	含まれるロール
		- sn_hcls.practitioner_data_viewer - sn_hcls.report_viewer - sn_hcls.revenue_cycle_data_viewer
sn_hcls.practitioner_data_viewer	施術者や施術者施設などの施術者データの詳細を表示します。	なし
sn_hcls.practitioner_data_writer	施術者や施術者施設などの施術者データの詳細を編集します。	sn_hcls.practitioner_data_viewer
sn_hcls.report_viewer	エージェントまたはマネージャーとしてアクセスできるテーブルから生成されたレポートを表示します。	なし
sn_hcls.revenue_cycle_data_viewer	請求などの収益サイクルデータの詳細を表示します。	なし
sn_hcls.revenue_cycle_data_writer	請求などの収益サイクルデータの詳細を編集します。	sn_hcls.revenue_cycle_data_viewer

インストールされるテーブル

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションテーブル

テーブル	説明
アレルギー不耐症 [sn_hcls_allergy]	アレルギーまたは不耐症の臨床アセスメントに関する情報：指定された物質または物質のクラスへの将来の接触に対して副作用をもたらす傾向、または個人への潜在的なリスクを保存します。
予約 [sn_hcls_appointment]	医療機関での患者の予約の詳細を保存します。
予約患者 [sn_hcls_appointment_participant]	予約の参加者の詳細を保存します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションテーブル (続く)

テーブル	説明
属性 [sn_hcls_characteristic_attribute]	医療の要求を送信するときに患者が選択したプログラムまたはプログラムサービスに関連付けられた特性オプションを保存します。
予約を取る [sn_hcls_book_appt_task]	医療のケースまたはその拡張ケースタイプに関連付けられた予約のタスクの詳細を保存します。
請求の診断 (Claim diagnosis) [sn_hcls_claim_diagnosis]	請求の診断情報を保存します。
請求ヘッダー [sn_hcls_claim_header]	患者の代わりに支払人組織に送信されたメイン請求の詳細を保存します。
請求明細 [sn_hcls_claim_line]	請求ヘッダーに関連するアイテムの詳細を保存します。
医療デバイスインストールベースアイテム [sn_hcls_medical_device_install_base_item]	医療デバイスの詳細をインストールベースアイテムとして保存します。
条件 [sn_hcls_condition]	懸念レベルに上昇した状態、問題、診断、またはその他のイベント、状況、問題、または臨床概念に関する情報を保存します。
用量の定義 [sn_hcls_dosage_definition]	要求定義パラメーターとして使用するための Dosage specification [sn_hcls_dosage_specification] テーブルをモデル化します。
用量の仕様 [sn_hcls_dosage_specification]	プログラムに関連付けられた薬剤製品の投与に関する情報を保存します。
用量変数 [sn_hcls_dosage_variable]	ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 アプリケーションの [薬の処方箋] フォームに表示される用量の仕様に設定された変数を保存します。
診察 [sn_hcls_encounter]	ヘルスケアサービスを提供したり、患者の健康状態を評価したりするための、患者とヘルスケアプロバイダー間のやり取りに関する情報を保存します。
登録済みプログラム [sn_hcls_enrolled_program]	患者が登録されているプログラムを保存します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションテーブル (続く)

テーブル	説明
登録済みプログラムサービス [sn_hcls_enrolled_program]	プログラム登録プロセスの一環として患者に提供されるプログラムサービスを保存します。
医療ケース [sn_hcls_case]	ヘルスケア関連のケースを保存します。 i 注: 医療ケース [sn_hcls_case] テーブルは抽象テーブルであり、拡張可能です。
ヘルスケアコードセット [sn_hcls_code_set]	ServiceNow インスタンスで利用可能なコードセットの詳細を保存します。
医療機関の所在地 [sn_hcls_location]	医療機関に関連付けられた場所の詳細を保存します。
医療機関 [sn_hcls_organization]	医療機関の詳細を ServiceNow インスタンスに保存します。
医療タスク [sn_hcls_task]	医療組織内の医療ケースまたは患者に関連付けられたタスクの詳細を保存します。 i 注: 医療タスク [sn_hcls_task] は抽象テーブルであり、拡張可能です。
予防接種 [sn_hcls_immunization]	患者、臨床スタッフ、または第三者によって報告された、患者のワクチン接種または予防接種記録のイベントに関する情報を保存します。
薬剤 [sn_hcls_medium]	薬剤の処方、調剤、投与、および薬剤の使用に関する情報を保存します。
薬の処方箋 [sn_hcls_medication_prescription]	患者のために注文した処方箋に関する情報を保存します。
メンバープラン [sn_hcls_member_plan]	患者に関連付けられた健康保険制度の詳細を保存します。
所見 [sn_hcls_observation]	患者に関する測定値と簡潔な主張に関する情報を保存します。
患者 [sn_hcls_patient]	医療機関での患者の詳細を保存します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションテーブル (続く)

テーブル	説明
ポリシー [sn_hcls_policy]	ヘルスケアとライフサイエンス アプリケーションで患者と共有されるポリシーの詳細を保存します。
ポリシーの同意 (Policy consent) [sn_hcls_policy_consent]	患者または患者に代わって世帯メンバーが承認した同意の詳細を保存します。
施術者 [sn_hcls_practitioner]	医療機関での施術者の詳細を保存します。
施術者所在地 [sn_hcls_practitioner_facility]	施術者がヘルスケアサービスを提供する場所の詳細を保存します。
開業医所在地専門分野 [sn_hcls_pract_location_specialty]	施術者が特定の場所で組織に提供できるサービスのタイプに関する詳細を保存します。
施術者の専門分野 [sn_hcls_pract_location_specialty]	施術者の専門分野との関連付けの詳細を保存します。
事前承認診断 (Pre-authorization diagnosis) [sn_hcls_pre_auth_diagnosis]	ヘルスケアサービスの事前承認に関連する診断情報を保存します。
事前承認アイテム (Pre-authorization item) [sn_hcls_pre_auth_item]	ヘルスケアサービスの事前承認要求に関連するアイテムの詳細を保存します。
事前承認要求 [sn_hcls_pre_auth_header]	支払人組織によって提供されるヘルスケアサービスの承認要求の詳細を保存します。
手順 [sn_hcls_procedure]	患者に対して行っている、または行われたアクションに関する情報を保存します。アクションは、手術のような物理的な介入の場合もあれば、長期のサービス、カウンセリング、催眠療法のように侵襲性が低い場合もあります。
プログラム [sn_hcls_program]	医療機関によって提供されるプログラムを保存します。
プログラム関係 [sn_hcls_program_relationship]	プログラムとプログラムサービス間の関連付けの詳細を保存します。
プログラムサービス [sn_hcls_program_service]	プログラムに関連付けられたプログラムサービスを格納します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションテーブル (続く)

テーブル	説明
ソースシステム [sn_hcls_source_system]	外部の医療システムのソース ID と宛先 ID を ServiceNow インスタンスに保存します。
保険情報を更新 [sn_hcls_insurance_info_task]	医療機関での患者の保健情報の更新に関するタスクの詳細を保存します。

インストール済みプラグイン

Healthcare and Life Sciences Service Management Core プラグイン

プラグイン	Description (説明)
Encryption Support (暗号化のサポート) プラグイン (com.glide.encryption)	ヘルスケアとライフサイエンス アプリケーションの EMR システムに関連付けられたテーブル列と添付ファイルを暗号化します。
Business Location (事業所) プラグイン (com.snc.business_location)	ヘルスケア拠点を含む組織構造を作成できます。
Customer Service Install Base Management (カスタマーサービスインストールベース管理) プラグイン (com.snc.install_base)	カスタマーサービスエージェントが適切な製品、その製品のインスタンス、およびそれらの機能に影響する可能性のあるその他のエンティティに関する問題を容易に追跡できるように、販売済み製品、インストールベースアイテム、およびインストール済み製品を作成することにより、顧客のインストールベースをキャプチャします。
Document Templates (ドキュメントテンプレート) プラグイン (com.snc.document_templates)	HTML および PDF ドキュメントテンプレートを作成して、標準のレターやドキュメントを生成できます。
カスタマーサービス世帯 (Customer Service Household) プラグイン (com.snc.household)	世帯を作成し、世帯のメンバーを定義し、世帯メンバー間の関係を識別できます。
Playbook Experience (プレイブックエクスペリエンス) Core [com.glide.playbook_experience.config]	ビジネスプロセスのワークフローを簡易なタスク指向のビューで視覚化して操作できるようになります。

インストール済み **ServiceNow Store** アプリケーション

Healthcare and Life Sciences Service Management Core Store アプリケーションがインストールされていること

アプリ	Description (説明)
Playbook Experience Components (プレイブックエクスペリエンスコンポーネント) (now_playbook_exp)	プレイブックエクスペリエンスコンポーネントにアクセスして、UI ビルダー ページと医療ワークスペースでプロセス実行を表示および操作できます。
Playbook Experience (プレイブックエクスペリエンス) (sn_playbook_exp)	ビジネスプロセスのワークフローをリアルタイムで表示して操作できるようになります。
カスタマーサービス管理 (CSM) 用 Playbooks (sn_csm_playbook)	CSM 構成可能ワークスペースプレイブックエクスペリエンスを有効にします。
Product Catalog Management (製品カタログ管理) Core (sn_prd_pm)	製品、サービス、リソースの仕様と、それらの仕様に基づいた製品の提供を定義するための基本製品カタログデータモデルと機能が含まれています。
Industry Core (com.sn_ind)	業種別アプリケーション向けの共通オブジェクト、コード成果物、および要求定義が含まれています。
CIWF UI コンポーネント (sn_ciwf_ui_cmpnt)	顧客および業界のワークフローアプリケーション用の共通のテーマ、ウィジェット、コード成果物が含まれています。
CMDB CI Class Models	クラスの説明、識別ルール、識別子エントリ、および依存関係 (該当する場合) を含む、CMDB クラス階層を拡張する医療デバイスのクラスモデルが含まれています。

インストールされるスケジュール済みジョブ

Healthcare and Life Sciences Service Management Core のスケジュール済みジョブがインストールされています

スケジュール済みジョブ	Description (説明)
期限切れのポリシー同意の非アクティブステータスを設定する	ポリシーの有効期間が期限切れになったときに、ポリシーの同意のステータスを非アクティブに設定します。

インストールされるビジネスルール

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 コアビジネスルールがインストールされています

ビジネスルール	テーブル	ルール基準	Description (説明)
メンバープランの追加/更新	保険情報を更新 [sn_hcls_insurance_info_task]	更新後	支払いタイプが保険に設定されている場合にメンバープランを更新します。
名前を自動入力	施術者 [sn_hcls_practitioner]	挿入前と更新前	医師 [sn_hcls_practitioner] テーブルの [名前] フィールドが設定されていない場合、接頭辞、名、ファミリー名、または接尾辞フィールドから [名前] フィールドの値を入力します。
患者が自己負担を選択した場合の保険の明確化	保険情報を更新 [sn_hcls_insurance_info_task]	更新前	支払タイプが自己負担に設定されている場合に支払人フィールドを更新します。
設定されていない場合は、患者のコンシューマーを作成します	患者 [sn_hcls_patient]	挿入後	患者が作成された後にコンシューマーレコードを作成し、患者レコードから [コンシューマー] フィールドを設定して、コンシューマーを患者に関連付けます。
投与量定義を作成	用量の仕様 [sn_hcls_dosage_specification]	挿入前と更新前	投与量仕様の投与量定義を作成します。
投与量変数の作成	用量の仕様 [sn_hcls_dosage_specification]	挿入前と更新前	仕様特性の投与量変数を作成します。
アレルギーテーブルへの患者アクセス	アレルギー不耐症 [sn_hcls_allergy]	クエリー前	患者がリストまたはフォームビューで Allergy intolerance [sn_hcls_allergy] テーブルをクエリしたときに、Allergies - authorized to view before query を実行します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 コアビジネスルールがインストールされています (続く)

ビジネスルール	テーブル	ルール基準	Description (説明)
予約テーブルへの患者アクセス	予約 [sn_hcls_appointment]	クエリ前	患者がリストまたはフォームビューで Allergy intolerance [sn_hcls_allergy] テーブルをクエリしたときに、Allergies - authorized to view before query を実行します。
Patient access to case table (ケーステーブルへの患者アクセス)	医療ケース [sn_hcls_case]	クエリ前	患者がリストまたはフォームビューで医療ケース [sn_hcls_case] テーブルをクエリしたときに、医療ケース - クエリ前に表示することが許可されています。
請求ヘッダーテーブルへの患者アクセス	請求ヘッダー [sn_hcls_claim_header]	クエリ前	患者がリストまたはフォームビューで請求ヘッダー [sn_hcls_claim_header] テーブルを照会したときに、請求ヘッダー - クエリ前に表示権限があります。
Patient access to claim line table (請求明細テーブルへの患者アクセス)	請求明細 [sn_hcls_claim_line]	クエリ前	患者がリストまたはフォームビューで請求明細 [sn_hcls_claim_line] テーブルを照会したときに、請求明細行 - クエリ前の表示が許可されています。
Patient access to condition table (条件テーブルへの患者アクセス)	条件 [sn_hcls_condition]	クエリ前	患者がリストまたはフォームビューで条件 [sn_hcls_condition] テーブルをクエリすると、クエリの前に表示が許可された条件を実行します。
[Patient access to encounter (診察テーブルへの患者アクセス)]	診察 [sn_hcls_encounter]	クエリ前	患者がリストまたはフォームビューで診察 [sn_hcls_encounter] テーブルを照会したときに、診察 - クエリの前に表示することが許可されています。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 コアビジネスルールがインストールされています (続く)

ビジネスルール	テーブル	ルール基準	Description (説明)
予防接種 テーブルへの患者のアクセス	予防接種 [sn_hcls_immunization]	クエリ 前	患者がリストまたはフォームビューで予防接種 [sn_hcls_immunization] テーブルをクエリすると、[予防接種:前に表示が許可されました] クエリを実行します。
Patient access to Medication (薬剤テーブルへの患者アクセス)	薬剤 [sn_hcls_medication]	クエリ 前	患者がリストまたはフォームビューで薬剤 [sn_hcls_medication] テーブルを照会したときに、投薬:クエリ前の表示が許可されたときに、投薬を実行します。
[Member Plan (メンバープラン)] テーブルへの患者アクセス	メンバープラン [sn_hcls_member_plan]	クエリ 前	患者がリストまたはフォームビューでメンバープラン [sn_hcls_member_plan] テーブルを照会したときに、クエリの前に表示することが許可されたメンバープランを実行します。
観察テーブルへの患者アクセス	所見 [sn_hcls_observation]	クエリ 前	患者がリストまたはフォームビューで観察 [sn_hcls_observation] テーブルを照会したときに、観察事項 - クエリの前に表示権限があります。
患者テーブルへの患者アクセス	患者 [sn_hcls_patient]	クエリ 前	患者がリストまたはフォームビューで患者 [sn_hcls_patient] テーブルを照会したときに、クエリの前に自分が代表する患者を実行します。
処置テーブルへの患者アクセス	手順 [sn_hcls_procedure]	クエリ 前	患者がリストまたはフォームビューで治療 [sn_hcls_procedure] テーブルを照会したときに、治療行為 - クエリ前の表示が許可されたときに、治療行為を実行します - クエリ前の表示が許可されています。
期間の設定	診察 [sn_hcls_encounter]	挿入 前と 更新 前	診察 [sn_hcls_encounter] テーブルの start_time値とend_time値から診察の期間を計算して設定します。

自動翻訳

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 コアビジネスルールがインストールされています (続く)

ビジネスルール	テーブル	ルール基準	Description (説明)
管理組織フィールドへの入力	場所 [sn_hcls_location]	挿入前と更新前	管理組織を親の場所から設定します (まだ設定されていない場合)。
名前を入力	患者 [sn_hcls_patient]	挿入前と更新前	患者 [sn_hcls_patient] テーブルの [名前] フィールドが設定されていない場合、接頭辞、名、ファミリー名、または接尾辞フィールドから [名前] フィールドの値を入力します。
プライマリメンバープランを入力	保険情報を更新 [sn_hcls_insurance_info_task]	挿入前	保険情報の更新 [sn_hcls_insurance_info_task] テーブルの [プライマリメンバープラン] フィールドからメンバープラン情報を入力します。
有効期間から有効期限までを入力	ポリシーの同意 (Policy consent) [sn_hcls_policy_consent]	挿入前と更新前	同意が与えられた日付とポリシーの有効期間に基づいて、ポリシーの同意の有効期限の値を設定します。
開業医の NPI はユニークです	施術者 [sn_hcls_practitioner]	挿入前と更新前	医師 ID または NPI フィールド値が重複している場合、挿入または更新操作を中止します。
医療ケースのコンシューマーを設定する	医療ケース [sn_hcls_case]	挿入前と更新前	医療ケースが作成または更新されたときに、医療ケース [sn_hcls_case] の [コンシューマー] フィールドをケースに関連付けられた患者に設定します。
ヘルスケア販売済み製品のコンシューマーを設定する	ヘルスケア販売済み製品 [sn_hcls_sold_product]	挿入前と更新前	ヘルスケア販売済み製品 [sn_hcls_sold_product] テーブルの [コンシューマー] フィールドを患者のコンシューマー名に設定します。
登録日の設定	登録済みプログラムサービス [sn_hcls_enrolled_program_service]	更新前	登録済みプログラムのサービス状態が [登録済み] に変更されたときに、[登録日] フィールドの値を現在の日時に設定します。

自動翻訳

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 コアビジネスルールがインストールされています (続く)

ビジネスルール	テーブル	ルール基準	Description (説明)
登録日の設定	在籍プログラム [sn_hcls_enrolled_program]	更新前	登録済みプログラムのステータスが [登録済み] に変更されたときに、[登録日] フィールドの値を現在の日時に設定します。
Set Date Fulfilled	登録済みプログラムサービス [sn_hcls_enrolled_program_service]	更新前	登録済みプログラムのサービス状態が [履行済み] に変更されたときに、[履行日] フィールドの値を現在の日時に設定します。
変数から投与量の詳細を設定	薬の処方箋 [sn_hcls_medication_prescription]	挿入前と更新前	<i>DosageCharacteristicsMapper</i> スクリプトインクルードによってマッピングされたとおりに、薬処方箋の投与量特性から投薬処方箋の投与量詳細の実際のフィールドに変数値をコピーします。
表示名を設定	薬剤製品モデル [sn_hcls_medication_product]	挿入前と更新前	医薬品の表示名を、フォームコードが付加された製品モデル名に設定します。
管理組織を場所の組織に設定	施術者所在地 [sn_hcls_practitioner_facility]	挿入前と更新前	サービス組織 [sn_customer_service_organization] テーブルの [組織] フィールドを場所の管理組織に設定します。
患者自己負担を設定	保険情報を更新 [sn_hcls_insurance_info_task]	更新後	ケースの状態が [完了してクローズ] に変わり、支払タイプが [自己負担] として選択されている場合は、[患者自己負担]、[保険検証済み]、および[事前認証完了] フィールドの値を true に設定します。
ポリシーによってポリシーの同意が非アクティブに設定されている	患者 [sn_hcls_patient]	更新後	ポリシーのステータスが非アクティブに更新されたときに、ポリシー同意レコードを非アクティブに設定します。

自動翻訳

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 コアビジネスルールがインストールされています (続く)

ビジネスルール	テーブル	ルール基準	Description (説明)
施術者ユーザーからユーザーを設定	施術者所在地 [sn_hcls_practitioner_facility]	挿入前	サービス組織メンバー [sn_csm_service_organization_member] テーブルの [ユーザー] フィールドを施術者の [ユーザー] フィールドに設定します。
HC ケースのドキュメントフローをトリガー	医療ケース [sn_hcls_case]	挿入および更新後	ケース参照が入力として設定されているすべてのドキュメント意思決定を評価し、意思決定条件が満たされると、関連するドキュメントテンプレートのドキュメントワークフローを開始します。
患者からのコンシューマー情報を更新	患者 [sn_hcls_patient]	更新後	関連する患者レコードから、コンシューマーレコードの [電話番号] フィールドと [メール] フィールドを設定します。
更新されたドキュメントが生成されました	添付ファイル [sys_attachment]	挿入後	医療ケース [sn_hcls_case] テーブルの [生成されたドキュメント] フィールドを、生成または添付されたドキュメントの名前で更新します。
投与量の指定でフィールドを更新	薬の処方箋 [sn_hcls_medication_prescription]	挿入前と更新前	薬剤処方箋の投与量仕様から一次、二次、および三次診断フィールドの値を更新します。
ポリシーの同意に基づいて患者を更新	患者 [sn_hcls_patient]	挿入後	新しく作成された患者レコードのポリシー同意レコードの患者名を更新します。
ポリシーの一意のドキュメントテンプレートを検証	ポリシー [sn_hcls_policy]	挿入前と更新前	1 つのアクティブなポリシーのみがドキュメントテンプレートに関連付けられていることを検証します。
患者を検証して設定する	医療タスク [sn_hcls_task]	挿入前	医療タスク [sn_hcls_task] テーブルに患者値を設定します。

自動翻訳

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 コアビジネスルールがインストールされています (続く)

ビジネスルール	テーブル	ルール基準	Description (説明)
SSN の検証と設定	患者 [sn_hcls_patient]	挿入前と更新前	患者 [sn_hcls_patient] テーブルの [社会保障番号] フィールドに最後の 4 桁のみが設定されていることを検証し、先頭に - ** を付加してデータベースに値を設定します。
関係を検証して登録者を更新	メンバープラン [sn_hcls_member_plan]	挿入前と更新前	関係が [自己] に設定されている場合、患者に登録者を設定します。登録者が設定されている場合は、関係フィールドの値を検証します。



注:

クエリ前ビジネスルールの詳細については、「[クエリ前ビジネスルール](#)」を参照してください。

ヘルスケアとライフサイエンス データモデルテーブル

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションとともにインストールされるテーブルを使用すると、ヘルスケアとライフサイエンスワークフローのデータモデル、タスク、および製品オフリングを決定できます。

ヘルスケアとライフサイエンスデータモデルの詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

アレルギー不耐症テーブル

アレルギー不耐症 [sn_hcls_allergy] テーブルには、アレルギーまたは不耐症の臨床評価に関する情報が保存されます。特定の物質、または物質のクラスへの将来の曝露に副作用を起こす傾向、または個人への潜在的なリスク。

主な機能

- 患者に関連するアレルギーや不耐症を保存します。
- アレルギーコード、タイプ、カテゴリ、重大度、臨床状態、記録日、発症日が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

アレルギー不耐症フォームのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
発症年齢	文字列	個人が最初にアレルギーまたは不耐症を経験する年齢。
アレルギー不耐症コード	参照	アレルギーまたは不耐症の識別子。
カテゴリ	選択リスト	アレルギーまたは不耐症に関連する特定された物質のカテゴリ。 デフォルトでは、次のカテゴリが利用可能です。 • 生物学の • 環境 • 食品 • Medication (薬剤) 使用可能なカテゴリの詳細については、「FHIR 仕様で定義されている アレルギー不耐症カテゴリ」を参照してください。
臨床状態	選択リスト	臨床試験中のアレルギーまたは不耐性のステータス。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 • アクティブ • 非アクティブ • 解決済み 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている アレルギー不耐症の臨床状態」を参照してください。
重要度	選択リスト	特定された物質に対する反応の潜在的な臨床的有害性または重篤度の推定。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 • 高 • 低 • にアクセスできません 使用可能な型の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている アレルギー不耐症の重要度の種類」を参照してください。

アレルギー不耐症フォームのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
発症日	日付/時刻	アレルギーまたは不耐症が始まった日時。
記録日	日付/時刻	アレルギーまたは不耐症の最初のバージョンがアプリケーションに記録された日付。
Encounter (診察)	参照	このアレルギー不耐症が主張されたヘルスケアイベント。
外部 ID	文字列	電子医療記録 (EMR) システム内のレコードの識別子
番号	文字列	アレルギー不耐症の英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しいアレルギーまたは不耐症を追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は ALLR00001001 です。 <i>i</i> 注: 番号をカスタマイズするには、アレルギー不耐症 [sn_hcls_allergy] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
患者	参照	アレルギーまたは不耐症の患者。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
タイプ	選択リスト	反応リスクの根底にある生理学的メカニズム。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 - アレルギー - 不寛容 使用可能な型の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている アレルギー不耐症の種類 」を参照してください。
検証ステータス	選択リスト	特定された物質に対する反応の傾向または潜在的なリスクに関連する確実性に関する主張。

アレルギー不耐症フォームのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
		デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 • 確認済み • 誤って入力されました • 反論 • 未確認 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている アレルギー不耐症の検証状態」を参照してください。

予約テーブル

予約 [sn_hcls_appointment] テーブルには、医療機関の患者の予約の詳細が保存されます。

主な機能

- 患者に関連付けられた予約を保存します。
- 予約タイプ、ステータス、サービスタイプ、サービスカテゴリ、開始時間と終了時間、優先度、場所、および医師が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

予約テーブルフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
実際の終了時間	日付/時刻	予約の実際の終了日時。
実際の開始時間	日付/時刻	予約の実際の開始日時。
追加コメント	文字列	予約時に提供された予約をサポートするための詳細情報または拡張された情報。
予約 ID	文字列	電子医療記録 (EMR) システムに入力された予約の識別子。

予約テーブルフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
予約ステータス	選択リスト	予約のステータス。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 • 到着 • 予約済み • Cancelled (キャンセル) • Checked in (チェックイン日時) • 誤って入力されました • 履行済み • ノーショー • 保留 • 提案済み • 順番待ちリスト 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 予定の状態」を参照してください。
予約タイプ	選択リスト	スロットに予約されている予約または患者のスタイル。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 • 検診 • 緊急 • フォローアップ • 定型の作業 • ウォークイン 予定の種類の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 予定の種類」を参照してください。
ケース	参照	この予約に関連付けられたケース。
条件	参照	予約に関連付けられた条件。
Description (説明)	文字列	会議出席依頼または予約リストの件名に表示される予定の簡単な説明。
予約期間	期間	予約の実際の期間。

予約テーブルフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
Location (ロケーション)	参照	予約の場所。
番号	文字列	予約の英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しい予約を追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は APPT00001001 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、予定 [sn_hcls_appointment] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
観察事項	参照	予約に関連付けられた観察事項。
患者	参照	患者の名前
患者の指示	文字列	予約に関する患者向けの情報。 たとえば、紹介状を持参するか、前夜の午後8時から断食するように要求します。
開業医	参照	施術者として追加されたユーザー 予約に関連付けられた医師は、予約参加者 [sn_hcls_appointment_participant] テーブルで参照されます。
優先度	参照	優先順位を変更する必要がある場合に情報に基づいた意思決定を行うために使用される予約の緊急度。
手順	参照	予約の一環として、患者に対して、患者と共に、または患者に対して実行されるアクティビティ。
要求された終了時間	日付/時刻	患者が要求した予約の提案された終了日時。
要求された開始時間	日付/時刻	患者が要求した予約の提案された開始日時。

予約テーブルフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
サービスカテゴリ	参照	この予約中に実行されるサービスの大きなカテゴリ。 サービス カテゴリの詳細については、「FHIR 仕様で定義されている サービス カテゴリ 」を参照してください。
サービスタイプ	参照	この予約中に実行される特定のサービス。 サービスの種類の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている サービスの種類 」を参照してください。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
Specialty (専門分野)	参照	この予約で要求されたサービスを実行するために必要な医師の専門分野。

予約参加者テーブル

予約参加者 [sn_hcls_appointment_participant] テーブルには、開業医を含む予約の参加者の詳細が保存されます。

主な機能

- 予約に関連付けられた参加者の詳細を保存します。
- 予約名、施術者カテゴリ、参加者タイプ、および施術者 ID が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

予約テーブルフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
Appointment (予約)	参照	電子医療記録 (EMR) システムに入力された予約の識別子。
関係者タイプ	選択リスト	参加者のタイプ。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 • 組織 • 開業医 • 紹介患者

予約テーブルフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
医師 ID	参照	EMR システムに入力された施術者の識別子。
開業医カテゴリ	選択リスト	施術者のカテゴリ デフォルトでは、次のカテゴリが利用可能です。 • 出席 • コンサルティング • 委託プロバイダー • 外科スタッフ • 参入

属性テーブル

属性 [sn_hcls_characteristic_attribute] テーブルには、医療要求を送信するときに患者が選択したプログラムまたはプログラムサービスに関連付けられた特性オプションが保存されます。

主な機能

- エンティティを医療ケースタイプに関連付けます。
- プログラム [sn_hcls_program]、プログラムサービス [sn_hcls_program_service]、特性 [sn_prd_pm_characteristic]、特性オプション [sn_prd_pm_characteristic_option]、および医療ケースタイプテーブル間の関連付けを保存します。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

予約テーブル

予約 [sn_hcls_book_appt_task] テーブルは、医療ケースやその拡張ケースタイプに関連付けられた予約のタスク詳細を保存します。

主な機能

- 医療タスク [sn_hcls_task] テーブルを拡張して、医療のケースまたはその拡張ケースタイプに関連付けられた予約のタスク詳細を保存します。
- タスク番号、簡単な説明、アサイン先グループ、患者、治療、医師、親ケース、およびタスクのステータスが含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

予約テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
アサイン先グループ	参照	予約タスクがアサインされたメンバーのグループ。
番号	文字列	予約タスクの英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しい予約タスクを追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は APPTS00001001 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、[予約] [sn_hcls_book_appt_task] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
患者	参照	患者の名前
親ケース	参照	予約タスクに関連付けられた医療ケースまたはその拡張ケースタイプ。
開業医	参照	施術者として追加されたユーザー
手順	参照	予約の一環として、患者に対して、患者と共に、または患者に対して実行されるアクティビティ。
簡単な説明	文字列	予約タスクの簡単な説明。
ステータス	選択リスト	予約タスクのステータス。 予約の次のタスクステータスは、デフォルトで利用可能です。 • キャンセル • 完了 • 要求済み

請求診断テーブル

請求診断テーブル [sn_hcls_claim_diagnosis] には、請求の診断情報が格納されます。

主な機能

- 請求で使用する診断コードを保存します。
- 請求情報と診断情報の両方が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

請求診断テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
請求	参照	患者に代わって支払組織に提出された関連請求。
請求明細	参照	請求ヘッダーに関連するアイテムの詳細を含む関連請求明細。
診断コード	参照	医療従事者による診断を示すために使用されるコード。

請求ヘッダーテーブル

請求ヘッダー [sn_hcls_claim_header] テーブルには、患者に代わって支払組織に提出された主な請求の詳細が保存されます。

このテーブルには次の機能があります。

- 患者に代わって支払組織に提出された主な請求を保存します。
- 複数の請求明細を含めることができます。
- 支払人、トランザクションコントロール番号、タイプ、ステータス、患者、メンバープラン、医療記録番号、アカウント番号、およびさまざまな日付と金額が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

請求ヘッダーテーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
裁定額	通貨	一次支払人がサービスに対して支払った調整済み金額。
請求済み DRG コード	文字列	請求済の診断関連グループの診断関連グループ(DRG)コード。

請求ヘッダーテーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
請求金額	通貨	請求とともに送信された元の金額。
受諾日	日付	支払人組織が請求を承認した日付。
裁定日	日付	請求の支払が裁定された日付。
支払日	日付	支払人組織によって請求が支払われた日付。
送信日	日付	請求が支払人組織に送信された日付。
手数料減免額	通貨	元の請求金額と調整済み支払額の差額。
医療記録番号	文字列	電子カルテ (EMR) システムに入力された患者の医療記録番号 (MRN)。
メンバープラン	参照	患者に関連付けられているメンバープラン。
名前	文字列	要求ヘッダーを識別する名前。
番号	文字列	請求ヘッダーの英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、インスタンスに新しい要求ヘッダーを追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は CLAIMHDR00001001 です。 注: 番号をカスタマイズするには、請求ヘッダー [sn_hcls_claim_header] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。

請求ヘッダーテーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
支払額	通貨	患者が支払う金額。
患者	参照	代わりに請求が提出された患者。
患者アカウント番号	文字列	EMR システムに入力された患者アカウント番号。
患者支払金額	通貨	患者が負担する金額。
支払人	参照	支払人組織としてリストされている会社の名前。
事前承認ヘッダー	参照	関連付けられた事前認証要求。
注釈	文字列	請求に関するコメントまたは追加情報。
サービスプロバイダー	参照	患者にサービスを提供した医師。
サービスプロバイダー ID	文字列	患者に製品またはサービスを提供した医師の識別子。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
ステータス	選択リスト	請求のステータス。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 • アクティブ • Cancelled (キャンセル) • 拒否

請求ヘッダーテーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
		• Draft (ドラフト) • 誤って入力されました • 保留中 • 支払い済み • 一時停止 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 要求の状態」を参照してください。
トランザクションコントロール番号	文字列	支払人システム内の請求の一意の識別子。
タイプ	選択リスト	要求のタイプ。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 • 機関 • 口頭 • 薬局 • Professional • 視覚 使用可能な要求の種類の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 要求の種類」を参照してください。

請求明細テーブル

請求明細 [sn_hcls_claim_line] テーブルには、請求ヘッダーに関連するアイテムの詳細が保存されます。

主な機能

- クレームヘッダーに関連するアイテムを格納します。
- 支払人、プロバイダーコントロール番号、明細タイトル、明細番号、親請求、明細ステータス、関連手順、場所、医師、サービスの開始日と終了日、さまざまな金額、およびコードが含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

請求明細テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
裁定額	通貨	請求明細に関連付けられたサービスに対して支払われた調整済み金額。
請求	参照	請求明細に関連付けられた元の請求。
コード修飾子	文字列	定義を変更せずにプロシージャコードを詳細に記述するのに役立つ修飾子。
コメント	文字列	コラムラインに関する追加情報。
日数/単位	文字列	提供されたサービスの日数または単位。
例外コード	文字列	請求明細に関連付けられた例外コード。
手数料の削減	通貨	元の請求金額と調整済み支払額の差額。
行番号	文字列	請求で送信されたサービスを区別するための連番。
項目ステータス	選択リスト	請求全体ではなく請求明細のステータス。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 • アクティブ • Cancelled (キャンセル) • 拒否 • Draft (ドラフト) • 誤って入力されました • 保留中

請求明細テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
		• 支払い済み • 一時停止 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 要求の状態」を参照してください。
明細タイトル	文字列	請求明細を識別する名前。
Location (ロケーション)	参照	サービスが実施された場所。
国の薬物コード	文字列	National Drug Code (NDC) 請求ガイドラインで特定されている、サービスに含まれる薬物のコード。
番号	文字列	請求明細の英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、インスタンスに新しい請求明細を追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は CLAIMLN00001001 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、請求明細 [sn_hcls_claim_line] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
元のトラザクション制御番号	文字列	支払人システム内の元の請求の一意の識別子。
支払額	通貨	支払済み合計金額または請求明細に関連付けられたサービス。
プロシージャコード	参照	請求に関連付けられた特定の手順を識別するコード。コードは、Current Procedural Terminology (CPT) または Healthcare Common Procedure Coding System (HCPCS) コーディングシステムに基づいています。 使用可能なコードの詳細については、「FHIR 仕様で定義されている プロシージャコード」を参照してください。

請求明細テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
プロバイダー制御番号	文字列	追跡および請求の目的でサービスプロバイダーによってサービスに割り当てられた番号。
収益コード	文字列	クレーム明細に関連付けられた収益グループコード。
サービス終了日	日付	請求明細のサービス終了日。
サービス価格	通貨	請求明細に関連付けられたサービスの価格。
サービスプロバイダー	参照	患者にサービスを提供した医師。
サービス開始日	日付	請求明細のサービス開始日。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
歯のコード	文字列	サービスが実行された歯のコード。 歯科医療従事者にのみ適用されます。

条件テーブル

状態 [sn_hcls_condition] テーブルには、懸念されるレベルにまで上昇した状態、問題、診断、またはその他のイベント、状況、問題、または臨床概念に関する情報が保存されます。

主な機能

- 患者が報告または診断した可能性のある病状や病気を保存します。
- 状態コード、解剖学的位置、カテゴリ、臨床状態、記録日、および発症日が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

条件テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
解剖学的位置	参照	状態が現れた身体部位。
カテゴリ	選択リスト	条件のカテゴリ。 デフォルトでは、次のカテゴリが利用可能です。 • 診断 • 問題管理 使用可能なカテゴリの詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 条件カテゴリ」を参照してください。
臨床状態	選択リスト	-臨床試験中の被験者のステータス。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 • アクティブ • 非アクティブ • 繰り返し • 再発 • 寛解 • 解決済み 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 条件の臨床状態」を参照してください。
条件コード	参照	状態、問題、または診断の識別子。
記録日	日付/時刻	条件が最初にアプリケーションに記録された日時。 このフィールドは自動的に現在の日時に設定されます。
Encounter (診察)	参照	この条件が作成された医療イベント、またはこのレコードの作成が密接に関連付けられている医療イベント。
外部識別子	文字列	電子医療記録 (EMR) システム内のレコードの識別子
番号	文字列	条件の英数字のプロファイル識別子。

条件テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
		値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しい条件を追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は COND00001001 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、条件 [sn_hcls_condition] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
発症年齢	文字列	個人が病気や障害の状態または症状を獲得、発症、または最初に経験する年齢。
開始日	日付/時刻	臨床医の意見では、状態が始まった日時。
患者	参照	条件レコードに関連付けられた患者。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
検証ステータス	選択リスト	状態の臨床状態をサポートまたは拒否する検証ステータス。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 • 確認済み • 微分 • 誤って入力されました • プロビジョン • 反論 • 未確認 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 条件検証の状態」を参照してください。

投与量定義テーブル

投与量定義 [sn_hcls_dosage_definition] テーブルは、要求定義パラメーターとして使用するための投与量仕様 [sn_hcls_dosage_specification] テーブルをモデル化します。

主な機能

- 要求定義 [sn_ind_request_definition] テーブルを拡張します。
- 投与量指定 [sn_hcls_dosage_specification] テーブルを参照します。
- 投薬処方箋の詳細、投薬仕様の公開ステータス、投薬仕様に関連付けられたプログラム、および投薬仕様 [sn_hcls_dosage_specification] テーブルに格納されている診断の詳細が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

投与量定義テーブルフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
アクティブ	True/False	投与量の指定を有効にするためのオプション。
Description (説明)	文字列	投与量の仕様に関する追加情報。
投与量の定義	参照	投与量指定 [sn_hcls_dosage_specification] テーブルをモデル化します。
医薬品	参照	患者に処方されている医薬品。
名前	文字列	投与量の仕様を識別する名前。
一次診断	参照	要求された医療サービスの理由として医師によって提出された患者の主な状態。
Program (プログラム)	参照	前記医薬品に関連するプログラム、
二次診断	参照	医師から提出された患者に存在する可能性がある共存状態。
ステータス	文字列	投与量指定のステータス。 投与量仕様を公開していない場合、このフィールドは自動的に [ドラフト] に設定されます。投与量の仕様を既に公開している場合、このフィールドは自動的に [公開済] に設定されます。
三次診断	参照	施術者が患者に勧める専門性の高い医療。

投与量指定表

投与量指定 [sn_hcls_dosage_specification] テーブルには、プログラムに関連付けられた医薬品の投与量に関する情報が格納されます。

主な機能

- 仕様 [sn_prd_pm_specification] テーブルを拡張します。
- 仕様特性 [sn_prd_pm_specification_characteristic] テーブルと 1 対多の関係があります。
- 薬の処方箋の詳細、投与量仕様の公開ステータス、投与量仕様に関連付けられたプログラム、および診断の詳細が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

投与量指定テーブルフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
アクティブ	True/False	投与量の指定を有効にするためのオプション。
Description (説明)	文字列	投与量の仕様に関する追加情報。
投与量の定義	参照	投与量指定 [sn_hcls_dosage_specification] テーブルをモデル化します。
医薬品	参照	患者に処方されている医薬品。
名前	文字列	投与量の仕様を識別する名前。
一次診断	参照	要求された医療サービスの理由として医師によって提出された患者の主な状態。
Program (プログラム)	参照	前記医薬品に関連するプログラム、
二次診断	参照	医師から提出された患者に存在する可能性がある共存状態。
ステータス	文字列	投与量指定のステータス。

投与量指定テーブルフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
		投与量仕様を公開していない場合、このフィールドは自動的に [ドラフト] に設定されます。投与量の仕様を既に公開している場合、このフィールドは自動的に [公開済] に設定されます。
三次診断	参照	施術者が患者に勧める専門性の高い医療。

投与量変数テーブル

投与量変数 [sn_hcls_dosage_variable] テーブルには、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 アプリケーションの [Medication Prescription] フォームに表示される投与量仕様用に構成された変数が格納されます。

主な機能

- 変数 [var_dictionary] テーブルを拡張します。
- 投与量定義 [sn_hcls_dosage_definition] テーブルを参照します。
- 投与量指定に追加されるときの変数が含まれます。たとえば、数量、許可された補充の数、患者への指示、投与量、1 日あたりの最大投与量などです。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

診察テーブル

診察 [sn_hcls_encounter] テーブルには、医療サービスを提供したり、患者の健康状態を評価したりするための、患者と医療従事者の間のやり取りに関する情報が保存されます。

主な機能

- 患者が医師と交わしたすべての診察を保存します。
- 診察タイプ、サービスタイプ、施術者、診察の場所、診察の開始時刻と終了時刻が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

診察テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
Appointment (予約)	参照	予約が履行済みとしてマークされ、診察にリンクされています。

診察テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
期間	期間	参加者が参加した診察中の時間。 このフィールドは、診察の開始時間と終了時間の間の期間に自動的に設定されます。
診察タイプ	参照	診察のタイプ。
終了時間	日付/時刻	診察への患者の参加が終了した日時。
外部 ID	文字列	電子医療記録 (EMR) システム内のレコードの識別子
Location (ロケーション)	参照	診察が行われる医療機関の所在地。
番号	文字列	診察の英数字のプロファイル識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しい診察を追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は ENC00001001 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、診察 [sn_hcls_encounter] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「 テーブルに自動番号付けレコードを追加する 」を参照してください。
親との出会い	参照	診察に関連付けられた親医療イベント。
患者	参照	診察に関与した患者。
開業医	参照	診察に関わった開業医。
優先度タイプ	参照	優先順位を変更する必要がある場合に情報に基づいた意思決定を行うために使用される診察の緊急度。
サービスプロバイダー	参照	診察に含まれるサービスを担当する医療機関。

診察テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
サービスタイプ	参照	提供されるサービスの大きなカテゴリ。 使用可能な型の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている サービスの種類 」を参照してください。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
開始時間	日付/時刻	診察への患者の参加が始まった日時。
ステータス	選択リスト	診察のステータス。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 • 到着 • Cancelled (キャンセル) • 誤って入力されました • 完了 • 進行中 • 休暇中 • 計画済み • トリアージ済み • 不明 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 遭遇状態 」を参照してください。

登録済みプログラムテーブル

登録済みプログラム [sn_hcls_enrolled_program] テーブルには、患者が登録されたプログラムが保存されます。

主な機能

- インストールベースアイテム [sn_install_base_item] テーブルを、サポートされているすべての登録済みプログラムに拡張します。
- 患者に販売された登録済みプログラムを保存します。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

登録済みプログラムテーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
登録日	日付	患者がプログラムに登録された日付。
Date Requested	日付	患者がプログラムへの登録を要求した日付。
ステータス	整数	登録プログラムのステータス。 ステータスは、次のいずれかのタイプです。 • キャンセル • 登録済み • 履行済み • 履行待ち • 却下 • 要求済み
番号	文字列	登録済みプログラムの英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しい観測事象を追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は ENPG00001001 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、登録済みプログラム [sn_hcls_enrolled_program] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「 テーブルに自動番号付けレコードを追加する 」を参照してください。
患者	参照	患者としてプログラムに登録されているコンシューマー。
プログラム名	参照	登録済みプログラムを識別する名前。

登録済みプログラムサービステーブル

登録済みプログラムサービス [sn_hcls_enrolled_program_service] テーブルには、プログラム登録プロセスの一環として患者に提供されるプログラムサービスが保存されます。

主な機能

- インストールベースアイテム [sn_install_base_item] テーブルを、サポートされているすべての登録済みプログラムサービスに拡張します。
- 患者に販売された登録済みプログラムサービスを保存します。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

登録済みプログラムサービステーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
登録日	日付	患者がプログラムサービスに登録された日付。
履行日	日付	患者に対してサービスが履行された日付。
要求日	日付	患者がサービスを要求した日付。
ステータス	整数	Enrollment Program サービスのステータス。 ステータスは、次のいずれかのタイプです。 • キャンセル • 登録済み • 履行済み • 履行待ち • 却下 • 要求済み
番号	文字列	登録済みプログラムサービスの英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しい観測事象を追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は ENSRV00001001 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、[登録済みプログラムサービス [sn_hcls_enrolled_program_service] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。

登録済みプログラムサービステーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
患者	参照	患者としてプログラムに登録されているコンシューマーまたはアカウント。
プログラムサービス	参照	登録済みプログラムサービスを識別する名前。

医療ケーステーブル

医療ケース [sn_hcls_case] テーブルは抽象テーブルであり、医療関連のケースを格納する拡張可能です。

主な機能

- ケース [sn_customerservice_case] テーブルを拡張して、患者に関連するすべての医療ケースを保存します。詳細については、「[カスタマーサービス管理 \(CSM\) とともにインストールされるテーブル](#)」を参照してください。
- オプションのフィールドとしての [患者] フィールド と、患者 [sn_hcls_patient] テーブルへの参照が含まれます。詳細については、「[患者テーブル](#)」を参照してください。
- 薬剤プログラムの登録、臨床試験の登録、請求の照会、患者の予約要求などの医療ケースタイプを有効にします。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

医療コードセットテーブル

医療コードセット [sn_hcls_code_set] テーブルには、ServiceNow インスタンスで利用可能なコードセットの詳細が保存されます。

主な機能

- 医療の専門分野、サービス、治療、診察を含む HL7 ベースのデータテーブルを有効にします。
- すべての HL7 データを属性タイプ、コード、および名前を持つコードセットにグループ化できるようにします。
- デフォルトでは、次の HL7 ベースのデータテーブルがサポートされます。
 - [ケアの専門分野](#)
 - [条件](#)
 - [観察事項](#)
 - [手順](#)
 - [アレルギー不耐症](#)

- Encounter (診察) 
- 本文部位 
- サービスタイプ 
- サービスカテゴリ 
- 優先度 
- 薬剤コード 
- 薬剤フォームコード 
- 開業医タイプ 

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

医療コードセットテーブルフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
コード	文字列	記号、式、またはその両方を含むコード値。
コードSys ID	文字列	コード・セットを保持するシステムの ID。
コードシステム名	文字列	コード・セットを保持するシステムの名前。
外部識別子	文字列	電子医療記録 (EMR) システム内のレコードの識別子
名前	文字列	コードを識別する名前です。
タイプ	選択リスト	健康測定、観察、およびドキュメントを識別するための識別子、名前、およびコードのセットを含む共通言語。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 • Allergy Intolerance (アレルギー不耐症) • 本文部位 • ケアの専門分野 • 条件 • Encounter (診察) • 言語コード • 薬剤コード • 薬剤フォームコード

医療コードセットテーブルフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
		• 観察事項 • 開業医タイプ • 手順 • 優先度 • サービスカテゴリ • サービスタイプ 使用可能なコード セットの詳細については、「FHIR 仕様で定義されている すべての型」を参照してください。

医療機関の場所テーブル

医療機関の所在地 [sn_hcls_location] テーブルには、医療機関に関連付けられた所在地の詳細が保存されます。

主な機能

- サイト、病院の建物、研究所、駐車場、患者の自宅など、さまざまな物理タイプの場所をモデル化します。
- 1 つの場所に複数の場所を含めることができます。
- コードセット場所 [sn_hcls_codeset_location] テーブルを介して作成されたレコードの処置、専門医療、および条件の関連リストが表示されます。
- 医療デバイスのインストールベースアイテム [sn_hcls_medical_device_install_base_item] テーブルを介してデバイスとマッピングします。
- Practitioner location [sn_hcls_practitioner_facility] テーブルを介して施術者とマッピングします。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

医療機関の場所テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
高度	浮動小数点数	地理的な絶対位置の高度。
市区町村	文字列	物理的な場所が存在する市区町村。
国	文字列	物理的な場所が存在する国。

医療機関の場所テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
Description (説明)	文字列	名前を超えて場所を識別するための追加情報として表示できる、場所に関する詳細情報。
FAX	電話番号	物理的な場所の FAX 番号。
内部	True/False	場所が内部使用であることを示すオプション。
緯度	浮動小数点数	絶対地理的位置の緯度。
Location (ロケーション)	参照	この医療機関の場所の物理的な場所。 ここで選択されたエントリにより、住所フィールドが入力されます。
場所 ID	文字列	物理的な場所の一意の識別子。
経度	浮動小数点数	絶対地理的位置の経度。
名前	文字列	医療機関の場所を識別する名前。
管理組織	参照	この場所を管理する組織。
親の場所	参照	この場所に関連付けられた親の場所のSys_id。
電話	電話番号	物理的な場所の電話番号。
物理タイプ	選択リスト	場所の物理的な形式。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 • 面 • ベッド • 建物 • キャビネット • 回廊 • 管轄 • レベル

医療機関の場所テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
		• 部屋 • 道 • サイト • 車両 • 翼 • 区 使用可能な物理の種類の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 場所の種類」を参照してください。
都道府県	文字列	物理的な場所が存在する州または都道府県。
ステータス	選択リスト	医療機関の場所が使用されているかどうかを示すオプション。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 • アクティブ • 非アクティブ • 一時停止 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 場所の状態」を参照してください。
番地	2 行テキストエリア	物理的な場所の郵送先番地。
Web サイト	URL	関連付けられた組織の Web サイトの URL。
郵便番号	文字列	物理的な場所の郵便番号。

医療機関テーブル

医療機関 [sn_hcls_organization] テーブルには、ServiceNow インスタンスの医療機関の詳細が保存されます。

主な機能

- 医療提供者や支払者など、さまざまなタイプの医療機関をモデル化します。
- 医療機関に他の医療機関を含めることができ、複数の場所を含めることもできます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

医療機関テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
事業所	参照	関連付けられている事業所。
市区町村	文字列	組織の所在地である市区町村。
FAX	電話番号	組織のファックス番号。
内部	True/False	組織が内部であることを示すオプション。
名前	文字列	医療機関を識別する名前。
メモ	文字列	組織に関する有用な情報。
組織 ID	文字列	組織の一意の識別子。
組織タイプ	選択リスト	代表する医療機関のタイプ。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 • 臨床研究スポンサー • コミュニティグループ • 教育機関 • 政府 • 医療機関 • 病院部門 • 非ヘルスケア事業 • 組織チーム • その他 • 支払人 • 製薬会社 • 宗教施設 使用可能な組織の種類の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 組織の種類」を参照してください。
親	参照	組織に関連付けられた親組織。

医療機関テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
電話	電話番号	組織の電話番号。
都道府県	文字列	組織が存在する都道府県。
番地	2 行テキストエリア	組織の番地。
郵便番号	文字列	組織の郵便番号。

医療タスクテーブル

医療タスク [sn_hcls_task] テーブルは抽象テーブルであり、医療機関内の医療ケースまたは患者に関連付けられたタスクの詳細を格納する拡張可能です。

主な機能

- タスク [task] テーブルを拡張して、患者または医療ケースに関連付けられたすべての医療タスクを保存します。詳細については、「[タスクテーブル](#)」を参照してください。
- 患者 [sn_hcls_patient] テーブルへの参照として [患者] フィールドを含めます。詳細については、「[患者テーブル](#)」を参照してください。
- 予約や保険情報の更新などの医療タスクタイプを有効にします。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

予防接種テーブル

予防接種 [sn_hcls_immunization] テーブルには、患者、臨床スタッフ、または第三者によって報告された、患者がワクチンを投与されたイベントまたは予防接種の記録に関する情報が保存されます。

主な機能

- インストールベースアイテム [sn_install_base_item] テーブルを拡張して、予防接種の詳細を保存します。
- 接種したワクチン、接種日、推奨用量、投与番号、投与場所、投与した医師、ワクチンが投与された条件など、患者に関連付けられたすべての予防接種データを保存します。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

予防接種テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
管理者	参照	患者を投与した医師。
管理ルート	選択リスト	ワクチンが投与されたルート。 デフォルトでは、次のルートを使用できます。 • 皮内 • 筋肉 • 静脈 • 鼻音 • 口頭 • 経皮 • 皮下の • 経皮吸収型 使用可能なルートの詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 予防接種ルート」を参照してください。
本文部位	選択リスト	ワクチンが投与された身体部位。 デフォルトでは、次のボディ サイトを使用できます。 • 左腕 • 左三角筋 • 左中大臀筋 • 左前腕下部 • 左太もも • 左外側広筋 • 右腕 • 右三角筋 • 右太もも • 右中大臀筋 • 右前腕下 • 右外側広筋 身体部位の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 予防接種部位」を参照してください。

予防接種テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
投与日	日付/時刻	ワクチンが投与された日時。
投与量番号	整数	ワクチンシリーズ内の投与順序番号。
投与量	文字列	患者に投与された投与量。
Encounter (診察)	参照	予防接種が一環だった出会い。
外部 ID	文字列	電子医療記録 (EMR) システム内のレコードの識別子
医療機関の所在地	参照	ワクチンが投与された、または投与される予定だったサービス提供場所。
番号	文字列	予防接種の英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しい予防接種を追加するたびに増分されます。[番号] フィールドの初期値は IMM00001001 です。 注: 番号をカスタマイズするには、予防接種 [sn_hcls_immunization] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
観察事項	参照	予防接種に関連する観察事項。
患者	参照	ワクチンを接種し、投与中の患者。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
ワクチン製品	参照	投与中の患者に販売されるワクチン製品。
推奨用量。	整数	免疫を獲得するための推奨投与回数。

予防接種テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
ステータス	選択リスト	予防接種のステータス。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 • 完了 • エントリが正しくない • 未完了 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 予防接種の状態」を参照してください。
ステータスの理由	文字列	ワクチンが投与されなかった理由の説明。
対象疾患	参照	投与されているワクチン予防可能な疾患。
ワクチンの有効期限	日付	ワクチン製品の有効期限が切れる日付。
ワクチンロット番号	文字列	ワクチン製品のロット番号。
ワクチンメーカー	文字列	ワクチン製品のメーカー。

薬剤テーブル

薬剤 [sn_hcls_medication] テーブルには、薬剤の処方、調剤、投与、および薬剤の使用に関する声明を作成する目的で、薬剤に関する情報が格納されます。

主な機能

- インストールベースアイテム [sn_install_base_item] テーブルを拡張して、患者に関連付けられた薬剤の詳細を保存します。
- 薬剤名、開始日と終了日、ステータス、投薬された条件、関連付けられる可能性がある治療など、患者が受け取ったすべての薬剤を保存します。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

薬剤テーブルフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
条件	参照	投薬されている状態。
投与日	日付/時刻	投薬が投与された日時。
Encounter (診察)	参照	投薬が投与された一環としての関連する出会い。
終了日	日付	患者が薬の服用を完了した日付。
外部 ID	文字列	電子医療記録 (EMR) システム内のレコードの識別子
番号	文字列	薬剤の英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しい薬剤を追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は MED00001001 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、薬剤 [sn_hcls_medication] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
観察事項	参照	投薬に関連する観察。
患者	参照	投薬を受け、投与されている患者。
手順	参照	投薬が投与されている手順。
医薬品	参照	患者に販売された薬。
親の薬剤	参照	医薬品に関連付けられた親の医薬品。
理由コード	文字列	投薬が実施された理由を表すシステム定義のコード。

薬剤テーブルフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
理由の説明	文字列	投薬が投与された理由。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
開始日	日付	患者が薬の服用を開始した日付。
ステータス	選択リスト	投薬のステータス。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 - 完了 - 誤って入力されました - 進行中 - 未完了 - 保留 - 停止 - 不明 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 投薬状態」を参照してください。
ステータスの理由	文字列	選択したステータスの説明。

投薬処方箋テーブル

Medication Prescription [sn_hcls_medication_prescription] テーブルには、患者に注文された処方箋に関する情報が保存されます。

主な機能

薬の処方箋の詳細、処方ステータス、投与量、診断の詳細が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

Medication Prescription テーブルフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
ケース	参照	薬の処方箋に関連付けられている親ケース。
供給日数	整数	薬が処方される日数。
作成日	日付/時刻	処方箋が書かれた日時。
用法・用量の指示	文字列	医薬品の投与量の指示。
外部識別子	文字列	電子医療記録 (EMR) システム内のレコードの識別子
医薬品	参照	患者に処方されている医薬品。
番号	文字列	登録済みプログラムの英数字プロフィール識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しい観測事象を追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は MEDPR00001001 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、Medication Prescription [sn_hcls_medication_prescription] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
組織	参照	処方箋を担当する医療提供者。
患者	参照	投薬する患者の名前。
開業医	参照	患者の処方箋を注文した医師の名前。

Medication Prescription テーブルフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
一次診断	参照	要求された医療サービスの理由として医師によって提出された患者の主な状態。
事前処方箋	参照	患者のために以前に注文された処方箋。
優先度	選択リスト	優先順位付けが必要な場合に情報に基づいた意思決定を行うために使用される処方箋の緊急度。
数量	10 進数	1 回の充填で指定された薬剤の数量。
参照投薬イベント	参照	患者と医療従事者の間の接触の発生を特定する診察。
リフィル	整数	薬剤の認可された補充の数。
二次診断	参照	医師から提出された患者に存在する可能性がある共存状態。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
ステータス	選択リスト	注文した処方箋のステータス。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 • アクティブ • Draft (ドラフト) • Cancelled (キャンセル) • 完了 • 誤って入力されました • Expired (期限超過) • 保留中

Medication Prescription テーブルフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
		• 停止 • 不明 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 薬の処方状態」を参照してください。
ステータスの理由	文字列	選択したステータスの説明。
三次診断	参照	施術者が患者に勧める専門性の高い医療。
有効開始日	日付	処方箋の有効期間の最も早い時刻。
有効終了日	日付	処方箋の有効期間の最新の時刻。

医療デバイスインストールベースアイテムテーブル

医療デバイスのインストールベースアイテム [sn_hcls_medical_device_install_base_item] テーブルには、医療ケースまたはその拡張ケースタイプに関連付けられた医療デバイスの詳細が保存されます。

主な機能

- インストールベースアイテム [sn_install_base_item] テーブルを拡張して、医療ケースまたはその拡張ケースタイプに関連付けられた医療機器の詳細を表示します。
- 名前、構成アイテム、サービス組織、リスクスコア、および保護された健康情報 (PHI) 適応症の詳細が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

インストールベースアイテムテーブルのフィールド

Field (フィールド)	データ タイプ	Description (説明)
構成アイテム	参照	インストールベースアイテムとして保存されている医療デバイス。
名前	文字 列	医療機器を識別する名前。
番号	文字 列	医療機器の英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しい医療機器を追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は IBITM0001001 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、医療デバイスのインストールベースアイテム [sn_hcls_medical_device_install_base_item] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
Protected health information (PHI) (保護された健康情報 (PHI))	True/ False	医療機器が保護対象健康情報 (PHI) アイテムであるかどうかを示すオプション。
リスクスコア	文字 列	医療機器に対して計算された評価。
Serial number (シリアル番号)	文字 列	医療機器のシリアル番号。
サービス組織	参照	医療機器の場所。
ステータス	選択 リスト	医療機器の設置ステータス。 医療機器の次のインストールステータスは、デフォルトで利用可能です。 • 不在 • キャンセル • In Maintenance (メンテナンス中) • インストール日時 • インストール待ち

インストールベースアイテムテーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データ タイプ	Description (説明)
		• Retired (廃止) • Stolen (盗難)

メンバープランテーブル

Member Plan [sn_hcls_member_plan] テーブルには、患者に関連付けられた健康保険プランの詳細が保存されます。

主な機能

- インストールベースアイテム [sn_install_base_item] テーブルを拡張して、メンバープランの詳細を保存します。
- メンバー番号、グループ番号、購入した支払人プラン、プランの開始日と終了日など、患者に関連付けられた健康保険データをモデル化します。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

メンバープランテーブルのフィールド

Field (フィールド)	データ タイプ	Description (説明)
適用開始日	日付	メンバープランの有効開始日。
適用終了日	日付	終了日は、メンバープランの有効期間が終了するまでです。
外部識別子	文字列	電子医療記録 (EMR) システム内のレコードの識別子
グループ番号	文字列	メンバーのグループ番号またはポリシー番号。
メンバー	参照	関連付けられたメンバーの姓と名。
メンバー番号	文字列	医療従事者が保険の適用範囲を確認し、サービスの支払いを手配できるようにする患者の一意の ID 番号。

メンバープランテーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
番号	文字列	メンバープランの英数字のプロファイル識別子。
患者	参照	名前が計画である患者の名前。
計画の優先度	文字列	計画の優先度。 計画の優先度は次のとおりです。 - プライマリ:患者がサブスクライバーである最初のメンバープランで、患者に他のプランがない場合と同様に使用されます。 - セカンダリ:患者が扶養家族としてリストされている 2 番目のメンバープラン。 - ターシャリ:患者に請求される 3 番目のメンバープラン。第 1 計画と第 2 計画が正常に処理された後に、第 3 の計画が使用されます。
支払人プラン	参照	患者が加入したメンバープラン。
登録者との関係	参照	依存メンバーとサブスクライバーの関係。
Rx ビン	文字列	処方薬の払い戻し方法と薬局が払い戻し請求を送付できる場所を識別する番号。
Rx グループ	文字列	処方箋給付の処理に使用されるメンバープランの英数字または数値。
Rx PCN	文字列	薬局の払い戻しのルーティングで使用される処理者コントロール番号 (PCN)。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
登録者	参照	登録者の患者レコード。

観察事項テーブル

観察 [sn_hcls_observation] テーブルには、患者に関する測定値と簡単なアサーションに関する情報が保存されます。

主な機能

- 患者に関する観察事項を保存します。
- ステータス、カテゴリ、観察日、解剖学的位置、および観察を記録した医師が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

観察事項テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
解剖学的位置	参照	観察の身体部位。
カテゴリ	選択リスト	高レベルの観察事項カテゴリ。 デフォルトでは、次のカテゴリが利用可能です。 • アクティビティ • 試験 • イメージング • 研究室 • 手順 • 社会歴 • サーベイ管理 • 治療 • バイタルサイン 使用可能なカテゴリの詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 監視力カテゴリ」を参照してください。
観測日	日付/時刻	観察事項が最初にアプリケーションに記録された日時。
Encounter (診察)	参照	観察事項に関連する健康イベント。
外部 ID	文字列	電子医療記録 (EMR) システム内のレコードの識別子
番号	文字列	観察事項の英数字プロファイル識別子。

観察事項テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
		値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しい観測事象を追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は OBSV00001001 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、観測 [sn_hcls_observation] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
観察事項	参照	観察事項タイプのコード。 使用可能なコードの詳細については、FHIR 仕様で定義されている 観測コード を参照してください。
組織	参照	観察事項を担当する組織。
患者	参照	観察されている患者。
開業医	参照	観察を担当する医師。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
ステータス	選択リスト	観察事項のステータス。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 • 修正済み • 最終 • 予備的 • 登録済み 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 監視の状態」を参照してください。
検証ステータス	選択リスト	状態または診断の臨床状態をサポートまたは拒否する検証ステータス。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 • 確認済み • 微分 • 誤って入力されました • プロビジョン

観察事項テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
		• 反論 • 未確認 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 条件検証の状態」を参照してください。

患者テーブル

患者 [sn_hcls_patient] テーブルには、医療機関の患者の詳細が保存されます。

主な機能

- コンシューマープロフィール [sn_csm_consumer_profile] テーブルを拡張します。
- ヘルスケアとライフサイエンスデータモデルの中心的なオブジェクトである患者の詳細を保存します。
- 姓、名、生年月日、性別、プライマリおよびセカンダリメール、自宅、職場、携帯電話などの基本的な患者情報を保存します。
- 患者に関連付けられたコンシューマー属性、つまりコンシューマー [csm_consumer] テーブルへの参照が含まれます。患者 [sn_hcls_patient] テーブルに患者が作成されると、コンシューマーレコードが自動的に作成されます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

患者テーブルフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
出生地	参照	患者の出生地。
生年月日	文字列	患者の生年月日。
死亡者	True/False	患者が死亡したことを示すオプション。
死亡日時	日付/時刻	患者の死亡日時。

患者テーブルフィールド (続く)

Field (フィールド)	データ タイプ	Description (説明)
民族	選択 リスト	患者が自認する民族。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 • ヒスパニック系またはラテン系 • ヒスパニック系またはラテン系ではありません • ポリシー/法律に従っているため、レポートできません
名	文字 列	患者の名。
性別	選択 リスト	患者の性別。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 • Female (女性) • Male (男性) • 非バイナリ • 非公開 • その他
保証人 ID	文字 列	患者に代わって注文されたサービスに対するすべての料金を支払う責任を負う人物に適用される識別子
電話 (自宅)	文字 列	患者の自宅電話番号。
通訳が必要	True/ False	患者とのやり取り中に通訳者が必要であることを示すオプション。
DOB 推定	True/ False	患者の生年月日 (DOB) が推定値であることを示すオプション。
言語コード	参照	患者の優先インタラクション言語を表します。
姓	文字 列	患者の姓。
婚姻区分	選択 リスト	患者の婚姻区分。

患者テーブルフィールド (続く)

Field (フィールド)	データ タイプ	Description (説明)
ミドルネーム	文字 列	患者のミドルネーム。
携帯電話	文字 列	患者の携帯電話番号。
職業	文字 列	患者の職業。
名前	文字 列	患者を識別する名前。
番号	文字 列	患者の英数字プロフィール識別子。 値は自動生成され、新しい患者をインスタンスに追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は PAT00001001 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、患者 [sn_hcls_patient] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
優先コミュニケーションチャンネル	選択 リスト	患者が希望するコミュニケーションチャンネル (メール、電話、チャットなど)。 この値は、[優先コミュニケーション方法] フィールドに入力した値によって異なります。
優先コミュニケーション方法	選択 リスト	患者が希望するコミュニケーション方法 (メール、テキスト、電話など)。
プリフィックス	文字 列	学歴、法律、雇用、または貴族の地位のために称号として取得され、名前の先頭に表示される患者名の一部。 たとえば、Mr. や Mrs. などです。
プライマリメール	文字 列	通信の送信先の患者のメールアドレス。
人種	選択 リスト	患者の人種。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。

患者テーブルフィールド (続く)

Field (フィールド)	データ タイプ	Description (説明)
		• アメリカインディアンまたはアラスカの原住民 • アジア人 • 黒人またはアフリカ系アメリカ人 • ハワイ先住民またはその他の太平洋諸島系アメリカ人 • その他の人種 ポリシー/法律に従っているため、レポートできません • 白
研究同意が得られました	True/ False	患者が研究プログラムへの参加に同意したことを示すオプション。
セカンダリメール	文字列	患者の代替メールアドレス。
SMS の同意が得られました	True/ False	患者が SMS で連絡することに同意したことを示すオプション。保護された健康情報は、指示された場合にのみ共有されます。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
サフィックス	文字列	学歴、法律、雇用、または貴族の地位のために称号として取得され、名前の末尾に表示される患者名の一部。 たとえば、MD や PhD などです。
電話 (勤務先)	文字列	患者の勤務先電話番号。

患者識別子テーブル

患者識別子 [sn_hcls_patient_identifier] テーブルには、患者の識別の詳細が保存されます。

主な機能

医療機関の患者に関連付けられたさまざまな患者識別子を保存します。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

患者テーブルフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
番号	文字列	患者名に関連付けられた患者 ID 番号。 このフィールドは読み取り専用です。
値	文字列	関連付けられた識別子タイプの値。たとえば、識別子タイプフィールドで [健康保険 ID] が選択されている場合、ここでの値には患者の健康保険 ID 番号またはコードを反映させる必要があります。
識別子タイプ	選択リスト	示された患者識別子のタイプ。オプションは次のとおりです。 • 医療記録番号 • 社会保障番号 • 健康保険 ID • 運転免許証 • パスポート番号 • 生体認証識別子
識別子システム	文字列	この患者識別子に関連付けられたシステム。
患者	参照	患者レコードに示されている関連付けられた患者名。
有効期間開始日	日付/時刻	この識別子が有効と見なされる日付。
有効期間終了日	日付/時刻	この識別子の有効期限が切れる日付。
発行機関	文字列	この患者 ID を発行した機関。

ポリシーテーブル

ポリシー [sn_hcls_policy] テーブルには、ヘルスケアとライフサイエンス アプリケーションで患者と共有されるポリシーの詳細が保存されます。

主な機能

- 同意書番号と同意日、患者名、保険契約タイプ、ステータス、および同意書が世帯メンバーによって署名されたかどうかが含まれます。
- ドキュメントテンプレート [sn_doc_template] テーブルを参照します。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

ポリシーテーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
アクティブ	True/False	ポリシーが使用中であることを示すオプション。
ドキュメントテンプレート	参照	ポリシーに関連する標準的な手紙やドキュメントを生成するためのドキュメントテンプレート。 このフィールドは、[ポリシータイプ] フィールドが [ドキュメントテンプレート] に設定されている場合にのみ使用されます。 注: ドキュメントテンプレートに関連付けることができるアクティブなポリシーは 1 つだけです。 詳細については、「のドキュメントテンプレートの構成 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア」を参照してください。
外部ポリシーリンク	URL	同意範囲に含まれるポリシーへの外部参照。
番号	文字列	ポリシーの英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しいポリシーを追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は POL00001000 です。 注: 番号をカスタマイズするには、ポリシー [sn_hcls_policy] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
Policy category (ポリシーカテゴリ)	選択リスト	ポリシーのカテゴリ。 デフォルトでは、次のカテゴリが利用可能です。 • 登録 • 事前ケア指示書 • 蘇生しないでください

ポリシーテーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データ タイプ	Description (説明)
		• 緊急時のみ • 医療指令 • プライバシー慣行に関する通知 • 情報開示 • 患者の同意 • プライバシーポリシー確認書 • プライバシーポリシー組織ドキュメント 使用可能なカテゴリの詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 同意カテゴリ値セット」を参照してください。
保険契約名 (Policy name)	文字 列	ポリシーを識別する名前。
ポリシータイプ	文字 列	ポリシーのタイプ。 ポリシーは次のいずれかのタイプになります。 • 標準: 患者による同意書への署名を必要としないポリシー。 • ドキュメントテンプレート: 患者による同意書への署名が必要なポリシー。 ドキュメントテンプレートポリシータイプを使用すると、患者が同意書に署名するための To-Do 項目が作成されます。
スコープ	選択 リスト	ポリシーに含まれる同意のタイプ。 デフォルトでは、次のスコープタイプを使用できます。 • 事前ケア指示書 • 調査 • プライバシーに関する同意 • 処遇 使用可能なスコープの詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 同意スコープ値セット」を参照してください。
Validity duration (in days) (有効期 間 (日数))	文字 列	患者がポリシーに署名してからポリシーが有効な日数。

ポリシー同意テーブル

ポリシー同意 [sn_hcls_policy_consent] テーブルには、患者に代わって患者または世帯員が受け入れた同意の詳細が保存されます。

主な機能

- 同意書番号と同意日、患者名、保険契約タイプ、ステータス、および同意書が世帯メンバーによって署名されたかどうかが含まれます。
- ポリシー [sn_hcls_policy]、医療機関 [sn_hcls_organization]、医療ケース [sn_hcls_case]、患者 [sn_hcls_patient] テーブルを参照します。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

ポリシー同意テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
ケース	参照	保険契約に関連付けられた医療ケース。
同意日	日付/時刻	同意が受け入れられた日時。
外部識別子	文字列	電子医療記録 (EMR) システム内のレコードの識別子
番号	文字列	同意の英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しい同意を追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は CON00001000 です。 注: 番号をカスタマイズするには、ポリシー同意 [sn_hcls_policy_consent] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
患者	参照	個人の同意を確立する個人。
ポリシー	参照	同意の対象となるポリシー。
ステータス	選択リスト	同意のステータス。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。

ポリシー同意テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
		• アクティブ • ドラフト • 非アクティブ • 提案済み • 却下 使用可能なカテゴリの詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 同意状態値セット」を参照してください。
署名者世帯員	True/False	患者の世帯メンバーによって同意が提供されたことを示すオプション。
有効期限終了日	日付	患者に対してポリシーが有効である最終日。有効期限の日付は、同意が与えられた日以降のポリシーの有効期間に基づいて計算されます。 注: [ステータス] フィールドの値は、有効期限の日付に基づいてアクティブまたは非アクティブとして更新されます。

開業医テーブル

医師 [sn_hcls_practitioner] テーブルには、医療機関の医師の詳細が保存されます。

主な機能

- 医療従事者データオブジェクトをモデル化します。
- 施術者の名前、性別、生年月日、電話番号やメールアドレスなどの連絡先情報が含まれます。
- 施術者が ServiceNow インスタンスにログインしてタスクを実行するためのsys_userエントリへの参照が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

医師テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
アクティブ	True/False	施術者が医療機関に関連付けられていることを示すオプション。

医師テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
市区町村	文字列	施術者が所在する市区町村。
国	文字列	施術者が所在する国。
生年月日	日付	施術者の生年月日。
地区	文字列	開業医が所在する都市の地区。
適用開始日	日付	施術者がその場所で業務を行う権限がある期間の開始日。
適用期限	日付	施術者がその場所で業務を行うことを許可されている期間の終了日。
民族	選択リスト	施術者が同一視する民族グループ。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 • ヒスパニック系またはラテン系 • ヒスパニック系またはラテン系ではありません • ポリシー/法律に従っているため、レポートできません
名	文字列	施術者の名。
性別	選択リスト	施術者の性別。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 • Female (女性) • Male (男性) • 非バイナリ • 非公開 • その他

医師テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
電話 (自宅)	文字列	施術者の自宅電話番号。
姓	文字列	施術者の名前 (姓)。
携帯電話	文字列	施術者の携帯電話番号。
名前	文字列	施術者を識別する名前。
番号	文字列	施術者の英数字プロフィール識別子。 値は自動生成され、インスタンスに新しい施術者を追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は PRACT00001001 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、医師 [sn_hcls_practitioner] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
医師 ID または NPI	文字列	施術者ロールのユーザーに適用される識別子。
プリフィックス	文字列	学歴、法律、雇用、または貴族の地位のために称号として取得され、名前の先頭に表示される開業医名の一部。 たとえば、Doctor や Dr. などです。
プライマリメール	文字列	通信の送信先の施術者のメールアドレス。
人種	選択リスト	プラクティショナーの人種。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 • アメリカインディアンまたはアラスカの原住民 • アジア人 • 黒人またはアフリカ系アメリカ人

医師テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
		- ハワイ先住民またはその他の太平洋諸島系アメリカ人 - その他の人種 ポリシー/法律に従っているため、レポートできません - 白
セカンドリメール	文字列	施術者の代替メールアドレス。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
州または都道府県	文字列	施術者が所在する都道府県。
番地	文字列	施術者の郵送先住所。
サフィックス	文字列	学歴、法律、雇用、または貴族の地位のために称号として取得され、名前の末尾に表示される開業医名の一部。 例:M.D. (医師)
仕事用メール	文字列	施術者のビジネス プロフィールに関連付けられている施術者のメールアドレス。
電話 (勤務先)	文字列	施術者の勤務先電話番号。
郵便番号	文字列	施術者の郵便番号。

施術者所在地テーブル

医師の場所 [sn_hcls_practitioner_facility] テーブルには、医師が医療サービスを提供する場所の詳細が保存されます。

主な機能

- 施術者を医療の場所にリンクします。
- その医師と場所の関連付けの日付範囲を指定できるようにします。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

医師の所在地テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
アクティブ	True/False	場所が施術者に関連付けられているかどうかを示すオプション。
適用開始日	日付	施術者がその場所で業務を行う権限がある期間の開始日。
適用期限	日付	施術者がその場所で業務を行うことを許可されている期間の終了日。
組織	参照	施術者が代表または代表を務める組織の ID。
開業医	参照	施術者として追加されたユーザー
Location (ロケーション)	参照	関連付けられた施術者の場所名。

医師の所在地の専門分野テーブル

医師の所在地専門分野 [sn_hcls_pract_location_specialty] テーブルには、医師が特定の場所の組織に提供できるサービスのタイプに関する詳細が保存されます。

主な機能

- 医師の場所オブジェクトを特定の医療専門分野と医師タイプにリンクします。
- 場所が施術者の主要な専門分野であるかどうかを示すことができます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

開業医の所在地の専門テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
アクティブ	True/False	場所と専門のマッピングが使用されているかどうかを示すオプション。
医師の所在地	参照	医師が医療の専門分野を提供する場所。
開業医タイプ	参照	施術者のタイプ
主な専門分野	True/False	専門分野が、その場所で医師によって提供される主な専門医療であるかどうかを示すオプション。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
専門分野	参照	施術者の専門分野

医師の専門分野テーブル

医師の専門分野 [sn_hcls_practitioner_specialty] テーブルには、専門分野と医師との関連付けの詳細が保存されます。

主な機能

- 医師が専門とする複数の医療の専門分野に医師をリンクします。
- 医療コードセット [sn_hcls_code_set] テーブルでサポートされている医療専門分野モデルを有効にします。
- 医師への参照と、ケア専門分野タイプのコード・セットを提供します。
- 医師タイプへの参照が含まれます (コード・セットとしてもモデル化されます)。
- 場所が施術者の主要な専門分野であるかどうかを示すことができます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

医師の専門分野テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
アクティブ	True/False	専門分野が医師に関連付けられているかどうかを示すオプション。

医師の専門分野テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
開業医	参照	施術者として追加されたユーザー
開業医タイプ	参照	施術者のタイプ
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
専門分野	参照	施術者の専門分野

事前認証診断テーブル

事前承認診断 [sn_hcls_pre_auth_diagnosis] テーブルには、医療サービスの事前承認に関連する診断情報が保存されます。

主な機能

- 事前認証で使用する診断コードを保存します。
- 事前認証情報と診断情報の両方が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

事前認証診断テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
事前認証要求	参照	関連付けられた事前認証要求。
事前承認アイテム	参照	関連付けられた事前認証アイテム。
診断コード	参照	医療従事者による診断を示すために使用されるコード。

事前承認アイテムテーブル

事前認証アイテム [sn_hcls_pre_auth_item] テーブルには、医療サービスの事前認証要求に関連するアイテムの詳細が保存されます。

主な機能

- 事前認証要求と事前認証診断に関連するアイテム情報を保存します。
- アイテム注文、関連する事前認証要求、および治療コードが含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

事前承認アイテムテーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
事前認証要求	参照	関連する事前認証要求番号。
アイテムの注文	文字列	注文されているアイテム。
プロシージャコード	参照	特定のプロシージャを識別するコード。コードは、Current Procedural Terminology (CPT) または Healthcare Common Procedure Coding System (HCPCS) コーディングシステムに基づいています。 使用可能なコードの詳細については、「FHIR 仕様で定義されている プロシージャ コード」を参照してください。
開始日	日付	予定アイテム開始日。たとえば、治療の開始日などです。
終了日	日付	予定されているアイテムの終了日。たとえば、治療の終了日などです。
注釈	文字列	事前認証アイテムに関するコメントまたは追加情報。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。

事前認証要求テーブル

事前認証要求 [sn_hcls_pre_auth_header] テーブルには、支払組織が提供する医療サービスの認証要求の詳細が保存されます。

主な機能

- 支払人組織が提供する医療サービスの事前認証要求の詳細を保存します。
- 患者の医療サービスの事前承認を有効にします。
- 事前認証番号、事前認証タイプ、事前認証の有効日、および医療サービス注文の詳細が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

事前認証要求テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データ タイプ	Description (説明)
ケース	参照	患者に対して指示された医療サービスに関連付けられた医療ケース。
レビュータイプ	選択 リス ト	医療サービスのカテゴリ。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 • ルーチン:開業医によって慣習的に管理され、患者と開業医の好みに基づいて事前にスケジュールできる医療サービス。 • 選択科目:患者と医師の希望に基づいて将来いつでもスケジュールできるオプションの医療サービス。 • 緊急:緊急と見なされ、すぐにスケジュールする必要がある必須の医療サービス。 • 非緊急:緊急とは見なされず、近い将来にスケジュールできる医療サービス。
承認日	日付	事前認証要求が支払人組織によって承認された日付。
FAX 受信日	日 付/時 刻	事前認証要求のために受信したファックスの日付とタイムスタンプ。
保険	参照	患者に関連付けられているメンバープラン。
患者	参照	代理で事前認証要求が送信された患者。
サービスの場所	参照	提供されたサービスの場所。
プライマリ事前認 証番号	文字 列	支払人組織によって生成されたプライマリ事前認証番号。
理由	文字 列	事前認証要求の理由。
紹介医師	参照	事前認証要求に関連付けられた医療サービスを推奨した医師。
注釈	文字 列	事前認証要求に関するコメントまたは追加情報。

事前認証要求テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データ タイプ	Description (説明)
レンダリングプラ クティショナー	参照	サービスを提供するプロバイダー。
セカンダリ事前認 証番号	文字 列	支払人組織によって生成されたセカンダリ事前認証番号。
簡単な説明	文字 列	この事前認証要求の簡単な説明。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
ステータス	選択 リス ト	事前認証要求の承認ステータス。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 • ドラフト:事前認証要求はまだ送信されていません。 • [保留中 (Pending)]:事前認証要求がレビューのために支払人組織に送信されます。 • 承認済み:事前認証要求が支払人組織によって承認されました。 • 拒否:事前承認要求が支払組織によって拒否されました。 • 完了:事前認証要求が完了し、要求で 1 つ以上のアイテムが拒否されました。
レビュータイプ	文字 列	事前認証要求で要求された医療サービスのタイプ。 デフォルトでは、次のタイプを使用できます。 • 医療 • 処方 • New (新規)
有効期間開始日	日付	事前認証要求の有効期間の開始日。
有効期限終了日	日付	事前認証要求の有効期間の終了日。

手順テーブル

治療 [sn_hcls_procedure] テーブルには、患者に対して、または患者に対して実行されたアクションに関する情報が保存されます。アクションは、手術のような物理的な介入の場合もあれば、長期のサービス、カウンセリング、催眠療法のように侵襲性が低い場合もあります。

主な機能

- 患者に関連する医療処置を保存します。
- 治療コード、ステータス、カテゴリ、実施日、場所、および実施医師が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

手順テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
カテゴリ	選択リスト	検索、ソート、および表示の目的でプロシージャ进行分类するコード。 デフォルトでは、次のカテゴリが利用可能です。 • 精神科の処置またはサービス • カウンセリング • 教育 • 手術 • 診断手順 • カイロプラクティックのマニピュレーション • 社会福祉のプロシージャ 使用可能な型の詳細については、FHIR 仕様で定義されている プロシージャ カテゴリ を参照してください。
実施日	日付/時刻	処置が実施された日時。
Encounter (診察)	参照	手順の一部として作成された診察。
外部 ID	文字列	電子医療記録 (EMR) システム内のレコードの識別子
医療機関の所在地	参照	処置が行われた医療機関の所在地。
番号	文字列	処置の英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しいプロシージャを追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は PRCD00001001 です。

手順テーブルのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
		i 注: 番号をカスタマイズするには、手順 [sn_hcls_procedure] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「 テーブルに自動番号付けレコードを追加する 」を参照してください。
観察事項	参照	手順の一部として記録された観察。
親	参照	治療行為に関連付けられた親医療イベント。
患者	参照	処置に関与する患者。
開業医	参照	施術に関与する施術者。
プロシージャコード	参照	特定のプロシージャを識別するコード。コードは、Current Procedural Terminology (CPT) または Healthcare Common Procedure Coding System (HCPCS) コーディングシステムに基づいています。 使用可能なコードの詳細については、「FHIR 仕様で定義されている プロシージャコード 」を参照してください。
ソース	参照	ServiceNow インスタンスにある、外部医療システムのソースシステムの詳細。
ステータス	選択リスト	処置のステータス。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 • 完了 • 入力ミス • 進行中 • 未完了 • 保留中 • 準備 • 停止 • 不明 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている イベントの状態 」を参照してください。

プログラムテーブル

プログラム [sn_hcls_program] テーブルには、医療機関が提供するプログラムが保存されます。

主な機能

- 製品仕様 [sn_prd_pm_product_specification] テーブルを拡張して、医療機関から利用可能なすべてのプログラムをモデル化します。
- プログラム名、適格基準、医薬品、およびプログラムの期間が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

プログラムテーブルフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
アクティブ	True/False	プログラムが使用中であることを示すオプション。
適格性クライテリア	参照	プログラムに関連付けられたチェックリスト。
終了日	日付	プログラム期間の終了日。
医薬品	リスト	プログラムに関連付けられた医薬品。
名前	文字列	プログラムの名前
番号	文字列	プログラムの英数字の識別子。 値は自動生成され、インスタンスに新しいプログラムを追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は PSSPG00001001 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、プログラム [sn_hcls_program] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
開始日	日付	プログラム期間の開始日。
ステータス	文字列	プログラムのステータスは [ドラフト] または [公開済み] です。
Description (説明)	文字列	プログラムに対して作成されたケース名に表示される、プログラムの簡単な説明。

プログラム関係テーブル

プログラム関係 [sn_hcls_program_relationship] テーブルには、プログラムとプログラムサービス間の関連付けの詳細が保存されます。

主な機能

- 仕様関係 [sn_prd_pm_specification_relationship] テーブルを拡張して、プログラムとプログラムサービス間の関係を定義します。
- 関係名、プログラム、プログラムサービス、および関係タイプが含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

プログラム関係テーブルのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
アクティブ	True/False	プログラムとプログラムサービス間の関連付けが使用中であることを示すオプション。
名前	文字列	プログラムとプログラムサービス間の関係の名前。
ソース仕様	参照	関係に含まれるプログラム。
ターゲット仕様	参照	関係に含まれるプログラムサービス。
リレーションシップタイプ	文字列	プログラムとプログラムサービス間の関係タイプ。

プログラムサービステーブル

プログラムサービス [sn_hcls_program_service] テーブルには、プログラムに関連付けられたプログラムサービスが格納されます。

主な機能

- 製品仕様 [sn_prd_pm_product_specification] テーブルを拡張して、プログラム内で利用可能なすべてのプログラムサービスをモデル化します。
- プログラムサービス名とプログラムサービスの期間が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

プログラムサービステーブルのフィールド

Field (フィールド)	データ タイプ	Description (説明)
アクティブ	True/ False	プログラムサービスが使用中であることを示すオプション。
終了日	日付	プログラムサービス期間の終了日。
名前	文字 列	プログラムサービスの名前
番号	文字 列	プログラムサービスの英数字識別子。 値は自動生成され、インスタンスに新しいプログラムサービスを追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は PGSRV00001001 です。 i 注: 番号をカスタマイズするには、プログラムサービス [sn_hcls_program_service] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
開始日	日付	プログラムサービス期間の開始日。
ステータス	文字 列	プログラムサービスのステータスが [ドラフト] または [公開済み] です。
Description (説明)	文字 列	プログラムサービスの簡単な説明。

ソースシステムテーブル

ソースシステム [sn_hcls_source_system] テーブルには、ServiceNow インスタンス内の外部医療システムのソース ID と宛先 ID が格納されます。

主な機能

- すべてのヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア データテーブルには、ソースシステム [sn_hcls_source_system] テーブルへの参照が含まれています。
- 外部 EMR システムまたは別の医療システムのソース ID と宛先 ID が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

Source system (ソースシステム)

Field (フィールド)	説明
ソース ID	システムから ServiceNow インスタンスへの受信 API 応答を処理するために使用される外部 Redox 医療システムの ID。
宛先 ID	ServiceNow インスタンスからシステムへの送信 API 要求の送信に使用される外部 Redox 医療システムの ID。
ソース	ServiceNow インスタンスのソースシステムとして外部の Redox 医療システムを識別するための名前。

保険情報を更新テーブル

保険情報を更新 [hcls_insurance_info_task] テーブルは、医療機関での患者の保健情報の更新に関するタスクの格納を保存します。

主な機能

- 医療タスク [sn_hcls_task] テーブルを拡張して、患者の保険情報を更新するために作成されたタスク詳細を格納します。
- 支払いタイプ、保険会社、保険プラン、会員番号、グループ番号、Rx Bin、Rx グループ、Rx PCN が含まれます。

テーブルの設定に必要なロール：sn_hcls.admin

詳細については、「ヘルスケアとライフサイエンス データモデル」を参照してください。

保険情報テーブルフィールドを更新

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
グループ番号	文字列	メンバーのグループ番号またはポリシー番号。
保険会社	参照	支払人組織としてリストされている会社の名前。
医療保険モデル	参照	患者に関連付けられた支払人プラン。
メンバー番号	文字列	医療従事者が保険の適用範囲を確認し、サービスの支払いを手配できるようにする患者の一意の ID 番号。
番号	文字列	メンバープランの英数字のプロファイル識別子。

保険情報テーブルフィールドを更新 (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
患者	参照	名前が計画である患者の名前。
Rx ビン	文字列	処方薬の払い戻し方法と薬局が払い戻し請求を送付できる場所を識別する番号。
Rx グループ	文字列	処方箋給付の処理に使用されるメンバープランの英数字または数値。
Rx PCN	文字列	処理者制御番号 (PCN) は、薬局の払い戻しをルーティングするために使用される別の識別子です。

患者ポータル ウィジェットライブラリ

患者ポータルに含まれるウィジェットを使用すると、データと外観をカスタマイズしたり、独自のウィジェットを構築する際に基本的なコードサンプルとして参照したりできます。

ウィジェットのインスタンス オプションを表示するには、[ウィジェット コンテキストメニュー] を使用します。

予約リマインダーカード ウィジェット

予約リマインダーカードウィジェットには、ログインしているユーザーの次の予約リマインダーが表示されます。

予約リマインダーカード ウィジェット



Your next appointment is on Dec 20, Monday at 12:30 PM. [See details](#)

主な機能

- 個人情報が入力されているログインユーザーにのみ表示されます。
- デフォルトでは、次回予定されている予約のリマインダーのみが表示されます。
- ユーザーがウィジェットで [詳細を表示] をクリックすると、予約の詳細が表示されます。

予約リマインダーカードウィジェットには、インスタンスオプションは含まれていません。

COVID-19 ステータスウィジェット

COVID-19 ウィジェットには、ログインユーザーが接種または自己申告した COVID-19 ワクチン接種の接種状況と、COVID 検査結果が表示されます。

COVID-19 ステータスウィジェット

COVID-19 status

[View details](#)

Scan the QR code to share
your COVID-19 status

Vaccination status

Unknown

[Report vaccination](#)

Test result

Positive



Test conducted on
2021-12-28

[Report test result](#)

主な機能

- 個人情報が入力されており、ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションがインストールされている場合にログインしているユーザーにのみ表示されます。
- デフォルトでは、COVID-19 ワクチン接種ステータス、ワクチン接種ステータス、および COVID テスト結果の QR コードが表示されます。ワクチン接種ステータスが不明な場合、ワクチン接種ステータスを報告するリンクが表示されます。COVID検査結果が陽性または結果なしの場合、最新の検査結果を報告するためのリンクが表示されます。
- ユーザーがウィジェットで [詳細を表示] をクリックすると、COVID-19 ワクチン接種ステータスとテスト結果の詳細が表示されます。

COVID-19 ステータスウィジェットには、インスタンスオプションは含まれていません。

FAQ ウィジェット

FAQ ウィジェットには、患者に関するよくある質問 (FAQ) 記事のリストが表示されます。

FAQ ウィジェット

Frequently asked questions

[I am pregnant, can I still get the COVID vaccine?](#)

Yes, COVID-19 vaccines currently authorized by the Food and Drug Administration (FDA) are recommended for pregnant and lactating individuals as well as those trying or intending to

[Is there a risk of severe allergic reaction if I receive the vaccine?](#)

Severe allergic reactions to vaccines are rare and difficult to predict, generally occurring at a rate of approximately one event per million administrations. This topic review focuses on allergic

[Can I get COVID-19 vaccine at the same time as another vaccine?](#)

People should be offered vaccination regardless of their history of symptomatic or asymptomatic SARS-CoV-2 infection; this includes people with prolonged post-COVID-19

主な機能

- ログインしているユーザーとログインしていないユーザーの両方に表示されます。
- デフォルトでは、ヘルスケアとライフサイエンス ナレッジベースから最大 5 つの FAQ 記事が表示されます。

FAQ ウィジェットインスタンスオプション

 Faq

Presentation

Bootstrap color

Default ▼

Show star rating

No ▼

Other Options

Number of articles to display per page

5

FAQ ウィジェットインスタンスオプションのフィールド

Field (フィールド)	説明
プレゼンテーション	
ブートストラップの色	ウィジェットヘッダーのカラー スキーム。一般的なブートストラップ色のリストから、ウィジェットに使う色を選択します。
星による評価を表示する	FAQ 記事に星による評価を表示するオプション。
その他のオプション	
1 ページに表示する記事の数	ウィジェットに表示される記事の最大数。デフォルト値は [3] です。

世帯 ウィジェット

世帯ウィジェットには、ログインしたユーザーが正式な代表者となっている世帯メンバーのリストが表示されます。

世帯 ウィジェット

Household

[View all](#)


Gina Parker 0 Appointments 0 To-dos 1 Requests 0 Vaccinations


SP Sam Parker 0 Appointments 0 To-dos 3 Requests 0 Vaccinations

主な機能

- 個人情報が入力され、世帯メンバーがいるログインユーザーにのみ表示されます。
- デフォルトでは、最大 2 人の世帯メンバーが、名前と詳細 (今後の予約、To Do アイテム、未解決の要求、推奨ワクチン接種の数など) を基準に昇順で表示されます。各アイテムの番号は、そのアイテムの詳細ページにリンクされています。
- ログインしているユーザーが認可済み担当者であるすべての世帯メンバーと、ユーザーがウィジェットで [すべて表示] をクリックしたときに世帯メンバーの詳細を表示します。

世帯ウィジェットには、インスタンスオプションは含まれていません。

ニュースと記事 ウィジェット

[ニュースと記事] ウィジェットには、患者がアクセスできる記事のリストが表示されます。

ニュースと記事 ウィジェット

Latest news & articles


Article

Eight Ways to Build Wellness into Your Business Wellness programs.

Wellness programs have had a place in large companies for more than a decade. Typically, they are well-intentioned...

19d ago

主な機能

- ログインしているユーザーとログインしていないユーザーの両方に表示されます。
- デフォルトでは、ヘルスケアとライフサイエンス ナレッジベースから最大 4 つの記事が表示されます。

[ニュースと記事] ウィジェットのインスタンスオプション

≡ News and Articles

Data

topic

Latest news & articles ▼

Select list of taxonomy content configurations

Knowledge

Presentation

Number of articles to display per page

4

[ニュースと記事] ウィジェットのインスタンスオプションのフィールド

Field (フィールド)	説明
データ	
トピック	記事のカテゴリ。
分類コンテンツ構成のリストを選択	分類コンテンツ構成のリスト。
プレゼンテーション	
1 ページに表示する記事の数	ウィジェットに表示される記事の最大数。デフォルト値は [3] です。

未解決の要求 ウィジェット

未解決の要求ウィジェットには、患者に対して作成された医療関連のケースを含む、未解決の要求のリストが表示されます。

未解決の要求 ウィジェット

Open requests

[View all](#)**Specialty referral**

REQ08953 • an hour

Patient services program

REQ06850 • 4d

主な機能

- 個人情報が入力されたログインユーザーにのみ表示されます。
- デフォルトでは、医療ケース [sn_hcls_case] テーブルを拡張するアプリケーションケーステーブルから最大 2 つのレコードが作成日の昇順で表示されます。アプリケーションケーステーブルの例としては、Pre-Visit Management アプリケーションで利用可能な治療行為要求 [sn_previsit_procedure_request] テーブルや、Patient Support Services アプリケーションで利用可能な登録ケース [sn_patientservice_enroll_case] テーブルなどがあります。
- ユーザーがウィジェットで [すべて表示] をクリックしたときに、保留中およびクローズ済みのすべての要求をそれぞれのセクションに表示します。

未解決の要求ウィジェットには、インスタンスオプションは含まれていません。

保留中の **To Do** ウィジェット

[Pending to-dos (保留中の To-Do)] ウィジェットには、患者にアサインされた To Do アイテムのリストが表示されます。

保留中の **To Do** ウィジェット

Pending to-dos

[View all](#)**Procedure consent for TPA sur**

HC008953 • an hour

HIPAA consent

HC006850 • 4d

主な機能

- 個人情報が入力されたログインユーザーにのみ表示されます。
- デフォルトでは、医療タスク [sn_hcls_task] テーブルの最大 2 つのレコードが作成日の昇順で表示されます。
- ユーザーがウィジェットで [すべて表示] をクリックすると、保留中およびクローズ済みのすべての To Do アイテムがそれぞれのセクションに表示されます。

処理待ちの To Do ウィジェットには、インスタンスオプションは含まれていません。

ワクチン接種 ウィジェット

ワクチン接種ウィジェットには、ログインユーザーに推奨されるワクチンのリストが表示されます。

ワクチン接種 ウィジェット

Vaccinations

[View all](#)

It's time to schedule these vaccinations

Flu vaccination - Annual dose

COVID-19 - First dose

Schedule vaccination

主な機能

- 個人情報が入力されているログインユーザーに対してのみ、ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションがインストールされている場合に表示されます。
- デフォルトでは、ワクチン接種プログラムリストから、ユーザーが対象となる最大 3 つのプログラムが投与日別の昇順で表示されます。
- ユーザーがウィジェットで [すべて表示] をクリックすると、推奨および完了したすべてのワクチン接種がそれぞれのセクションに表示されます。

ワクチン接種 ウィジェットインスタンスのオプション

☰ Vaccinations

Other Options

limit item

5

ワクチン接種 ウィジェットインスタンスのオプションフィールド

Field (フィールド)	Description (説明)
制限アイテム	ウィジェットに表示されるワクチン接種プログラムの最大数。デフォルト値は [3] です。

医療機関フォーム

医療機関フォームには、医療機関の詳細が含まれています。

医療機関フォームのフィールド

Field (フィールド)	説明
名前	医療機関を識別する名前。
組織タイプ	代表する医療機関のタイプ。 使用可能な組織の種類の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 組織の種類 」を参照してください。
内部	組織が内部であることを示すオプション。
組織 ID	組織の一意の識別子。
親	組織に関連付けられた親組織。
番地	組織の番地。
市区町村	組織の所在地である市区町村。
都道府県	組織が存在する都道府県。
郵便番号	組織の郵便番号。
電話	組織の電話番号。
FAX	組織のファックス番号。
メモ	組織に関する有用な情報。

[Medication Prescription (薬の処方箋)] フォーム

[Medication Prescription (薬の処方箋)] フォームには、患者に注文された処方箋の詳細が含まれています。

[Medication Prescription (薬の処方箋)] フォームのフィールド

Field (フィールド)	Description (説明)
投薬処方箋	
番号	処方箋の自動生成番号。
患者	投薬する患者の名前。
医薬品	患者に処方されている医薬品。
開業医	患者の処方箋を注文した医師の名前。
事前処方箋	患者のために以前に注文された処方箋。
参照投薬イベント	患者と医療従事者の間の接触の発生を特定する診察。
組織	処方箋を担当する医療提供者。
投与量の指定	患者の投与量指定。 i 注: このフィールドは、プログラムがケースに関連付けられている場合にのみ必須として設定されます。この場合、薬の処方箋は、プログラム用に公開された投与量仕様に従って入力されます。
ステータス	注文した処方箋のステータス。 デフォルトでは、次のステータスを使用できます。 • アクティブ • Draft (ドラフト) • Cancelled (キャンセル) • 完了 • 誤って入力されました • Expired (期限超過)

[Medication Prescription (薬の処方箋)] フォームのフィールド (続く)

Field (フィールド)	Description (説明)
投薬処方箋	
	• 保留中 • 停止 • 不明 使用可能な状態の詳細については、「FHIR 仕様で定義されている 薬の処方状態」を参照してください。
ステータスの理由	選択したステータスの説明。
優先度	優先順位付けが必要な場合に情報に基づいた意思決定を行うために使用される処方箋の緊急度。
作成日	処方箋が書かれた日時。
有効開始日	処方箋の有効期間の最も早い時刻。
有効終了日	処方箋の有効期間の最新の時刻。
外部 ID	電子医療記録 (EMR) システム内のレコードの識別子
ケース	処方箋に関連付けられた登録ケース。
診断の詳細	
プログラムがケースに関連付けられると、このセクションの各フィールドは、プログラムに含まれる対応する値に自動的に設定されます。	
一次診断	要求された医療サービスの理由として医師によって提出された患者の主な状態。
三次診断	施術者が患者に勧める専門性の高い医療。

[Medication Prescription (薬の処方箋)] フォームのフィールド (続く)

Field (フィールド)	Description (説明)
投薬処方箋	
二次診断	医師から提出された患者に存在する可能性がある共存状態。
投与特性	
このセクションは、投与量の仕様が薬の処方箋に関連付けられている場合にのみ表示されます。このセクションには、選択した投与量仕様に対してアドミニストレーターが設定した投与量特性が表示されます。	
投与量の詳細	
このセクションは、薬の処方箋に対して投与量の仕様が選択されると自動的に入力されます。このセクション内のフィールドは読み取り専用で、投与特性に応じて入力されます。投与量の指定が選択されていない場合、セクションには医療担当者が入力した値が表示されます。	
投与量	投薬量の推奨。
数量	1 回の充填で指定された薬剤の数量。
承認された補充の数	薬剤の認可された補充の数。
患者への指示	医薬品の投与量の指示。

ポリシーフォーム

ポリシーフォームには、医療ケースに関連付けられたプライバシーポリシーの詳細が含まれています。

ポリシーフォームフィールド

フィールド	説明
番号	ポリシーの英数字プロファイル識別子。 値は自動生成され、ServiceNow インスタンスに新しいポリシーを追加するたびにインクリメントされます。[番号] フィールドの初期値は POL00001000 です。

ポリシーフォームフィールド (続く)

フィールド	説明
	i 注: 番号をカスタマイズするには、ポリシー [sn_hcls_policy] テーブルの自動番号付け形式を定義します。詳細については、「テーブルに自動番号付けレコードを追加する」を参照してください。
Policy category (ポリシーカテゴリ)	このフィールドは [Registration (登録)] に設定する必要があります。
ポリシータイプ	ポリシーのタイプ。 ポリシーは次のいずれかのタイプになります。 - 標準: 患者による同意書への署名を必要としないポリシー。 - ドキュメントテンプレート: 患者による同意書への署名が必要なポリシー。 ドキュメントテンプレートポリシータイプを使用すると、患者が同意書に署名するための To-Do 項目が作成されます。
Validity duration (in days) (有効期間 (日数))	患者がポリシーに署名してからポリシーが有効な日数。
アクティブ	プライバシーポリシーを有効にするオプション。
スコープ	ポリシーに含まれる同意のタイプ。 プライバシーに関する同意を表す場合は、[Privacy consent (プライバシーに同意)] を選択します。それ以外の場合、このフィールドは空のままにする必要があります。
ドキュメントテンプレート	ポリシーに関連する標準的な手紙やドキュメントを生成するためのドキュメントテンプレート。 このフィールドは、[ポリシータイプ] フィールドが [ドキュメントテンプレート] に設定されている場合にのみ使用されます。 i 注: ドキュメントテンプレートに関連付けることができるアクティブなポリシーは 1 つだけです。 詳細については、「ドキュメントテンプレートの構成 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア」を参照してください。
外部ポリシーリンク	同意範囲に含まれるポリシーへの外部参照。

ポリシーフォームフィールド (続く)

フィールド	説明
保険契約名 (Policy name)	ポリシーを識別する名前。
ポリシーコンテンツ	患者ポータルユーザーが登録時に読んで同意する必要があるポリシーの内容。

事前認証要求フォーム

[Pre-authorization request (事前認証要求)] フォームには、支払人が患者に提供した事前認証要求の詳細が含まれています。

事前認証要求フォームのフィールド

Field (フィールド)	Description (説明)
プライマリ事前認証番号	支払人組織によって生成されたプライマリ事前認証番号。
セカンダリ事前認証番号	支払人組織によって生成されたセカンダリ事前認証番号。
一次診断	事前認証要求で要求された医療サービスの理由として医師によって提出された患者の主な状態。
薬の処方箋	患者に対して事前認証要求が作成される薬処方箋。
ステータス	事前認証要求の承認ステータス。
承認日	事前認証要求が支払人組織によって承認された日付。
有効期間開始日	事前認証要求の有効期間の開始日。
有効期限終了日	事前認証要求の有効期間の終了日。
メモ	事前認証要求の指示または説明。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアのプロパティ

ヘルスケアとライフサイエンスアプリケーションで使用される機能に対して構成できる高度なヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアプロパティがいくつかあります。

これらのプロパティはヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアで利用可能です。



注:

システムのプロパティ [sys_properties] テーブルを開くには、ナビゲーション フィルターに「sys_properties.list」と入力します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア のプロパティ

プロパティ	Description (説明)
患者ポータルに表示されるすべての To Do タスクテーブルのカンマ区切りリスト sn_hcls.to.do.tasks.list	患者ポータルに To Do 項目として表示されるタスクテーブル名のリストを入力します。エントリでは、タスクテーブル名をカンマで区別します。 • タイプ: 文字列 • デフォルト値: sn_doc_task, sn_hcls_insurance_i • 場所: システムプロパティ [sys_properties] テーブル • 詳細: 患者の To-Do 項目を指定する
医療患者ポータルでの自己登録を有効にする sn_hcls.enable_self_registration	患者ポータルの自己登録機能を有効にするプロパティを True に設定します。 • タイプ: true false • デフォルト値: true • 場所: システムプロパティ [sys_properties] テーブル • 詳細: 患者ポータルの自己登録機能を有効にする
患者ポータル FAQ カテゴリ ID sn_hcls.psp.patient_portal_faq_category_id	HCLS 患者ポータルのデフォルトの [よくある質問] ナレッジカテゴリ (表 kb_categories) の Sys ID。 これを置き換えると、HCLS 患者ポータルで表示したい FAQ を置き換えることができます。 • タイプ: 文字列 • デフォルト値: 2bee428777400110ac9cd0cb8 • 場所: システムプロパティ [sys_properties] テーブル
患者ポータルで REM 変換を有効にする glide.service_portal.resize_text.patientportal.enable_rem_conversion	サービスポータル専用の変数。これを true に設定すると、ブラウザの設定を使用してポータルテキストのサイズを最大 200% に拡大します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアのプロパティ (続く)

プロパティ	Description (説明)
	• タイプ : true false • デフォルト値 : true • 場所 : システムプロパティ [sys_prop テーブル]

ドメインセパレーションとヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアではドメインセパレーションがサポートされています。ドメインセパレーションでは、データ、プロセス、および管理タスクをドメインと呼ばれる論理的なグループに分けることができます。どのユーザーがデータを表示できるか、データにアクセスできるかなど、このアプリケーションのいくつかの側面を制御できます。

サポートレベル：ベーシック

- アプリケーションサービスプロバイダーのユースケースに合わせてデータが適切なドメインに送られるようにするビジネスロジックが存在します。
- このアプリケーションは、ドメインセパレーションを完全にサポートしています。ドメインセパレーションには、ユーザーインターフェイス、キャッシュキー、レポート、ロールアップ、および集計からのドメインの分離が含まれます。
- インスタンスのオーナーは、複数のテナント間で正常に機能するようにアプリケーションをセットアップする必要があります。

サンプルユースケース：サービスプロバイダーがチャットを使用してテナント顧客のメッセージに回答する場合、お客様がサービスプロバイダーの応答を確認できるようにする必要があります。

サポートレベルの詳細については、「[アプリケーションでのドメインセパレーションのサポート](#)」を参照してください。

概要

ドメインセパレーションは、Fast Healthcare Interoperability Resources (FHIR) 標準を含む、Health Level Seven International (HL7) 業界標準と互換性のある [ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#) で使用できます。ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアアプリケーションには、患者 [sn_hcls_patient] テーブル、予約 [sn_hcls_appointment] テーブル、予防接種 [sn_hcls_immunization] テーブルなどのデータテーブルのドメインセパレーションが含まれています。さらに、ドメインセパレーションは、医療タスクや医療ケースなどのトランザクションデータに使用できます。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアにおけるドメインセパレーションの仕組み

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションを使用して医療関連の要求を出す顧客の場合、ドメインは、作成されたケースまたはタスクのログインユーザーのセッションと、関連する医療データから設定されます。

ユースケース

医療従事者の医療データがドメインごとに分離されている場合、医療要求と対応する実行タスクはそれぞれの顧客ドメインに関連付けられます。

Healthcare and Life Science Service Management Core の暗号化モジュール

Healthcare and Life Sciences Service Management Core には、次の暗号化モジュールが含まれています。

sn_hcls.clinical_data

暗号化モジュール:clinical_data AES-256。

暗号化フィールドの構成

テーブル	列
sn_hcls_allergy	recorded_date
sn_hcls_encounter	sn_hcls_encounter
sn_hcls_medication	end_date
sn_hcls_condition	recorded_date
sn_hcls_allergy	onset_date
sn_hcls_medication	reason_desc
sn_hcls_observation	observed_date
sn_hcls_allergy	onset_age
sn_hcls_medication_prescription	external_id
sn_hcls_procedure	performed_date_time
sn_hcls_immunization	status_reason
sn_hcls_encounter	start_time
sn_hcls_medication	status_reason
sn_hcls_condition	onset_age
sn_hcls_medication_prescription	status_reason
sn_hcls_medication	effective_date_time
sn_hcls_condition	onset_date
sn_hcls_medication	reason_code

暗号化フィールドの構成 (続く)

テーブル	列
sn_hcls_immunization	admin_date
sn_hcls_medication	start_date

モジュールアクセスポリシー

ポリシー名	タイプ	ターゲットロール
臨床データビューア	ロール	sn_hcls.clinical_data_viewer
臨床データシステムへのアクセス	システムアクセス	
臨床データ - アドミン	ロール	admin
臨床データマネージャー	ロール	sn_hcls.manager

sn_hcls.foundation_data

暗号化モジュール: foundation_data AES-256。

モジュールアクセスポリシー

ポリシー名	タイプ	ターゲットロール
基盤データビューアー	ロール	sn_hcls.foundation_data_viewer
基盤データ - アドミン	ロール	admin
基盤データシステムへのアクセス	システムアクセス	
基盤データマネージャー	ロール	sn_hcls.manager

sn_hcls.health_insurance_data

暗号化モジュール: health_insurance_data AES-256。

暗号化フィールドの構成

テーブル	列
sn_hcls_pre_auth_header	date_fax_received
sn_hcls_pre_auth_header	primary_preauth_num
sn_hcls_insurance_info_task	group_number
sn_hcls_pre_auth_header	secondary_preauth_num
sn_hcls_insurance_info_task	rx_pcn
sn_hcls_member_plan	group_number
sn_hcls_pre_auth_header	valid_from
sn_hcls_insurance_info_task	member_number

暗号化フィールドの構成 (続く)

テーブル	列
sn_hcls_pre_auth_header	理由
sn_hcls_pre_auth_header	メモ
sn_hcls_member_plan	rx_pcn
sn_hcls_member_plan	member_number
sn_hcls_member_plan	rx_group
sn_hcls_insurance_info_task	rx_group
sn_hcls_insurance_info_task	rx_bin
sn_hcls_member_plan	rx_bin
sn_hcls_pre_auth_header	approved_date
sn_hcls_pre_auth_header	valid_to

モジュールアクセスポリシー

ポリシー名	タイプ	ターゲットロール
健康保険データシステムへのアクセス	システムアクセス	
健康保険データビューアー	ロール	sn_hcls.health_insurance_data_viewer
健康保険データマネージャー	ロール	sn_hcls.manager
健康保険データ - アドミン	ロール	admin
健康保険の修正スクリプトへのアクセス	スクリプト	

sn_hcls.患者_データ

暗号化モジュール:patient_data AES-256。

暗号化フィールドの構成

テーブル	列
sn_hcls_patient	name
sn_hcls_patient	work_phone
sn_hcls_patient	marital_status
sn_hcls_patient	エスニシティ
sn_hcls_patient	birth_date
sn_hcls_patient	職業
sn_hcls_patient	middle_name
sn_hcls_patient	primary_email
sn_hcls_patient	競走

暗号化フィールドの構成 (続く)

テーブル	列
sn_hcls_patient_identifier	値
sn_hcls_patient	secondary_email
sn_hcls_patient	address_line
sn_hcls_patient	family_name
sn_hcls_patient	given_name
sn_hcls_patient	mobile_phone
sn_hcls_patient	home_phone
sn_hcls_patient	deceased_date_time
sn_hcls_patient	guarantor_id

モジュールアクセスポリシー

ポリシー名	タイプ	ターゲットロール
患者データシステムへのアクセス	システムアクセス	
患者データ - admin	ロール	admin
患者データビューアー	ロール	sn_hcls.patient_data_viewer
患者データマネージャー	ロール	sn_hcls.manager

sn_hcls.practitioner_data

暗号化モジュール:practitioner_data AES-256。

暗号化フィールドの構成

テーブル	列
sn_hcls_practitioner	secondary_email
sn_hcls_practitioner	name
sn_hcls_practitioner	external_id
sn_hcls_practitioner	family_name
sn_hcls_practitioner	mobile_phone
sn_hcls_practitioner	work_phone
sn_hcls_practitioner	given_name
sn_hcls_practitioner	birth_date
sn_hcls_practitioner	work_email
sn_hcls_practitioner	primary_email
sn_hcls_practitioner	home_phone

モジュールアクセスポリシー

ポリシー名	タイプ	ターゲットロール
医師データ - アドミン	ロール	admin
開業医データビューアー	ロール	sn_hcls.practitioner_data_viewer
医師データマネージャー	ロール	sn_hcls.manager
開業医データ - HclsUtils	スクリプト	
開業医データシステムへのアクセス	システムアクセス	

sn_hcls.revenue_cycle_data

暗号化モジュール:revenue_cycle_data AES-256。

暗号化フィールドの構成

テーブル	列
sn_hcls_claim_line	service_start_date
sn_hcls_claim_header	billed_drg_code
sn_hcls_claim_header	service_provider_id
sn_hcls_claim_line	original_tcn
sn_hcls_claim_header	name
sn_hcls_claim_line	service_end_date
sn_hcls_claim_header	payment_date
sn_hcls_claim_header	adjudicated_date
sn_hcls_claim_header	accepted_date
sn_hcls_claim_line	ndc_code
sn_hcls_claim_line	tooth_code
sn_hcls_claim_line	revenue_code
sn_hcls_claim_header	patient_account_no
sn_hcls_claim_line	line_title
sn_hcls_claim_header	submitted_date
sn_hcls_claim_header	medical_record_no

モジュールアクセスポリシー

ポリシー名	タイプ	ターゲットロール
収益サイクルマネージャー	ロール	sn_hcls.manager
収益サイクルのシステムアクセス	システムアクセス	
収益サイクルデータ - アドミン	ロール	admin

モジュールアクセスポリシー (続く)

ポリシー名	タイプ	ターゲットロール
収益サイクルデータビューアー	ロール	sn_hcls.revenue_cycle_data_viewer
収益モジュールの修正スクリプトへのアクセス	スクリプト	

sn_vaccine_sm.vm_crypto_module

暗号化モジュール:vm_crypto_module AES-256。

暗号化フィールドの構成

テーブル	列
sn_vaccine_sm_personal_info	職業
sn_vaccine_sm_personal_info	preferred_id
sn_vaccine_sm_personal_info	zip
sn_vaccine_sm_personal_info	州
sn_vaccine_sm_request	age_group
sn_vaccine_sm_personal_info	healthcare_worker
sn_vaccine_sm_personal_info	age_group
sn_vaccine_sm_request	any_infections
sn_vaccine_sm_questionnaire	recently_sick
sn_vaccine_sm_personal_info	gender
sn_vaccine_sm_personal_info	country
sn_vaccine_sm_personal_info	エスニシティ
sn_vaccine_sm_request	long_term_health_issue_details
sn_vaccine_sm_questionnaire	recent_vaccination
sn_vaccine_sm_request	health_history
sn_vaccine_sm_request	any_reaction
sn_vaccine_sm_personal_info	other_occupation
sn_vaccine_sm_personal_info	番地
sn_vaccine_sm_request	long_term_health_issues
sn_vaccine_sm_personal_info	市区町村
sn_vaccine_sm_questionnaire	any_other_comments
sn_vaccine_sm_questionnaire	pregnant

モジュールアクセスポリシー

ポリシー名	タイプ	ターゲットロール
ワクチン暗号臨床医	ロール	sn_vaccine_sm.clinician

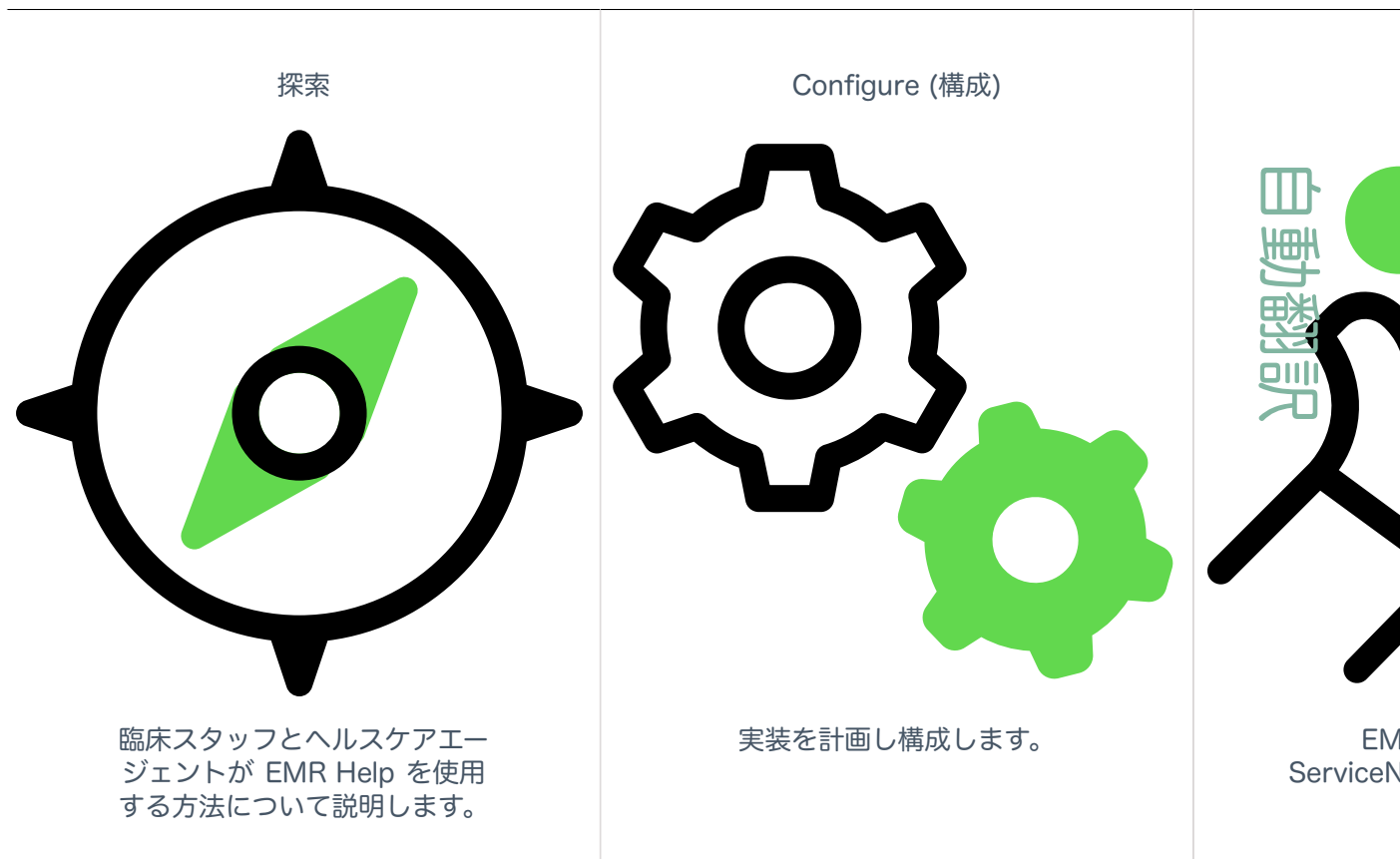
モジュールアクセスポリシー (続く)

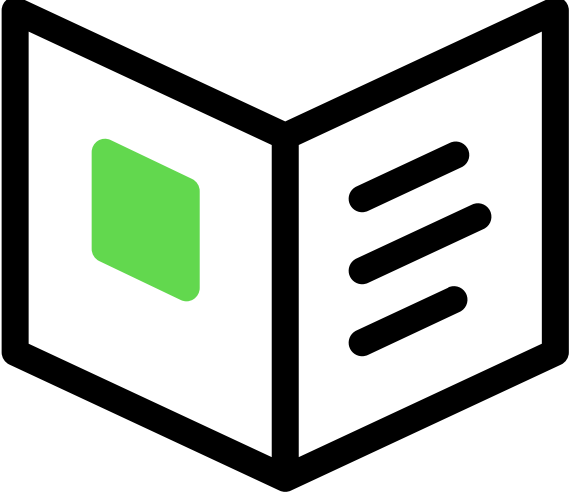
ポリシー名	タイプ	ターゲットロール
ワクチン暗号マネージャー	ロール	sn_vaccine_sm.manager
ワクチン暗号化アドミン	ロール	admin
ワクチン暗号ユーザー	ロール	sn_vaccine_sm.user
ワクチン暗号システムへのアクセス	システムアクセス	

EMR Help[®]

ServiceNow EMR Help アプリケーションを使用して、電子医療記録 (EMR) システムに関連するServiceNowサービス要求を送信するプロセスを簡素化および合理化します。

開始するには



解決	参照
 EMR システムからの ServiceNow サービス要求を解決する	 フィールド、テーブル、プロパティなど、コンポーネントに関する詳細を取得します。

トラブルシューティングとサポート

- [リモートヘルプ要求 API](#)
- [EMR Help フォーラムで ServiceNow Community site](#)

探索 EMR Help

臨床スタッフが外部 EMR システムから要求を出すためのシームレスなエクスペリエンスを作成するために、EMR Help が提供する利用可能な機能の詳細について説明します。

EMR Helpの概要

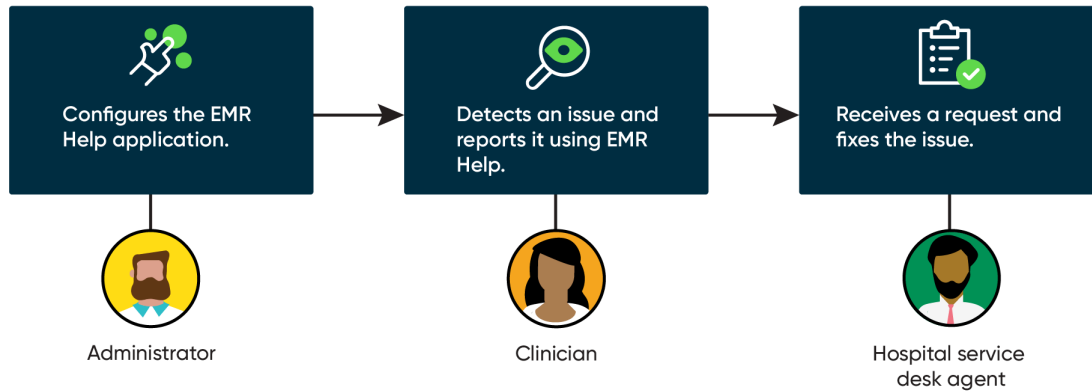
臨床スタッフからの EMR サービス要求を自動化して適切なチームにルーティングすることで、臨床スタッフが患者ケアを提供する際の時間を最適化します。EMR システム内に問題報告機能がない場合、臨床スタッフは問題を報告する時間がないために、問題を報告しなかったり、報告したとしても解決が遅れたりする可能性があります。別の問題報告プロセスにアクセスする必要があるため、臨床スタッフは患者から時間を奪い、日常的なワークフローを中断します。

たとえば、臨床スタッフが患者レコードの閲覧中に、IT または医療関連の問題が発生する場合があります。EMR Helpを使用すると、臨床スタッフは EMR システム内で直接サービスを要求できます。これにより、ServiceNowインスタンスでサービス要求が自動的に作成されます。患者記録などの必要な詳細が自動的に追加され、サービスエージェントは臨床スタッフが検出した問題を迅速かつ効果的に解決できます。

EMR Help アプリケーションは、EMR システムをServiceNow インスタンスと統合して、臨床スタッフが EMR システム内からサービス要求を送信できるようにします。サービス要求ごとに、ServiceNow インスタンスに同等のレコードが作成されます。ヘルスケアエージェントは、ServiceNow インスタンスからそのようなレコードを調べて解決できます。

i 注:

医療ケース要求機能は、カスタム医療ケースタイプに対してのみ実行できます。医療ケースを実行するには、まず独自のカスタム医療ケースタイプを作成する必要があります。これに関する詳細については、「[EMR Help の医療ケースタイプを構成する](#)」を参照してください。

EMR Help のワークフロー

EMR Help ワークフローで、次の操作を行います。

1. 管理者は、EMR システムから送信されたさまざまなタイプの臨床スタッフの問題に対処するために、EMR Help アプリケーションを構成します。
2. 臨床スタッフは問題を検出し、EMR Help ポータルを使用して EMR システム内から直接サービス要求を作成します。
3. 病院デスクサービスエージェントが要求を受信し、ServiceNow インスタンスを使用して問題を修正します。

EMR Help のメリット

EMR Help には、次のメリットがあります。

EMR Help のメリット

メリット	機能	ユーザー
EMR システムから ServiceNow インスタンスに直接要求を送信することで、時間を節約します。	EMR 内での要求の作成	Clinician (臨床スタッフ)
ケース、インシデント、作業指示書などのタスクベースの記録を追跡することで、可視性が向上します。	EMR Helpデータモデル	Service Desk エージェント
暗号化のサポートを提供し、機密情報を保護しています。	の暗号化オプション EMR Help	アドミニストレーター

EMR Help のメリット (続く)

メリット	機能	ユーザー
インスタンス情報を病院サービスデスクエージェントに自動的に送信します。	EMR Help 要求を解決する	Service Desk エージェント

次に探索する内容

EMR Helpを構成して使用方法の詳細については、以下を参照してください。

- [EMR Helpの構成](#)
- [EMR 内での要求の作成](#)
- [EMR Help 要求を解決する](#)
- [EMR Helpの参照](#)

EMR Help - IT サービス要求ワークフローのシナリオ

EMR Help アプリケーションを使用して、ServiceNow インスタンスを EMR システムと統合し、臨床スタッフから送信された IT サービス要求を解決します。

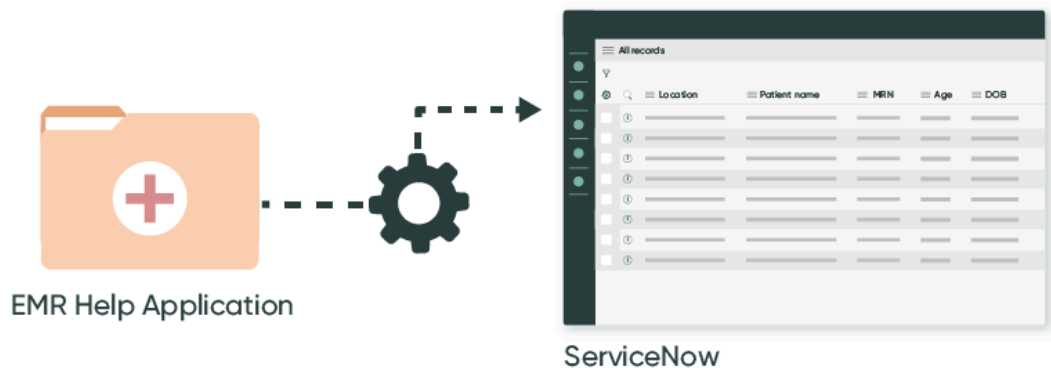
シナリオ: EMR Help アプリケーションを使用して、EMR システムをServiceNow インスタンスと統合します。この統合の結果として、EMR システム 内でヘルプフォームを利用できるようになり、臨床スタッフは IT サービス要求を ServiceNow インスタンス上のインシデントとして送信できます。

次の図は、IT エージェントがシナリオで説明した臨床スタッフの問題を解決する方法を示しています。

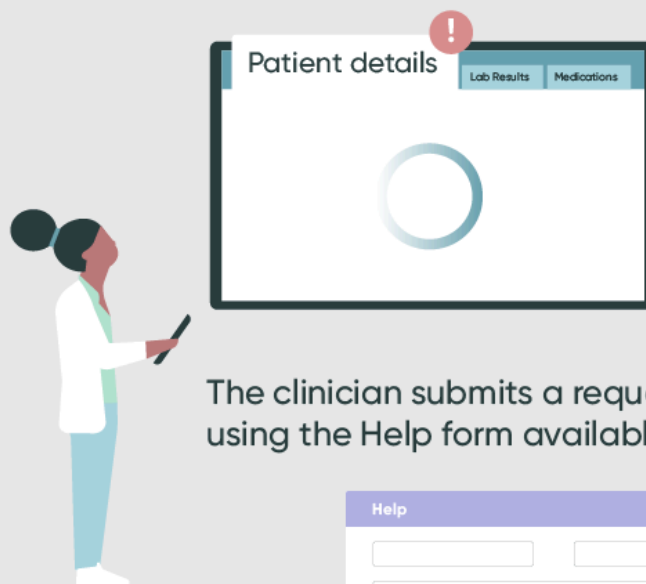
EMR Help アプリケーションを使用した臨床スタッフの問題の解決

EMR Help

EMR system is integrated with a ServiceNow instance using the EMR Help application

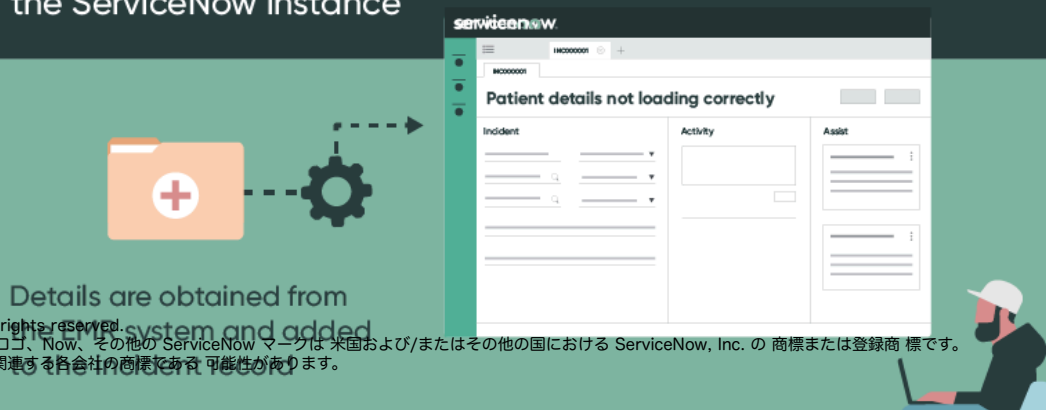


A clinician uses the EMR system to view details about the patient but experiences an issue with the patient record



The clinician submits a request for IT services using the Help form available in the EMR system

An incident record is created and assigned to an IT agent on the ServiceNow instance



次のワークフローステップは、IT エージェントが臨床スタッフの一般的な問題を解決する方法を詳しく説明しています。

1. EMR システムで患者の詳細を表示しているときに、臨床スタッフは患者レコードが正しくロードされていないことに気付きました。
2. 臨床スタッフは、EMR システム内で利用可能なヘルプフォームを使用して IT サービスを要求します。
3. 臨床スタッフが要求を送信すると、サービス要求のインシデントレコードが ServiceNow インスタンスに作成され、IT エージェントにアサインされます。
4. 患者 ID や臨床スタッフのロールなどの EMR セッションの詳細が EMR システム から取得され、インシデントレコードに自動的に追加されます。IT エージェントは、この追加情報を使用して、臨床スタッフが EMR システムへの適切なアクセス権を持っていないことをすぐに発見します。
5. IT エージェントは、臨床スタッフのアクセスの問題を修正し、インシデントを解決します。
6. 臨床スタッフは、患者レコードが EMR システムに表示されるようになったことを確認します。

関連情報

[探索 EMR Help](#)

[EMR Helpの構成](#)

[EMR システムからの ServiceNow IT サービス要求の送信](#)

[EMR システムから送信された ServiceNow IT サービス要求の表示と解決](#)

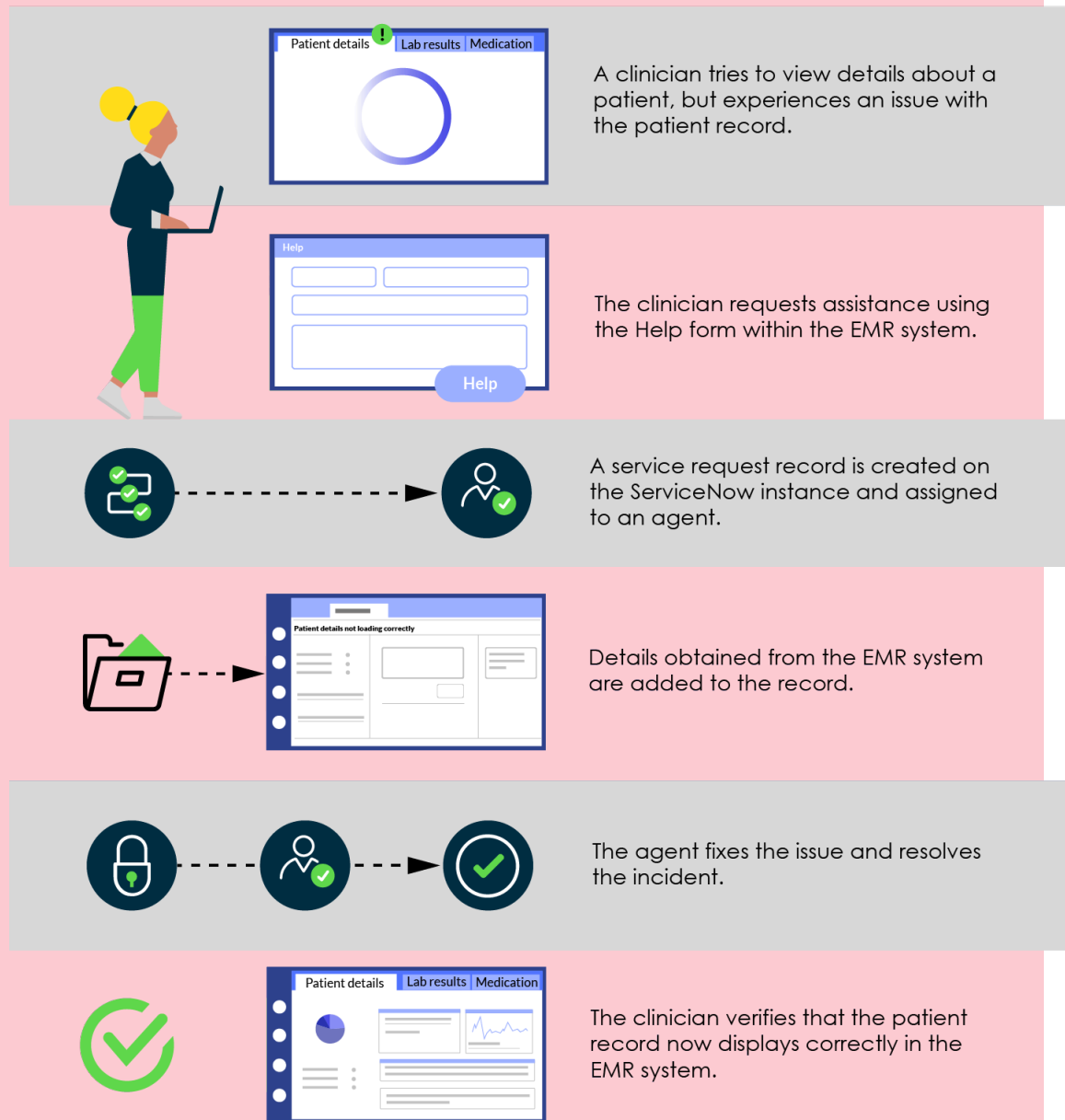
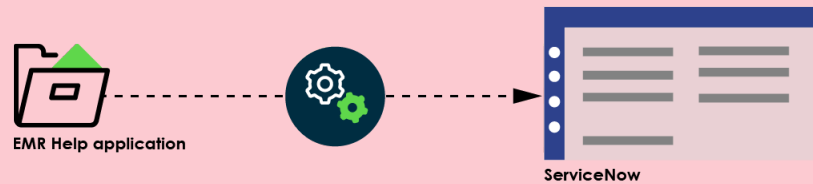
[store-future: BEGIN review]

EMR Help 医療ケースワークフローシナリオ

EMR Help アプリケーションを使用して、ServiceNow インスタンスを EMR システムと統合し、臨床スタッフによって報告された医療ケースを管理します。

EMR Help アプリケーションを使用した臨床スタッフの問題の解決

An EMR system is integrated with a ServiceNow system using the EMR Help application.



自動翻訳

次のワークフローステップは、エージェントが臨床スタッフの一般的な問題を解決する方法を詳しく説明しています。

1. EMR システムで患者の詳細を表示しているときに、臨床スタッフが患者レコードの問題に遭遇します。
2. 臨床スタッフは、EMR システム内で利用できるヘルプフォームを使用して、サービスに関する支援を要求します。

3. 臨床スタッフが要求を送信すると、サービス要求のレコードが ServiceNow インスタンスに作成され、エージェントにアサインされます。
4. 患者 ID や臨床スタッフのロールなどの EMR セッションの詳細が EMR システム から取得され、レコードに自動的に追加されます。エージェントは、この追加情報を使用して、問題が何であるかを判断します。
5. エージェントは臨床スタッフのために問題を修正し、インシデントを解決します。
6. 臨床スタッフは、患者レコードが EMR システムに表示されるようになったことを確認します。

関連情報

[探索 EMR Help](#)

[EMR Helpの構成](#)

[EMR 内での要求の作成](#)

[EMR Help 要求を解決する](#)

[End]

EMR Helpの構成

EMR システムから送信されたさまざまなタイプの臨床スタッフの問題に対処するように、EMR Help アプリケーションをセットアップします。

構成の概要

EMR Help を構成するには、アプリケーションをインストールしてから、ユーザーアクセスとデータを設定する必要があります。

• EMR Helpのインストール.

EMR Help アプリケーションをインストールして、ServiceNow インスタンスを EMR システムと統合します。

• 要求タイプのデータテーブルを構成します。

EMR インシデントデータ [sn_ind_rmt_help_incident_data] テーブルなど、IT 要求に関連付けられたデータテーブルを確認します。次に、EMR システムから取得する予定の各システム変数を格納する列がテーブルにあることを確認します。テーブルに存在しないシステム変数に対応する新しい列を追加します。

IT 要求のデータテーブルが存在しない場合は、リモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data] テーブルを拡張して別のデータテーブルを作成します。

詳細については、「[EMR Helpデータモデル と テーブルアドミニストレーション](#)」を参照してください。

• EMR システムの要求パラメーターを構成する.

EMR システムのリモート要求パラメーターを構成します。

• EMR システムの要求定義を構成する.

EMR システムからの IT サービス要求をサポートするように、要求定義を作成または変更します。さらに、リモート要求パラメーターを、タスクに関連付けられた要求データテーブルの列にマッピングします。

- **EMR Help ユーザーにロールをアサインする。**

EMR Help アプリケーションの機能やデータへのアクセスを制御するロールをアサインします。

- **EMR Help の医療ケースタイプを構成する。**

EMR Help ポータルから行われたサービス要求を実行するために、EMR Help の医療ケースタイプを構成します。

基本医療ケースタイプ [sn_hcls_case] は、独自の医療ケースタイプを構築するときに拡張するための基盤を提供する抽象ケースタイプです。

- **EMR Help のダイジェストトークン認証の構成。**

ダイジェストトークン認証を利用して、Epic で ServiceNow シングルサインオンを構成します。

- **ServiceNow での EMR Help の iFrame サポートの構成**

Epic Hyperspace および Hyperdrive のフレーム内で起動するように EMR Help を設定します。

- **EMR セッション情報コンテキストサイドバーを構成する。**

ワークスペースで EMR セッション情報コンテキストサイドバーを構成して、そこに表示されるフィールドを管理します。

- **EMR Help サービスポータル構成。**

管理者は、EMR システムから IT サービス要求を送信するための EMR Help サービスポータルを設定できます。

- **IT サービス要求実行プロセスの設定**

専用のサービスポータルまたはシステムサポートモジュールを使用して、EMR システムから送信された IT サービス要求を管理します。

- (オプション) **EMR Help で暗号化を実装します。**

フィールド、添付ファイル、またはその両方を暗号化して、EMR システム データを保護します。

- (オプション) **EMR システムの URL および REST API タスクパラメーターをカスタマイズする。**

スクリプト化された拡張ポイントを使用して、EMR システムの URL パラメーターと REST API タスクパラメーターを操作します。

その他の構成情報

- EMR Help のダイジェストトークン認証を構成するには、Now Support ナレッジベースの記事「[How to Configure Digest Token Authentication for EMR Help with Epic Hyperspace \(Epic Hyperspace での EMR Help のダイジェストトークン認証の構成方法\)](#)」[KB1002504]  を参照してください。
- EMR Help 用に Epic EMR システムを構成するには、Now Support ナレッジベースの記事「[How to create the Epic piece for the EMR Help store application \(EMR Help ストアアプリケーションのエピック作品を作成する方法\)](#)」[KB0964037]  を参照してください。
- Epic Hyperspace および Hyperdrive の iframe 内で起動するように EMR Help を構成するには、Now Support ナレッジベースの記事「[How to configure EMR Help to launch within an iFrame in Epic Hyperspace and Hyperdrive \(Epic Hyperspace および Hyperdrive の iFrame 内で起動するように EMR Help を構成する方法\)](#)」[KB1207128]  を参照してください。

EMR Helpのインストール

admin ロールを持っている場合は、EMR Help アプリケーション (sn_ind_rmt_help) をインストールできます。アプリケーションには、デモデータが含まれています。

始める前に

- アプリケーションとその関連するすべての ServiceNow Store アプリケーションに有効な ServiceNow エンタイトルメントがあることを確認してください。詳細については、「[ServiceNow 製品またはアプリケーションのエンタイトルメントの取得](#)」  を参照してください。
- ServiceNow ITSM Healthcare and Life Sciences Service Management Core パッケージがアドミニストレーターによって既にインストールされていることを確認します。

必要なロール：admin

このタスクについて

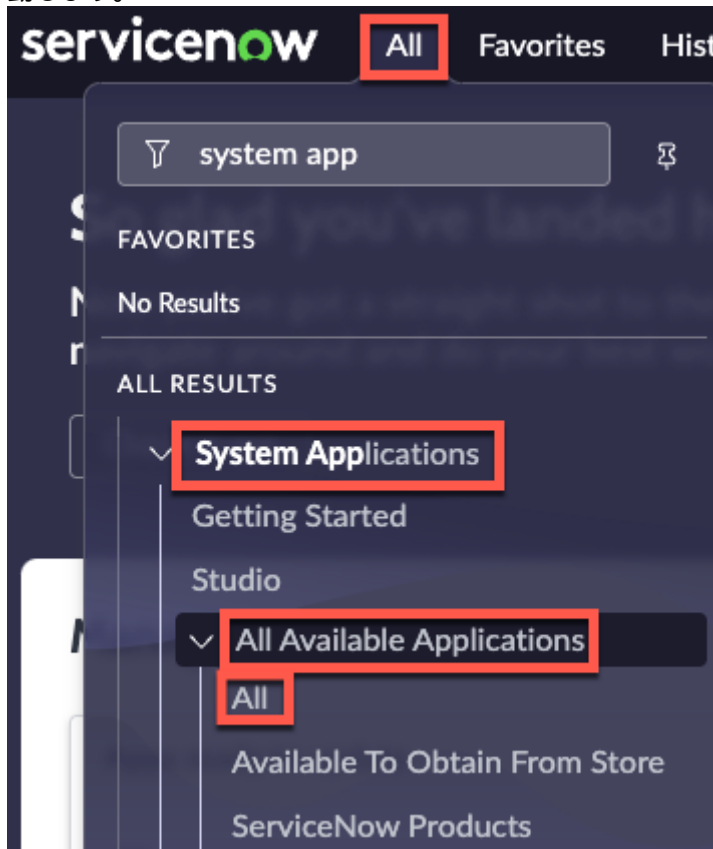
EMR Help とともに次のアイテムがインストールされます。

- プラグイン
- ストアアプリケーション
- ロール
- テーブル

詳細については、「[EMR Helpとともにインストールされるコンポーネント](#)」を参照してください。

手順

1. [すべて] > [システムアプリケーション] > [利用可能なすべてのアプリケーション] > [すべて]に移動します。



2. フィルター基準と検索バーを使用して、EMR Help アプリケーション (sn_ind_rmt_help) を検索します。

名前または ID でアプリケーションを検索できます。アプリケーションが見つからない場合は、ServiceNow Store に要求する必要がある場合があります。

[ServiceNow Store](#) Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「[ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート](#)」を参照してください。

3. アプリケーションのインストールダイアログボックスで、アプリケーションの依存関係を確認します。

依存するプラグインとアプリケーションが表示されている場合は、インストールされているか、現在インストールされているか、インストールする必要があるかのいずれかです。インストールする必要があるプラグインまたはアプリケーションがある場合は、EMR Help アプリケーションをインストールする前にインストールする必要があります。

4. オプション: 利用できるデモデータをインストールするには、[デモデータのロード] チェックボックスをオンにします。
デモデータには、一般的なユースケース向けのアプリケーション機能を説明するサンプルレコードが含まれています。開発またはテストインスタンスで初めてアプリケーションをインストールする場合は、デモデータを読み込みます。

**重要:**

インストール時にデモデータを読み込んでおかないと、後から読み込むことはできません。

5. [インストール] を選択します。

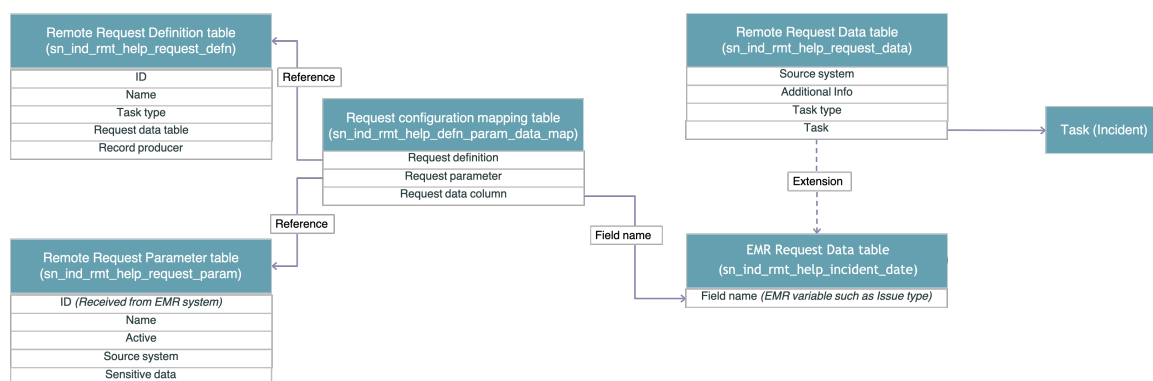
EMR Helpデータモデル

EMR Helpデータモデルを使用すると、臨床スタッフは EMR システムから ServiceNow インスタンスのサービス要求を送信できます。

EMR Help データモデルは、EMR Help アプリケーションを動作させるために必要な EMR システムデータにのみアクセスします。

次の図は、EMR Help データモデルを構成するテーブルとその列、および各テーブル間の関係を示しています。

EMR Helpデータモデル



EMR Help データモデルは、次のテーブルの組み合わせを使用してデータを保存します。

- Now Platform インシデント [incident] テーブルや医療ケース [sn_hcls_case] などのタスクテーブル。
- EMR Help アプリケーションに含まれるテーブル:
 - リモート要求定義テーブル
 - リモート要求パラメーターテーブル
 - リモート要求データテーブル
 - EMR 要求データテーブル
 - 要求構成マッピングテーブル

要求タイプのデータテーブルの構成例

EMR 要求データ [sn_ind_rmt_help_incident_data] テーブルなど、要求に関連付けられたデータテーブルを確認し、EMR システムから取得する予定の各システム変数を格納するための列がテーブルにあることを確認します。

たとえば、管理者として、Cerner EMR システムからのシステム変数エンカウンターを EMR インシデント要求タイプに含めるとします。

次のワークフローを使用して、encounter システム変数がインシデント要求タイプに表示されることを確認します。

1. EMR 要求データ [sn_ind_rmt_help_incident_data] テーブルを確認するには、次の場所に移動します。すべて > システム定義 > テーブル テーブルを選択します
2. encounter システム変数に対応する列がテーブルに存在するかどうかを確認します。
列が存在しないことを確認します。
3. encounter システム変数に対応する新しい列を追加するには、[列] 関連リストで [新規] をクリックし、辞書エントリフォームで encounter システム変数に関連付けられた列の詳細を入力して [送信] をクリックします。
詳細については、「[辞書エントリフォーム](#)」を参照してください。

EMR システムの要求定義を構成する

ServiceNow インスタンス上の EMR システムからのサービス要求を受け入れるように、要求定義を作成または変更します。

始める前に

- アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープを EMR Help に設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。
- 要求パラメーターと、すべての要求パラメーターの同等の列がリモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data] テーブルに存在することを確認します。詳細については、「[EMR システムの要求パラメーターを構成する](#)」を参照してください。

必要なロール:sn_ind_rmt_help.admin または admin

このタスクについて

要求定義は、EMR システムから生成された要求タイプのモデルです。デフォルトでは、IT サービス要求 [sn_it_request] 要求定義はインシデントタイプのタスクレコードに対して提供され、Cerner EMR システムにマッピングされます。この要求定義に関連付けられたパラメーターも事前定義されており、リモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data] テーブルまたはその拡張データテーブル (たとえば、EMR 要求データ [sn_ind_rmt_help_incident_data] テーブル) の列にマップされます。

i 注:

sn_ind_rmt_help.admin ロールを持つユーザーは、事前定義された要求定義と構成マッピング設定を削除できません。

手順

1. 移動先 すべて > **EMR Help** > 管理 > 要求定義。
2. リモート要求定義リストで、既存の要求定義を変更するか、別の要求定義を作成します。
 - 既存の要求定義を変更するには、[リモート要求定義] リストの [ID] 列で要求定義をクリックします。
 - 別の要求定義を作成するには、「リモート要求定義」リストで「新規」をクリックします。
3. フォームのフィールドに入力します。

リモート要求定義フォーム

Field (フィールド)	説明
ID	要求定義の一意の識別子。

Field (フィールド)	説明
	i 注: 要求定義の作成後に ID を変更することはできません。
名前	要求定義を識別するための名前。
タスクタイプ	IT サービス要求に関連付けられたタスクテーブル。 たとえば、インシデント [incident] テーブルなどです。
要求データテーブル	EMR システムからの追加データを保存するデータテーブル。 追加データには、環境、ワークステーション、EMR システムからのその他のデータが含まれる場合があります。
レコードプロデューサー	タスクレコード内のフィールドを変更し、IT サービス要求フォームでできるようにするレコードプロデューサー。 専用のサービスポータルを備えたレコードプロデューサーを使用します。
REST API タスクパラメーター	
スクリプト化された REST API のパラメーター。スクリプト化された REST API をシステムサポートモジュールで使用できます。詳細については、「 リモート ヘルプ要求 API 」を参照してください。	
Task create parameters (タスク作成パラメーター)	EMR システムで IT サービス要求を作成するときに利用可能なタスクレコードのパラメーター。
Task list parameters (タスクリストパラメーター)	EMR システムで IT サービス要求のリストを表示するときに利用可能なタスクレコードのパラメーター。
Task detail parameters (タスク詳細パラメーター)	EMR システムで IT サービス要求の詳細を表示するときに利用可能なタスクレコードのパラメーター。
Task update parameters (タスク更新パラメーター)	EMR システムで IT サービス要求を更新するときに利用可能なタスクレコードのパラメーター。

i 注:

REST API タスクパラメーターを入力できるようにするには、パラメータータイプに対応するロックアイコンをクリックします。たとえば、タスク作成パラメーターを入力するには、次のようにします。

- a. タスク作成パラメーターのロック解除アイコン () をクリックします。
- b. 利用可能なパラメーターから、目的のパラメーターを **[Available (利用可能)]** 列から **[Selected (選択済み)]** 列に移動します。
- c. 上向きまたは下のアイコンをクリックして、EMR システムの IT サービス要求ページに表示する順序でパラメーターを配置し、タスク作成パラメーターのロックアイコン () をクリックします。

4. リモート要求定義設定を保存します。

- 新しい要求定義を保存するには、「送信」をクリックします。
- 既存の要求定義に対する変更を保存するには、「更新」をクリックします。

5. 要求パラメーターを要求データテーブルの列にマッピングして、要求パラメーターからのデータをリモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data] テーブルに格納します。

- a. [要求構成マッピング] セクションで、既存の構成マッピングを変更するか、別の構成マッピングを作成します。
 - 既存の構成マッピングを変更するには、[要求構成マッピング] セクションの [要求パラメーター] 列の要求パラメーターの横にあるプレビューアイコン (プレビュー  をクリックし、[レコードを開く] をクリックします。
 - 別の構成マッピングを作成するには、[要求構成マッピング] セクションで [新規] をクリックします。
- b. フォームのフィールドに入力します。

要求構成マッピングフォーム

Field (フィールド)	Description (説明)
Request parameter (要求パラメーター)	EMR システムから受信した要求パラメーター。
Request data column (要求データ列)	リモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data] テーブルの列名、または ServiceNow インスタンス内のその拡張子。

i 注:

1 つの要求パラメーターをデータテーブル内の一意の列にマップします。ただし、異なる EMR システムからの類似のパラメーターが利用可能な場合は、それらをデータテーブル内の同じ列にマップできます。

c. 構成マッピングを保存します。

- 新しい構成マッピングを作成した場合は、[送信] をクリックします。
- 既存の構成マッピングを変更した場合は、[更新] をクリックします。

EMR システムの要求パラメーターを構成する

ServiceNow サービス要求に EMR システムからの EMR 変数を含めるためのパラメーターを定義します。

始める前に

必要なロール:sn_ind_rmt_help.admin または admin

このタスクについて

パラメーターは、EMR システム で定義される EMR 変数で、サービス要求を強化します。

また、システム固有のパラメーターをリモート要求パラメーターとして作成し、要求のヘルプフォームに自動的に入力される EMR 変数としてデータを送信することもできます。たとえば、システム固有のパラメーターを使用して、ユーザーのワークステーションまたは環境設定を保存できます。

次のデフォルトの要求パラメーター設定に注意してください。

- Cerner EMR システムの場合、リモート要求パラメーターは事前定義されており、削除できません。スクリプト済み REST API は、Cerner EMR システム システムとの統合に使用されます。事前定義された Cerner EMR システム 変数は、リモート要求パラメーター [sn_ind_rmt_help_request_param] テーブルで定義されます。Cerner EMR システムパラメーターを表示するには、[リモート要求パラメーターフォーム](#)でソースシステムとして **Cerner** を選択します。
- Epic EMR システムの場合、サンプル EMR 変数は、EMR Help アプリケーションのデモデータとともに要求パラメーターとして利用できます。これらの要求パラメーターを削除または再利用したり、パラメーターを追加したり、またはその両方を行うことができます。Epic EMR システムパラメーターを表示するには、[リモート要求パラメーターフォーム](#)でソースシステムとして **[Epic]** を選択します。

手順

1. 移動先 **すべて > EMR Help > 管理 > 要求パラメータ**.
2. [Remote Request Parameters (リモート要求パラメーター)] リストで、既存のパラメーターを変更するか、別のパラメーターを作成します。
 - 既存の要求パラメーターを変更するには、[リモート要求パラメーター] リストの **[ID]** 列でパラメーターを選択します。
 - 別の要求パラメーターを作成するには、「リモート要求パラメーター」リストで「新規」をクリックします。
3. フォームのフィールドに入力します。

リモート要求パラメーターフォーム

Field (フィールド)	説明
ID	EMR システムで使用可能になるパラメーターの一意の識別子。 i 注: 要求定義の作成後に ID を変更することはできません。
名前	要求パラメーターを識別するための名前。

Field (フィールド)	説明
Active (アクティブ)	要求パラメーターをアクティブ化するオプション。
Source system (ソースシステム)	パラメーターがマッピングされる EMR システム。 パラメーターを関連付けることができるソースシステムのタイプは次のとおりです。 ○ Epic: Epic EMR システム。 ○ Cerner: Cerner EMRシステム。 ○ 任意のシステム: Epic EMR システムや Cerner EMR システムを含む、あらゆるタイプの EMR システム。 i 注: ソースシステムエントリを追加するには、リモート要求パラメーター [sn_ind_rmt_help_request_param] テーブルの [ソースシステム] 列の辞書エントリを変更します。詳細については、「辞書エントリの変更」を参照してください。
Sensitive data (機密データ)	パラメーターに機密データが含まれていることを示すオプション。

4. リモート要求パラメーター設定を保存します。

- 新しいパラメータを保存するには、「送信」をクリックします。
- 既存のパラメータへの変更を保存するには、「更新」をクリックします。

5. 新しい要求パラメーターを作成した場合は、リモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data] テーブルまたはその拡張された子データテーブルに同等の列を追加します。

- i** 注:
EMR 変数の列がデータテーブルにすでに存在する場合は、別の列を作成する代わりに、同じ列を再利用できます。たとえば、共通の EMR 変数がいくつかある複数の EMR システムがある場合、異なる EMR システムの共通変数をデータテーブルの同じ列にマッピングできます。

EMR Helpユーザーにロールをアサインする

EMR Helpアプリケーションの機能やデータへのアクセスを制御するロールをアサインします。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

次のテーブルにリストされているロールを持つユーザーは、EMR Help アプリケーションを使用できます。

EMR Help に必要なロール

ロール	タスク
sn_ind_rmt_help.admin	リモート要求定義とデータテーブルを設定し、使用するスクリプト済み REST API を特定し、レコードプロデューサーを構成します。
sn_ind_rmt_help.requester	EMR システム内から ServiceNow サービス要求を送信および監視します。
sn_ind_rmt_help.viewer	ServiceNow サービス要求に関連付けられた EMR データの詳細を表示します。 注: EMR システムから報告された問題を処理するエージェントに sn_ind_rmt_help.viewer ロールを割り当てます。デフォルトでは、このロールは EMR 要求データ [sn_ind_rmt_help_incident_data] テーブルに保存されている EMR 変数へのアクセスを提供します。

手順

Now Platform ユーザー管理機能を使用して、ユーザーとグループにロールをアサインします。

- ユーザーにロールを割り当てるには、「[ユーザーへのロールのアサイン](#)」を参照してください。
- グループにロールを割り当てるには、「[グループへのロールの割り当て](#)」を参照してください。

EMR Help の医療ケースタイプを構成する

EMR Help ポータルから行われたサービス要求を満たすために、EMR Help の医療ケースタイプを構成します。

基本医療ケースタイプ [sn_hcls_case] は抽象ケースタイプであり、独自の医療ケースタイプを構築するときに拡張するための基盤を提供します。

EMR Help では、独自の構成方法の例として、この基本ケースタイプに基づいて構築されたデフォルトのレコードプロデューサーと要求定義が提供されています。

抽象ケースタイプに対して作成されたレコードを満たすには、独自の医療ケースタイプを構成する必要があります。抽象医療ケースタイプの詳細については、「[医療ケーステーブル](#)」を参照してください。

次の手順では、ケースタイプを作成し、それをサポートするためにデフォルトのレコードプロデューサーと要求定義を変更する方法について説明します。

設定要件

- ServiceNow 管理者
- EMR Help
- ヘルスケアおよびライフサイエンスサービス管理コア

カスタム医療ケースタイプを作成する

EMR Help のカスタム医療ケースタイプを作成します。

始める前に

必要なロール：admin。

スコープを Healthcare and Life Sciences Service Management Core に設定します。

このタスクについて

https://player.vimeo.com/video/973253728?h=8dc20844dc&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

手順

1. 移動先 **すべて > システム定義 > テーブル**.
2. **[新規]** をクリックします。
3. 次のフィールドに入力します。
 - ラベル: 医療ケースタイプのラベル。たとえば、[EMR Case (EMR ケース)] などです。
 - 名前: 医療ケースタイプのテーブル名。たとえば、sn_hcls_emr_case などです。
 - 拡張テーブル: 医療ケース
4. **[コントロール]** タブで、**[自動番号]** を **[true]** に設定します。
5. **[アプリケーションのアクセス]** タブで、次のようにフィールドに入力します。
 - **[Can read (読み取り可能)]: True (真)**
 - **Can create (作成可能): true**
 - **更新可能: True**
 - **削除可能: True**
 - **構成を許可: True**
6. ヘッダーを右クリックして **[保存]** を選択し、更新を保存します。
7. 左上の **[Additional Actions (他のアクション)]** アイコンをクリックし、**Configure (構成) > ディクショナリ**.
8. **[辞書エントリ]** リストビューで、対応する列の検索フィールドに次のように入力して、作成したケースタイプの辞書エントリを見つけます。
 - a. テーブル: sn_hcls_emr_case
 - b. タイプ: コレクション
9. sn_hcls_emr_caseを開きます。
10. **[監査]** を **true** に設定します。
11. **[Update (更新)]** をクリックします。

タスクの結果

これで、抽象ケースタイプ Healthcare case から拡張された新しいケースタイプが作成されました。抽象医療ケースタイプの詳細については、「[医療ケーステーブル](#)」を参照してください。

次のタスク

[医療ケースタイプのレコードプロデューサーを構成する](#)。

医療ケースタイプのレコードプロデューサーを構成する

新しく作成したテーブルを指すように医療ケースレコードプロデューサーを更新します。

始める前に

必要なロール：admin

スコープを EMR Help に設定します。

このタスクについて

https://player.vimeo.com/video/952157336?h=d1a1aa4aa1&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

手順

1. 移動先 **すべて > サービスカタログ > カタログ定義 > レコードプロデューサー**.
2. 医療ケースレコードプロデューサーを開きます。
3. テーブル名を新しく作成した医療ケースタイプに設定します。
たとえば、**EMR** ケースにします。
4. **[Update (更新)]** をクリックします。
5. **[続行]** をクリックします。

タスクの結果

新しく作成したテーブルを指すようにレコードプロデューサーを構成しました。

次のタスク

[医療ケースタイプの要求定義を構成する](#).

医療ケースタイプの要求定義を構成する

HCLS ケース要求定義を構成して、新しく作成された医療ケースタイプをサポートします。

始める前に

必要なロール：admin

スコープを EMR Help に設定します。

このタスクについて

https://player.vimeo.com/video/973253782?h=17b93aad2b&badge=0&autopause=0&player_id=0&app_id=58479

手順

1. 移動先 **すべて > EMR Help > 管理 > 要求定義**.
2. **HCLS ケース [sn_hcls_case_request]** 定義を開きます。
3. **[Task type (タスクタイプ)]** フィールドを新しい医療ケースタイプに設定します。
たとえば、**EMR** ケースにします。
4. **[Update (更新)]** をクリックします。

タスクの結果

医療ケースタイプをサポートするように HCLS ケース要求定義を構成しました。

次のタスク

[カスタム医療ケースタイプをサポートするように医療レコードページを構成する](#).

カスタム医療ケースタイプをサポートするように医療レコードページを構成する

ワークスペースの医療レコードページを構成して、EMR セッション情報を表示するカスタムケースタイプを含めます。

始める前に

必要なロール：admin

スコープを Healthcare and Life Sciences Service Management Core に設定します。

このタスクについて

[https://player.vimeo.com/video/973253823?](https://player.vimeo.com/video/973253823?h=bba8a55e50&badge=0&autoplay=0&player_id=0&app_id=58479)

[h=bba8a55e50&badge=0&autoplay=0&player_id=0&app_id=58479](https://player.vimeo.com/video/973253823?h=bba8a55e50&badge=0&autoplay=0&player_id=0&app_id=58479)

手順

1. 移動先 **すべて > Now Experience フレームワーク > UI ビルダー**。
2. Experiences (エクスペリエンス) で、**[CSM/FSM Configurable Workspace (CSM/FSM 構成可能ワークスペース)]** を開きます。
3. 受信 ページとバリエーション > レコードで、**[医療レコードページ voltron]** をクリックします。
4. **[設定]** ボタンを切り替えます。
5. **[Conditions (条件)]** の **[Variant conditions (バリエーション条件)]** で、新しい医療ケースタイプ名を含む追加の OR ステートメントを追加します: `^ORtable=<your table name>`

例：

```
table=sn_hcls_patient^ORtable=sn_hcls_case^ORtable=sn_hcls_emr_case
```

i 注:

医療ケースタイプテーブル名を見つけるには、**[All (すべて)] > [System Definition (システム定義)] > [Tables (テーブル)]** に移動し、新しい医療ケースタイプを検索します。テーブル名は **[Name (名前)]** 列に表示されます。

6. **[保存]** をクリックします。

タスクの結果

これで、カスタム医療ケースタイプを含めるようにワークスペースが構成されました。

EMR Help のダイジェストトークン認証の構成

ダイジェストトークン認証を利用して、Epic で ServiceNow シングルサインオンを構成します。

ServiceNow インスタンスは、Epic Hyperspace FDI レコードから暗号化されていない HTTP ヘッダー内のユーザー名とダイジェストトークンを受け取ります。ServiceNow は HTTP ヘッダー値を読み取り、ダイジェストトークンを検証します。ダイジェストトークンが正常に検証されると、インスタンスはユーザーテーブルで一致するユーザー認証情報を検索します。一致する値がある場合、ユーザーはログインしています。ダイジェストトークンが正常に検証されない場合、またはユーザーテーブルに一致するユーザーが存在しない場合、ユーザーは標準のログインページにリダイレクトされ、アクセスは許可されません。

Epic Hyperspace/Hyperdrive によるダイジェストトークン認証には以下が必要です。

- Epic Hyperspace/Hyperdrive 実装に固有の生成済み暗号化キー
- AES256 を復号化できるスクリプトインクルードまたは javascript ライブラリ
- Hyperspace の構成済み統合レコード (FDI) で、URL パラメーターでユーザーとダイジェストトークンをターゲットインスタンスに渡します

- ServiceNow 管理者
- エピックアナリスト

この構成を行う方法については、Now Support ナレッジベースの記事「[How to Configure Digest Token Authentication for EMR Help with Epic Hyperspace and Hyperdrive \(Epic Hyperspace および Hyperdrive に関する EMR ヘルプのダイジェストトークン認証の構成方法\)](#)」[\[KB1002504\]](#) を参照してください。

ServiceNow での EMR Help の iFrame サポートの構成

Epic Hyperspace および Hyperdrive のフレーム内で起動するように EMR Help を設定します。

始める前に

必要なロール：admin

iframe 内で ServiceNow ページまたはポータルを起動するには、正しいコンテンツセキュリティポリシーを使用して HTTP 応答ヘッダーを構成する必要があります。このコンテンツセキュリティポリシーは、どのサードパーティの Web サイトが iframe 内に ServiceNow ページまたはポータルを読み込むことができるかを決定します。

EMR Help ポータル (業界リモートポータル) には、iframe で EMR Help を起動する Epic Hyperdrive サイトの URL 用に特定の HTTP 応答ヘッダーを構成する必要があります。

この HTTP 応答ヘッダーは、グローバル HTTP 応答ヘッダーの後に並べる必要があり、[Add by] を [Overwrite] に設定する必要があります。

この構成は、Hyperdrive と Hyperspace の両方で機能します。ServiceNow はブラウザのバージョンを検出し、それに応じて HTTP 応答ヘッダーを自動的に変更します。

手順

1. スコープを EMR Help に設定します。
2. 移動先 すべて > **HTTP 応答ヘッダー**.
(または sys_response_header.list を検索)
3. [HTTP Response Headers (HTTP 応答ヘッダー)] をクリックします。
4. リストビューで、[新規] をクリックします。
5. 次のように [HTTP 応答ヘッダー] フォームに入力します。
6. [送信] をクリックします。
7. リストビューで、[Order (順序)] フィールドで並べ替えます。
8. 新しく作成した HTTP 応答ヘッダーの [Order] フィールドをダブルクリックし、値を「500」に設定します。
9. [追加方法 (Add by)] フィールドをダブルクリックし、値を [上書き (Overwrite)] に設定します。

タスクの結果

これで、次のような HTTP 応答ヘッダーが作成されました。

The screenshot shows the 'HTTP Response Header' configuration page in ServiceNow. The 'Active' checkbox is checked. The 'Applies to' dropdown is set to 'Specific Type'. The '* Type' dropdown is set to 'Service Portal [sp_portal]'. The '* Name' field contains 'content-security-policy'. The '* Value' field contains 'frame-ancestors "self" https://epic.example.com'. There are 'Update' and 'Delete' buttons at the bottom left. The top navigation bar shows 'now', 'All', 'Favorites', 'History', 'Workspaces', and a search bar.

次のタスク

Epic 内のその他の構成手順については、Now Support ナレッジベースの記事「[How to configure EMR Help to launch within an iFrame in Epic Hyperspace and Hyperdrive \(Epic Hyperspace および Hyperdrive の iFrame 内で起動するように EMR Help を構成する方法\)](#)」[KB1207128] を参照してください。

EMR セッション情報コンテキストサイドバーを構成する

ワークスペースで EMR セッション情報コンテキストサイドバーを構成して、そこに表示されるフィールドを管理します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 **すべて > EMR Help > 要求定義**.
2. コンテキストサイドバーを構成する要求定義を選択します。
3. [要求構成マッピング] 関連リストで、[順序] 列を使用して、コンテキストサイドバーのフィールド順序をソートします。

最も低い数値が常にサイドバーの最初に表示されます。したがって、たとえば、メールアドレスの値が 210 で、電話番号の値が 200 の場合、これらの値を入れ替えて、メールアドレスの前に電話番号を表示することができます。

要求でソースシステムが定義されている場合、そのソースシステムのパラメーターのみが、並べ替え順序に基づいてコンテキストサイドバーに表示されます。要求でソースシステムが定義されていない場合は、すべてのパラメーターがコンテキストサイドバーに表示されます。

EMR Help サービスポータル構成

EMR Help サービスポータルを使用すると、ユーザーは EMR システム内から ServiceNow IT サービス要求を送信できます。

管理者は、EMR システムから IT サービス要求を送信するための EMR Help サービスポータルを設定できます。EMR Help サービスポータルにアクセスするには、**サービスポータル > ポータル** をクリックし、**[Industry Remote Help]** をクリックします。

EMR Help サービスポータル内で利用可能なデフォルトのホームページには、**New (新規) > 問題の報告** EMR システムから Remote Assist インシデントを送信するためのメニューオプション。インシデント以外の IT サービス要求 (デマンドや変更要求など) の場合は、EMR Help サービスポータルを構成して、IT サービス要求に関連付けられた定義の新しいメニューを追加する必要があります。臨床スタッフは、構成された IT サービス要求タイプを送信するためのオプションをサービスポータルで表示できます。

サービスポータルを使用したカスタムインターフェ이스の作成の詳細については、「[サービスポータル](#)」を参照してください。

EMR システムのServiceNow IT サービス要求実行プロセスの設定

システムサポートモジュールまたは専用のサービスポータルを使用して、EMR システムから ServiceNow IT サービス要求を管理します。

EMR システムのシステムサポートモジュールの使用

Cerner EMR システムなどの EMR システム内で IT サービス要求を送信するには、ビルド済みServiceNowスクリプト済み REST API を使用します。Remote Help Request API は、EMR システムとの統合に使用できます。詳細については、「[リモート ヘルプ要求 API](#)」を参照してください。

EMR システム専用のサービスポータルを使用する

Epic EMR システムなどの EMR システム内にServiceNow IT サービス要求を送信するためのサービスポータルページを埋め込みます。

i 注:

外部 Web アプリケーションを Epic EMR システムに統合するには、ユーザー向けの Epic Web サイトで入手できるセットアップおよびサポートガイドの次のセクションを参照してください。

- ユーザーがツールバーボタンから Web アプリケーションを起動できるようにする
- HTTP GET の統合レコードを設定する
- ワークフローのアクティビティと実行パラメーターの準備

詳細については、教育機関のEpicチーム担当者にお問い合わせください。

管理者は、EMR Help サービスポータル を使用して、臨床スタッフが IT サービス要求を送信できるようにすることができます。詳細については、「[EMR Help サービスポータルの構成](#)」を参照してください。

専用のサービスポータルを使用するには、レコードプロデューサーを作成して、レコードプロデューサーでヘルプフォームのフィールドを定義し、そのフォームをサービスポータルに埋め込みます。臨床スタッフは、このヘルプフォームを使用して IT サービス要求を送信できます。

デフォルトでは、EMR Incident レコードプロデューサーは、インシデントに関連付けられた IT サービス要求の送信に使用できます。デフォルトのレコードプロデューサーを使用して、変数を追加したり、独自のレコードプロデューサーを作成したりできます。詳細については、「[レコードプロデューサー](#)」を参照してください。

サービスポータルにフォームを埋め込む場合は、次の点に注意してください。

- IT サービス要求を送信するためのサービスポータルページを埋め込むには、`https://<instance name>.service-now.com/emr-assist?id=emr_assist_home_page&sysparm_source=source_name` という URL 形式を使用します。
`source_name`の場合は、要求パラメーターで定義されているパラメーターを指定します。詳細については、「[EMR システムの要求パラメーターを構成する](#)」を参照してください。
- `https://<instance name>.service-now.com/emr-assist?id=emr_assist_home_page&sysparm_source=source_name&var1_id=Value1&var2_id=Value2` の形式を使用して、サービスポータルページの URL に任意の EMR 変数を追加することもできます。

たとえば、`https://<instance name>.service-now.com/emr-assist?id=emr_assist_home_page&sysparm_source=epic&sysparm_ws=Workstation&sysparm_ws=Environment` などです。

注:

EMR 変数には、ワークステーション ID、サーバー、患者の医療記録番号 (MRN) などがあります。EMR 変数をタスクパラメーターとして定義します。EMR システムヘルプフォームに表示されるように設定されている場合、EMR 変数の値は自動的に入力されます。詳細については、「[EMR システムの要求パラメーターを構成する](#)」を参照してください。

の暗号化オプション **EMR Help**

EMR Help は、機密情報を保護するための暗号化サポートを提供します。

暗号化により、権限のないユーザーが機密性の高い EMR システム データを閲覧するのを防ぎます。

EMR Help アプリケーションでは、Now Platformの次の暗号化オプションがサポートされています。

- [列レベル暗号化](#)
- [列レベル暗号化エンタープライズ](#)

列レベル暗号化

列レベル暗号化 (CLE) は、暗号化モジュールでの暗号化を可能にする組み込み機能です。サービス要求内の EMR システム に関連付けられたテーブル列と添付ファイルの暗号化を可能にする CLE プラグイン (com.glide.encryption) は、アドミニストレーターが EMR Help アプリケーションをインストールするとデフォルトで有効になります。

CLE プラグイン (com.glide.encryption) が有効になったら、暗号化モジュールを設定し、EMR Help アプリケーションを使用する必要なロールに関連付けます。テーブルまたはフィールド (テーブル内の列) は暗号化できますが、暗号化は、機密データとしてマークされている要求パラメーターのデータテーブル内の列に最も役立ちます。

デフォルトでは、sn_ind_rmt_help_viewer ロールに関連付けられた **rmt_help_data_view** 暗号化モジュールを EMR Help アプリケーションで使用できます。さらに、リモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data] テーブルの **[Additional Info (補足情報)]** フィールド (列) と、EMR インシデントデータ [sn_ind_rmt_help_incident_data] テーブルの **[Phone number (電話番号)]** と **[Email address (メールアドレス)]** フィールド (列) は、デフォルトで暗号化されます。

詳細については、「[列レベル暗号化](#)」を参照してください。

列レベル暗号化エンタープライズ

列レベル暗号化エンタープライズ は、強化された暗号化機能を提供し、キー管理フレームワーク (KMF) を利用します。EMR Help アプリケーションで 列レベル暗号化エンタープライズ オプションを使用するには、アドミニストレーターがプラグイン (com.glide.now.platform.encryption) を有効にする必要があります。管理者は、KMF で CLE を使用することを選択できます。詳細については、「[Column Level Encryption Enterprise \(列レベル暗号化エンタープライズ\) のアクティブ化](#)」を参照してください。

Quebec リリース以降、暗号化サポートから列レベル暗号化へのキーと暗号化データの移行は、スケジュール済みジョブを使用して自動化されています。詳細については、「[列レベル暗号化エンタープライズへの移行](#)」を参照してください。

i 注:

Paris リリースの既存のお客様はServiceNowカスタマーサポートに連絡して、キーと暗号化されたデータを暗号化サポートから 列レベル暗号化エンタープライズ に移行する必要があります。

EMR システムの URL および REST API タスクパラメーターをカスタマイズする

スクリプト化された拡張ポイントを使用して、EMR システムの URL パラメーターと REST API タスクパラメーターを操作します。

始める前に

EMR Help アプリケーションをインストールします。詳細については、「[EMR Helpのインストール](#)」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

拡張ポイントを使用すると、ベースコードを変更することなくカスタマイズを簡単に統合することができます。カスタマイズされたスクリプトを使用して、標準的な基本機能を拡張することができます。詳細については、「[拡張ポイントを使用してアプリケーション機能を拡張する](#)」を参照してください。

手順

1. 移動先 **すべて > システムの拡張点 > スクリプト化済みの拡張点**.
2. [**API Name (API 名)**] 列で、「sn_ind_rmt_help」を検索して選択します。
RemoteHelpParamTransformer です。
3. [**拡張ポイント**] フォームで、sn_ind_rmt_helpを使用するようにスクリプトインクルードを変更します。RemoteHelpParamTransformer 拡張ポイントまたはカスタムスクリプトインクルードを作成して登録します。
 - カスタムスクリプトインクルードを作成および登録します。

詳細については、「[Registering custom script includes against the scripted extension points](#)」を参照してください。

- 既存のスクリプトインクルードを変更するには、[実装] 関連リストに移動し、[クラス] 列のスクリプトインクルードを選択します。

i 注:

デフォルトでは、sn_ind_rmt_helpを使用する RemoteHelpParamTransformer スクリプトインクルード。RemoteHelpParamTransformer 拡張ポイントは、EMR Help アプリケーションで使用できます。

4. sn_ind_rmt_helpを追加して、EMR システムの パラメーターをカスタマイズします。スクリプトインクルードへの RemoteHelpParamTransformer 拡張ポイント。
拡張ポイントに対して複数の実装を作成し、各実装に順序番号を指定できます。順序番号が最も小さい実装が最初に実行されます。

EMR システムのカスタマイズ

カスタマイズ	実装
受信タスクパ	sn_ind_rmt_helpに transformIncomingTaskParams メソッドを含めます RemoteHelpParamTransformer 拡張ポイント。このメソッドは、EMR システムから

カスタマイズ	実装
ラメーター	IT サービス要求を作成および更新する前に REST API から呼び出され、任意の入力パラメーターを変更できます。
送信タスクパラメーター	sn_ind_rmt_helpに <i>transformOutgoingTaskParams</i> メソッドを含めます。 RemoteHelpParamTransformer 拡張ポイント。このメソッドは、タスク関連データを EMR システムに送信する前に、タスクリストとタスクの詳細を取得するために REST API から呼び出されます。
受信 URL パラメーター	sn_ind_rmt_helpに <i>transformURLParams</i> メソッドを含めます。 RemoteHelpParamTransformer 拡張ポイント。このメソッドは、URL パラメーターを格納する前にサービスポータルから呼び出されます。 i 注: EMR システムに暗号化アルゴリズムがある場合は、sn_ind_rmt_help で受信 URL パラメーターメソッドを設定できます。ServiceNow インスタンスから暗号化されたタスクパラメーターを復号化するための RemoteHelpParamTransformer 拡張ポイント。

5. [拡張ポイント] フォームで、[更新] をクリックします。

EMR 内での要求の作成

EMR システム内で直接サービスを要求できます。これにより、ServiceNow インスタンスにサービス要求が自動的に作成されます

EMR Help ポータルから、画面の右上隅にある [Help (ヘルプ)] メニューを使用して、EMR 内から直接サービス要求を作成します。

EMR Help は、次の目的で使用します。

- [EMR システムからの ServiceNow IT サービス要求の送信](#)
- [EMR 内からの医療ケースの作成](#)

EMR システムからの ServiceNow IT サービス要求の送信

IT サービス要求を送信してServiceNowEMR システムに関する問題を報告します。

sn_ind_rmt_help.requester ロールを持つユーザーは、EMR システム内から ServiceNow IT サービス要求を送信および監視できます。アドミニストレーターは、IT サービス要求のサービス遂行方法を指定します。詳細については、「[EMR システムのServiceNow IT サービス要求実行プロセスの設定](#)」を参照してください。

EMR 内からの医療ケースの作成

EMR Help サービスポータルを使用して、EMR システム内から直接医療ケースを作成します。

sn_ind_rmt_help.requester ロールを持つユーザーは、EMR システム内から医療ケースを送信できます。これらのケースは、ServiceNow インスタンス内で実行できます。

i 注:

医療ケース要求機能は、カスタム医療ケースタイプに対してのみ実行できます。医療ケースを実行するには、まず独自のカスタム医療ケースタイプを作成する必要があります。これに関する詳細については、「[EMR Help の医療ケースタイプを構成する](#)」を参照してください。

医療ケースの作成

EMR 内からケースを作成するには、右上の [Requests (要求)] オプションメニューから [Healthcare Case (医療ケース)] を選択します。医療ケースフォームが表示されます。

Help is on its way!

Home > Healthcare Case

Healthcare Case

EMR Session Information

Patient ID MR12345	Citrix Client Name Test Client

Healthcare organization
Solana Health - Colorado

Healthcare Practitioner
Amy Yang | NP781652 | amy.yang@example.com

I need help with
EMR Services

☒ Is this related to a patient record?

Patient
Gilly Parker | MR12345 | gilly.parker402@example.com

Description
|

Protected health information (PHI)
Enter details such as patient name, medical records number (MRN), and date of birth (DOB).

Add attachments

Submit

医療ケースフィールド

Field (フィールド)	Description (説明)
EMR セッション情報	[EMR session information (EMR セッション情報)] には、EMR からキャプチャされた構成済みパラメーターの値が表示されます。 ここに表示しているようにパラメーターが設定されているのに生成されない場合は、そのパラメーターに対して EMR から値が渡されていないことが原因です。 これらのフィールドは自動的に入力され、読み取り専用です。
医療機関	この医療ケースに関連付けられている医療機関。 このフィールドは、ユーザーの関連組織に基づいて自動的に入力されます。
医療関係者	この医療ケースに関連付けられている医療従事者。 このフィールドは、要求を依頼した医師に基づいて自動的に入力されます。
I need help with (支援の分野)	要求の理由。 ドロップダウンリストから、サポートが必要な医療サービスのタイプを選択します。
Is this related to a patient record? (これは患者レコードに関連していますか?)	この要求が患者レコードに関連付けられていることを示す場合に選択します。 選択すると、患者フィールドが表示され、入力できるようになります。
Patient (患者)	この医療ケースに関連付けられている患者。 このフィールドは、patient_idパラメーターが EMR から渡された場合に自動的に入力されます。
Description (説明)	問題の説明。
Protected health information (PHI) (保護された健康情報 (PHI))	患者名、医療記録番号 (MRN)、生年月日 (DOB) などの詳細を入力します。

医療ケースフィールド (続く)

Field (フィールド)	Description (説明)
	このフィールドに入力された値は暗号化されません。

[送信] をクリックして、医療ケース要求を履行にルーティングします。

Submitted Healthcare case information (送信された医療ケース情報)

医療ケースを送信した後、ポータルから直接送信した情報を確認できます。

- [Activity (アクティビティ)] タブには、要求のステータスが表示されます。
- [Attachments (添付ファイル)] タブには、要求に関連付けられている添付ファイルが表示されます。
- [追加情報] タブには、要求で送信されたすべての情報の読み取り専用バージョンが表示されます。

Help is on its way!

Requests

Home > My Request - CS0001016

Created just now Updated just now State New

CS0001016

Show more

Opened by
System Administ...

Service
EMR Services

Patient
Gilly Parker

Activity

Attachments

Additional info

EMR Session Information

Millennium username
1234

Server
Test Client

Healthcare organization

Healthcare Practitioner

I need help with

EMR Services

☐ Is this related to a patient record?

Patient

Gilly Parker

Description

Description of your issue.

Protected health information (PHI)

EMR Help の仮想エージェント

ServiceNow の会話型ボットプラットフォームである仮想エージェントは、EMR Help ポータルから要求を作成するときに利用できます。

仮想エージェントを使用すると、情報をすばやく取得し、意思決定を行い、一般的な作業タスクを実行できます。

仮想エージェントと対話するには、画面の右下隅にあるチャットウィンドウアイコンをクリックするだけです。

Help is on its way!



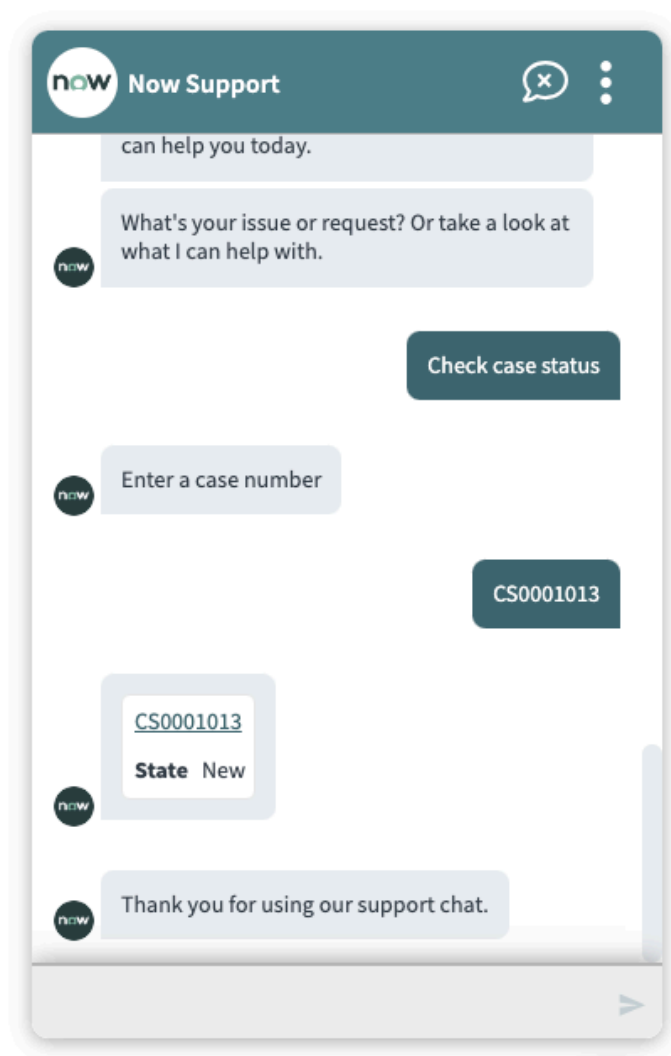
My Open Requests

CS0001016

• 4 - Low • • New

CS0001013

• 4 - Low • • New



自動翻訳

仮想エージェントの詳細については、「[Virtual Agent as an application design element](#)」を参照してください。

EMR Help 要求を解決する

ServiceNow インスタンスを使用して、EMR Help サービスポータルで生成された要求を解決できます。

臨床スタッフが EMR システムから ServiceNow サービス要求を送信したときに自動的に作成されるタスクレコードを処理します。

たとえば、IT エージェントなどの履行者は、EMR システムにリンクされた ServiceNow インスタンス上の IT サービス要求のタスクレコードにアクセスできます。インシデントは、EMR Help アプリケーションでデフォルトで設定されるタスクタイプです。

注:

インシデントフォームの EMR 要求データ関連リストには、EMR システム固有のデータが含まれます。EMR 要求データ関連リストのデータは、itil ロールに加えて sn_ind_rmt_help.viewer ロールを持っている場合にのみ表示できます。必要なロールがない場合、この関連リストは空で表示されます。

医療ケースを実行するには、まず独自のカスタム医療ケースタイプを作成する必要があります。これに関する詳細については、「[EMR Help の医療ケースタイプを構成する](#)」を参照してください。

ワークスペースを使用して、EMR システムから送信された要求を表示します。

EMR Help は、次の目的で使用します。

- [EMR システムから送信された ServiceNow IT サービス要求の表示と解決](#)
- [EMR システムから送信された医療ケースの表示と解決](#)

EMR システムから送信された **ServiceNow IT** サービス要求の表示と解決

臨床スタッフが EMR システムから IT サービス要求を送信したときに自動的に作成されるタスクレコード ServiceNow 作業します。

管理者が EMR インシデントデータ関連リストをインシデントフォームに追加したことを確認します。詳細については、「[フォームレイアウトの構成](#)」を参照してください。

インシデントは、EMR Help アプリケーションでデフォルト設定されているタスクタイプです。

EMR Help モジュールまたはインシデントモジュールを使用して、EMR システムから送信されたインシデントにアクセスできます。

- インシデントモジュールを使用するには、「[インシデントモジュールからの EMR インシデントの表示と解決](#)」を参照してください。
- EMR Help モジュールを使用するには、「[EMR Help モジュールから EMR インシデントを表示して解決する](#)」を参照してください。

インシデントモジュールからの **EMR** インシデントの表示と解決

インシデントモジュールを使用して、臨床スタッフから送信された ServiceNow IT サービス要求を処理します。

始める前に

必要なロール: itil および sn_ind_rmt_help.viewer

手順

1. 移動先 **すべて > インシデント > オープン**.
2. インシデントリストで、処理する EMR インシデントを検索します。
3. **[Number (番号)]** 列で、EMR インシデントへのリンクをクリックします。
4. インシデントフォームの **[EMR Incident Data (EMR インシデントデータ)]** 関連リストで、EMR システムからの情報を表示します。

i 注:

場合によっては、アドミニストレーターがフォームを構成して EMR インシデントデータ 関連リストを追加する必要があります。この関連リストのデータは、itil ロールに加えて sn_ind_rmt_help.viewer ロールがある場合にのみ表示できます。必要なロールを持っていない場合、[EMR Incident Data (EMR インシデントデータ)] 関連リストは空で表示されます。

5. インシデントを解決してクローズします。

a. **[Resolution Information (解決情報)]** タブを選択します。

b. フォームのフィールドに入力します。

のフィールド

フィールド	説明
ナレッジ	インシデントからの情報でナレッジ記事を生成するオプション。
解決者	問題を解決したユーザーと、インシデントがクローズされた日時。
解決済み	インシデントが解決された日時
解決コード	解決済みケースを分類するための情報。
解決メモ	インシデントがどのように解決されたかについてのメモ。

c. **[Resolve]** をクリックします。

d. オプション: **[インシデントのクローズ]** をクリックして、インシデントをクローズします。

EMR Helpモジュールから **EMR** インシデントを表示して解決する

EMR Helpモジュールを使用して、臨床スタッフから送信されたServiceNow IT サービス要求を処理します。

始める前に

必要なロール:itil および sn_ind_rmt_help.viewer

手順

1. 移動先 すべて > **EMR Help** > **EMR インシデント** > **My Open** (マイオープンステータス).
2. EMR インシデントリストで、処理する EMR インシデントを検索します。
3. **[Number (番号)]** 列で、EMR インシデントへのリンクをクリックします。
4. インシデントフォームの **[EMR Incident Data (EMR インシデントデータ)]** 関連リストで、EMR システムからの情報を表示します。

i 注:

場合によっては、アドミニストレーターがフォームを構成して EMR インシデントデータ 関連リストを追加する必要があります。この関連リストのデータは、itil ロールに加えて sn_ind_rmt_help.viewer ロールがある場合にのみ表示できます。それ以外の場合は、[EMR Incident Data (EMR インシデントデータ)] 関連リストが空で表示されます。

5. インシデントを解決してクローズします。

- a. [Resolution Information (解決情報)] タブを選択します。
- b. フォームのフィールドに入力します。

のフィールド

フィールド	説明
ナレッジ	インシデントからの情報でナレッジ記事を生成するオプション。
解決者	問題を解決したユーザーと、インシデントがクローズされた日時。
解決済み	インシデントが解決された日時
解決コード	解決済みケースを分類するための情報。
解決メモ	インシデントがどのように解決されたかについてのメモ。

- c. **[Resolve]** をクリックします。
- d. オプション: **[インシデントのクローズ]** をクリックして、インシデントをクローズします。

EMR システムから送信された医療ケースの表示と解決

ServiceNow インスタンスでワークスペースを使用して、EMR システムから作成された医療ケースを処理します。

ワークスペースからの **EMR** 医療ケースの表示と解決

ワークスペースを使用して、EMR Help から生成された医療ケースを実行します。

医療ケースを実行するには、まず独自のカスタム医療ケースタイプを作成する必要があります。これに関する詳細については、「[EMR Help の医療ケースタイプを構成する](#)」を参照してください。

EMR 要求からの情報は、[EMR session overview (EMR セッションの概要)] コンテキストサイドパネルにキャプチャされます。

EMR Helpの参照

参照トピックには、EMR Help 機能に関する追加情報が記載されています。

EMR Helpとともにインストールされるコンポーネント

いくつかのタイプのコンポーネント (テーブル、ユーザーロール、プラグインなど) が、EMR Help アプリケーションのアクティブ化とともにインストールされます。

i 注:

アプリケーションファイルテーブルには、このアプリケーションとともにインストールされたコンポーネントがリストされています。このテーブルへのアクセス手順については、「[アプリケーションとともにインストールされているコンポーネントの検索](#)」を参照してください。

この機能ではデモデータを利用できます。

インストールされるロール

にインストールされるロール **EMR Help**

ロール	説明	含まれるロール
sn_ind_rmt_help.admin	リモート要求定義とデータテーブルを設定し、使用するスクリプト済み REST API を特定し、レコードプロデューサーを構成します。	sn_ind_rmt_help.requester
sn_ind_rmt_help.requester	EMR システム内から ServiceNow サービス要求を送信および監視します。	sn_ind_rmt_help.viewer
sn_ind_rmt_help.viewer	ServiceNowサービス要求に関連付けられた EMR データの詳細を表示します。	なし

にインストールされるロール **EMR Help** (続く)

ロール	説明	含まれるロール
	注: EMR システムから報告された問題を処理するエージェントに sn_ind_rmt_help.viewer ロールを割り当てます。デフォルトでは、このロールは EMR 要求データ [sn_ind_rmt_help_incident_data] テーブルに保存されている EMR 変数へのアクセスを提供します。	

インストールされるテーブル

にインストールされるテーブル **EMR Help**

テーブル	Description (説明)
リモート要求パラメーター [sn_ind_rmt_help_request_param]	ServiceNow インスタンスから EMR システムが利用できる IT サービス要求のパラメーターが含まれています。
リモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data]	IT サービス要求の基本フィールドを提供します。このテーブルを拡張して、IT サービス要求からのデータをさらに含めることができます。 各リモート要求パラメーターには、このテーブルに対応する列があります。
リモート要求定義 [sn_ind_rmt_help_request_defn]	タスクタイプを要求データテーブルに関連付け、要求構成マッピングも含みます。
EMR インシデントデータ [sn_ind_rmt_help_incident_data]	IT サービス要求に含まれる EMR システムからのデータが含まれています。このテーブルは、リモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data] テーブルを拡張して、IT サービス要求からのタスク固有のデータを含めます。
要求構成マッピング [sn_ind_rmt_help_defn_param_data_map]	要求パラメーターをリモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data] データテーブルまたはその子テーブルの列にマッピングします。

インストール済みプラグイン

にインストールされているプラグイン **EMR Help**

プラグイン	Description (説明)
Encryption Support (暗号化のサポート) プラグイン (com.glide.encryption)	IT サービス要求の EMR システム に関連付けられたテーブル列と添付ファイルを暗号化します。

インストール済み **ServiceNow Store** アプリケーション

ServiceNow Store にインストールされているアプリケーション **EMR Help**

アプリケーション	Description (説明)
Industry Core (com.sn_ind)	業種別アプリケーション向けの共通オブジェクト、コード成果物、および要求定義が含まれています。

EMR Help データモデルテーブル

EMR Help アプリケーションとともにインストールされるテーブルを使用すると、EMR System から ServiceNow インスタンスに要求を送信できます。

EMR Help データモデルの詳細については、「[EMR Help データモデル](#)」を参照してください。

リモート要求定義テーブル

リモート要求定義 [sn_ind_rmt_help_request_defn] テーブルには、レコードプロデューサーとタスクタイプが格納されます。

リモート要求定義テーブル

リモート要求定義 [sn_ind_rmt_help_request_defn] テーブルには、次の機能があります。

- カスタマイズを有効にするために update_synch 辞書属性を使用するアプリケーションファイル [sys_metadata] テーブルを拡張します。詳細については、「[更新セットによって追跡されるカスタマイズ](#)」を参照してください。
- EMR システムから発信される要求パラメーターをモデル化します。

テーブルの構成に必要なロール:sn_ind_rmt_help.admin

リモート要求定義フォームのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
レコードプロデューサー	参照	リモート要求定義に関連付けられたレコードプロデューサーを表します。 詳細については、「Create a record producer」を参照してください。

リモート要求定義フォームのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
要求データテーブル	テーブル名	レコードプロデューサーによってタスクが作成されたときにキャプチャされた EMR セッション情報の値を格納するテーブル。
REST API タスクパラメーター	フィールドリスト	リストされた API アクションで使用可能にするフィールドを選択できます。選択されたフィールドは、次の関連する要求定義の REST API 操作で使用可能になります。 1. タスクの作成 2. タスクリスト 3. タスク詳細 4. タスクの更新

リモート要求パラメーターテーブル

リモート要求パラメーター [sn_ind_rmt_help_request_param] テーブルには、すべてのリモート要求定義で使用するすべてのパラメーターが格納されます。

リモート要求パラメーターテーブル

リモート要求パラメーター [sn_ind_rmt_help_request_param] テーブルには次の機能があります。

- カスタマイズを有効にするために update_synch 辞書属性を使用するアプリケーションファイル [sys_metadata] テーブルを拡張します。詳細については、「[更新セットによって追跡されるカスタマイズ](#)」を参照してください。
- EMR システムから発信される要求パラメーターをモデル化します。

テーブルの構成に必要なロール:sn_ind_rmt_help.admin

リモート要求パラメーターフォームのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
アクティブ	True/False	要求定義で使用するためにパラメーターをアクティブに設定します。
ドメイン	ドメイン ID	このレコードに関連付けられているドメイン。
ID	文字列	要求定義で使用するこのパラメーターの一意の識別子。

リモート要求パラメーターフォームのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
名前	文字列	このリモート要求パラメーターの名前。
機密データ	True/False	このパラメーターによって受信される情報が機密情報であるかどうかを分類するために使用されます。 i 注: true としてマークされたフィールドは、列レベル暗号化が有効になっているデータ列にのみマップする必要があります。列レベル暗号化の詳細については、以下を参照してください。
Source system (ソースシステム)	文字列	このパラメーターがサポートする EMR システムを表します。すべての EMR システムをサポートするには、このフィールドを any に設定します。

リモート要求データテーブル

リモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data] テーブルには、タスクレコードに関連付けられたキャプチャされたパラメーターデータが格納されます。

リモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data] テーブルには、次の機能があります。

- EMR システムからの追加データを保存します。
- 拡張可能であり、タスクタイプに基づいてデータテーブルを作成するために使用されます。

テーブルの構成に必要なロール:sn_ind_rmt_help.admin

i 注:

EMR システムからのデータをリモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data] テーブルまたはその拡張子データテーブルに保存すると、セキュリティレイヤーが提供されます。管理者は、特定のタスクタイプのリモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data] テーブルを拡張して、EMR システムからの追加情報を保存できます。たとえば、EMR Help アプリケーションは、リモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data] テーブルを拡張し、インシデントをサービス要求に関連付ける EMR 要求データ [sn_ind_rmt_help_incident_data] テーブルを提供します。

リモート要求データフォームのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
追加情報	文字列	このフィールドは、EMR から要求を送信するときに追加の機密情報を保存するために使用されます。 このフィールドには列レベル暗号化の機能があります。
作成日時	日付/時刻	このレコードが作成された日付とタイムスタンプ。
作成者	文字列	このレコードを作成したユーザーの名前。
ドメイン	ドメイン ID	このレコードに関連付けられているドメイン。
患者 ID	文字列	EMR システム内のこの患者の一意的患者識別子 (MRN など) を表します。
要求定義	参照	リモート要求定義を参照します。
Source system (ソースシステム)	文字列	この要求の送信元の EMR システムを表します。つまり、Epic や Cerner などです。 i 注: この値が不明な場合は、レコードの作成時にソースシステムが提供されなかったことを意味します。
Sys ID	Sys ID (GUID)	すべてのテーブルにある一意の sys_id。
タグ	関連タグ	このレコードに関連するタグ。
タスク	参照	関連するタスクを参照します。

リモート要求データフォームのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
タスクタイプ	テーブル名	このレコードの生成に使用されたリモート要求定義で構成されたタスクタイプ。
更新日時	日付/時刻	最後に更新された日時のスタンプ。
更新者	文字列	レコードを最後に更新した人の名前。
更新回数	整数	発生した更新の数。

EMR 要求データテーブル

EMR 要求データ [sn_ind_rmt_help_incident_data] テーブルには、タスクレコードに関連付けられたキャプチャされたパラメーターデータが格納されます。

EMR 要求データ [sn_ind_rmt_help_incident_data] テーブルには次の機能があります。

- リモート要求データ [sn_ind_rmt_help_incident_data] テーブルを拡張します。
- 要求固有の EMR データをモデル化します。
- 要求パラメーターに対応します。
- 追加のパラメーター用に列を追加する機能が含まれます。

テーブルの構成に必要なロール:sn_ind_rmt_help.admin

リモート要求データフォームのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ
メールアドレス	文字列
環境	文字列
ユーザーは医師ですか？	文字列
問題タイプ	文字列
ミレニアムユーザー名	文字列
内線電話	文字列

リモート要求データフォームのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ
位置	文字列
サーバー	文字列
セッション記録 ID	文字列
ワークステーション	文字列

要求構成マッピングテーブル

要求構成マッピング [sn_ind_rmt_help_defn_param_data_map] テーブルには、要求パラメーターと要求定義間の関連付けが格納されます。

要求構成マッピング [sn_ind_rmt_help_defn_param_data_map] テーブルには、次の機能があります。

- カスタマイズを有効にするために update_synch 辞書属性を使用するアプリケーションファイル [sys_metadata] テーブルを拡張します。詳細については、「[更新セットによって追跡されるカスタマイズ](#)」を参照してください。
- 要求定義の場合、アクティブな各要求パラメーターを、対応する要求データテーブルの特定の列にマップします。

テーブルの構成に必要なロール:sn_ind_rmt_help.admin

要求構成マッピングフォームのフィールド

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
ドメイン	ドメイン ID	このレコードに関連付けられているドメイン。
内部 ID	文字列	このレコードに関連付けられている内部 ID。
順序	整数	コンテキストサイドバーにパラメーターが表示される順序。
Request data column (要求データ列)	フィールド名	要求定義で定義されているタスクタイプテーブルのフィールド。
要求定義	参照	リモート要求定義を参照します。

要求構成マッピングフォームのフィールド (続く)

Field (フィールド)	データタイプ	Description (説明)
Request parameter (要求パラメーター)	参照	リモート要求パラメーターを参照します。

ドメインセパレーションと EMR Help

EMR Help ではドメインセパレーションがサポートされています。ドメインセパレーションでは、データ、プロセス、および管理タスクをドメインと呼ばれる論理的なグループに分けることができます。どのユーザーがデータを表示できるか、データにアクセスできるかなど、このアプリケーションのいくつかの側面を制御できます。

サポートレベル：ベーシック

- アプリケーションサービスプロバイダーのユースケースに合わせてデータが適切なドメインに送られるようにするビジネスロジックが存在します。
- このアプリケーションは、ドメインセパレーションを完全にサポートしています。ドメインセパレーションには、ユーザーインターフェイス、キャッシュキー、レポート、ロールアップ、および集計からのドメインの分離が含まれます。
- インスタンスのオーナーは、複数のテナント間で正常に機能するようにアプリケーションをセットアップする必要があります。

サンプルユースケース：サービスプロバイダーがチャットを使用してテナント顧客のメッセージに回答する場合、お客様がサービスプロバイダーの応答を確認できるようにする必要があります。

サポートレベルの詳細については、「[アプリケーションでのドメインセパレーションのサポート](#)」を参照してください。

概要

EMR Help アプリケーションには、構成テーブル (要求定義、要求パラメーター、定義とパラメーターへのマッピング) のドメインセパレーションと、EMR システムから受信するタスクや関連する要求データなどのトランザクションデータのドメインセパレーションが含まれています。

ドメインセパレーションは、EMR Help アプリケーションの次の側面で有効になります。

- リモート要求データ [sn_ind_rmt_help_request_data] テーブルに格納されるデータはドメインセパレーションされています。
- レコードプロデューサーから、または REST API を使用して作成されたタスクは、ドメインセパレーションされます。
- さまざまなドメインで使用するために要求パラメーターを作成できます。
- さまざまなドメインで使用するために、要求定義を作成できます。
- さまざまなドメインで使用するために、要求定義マッピングを作成できます。

EMR Helpにおけるドメインセパレーションの仕組み

EMR システム内で EMR Help サービスポータル を使用して ServiceNow IT サービス要求を発生させる顧客の場合、ドメインは、ログインしたユーザーのセッション、作成されたタスク、および関連する要求データから設定されます。

リモートヘルプ要求 API を使用している顧客の場合、アドミニストレーターは、要求の作成時に `task_parameters` オブジェクトで次のいずれかのパラメーターを送信することで、タスクと関連するリモート要求データをドメインセパレーションできます。

- ユーザーのタスク (`task_for`)



すべてのタスクタイプに有効です。

- 発信者 (`caller_id`)



インシデント [`incident`] テーブルに対してのみ有効です。

インシデントの場合、タスクのドメインは、要求本文で指定されている場合、`caller_id` パラメーターから設定されます。`caller_id` パラメーターが指定されていない場合、タスクのドメインは、`task_for` パラメーターで指定されたユーザーのドメインとして設定されます。これらのパラメーターのどちらも要求本文で指定されていない場合、タスクのドメインは、リモートヘルプ要求 API を呼び出す認証されたユーザーのドメインから設定されます。

のドメインセパレーションの構成 **EMR Help**

作成されたタスクなどのトランザクションデータと関連するリモート要求データは、自動的にドメインセパレーションされます。

Cerner EMR システムとの統合は、デフォルトでは Cerner EMR システムにのみマップされた IT サービス要求 [`sn_it_request`] 要求定義で動作します。この場合、タスクとリモート要求データのみをドメインセパレーションできます。

ドメインセパレーションテーブル

- リモート要求定義 (`sn_ind_rmt_help_request_defn`)
- リモート要求パラメーター (`sn_ind_rmt_help_request_param`)
- 要求構成マッピング (`sn_ind_rmt_help_defn_param_data_map`)
- リモート要求データ (`sn_ind_rmt_help_request_data`) とその拡張子データテーブル
- タスク [`task`]

関連情報

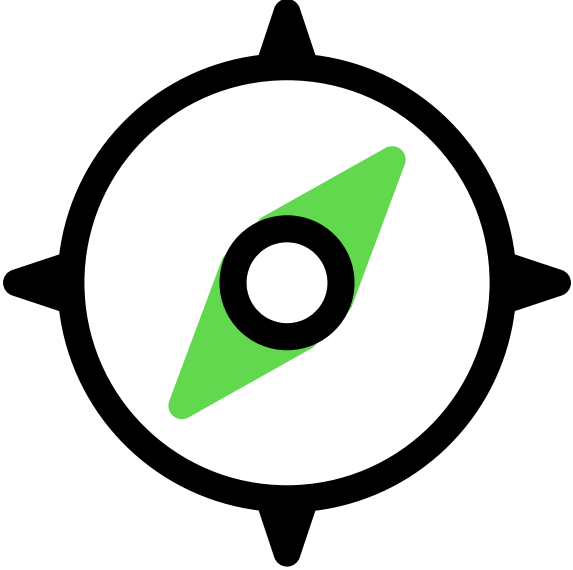
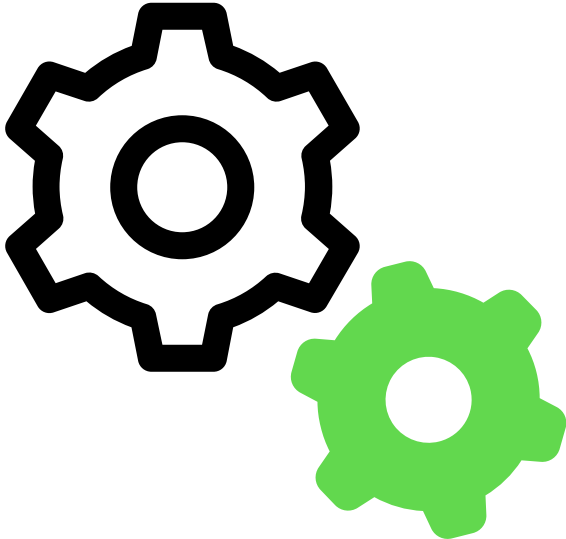
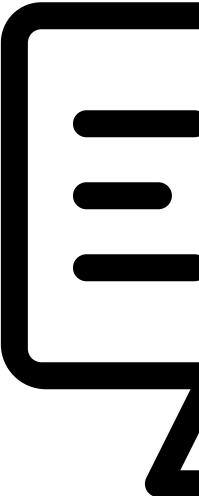
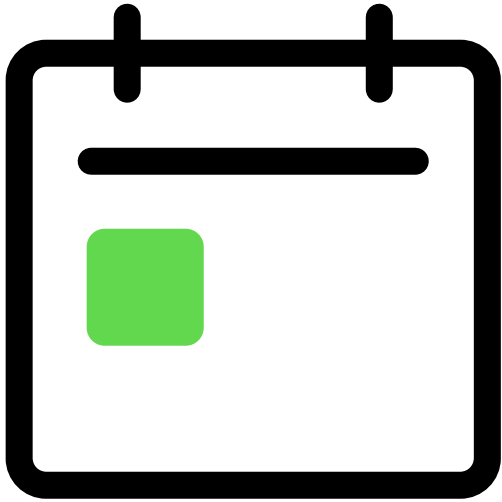
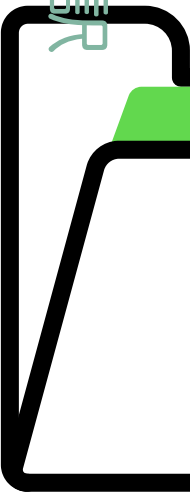
[サービスプロバイダーのドメインセパレーション](#)

Patient Support Services

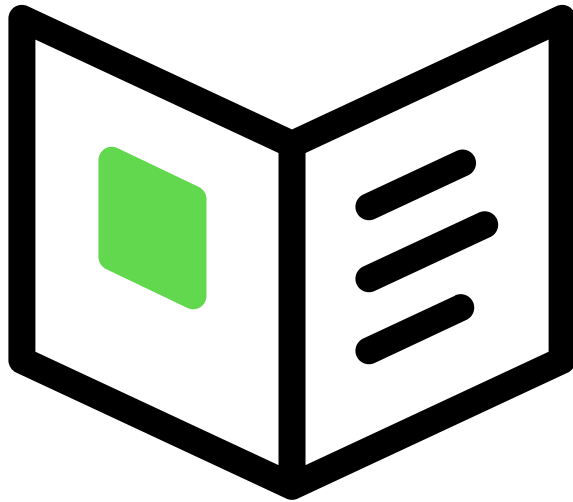
ServiceNow Patient Support Services アプリケーションを使用して、患者のオンボーディング、教育、および割引プラン、遵守プログラム、オピオイド、糖尿病管理などのさまざまな患者サポートサービスへのエンゲージメントを簡素化します。

ストアでアプリを要求する

[ServiceNow Store](#) Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「[ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート](#)」を参照してください。

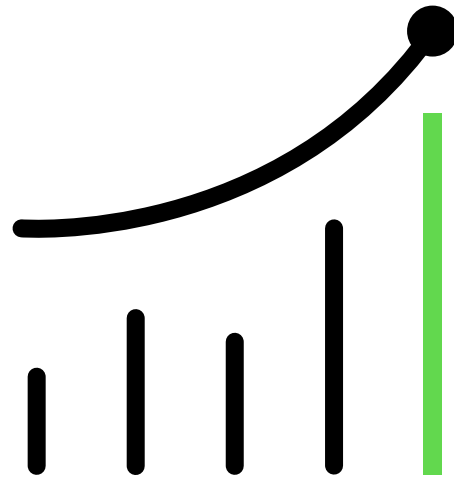
探索  医療機関が Patient Support Services をどのように使用しているかについて説明します。	Configure (構成)  実装を計画し構成します。	 ワー 登録
完了  登録要求の To Do アイテムを完了します。	トレーニング要求の予約  登録トレーニング要求の予約を行います。	自動翻訳  貢献者として

参照



テーブルやプロパティなどのコンポーネントの詳細を取得します。

アナリティクスとレポート



ダッシュボードとレポートを使用して作業を調整し、プロセスを改善します。

探索 **Patient Support Services**

Patient Support Services アプリケーションの実装を開始する場合でも拡張する場合でも、患者のオンボーディング、教育、エンゲージメントプロセスを簡素化するために利用できる機能について詳しく学ぶことを検討してください。

概要

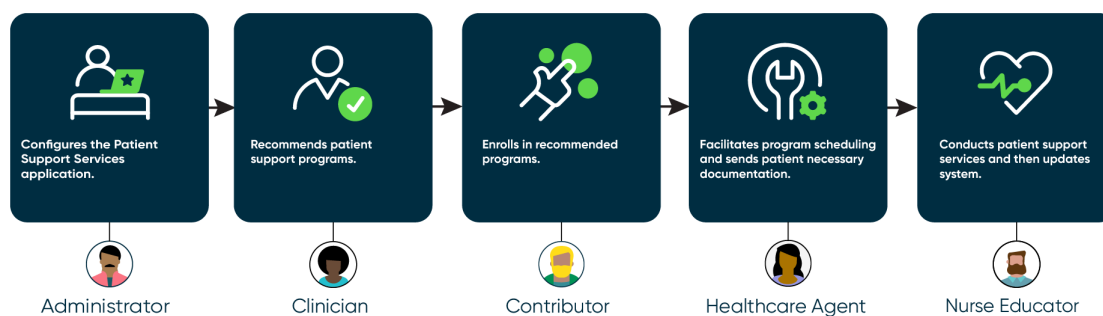
患者に対しては、あらゆる治療のオンボーディングを容易にし、アドヒアランスを促進して健康状態を改善します。

医療機関は、経済的な障壁を取り除き、アクセスを改善し、オンボーディングを合理化して患者が治療をより早く開始できるようにすることで、患者が治療を開始する際に直面するハードルを克服します。

ケアコーディネーター向けに、Patient Support Services プレイブックは登録要求を確認するためのガイド付きエクスペリエンスを提供します。患者情報を検証し、登録の詳細を確認し、必要な同意タスクとフォームを特定してアサインし、事前認証のために適切なドキュメントを患者の保険組織に送信できます。

Patient Support Services アプリケーションは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアアプリケーションによって提供されるデータモデルを使用します。登録要求は登録ケースとして送信され、ケアコーディネーターとして機能する患者サービスエージェントにアサインされ、ケアコーディネーターはワークスペース内のガイド付きプレイブックを使用して、患者サポートプログラム内のタスクを実行し、登録ケースをクローズできます。

Patient Support Services のワークフロー



Patient Support Services のワークフローでは、次の操作を行います。

1. アドミニストレーターが Patient Support Services アプリケーションを構成します。
2. 臨床医が患者サポートプログラムを推奨します。
3. 貢献者が推奨プログラムに登録します。
4. ヘルスケアエージェントは、プログラムのスケジュール設定を容易にし、患者に必要なドキュメントを送信します。
5. 看護教員が患者支援サービスを実施し、システムを更新します。

メリット

Patient Support Services には次のメリットがあります。

Patient Support Services のメリット

メリット	主な機能	ロール
登録要求を管理し、トレーニングタスクなどの To Do アイテムを完了します。	での登録要求の管理 ワークスペース	ケアコーディネーター
サポートプログラムの予約を取り、患者に割り当てられた To-Do アイテムを完了します。	の To Do アイテムを完了 Patient Support Services	患者
登録トレーニング要求の予約を行います。	の予約 Patient Support Services	ケアコーディネーター
ビジネスプロセスを改善し、セルフサービスの価値を定量化するのに役立つアナリティクスとデータの可視化を表示します。	#unique_184	HCLS マネージャー

Patient Support Services アプリケーションで開始するには、「[Patient Support Servicesの構成](#)」を参照してください。

Patient Support Services - ワークフローシナリオ

Patient Support Services アプリケーションを使用して、患者のオンボーディングや事前認証などの患者サポートサービスの登録アクティビティを簡素化します。

シナリオ: 医師は、患者で診断された病気を治療するためにいくつかの薬と注射を処方します。患者さんは、医療保険の自己負担額が高いため費用が気になり、自分で注射を打つことに不安を感じています。医師は患者に、製薬会社が提供する割引カードと患者サポートプログラムについて伝えます。その後、医師は患者が登録申請書を提出するのを手伝います。登録申請書では、患者はすべての個人情報と保険の詳細を入力し、割引カード、鋭利物廃棄サービス、注射トレーニングのサポートを要求します。患者は医療保険の携行性と責任に関する法律 (HIPAA) の同意書に署名し、登録申請書を提出します。ServiceNowインスタンスで登録ケースが作成されると、Patient Support Servicesワークフローは登録ケース用に構成されたブレイックを開始します。このケースは、ケアコーディネーターの John にアサインされます。

次の図は、シナリオで説明したように、Patient Support Services アプリケーションを使用して患者サポートプログラムを管理する方法を示しています。

Patient Support Services

A workflow to streamline patient onboarding, education, and engagement for various patient support services.



Playbook enables care coordinators with the steps they are responsible for, as well as full visibility into the end-to-end process life cycle.

The care coordinator views and validates patient information, including enrollment eligibility and medication prescriptions.



After reviewing the application and verifying the prescription and eligibility criteria, the patient is enrolled into the patient support program.



The Patient Support Services workflow triggers fulfillment tasks, such as sending out a savings card or scheduling an appointment for injection training.

The patient's pharmacy is contacted, and drug delivery details are confirmed and shared with the patient.



次のワークフローは、さまざまなユーザーが Patient Support Services アプリケーションを使用して、患者が患者サポートプログラムに登録し、製薬会社から割引カードを取得できるようにする方法を詳しく説明しています。

1. John は ワークスペース を使用して登録ケースを表示します。
2. ワークスペースでは、John は **[Patient information (患者情報)]** タブから患者に関する完全な情報を表示できます。

John は、登録されている保険、連絡先情報、病歴などの患者の詳細を確認します。

3. 次に、John は **[Playbook (プレイブック)]** タブを選択して、必要なケース関連情報をすべて表示します。

プレイブックのレイアウトにより、ケアコーディネーターは担当する手順に集中できるだけでなく、エンドツーエンドのプロセスライフサイクルを完全に可視化できます。

4. John は申請書を確認し、処方箋と同意を確認し、患者がプログラムの適格性基準を満たしていることを確認してから登録申請書を承認します。
5. 患者は患者サポートプログラムに登録され、「ようこそ」メール通知が患者に送信されます。
6. John は患者の希望に応じて、保険会社と協力するか、専門薬局と調整して福利厚生調査アクティビティを完了します。
7. 福利厚生調査アクティビティが完了するように設定されると、Patient Support Services ワークフローは次のようになります。
 - 患者が登録した各サービスの履行タスクをトリガーします。この例では、割引カードと鋭利物廃棄コンテナを送信するためのタスクが作成されます。
 - 注射トレーニングサポートの予約を患者にメール通知で送信します。
8. John は薬局に連絡してファックスまたはメールで処方箋を注文し、薬局で薬の配達日を確認して、患者に確認メールを送信します。
9. 患者は患者ポータルから注射トレーニングの予約をすると、トレーニングタスクが看護師トレーニングサポートアサイン先グループにアサインされます。
10. 看護師トレーニングサポートアサイングループの看護師教育者が患者に注射トレーニングを提供し、ワークスペーストレーニングチェックリストを完了します。
11. プレイブック内のすべての登録タスクが完了するように設定されている場合、登録ケースは完了に設定されます。

Patient Support Servicesの構成

患者サービスプログラムに関連付けられた登録アクティビティを完了するように Patient Support Services アプリケーションを設定します。

i 注:

Patient Support Services アプリケーションは、ヘルスケアとライフサイエンス データモデルを拡張し、すべての登録要求を登録ケース [sn_patientservice_enroll_case] テーブルに格納する Patient Support Services データモデルに基づいています。

次の表に、Patient Support Services に必要な構成タスクの概要を示します。

Patient Support Services 構成タスク

タスク	説明
Patient Support Servicesのインストール.	Patient Support Services で作業するための Patient Support Services アプリケーションをインストールします。
Patient Support Servicesユーザーにロールをアサインする.	Patient Support Servicesアプリケーションの機能やデータへのアクセスを制御するロールをアサインします。
次を使用: Patient Support Services データモデル.	Patient Support Servicesテーブルを使用して、登録要求に関連するデータを保存します。
の制限付き発信者アクセス特権を承認 Patient Support Services.	Patient Support Services アプリケーションからドキュメントテンプレートにアクセスするための制限付き発信者アクセス (RCA) 特権を承認します。
登録要求フォームを構成します。	患者または施術者が医療機関が提供する Patient Support Services プログラムに登録できるように、登録要求フォームを構成します。
登録要求フォームの送信フローを構成する.	スクリプト化された拡張ポイントを使用して、登録要求フォームの送信後に作成または更新するレコードを決定します。
トレーニングタスクを実行できるユーザーを決定します。	Patient Support Servicesのトレーニングを実施できるユーザーを看護師トレーニングサポートアサイン先グループに追加します。
予約設定を構成します。	患者が Patient Support Services アプリケーション内で実施されるトレーニングタスクの予約をできるようにする
プログラムを構成します。	患者が Patient Support Services アプリケーションのプログラムに登録できるようにします。
プログラムのチェックリストを構成します。	Patient Support Servicesプログラムのチェックリストを、登録要求の完了のリマインダーとして使用される質問またはタスクの非公式リストとして構成します。
ドキュメントの自動生成を設定します。	登録要求のドキュメントを自動生成するための条件を定義します。
患者ポータルに To Do メニュー項目を追加する。	患者ポータルを構成して、登録要求タスクのすべての To Do 項目を一覧表示するメニュー項目を追加します。

Patient Support Services 構成タスク (続く)

タスク	説明
のプレイブックの構成 Patient Support Services.	登録ケースを解決するためのステップバイステップのガイダンスを提供するプレイブックを構成します。
の構成 Patient Support Services メール通知.	Patient Support Services プログラムに関して患者に送信されるメール通知を構成します。
追加のユーザープロフィールを決定します。	Patient Support Services アプリケーションで登録ケースのエージェントコネクタまたは貢献者として機能できるユーザーを決定します。
貢献者が登録ケースを作成するプロセスを設定します。	サービスポータルで登録ケースを作成するプロセスを設定します。

Patient Support Services のインストール

admin ロールを持っている場合は、Patient Support Services アプリケーション (sn_patientservice) をインストールできます。このアプリケーションには、デモデータが含まれています。まだインストールされていない場合は、関連する ServiceNow Store アプリケーションとプラグインをインストールします。

始める前に

- アプリケーションとその関連するすべての ServiceNow Store アプリケーションに有効な ServiceNow エンタイトルメントがあることを確認してください。詳細については、「[ServiceNow 製品またはアプリケーションのエンタイトルメントの取得](#)」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

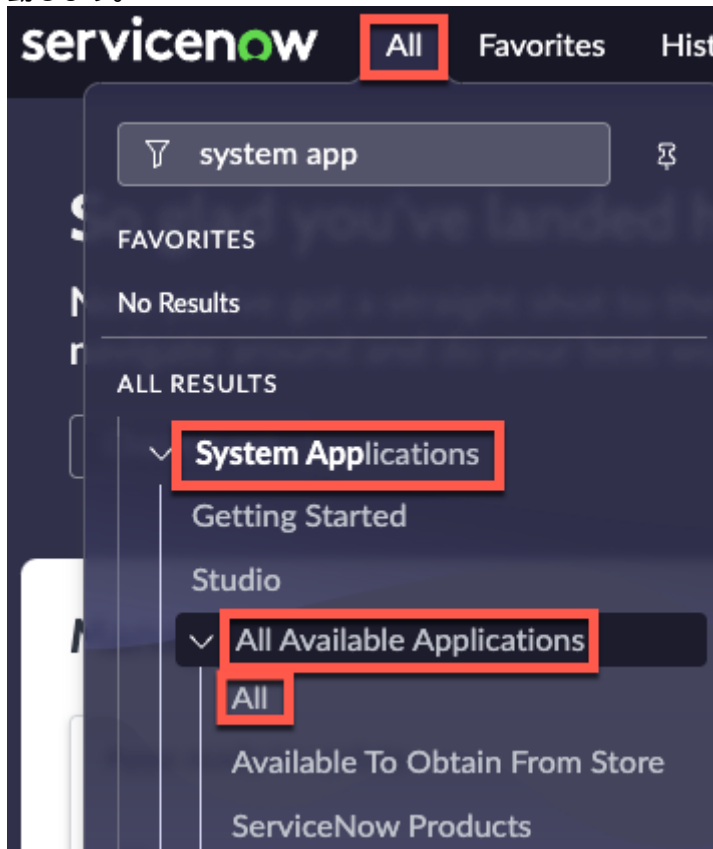
Patient Support Services とともに次のアイテムがインストールされます。

- ロール
- テーブル
- ServiceNow Store アプリケーション
- ビジネスルール

詳細については、「[Patient Support Services とともにインストールされるコンポーネント](#)」を参照してください。

手順

1. [すべて] > [システムアプリケーション] > [利用可能なすべてのアプリケーション] > [すべて]に移動します。



2. フィルター基準と検索バーを使用して、Patient Support Services アプリケーション (sn_patientservice) を検索します。

名前または ID でアプリケーションを検索できます。アプリケーションが見つからない場合は、ServiceNow Store へのリクエストが必要になることがあります。

[ServiceNow Store](#) Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「[ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート](#)」を参照してください。

3. プロンプトが表示された場合は、ServiceNow Store へのリンクに従って、依存関係のエントリメントを取得します。
4. [インストール] を選択します。

Patient Support Servicesユーザーにロールをアサインする

Patient Support Servicesアプリケーションの機能やデータへのアクセスを制御するロールをアサインします。

始める前に

アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープを Patient Support Services に設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

必要なロール:sn_patientservice.admin または admin

このタスクについて

次のテーブルにリストされているロールを持つユーザーは、Patient Support Services アプリケーションを使用できます。

にインストールされるロール **Patient Support Services**

ロール	説明	含まれるロール
sn_patientservice.admin	Patient Support Services アプリケーションにアクセスできるユーザーを管理します。	sn_patientservice.agent
sn_patientservice.agent	ケアコーディネーターとして登録ケースを表示し、履行します。	sn_hcls.healthcare_agent
sn_patientservice.nurse_educator	看護教員として Patient Support Services のトレーニング要求を管理します。 i 注: デフォルトでは、sn_patientservice.nurse_educator ロールは看護師トレーニングサポートアサイン先グループのメンバーにアサインされます。	sn_hcls.practitioner
sn_patientservice.case_creator	関連するすべてのオブジェクトの登録ケースを作成します。	sn_patientservice.case_vie
sn_patientservice.agent_connector	関連するすべてのオブジェクトの登録ケースを表示、作成、更新します。 このロールは、エージェントコネクタプロファイルを持つユーザーの他のロールと組み合わせることができます。詳細については、「 での追加ユーザー・プロファイルの決定 Patient Support Services 」を参照してください。	• sn_hcls.healthcare_age • sn_patientservice.sm_a
sn_patientservice.case_task_viewer	ユーザーがアクセスできる登録ケースに関連付けられているすべてのタスクを表示します。	なし
sn_patientservice.case_viewer	アプリケーションで利用可能なすべての登録ケースを表示します。	なし
sn_patientservice.contributor	患者の登録ケースを作成します。 このロールは、貢献者プロファイルを持つユーザーの他のロールと組み合わせることができます。詳細については、「 での追加ユーザー・プロファイルの決定 Patient Support Services 」を参照してください。	• sn_hcls.clinical_data_vie • sn_hcls.foundation_data • sn_patientservice.case_ • sn_hcls.patient_data_vie • sn_hcls.practitioner_da

にインストールされるロール **Patient Support Services** (続く)

ロール	説明	含まれるロール
		• sn_hcls.health_insurance • sn_patientservice.case • sn_hcls.revenue_cycle • sn_patientservice.case
sn_patientservice.sm_agent	ケアコーディネーターとして登録要求に関連するすべてのデータにアクセスし、表示します。	sn_patientservice.case_cr

手順

Now Platformユーザー管理機能を使用して、ユーザーとグループにロールをアサインします。

- ユーザーにロールを割り当てるには、「[ユーザーへのロールのアサイン](#)」を参照してください。
- グループにロールを割り当てるには、「[グループへのロールの割り当て](#)」を参照してください。

Patient Support Servicesデータモデル

Patient Support Servicesアプリケーションは、Patient Support Servicesワークフローで使用するデータモデルを提供します。

概要

Patient Support Servicesデータモデルは、ヘルスケアとライフサイエンスデータモデルを拡張します。

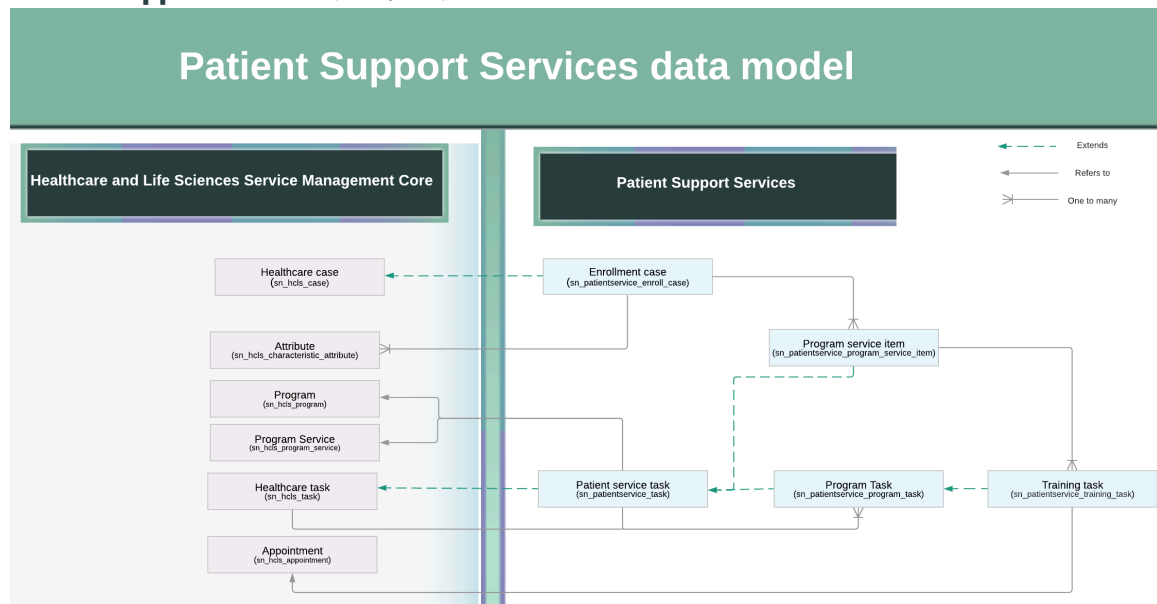
Patient Support Services データモデルは、次のテーブルの組み合わせを使用してデータを保存します。

- Patient Support Servicesアプリケーション内に含まれるテーブル。
- ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアアプリケーション内に含まれるテーブル。

Patient Support Services アプリケーションをインストールして、そのデータモデルを使用できます。

次の図は、Patient Support Services データモデルを構成するテーブルとその関係性を示しています。

Patient Support Servicesデータモデル



Patient Support Services データモデルは、Patient Support Services アプリケーションに含まれる次のテーブルを使用してデータを格納します。

Patient Support Services アプリケーションテーブル

テーブル	説明
Enrollment case [sn_patientservice_enroll_case] (登録ケース [sn_patientservice_enroll_case])	登録ケースを保存します。 登録ケースでは [Patient (患者)] フィールドは必須です。
患者サービスタスク [sn_patientservice_task]	プログラムタスク [sn_patientservice_program_task] テーブルとプログラムサービスアイテム [sn_patientservice_program_service_item] テーブルが拡張される基本タスクテーブル。医療タスク [sn_hcls_task] テーブルを拡張します。
患者サービストレーニング [sn_patientservice_training_task]	プログラムタスクに関連付けられたトレーニングタスクの詳細を保存します。
プログラムサービスアイテム [sn_patientservice_program_service_item]	プログラムサービスに関連付けられたプログラムサービスアイテムタスクの詳細を保存します。
プログラムタスク [sn_patientservice_program_task]	患者が要求したサービスを履行するために作成されたプログラムタスクの詳細を保存します。

Patient Support Services データモデルは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーション内に含まれる次のテーブルを使用します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションテーブル

テーブル	説明
属性 [sn_hcls_characteristic_attribute]	登録要求を送信するときに患者が選択したプログラムまたはプログラムサービスに関連付けられた特性オプションを保存します。
予約 [sn_hcls_appointment]	医療機関での患者の予約の詳細を保存します。
医療ケース [sn_hcls_case]	医療ケースタイプをサポートします。
医療タスク [sn_hcls_task]	医療タスクをサポートします。
プログラム [sn_hcls_program]	プログラムとトレーニングのタスクをサポートします。
プログラムサービス [sn_hcls_program_service]	プログラムサービスタスクをサポートします。

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

に対する制限付き発信者アクセス特権の承認 **Patient Support Services**

Patient Support Services アプリケーションからドキュメントテンプレートにアクセスするための制限付き発信者アクセス (RCA) 特権を承認します。

Patient Support Services アプリケーションからドキュメントテンプレートにアクセスするには、アドミニストレーターとして必要な RCA 権限を承認する必要があります。詳細については、「[に対する制限付き発信者アクセス特権の承認 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理](#)」を参照してください。

登録要求フォームの設定

登録要求フォームを構成して、患者または施術者が医療機関が提供する Patient Support Services プログラムに登録できるようにすることができます。

医療提供者は、登録申請フォームを使用して、患者または施術者が登録要求を送信できるようにすることができます。

admin ロールを持つユーザーは、*PatientServicePortalUtils* スクリプトインクルードを使用して、登録申請フォームを設定し、フォームフィールドをアプリケーションテーブルに関連付けることができます。スクリプトインクルードはデフォルトの実装を提供し、Patient Support Services アプリケーション内で使用できます。独自の実装を作成し、*PatientServicePortalUtils* スクリプトインクルードに関連付けることができます。詳細については、「[スクリプトインクルード](#)」を参照してください。

登録要求フォームの送信フローを構成する

スクリプト化された拡張ポイントを使用して、登録要求フォームの送信後に作成または更新するレコードを決定します。

始める前に

アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープを Patient Support Services に設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

Patient Support Servicesアプリケーションによってsn_patientserviceがインストールされます。EnrollmentCaseUtilService スクリプト、EnrollmentCaseUtilService スクリプトインクルード、および EnrollmentCaseServiceExtPoint 拡張ポイント。

sn_patientservice。EnrollmentCaseUtilService スクリプトは、アプリケーション内でデフォルトで使用可能な登録要求フォーム用に事前設定されています。登録ケースを作成する前に、アプリケーションは sn_patientserviceを実行します。EnrollmentCaseUtilService スクリプトを使用し、次の送信ワークフローロジックを使用してレコードを作成し、レコードの重複を回避します。

1. 患者レコードが存在しない場合は作成します。
2. コンシューマーレコードが存在しない場合は作成します。
3. 施術者レコードが存在しない場合は作成します。
4. メンバープランが存在しない場合は作成します。

拡張ポイントを使用すると、実際にベースコードを変更することなくカスタマイズを統合することが容易になります。カスタマイズされたスクリプトを使用して、標準的な基本機能を拡張することができます。詳細については、「[拡張ポイントを使用してアプリケーション機能を拡張する](#)」を参照してください。

実装は、スクリプト化された拡張ポイントに対してベースシステムで利用できます。データを変更し、フィールドを追加することができます。

手順

1. 移動先 **すべて > システムの拡張点 > スクリプト化済みの拡張点**.
2. **[API Name (API 名)]** 列で、sn_patientservice を検索してクリックします。EnrollmentCaseServiceExtPoint。
3. [拡張ポイント] フォームで、EnrollmentCaseServiceExtPoint 拡張ポイントを使用するスクリプトインクルードを選択します。
 - 既存のスクリプトを変更するには、[実装] 関連リストに移動して **[sn_patientservice]** をクリックします。EnrollmentCaseServiceExtPoint。
 - カスタムスクリプトインクルードを作成および登録します。
4. EnrollmentCaseServiceExtPoint 拡張ポイントを実装するスクリプトインクルードに createPatient、createMemberPlan、および createPractitioner メソッドを追加して、登録フォームの送信ワークフローロジックをカスタマイズします。
拡張ポイントに対して複数の実装を作成し、各実装に順序番号を指定できます。順序番号が最も小さい実装が最初に実行されます。

登録フォームのカスタマイズテーブル

カスタマイズ	実装
患者レコードが存在しない場合は作成します。	EnrollmentCaseServiceExtPoint 拡張ポイントの createPatient メソッドを実装に含めます。

カスタマイズ	実装
メンバープランが存在しない場合は作成します。	EnrollmentCaseServiceExtPoint 拡張ポイントの createPatient メソッドを実装に含めます。
施術者レコードが存在しない場合は、レコードを作成します。	EnrollmentCaseServiceExtPoint 拡張ポイントの createPatient メソッドを実装に含めます。

5. [拡張ポイント] フォームで、[更新] をクリックします。

トレーニングを実施できるユーザーを決定する **Patient Support Services**

Patient Support Servicesのトレーニングを実施できるユーザーを看護師トレーニングサポートアサイン先グループに追加します。

始める前に

必要なロール：user_admin または管理者

このタスクについて

Patient Support Services アプリケーションでは、患者のトレーニングを実施するために sn_patientservice.nurse_educator ロールが必要です。トレーニングは、Patient Support Servicesに関連付けられたプログラム内の患者によって要求されます。デフォルトでは、看護師トレーニングサポートアサイン先グループのメンバーには sn_patientservice.nurse_educator ロールが割り当てられます。

手順

- トレーニングタスクを実行しているユーザーに sn_patientservice.nurse_educator ロールを割り当てます。
詳細については、「[ユーザーへのロールのアサイン](#)」を参照してください。
- トレーニングタスクを実行しているユーザーを看護師トレーニングサポートアサイン先グループに追加します。
詳細については、「[グループへのロールのアサイン](#)」を参照してください。

関連情報

グループ

の予約設定の構成 **Patient Support Services**

看護教員が実施するトレーニング要求の予約を患者ができるようにします。

Patient Support Services アプリケーションでは、プログラムサービスに含まれるトレーニング要求をスケジュールするための予約が行われます。プログラムサービスアイテムを完了するために、アプリケーション内にプログラムタスクが作成されます。

Patient Support Services アプリケーションは、予約プラグイン

(com.snc.appointment_booking) を使用して、予約 [sn_hcls_appointment] テーブルに予約レコードを作成します。予約を必要とするプログラムタスクに対して予約レコードが作成されます。プラグインは、アドミニストレーターが Patient Support Services アプリケーションをインストールすると自動的に有効になります。予約機能の詳細については、「[予約コンポーネント](#)」を参照してください。

sn_patientservice.admin ロールを持つユーザーとして、次の予約設定を構成します。

1. で予約設定を構成する Patient Support Services.
2. で予約サービス設定を構成する Patient Support Services.

i 注:

予約機能には、スケジュールされた予約を提供するプログラムタスクの構成が必要です。
サービス構成には、その特定のサービスにのみ適用される設定が含まれます。

3. オプション: で日レベルの予約設定を構成する Patient Support Services。
4. 患者ポータルに予約ウィンドウを表示する。

関連情報

の予約 Patient Support Services

で予約設定を構成する Patient Support Services

患者が Patient Support Services アプリケーションで予約するために使用できるプログラムタスクを実行するための時間ウィンドウを設定します。

始める前に

アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープを Patient Support Services に設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

必要なロール:sn_patientservice.admin

このタスクについて

デフォルトでは、アプリケーションにはプログラムタスクの プログラムサービスの予約 設定が含まれています。

手順

1. 移動先 **すべて > Patient Support Services > 管理 > 予約設定**.
2. [Appointment Booking Configuration (予約の設定)] リストで、既存の設定を構成するか、新しい設定を作成します。
 - [Appointment Booking Configuration (予約の設定)] リストで既存の構成を選択します。
 - [Appointment Booking Configuration (予約の設定)] リストで **[New (新規)]** をクリックして、新しい設定を作成します。
3. フォームで、既存の構成のデフォルトのフィールド値を確認するか、カスタム構成の値を入力します。

[予約の設定] フォーム

Field (フィールド)	説明
名前	設定を識別する名前。
Task Table (タスクテーブル)	予約が作成されるタスクテーブル。 患者サービストレーニング [sn_patientservice_training_task] テーブルは、Patient Support Services トレーニングタスクのデフォルトのテーブルです。

Field (フィールド)	説明
Availability Method (可用性メソッド)	予約の可用性を判断するメソッド。 可用性メソッドは、次のいずれかのタイプになります。 スロットあたりの予約数 タイムスロットあたりの特定の予約数。このメソッドでは、時間ウィンドウごとに指定された数の利用可能な予約を使用します。実際の予約数は、予約サービス設定で指定されます。たとえば、アドミニストレーターが時間ウィンドウごとに 10 件の予約を指定した場合、各予約ウィンドウには 10 件の予約が可能です。予約時間ウィンドウ内に予約が入るたびに、そのウィンドウ内で利用可能な予約の数は 1 つずつ減少します。 スクリプト化 時間ウィンドウごとに利用可能な予約の数を決定するスクリプト。
Advanced Calendar view for Portal (ポータルの詳細カレンダービュー)	患者ポータルの [Select Appointment (予約の選択)] ウィンドウで、利用可能な予約の詳細なカレンダービューを表示するオプション。 詳細なカレンダービューには、午前、午後、夕方など、1 日のさまざまなタイムスロットに分類された予約が表示されます。
Active (アクティブ)	アプリケーション構成をアクティブにして、予約を有効にするオプション。
Auto acceptance (自動受け入れ)	エージェントによるトレーニングタスクの自動受け入れを有効にするオプション。 Patient Support Servicesについては、トレーニングタスクの予約が患者によって行われるため、[Auto acceptance (自動受け入れ)] チェックボックスをオフにします。
カレンダービュー	患者ポータルの [Select Appointment (予約の選択)] ウィンドウで、1 日または 1 週間の利用可能な予約を表示します。
Advanced Calendar view for Portal (ポータルの詳細カレンダービュー)	患者ポータルの [Select Appointment (予約の選択)] ウィンドウで利用可能な予約の詳細ビュー。
スクリプト	利用可能な予約の数を決定するために使用されるスクリプト。このフィールドは、[可用性メソッド] で [スクリプト化済み] を選択した場合にのみ表示されます。

4. 変更内容を保存します。

- 既存の構成の場合は、[更新] をクリックします。
- 新しい構成の場合は、[送信] をクリックします。

次のタスク

で予約サービス設定を構成する [Patient Support Services](#).

で予約サービス設定を構成する **Patient Support Services**

プログラムタスク内で患者に提供されるサービスの予約構成を設定します。

始める前に

必要なロール:sn_patientservice.admin

このタスクについて

デフォルトでは、アプリケーションには、Patient Support Servicesトレーニングタスク内に含まれるサービスのプログラムサービス予約構成設定が含まれています。

手順

1. 移動先 **すべて > Patient Support Services > 管理 > 予約設定**.
2. 設定を関連付ける予約構成へのリンクをクリックします。
3. 既存の設定を構成するか、新しい設定を作成します。
 - [Appointment Booking Service Configuration (予約サービスの設定)] 関連リストで既存の構成を選択します。
 - [Appointment Booking Service Configuration (予約サービスの設定)] 関連リストで **[New (新規)]** をクリックして、新しい構成を作成します。
4. フォームで、既存の構成のデフォルトのフィールド値を確認するか、カスタム構成の値を入力します。

[予約サービスの設定] フォーム

フィールド	Description (説明)
Enable day level configuration (日レベルの構成を有効にする)	予約時に日レベルで異なるスケジュールを構成するオプション。
Active (アクティブ)	サービスの予約を有効にします。 <i>i</i> 注: 無効にすると、顧客はサービスの予約をスケジュール設定することはできませんが、作業指示書を作成することはできます。
一般情報	
名前	サービス構成を識別する名前。

フィールド	Description (説明)
構成	このサービスと関連付けられている予約構成の名前。このフィールドは、選択した予約構成に自動的に設定されます。
可用性テーブル	予約の可用性を計算するために使用されるテーブル。デフォルトは、予約 [sn_hcls_appointment] テーブルです。
祝祭日スケジュール	予約可用性を判断するときに使用する祝祭日スケジュール。 ルックアップアイコン (🔍) をクリックし、[スケジュール] リストからスケジュールを選択します。 予約機能では、利用可能な予約の数を決定するときに休祝日スケジュールを評価し、[Exclude (除外する)] に設定されている日はスケジュールで除外されます。詳細については、「休日」を参照してください。
カタログ情報	
カタログアイテム	この予約の設定が作成されているサービスカタログ内のサービス。 ルックアップアイコン (🔍) をクリックし、[レコードプロデューサー] リストからサービスを選択します。 デフォルトでは、アプリケーションにはプログラムサービス予約構成の <i>Program service appointment</i> レコードプロデューサーが含まれています。
Location (ロケーション)	予約場所を決定するレコードプロバイダーのフィールド。
タイムゾーン	患者レコードで指定された [Timezone (タイムゾーン)] フィールド、またはトレーニングタスクの予約がスケジュールされている場所に基づく予約ウィンドウ。
予約は必須	要件としてサービスを要求するときに予約を作成するオプション。
ユーザー連絡先	予約の作成対象を決定するレコードプロバイダーのフィールド。 sys_user変数を検索し、レコードプロデューサーで変数を設定する参照フィールド。例:患者。
予約	
期間ごとの予約	設定された各予定時間スロットで利用可能な予定の数。 入力する数値が [Select Appointment (予約の選択)] ウィンドウに表示される利用可能な予約の数を決定します。

フィールド	Description (説明)
リードタイム	現在の時刻からこのサービスを予約できるようになるまでの時間数または日数。
今後の最大予約可能日数	このサービスを予約できる現在の日より前の日数。
再スケジュール/キャンセル期限 (時間)	予約をキャンセルまたはスケジュール変更するために必要な、予約開始時刻までの時間または日数。 患者がこの時間内に予約をキャンセルまたはスケジュール変更しようとしても、[Cancel (キャンセル)] ボタンは使用できません。
予約	
予約期間	予約期間の長さ。 i 注: この期間内にトレーニングが開始および完了するために十分な時間を見込んでください。
作業期間	レコードプロデューサーによって作成されたすべてのタスクを完了するために必要な時間。
移動期間 (往復)	エージェントに必要な平均移動時間。このフィールドは Patient Support Services では使用されません。
日次スケジュール	
予約可能な日	予約できる曜日。
毎日の開始時刻	作業日の予約期間の最も早い開始時刻。
毎日の終了時刻	作業日の予約期間の最も遅い終了時刻。
毎日の休憩を含める	予約可能な日ごとに休憩をスケジュールするオプション。 [Include daily break (休憩時間を含める)] チェック ボックスをオンにすると、表示されるボックスで休憩の開始時刻と終了時刻を指定できます。
予約プレビュー	選択した開始時間と終了時間、休憩時間、予約期間に基づいた、予約期間と時間のプレビュー。

5. 変更内容を保存します。

- 既存の構成の場合は、[更新] をクリックします。
- 新しい構成の場合は、[送信] をクリックします。

で日レベルの予約設定を構成する **Patient Support Services**

プログラムタスクの予約時に、日レベルでさまざまなスケジュールを作成または変更します。予約は、午前、午後、夕方など、1 日のさまざまな時間帯にスケジュールできます。

始める前に

1. で予約設定を構成する **Patient Support Services**。
2. で予約サービス設定を構成する **Patient Support Services**。

必要なロール：admin

このタスクについて

予約を必要とするプログラムタスクごとに、1 日または複数の日レベルの構成を作成できます。

手順

1. 移動先 **すべて > Patient Support Services > 管理 > 予約設定**。
2. 設定を関連付ける予約構成へのリンクをクリックします。
3. さまざまな予約スケジュールを設定する予約サービス構成へのリンクをクリックします。
4. [日レベルの構成を有効にする] チェックボックスをオンにします。
5. [予約日の構成] 関連リストで、[新規] をクリックします。
6. フォームのフィールドに入力します。

予約日の構成フォーム

Field (フィールド)	説明
名前	午前、午後、夕方など、日レベルの構成を識別する名前。
アクティブ	予約スロットをアクティブ化するためのオプション。
開始日	予約期間の開始日。
終了日	予約期間の終了日。
毎日の開始時刻	作業日の予約期間の最も早い開始時刻。
毎日の終了時刻	作業日の予約期間の最も遅い終了時刻。
サービス構成	日レベルで構成をスケジュールするサービス構成の名前。

Field (フィールド)	説明
作業期間	レコードプロデューサーによって作成されたすべてのタスクを完了するために必要な時間。
移動期間 (往復)	エージェントがタスクを実行するために必要な平均移動時間 (往復) の推定値。このフィールドは Patient Support Services には適用されません。
予約期間	予約期間の長さ。 i 注: この期間内にトレーニングが開始および完了するために十分な時間を見込んでください。
期間ごとの予約	設定された各予定時間スロットで利用可能な予定の数。 入力する数値が [Select Appointment (予約の選択)] ウィンドウに表示される利用可能な予約の数を決定します。
毎日の休憩を含める	予約可能な日ごとに休憩をスケジュールするオプション。 [Include daily break (休憩時間を含める)] チェック ボックスをオンにすると、表示されるボックスで休憩の開始時刻と終了時刻を指定できます。
予約プレビュー	選択した開始時間と終了時間、休憩時間、予約期間に基づいた、予約期間と時間のプレビュー。

7. [送信] をクリックします。

患者ポータルに予約ウィンドウを表示する

患者ポータルで Patient Support Services 予約を予約または再スケジュールするときに、予約を選択するためのメニューアイテムを表示します。

デフォルトでは、*Program service appointment* レコードプロデューサーは、Patient Support Servicesに関連付けられた予約に使用できます。デフォルトのレコードプロデューサーを使用して、患者が予約したり、独自のレコードプロデューサーを作成したりできるようにすることができます。

アドミニストレーターは、予約のレコードプロデューサーをサービスカタログに含め、そのサービスカタログを患者ポータルのモジュールとして表示できます。その後、患者はモジュールを使用してトレーニング要求の予約を取ることができます。

詳細については、「[レコードプロデューサー](#)」および「[サービスカタログを設定する](#)」を参照してください。

プログラムの構成 **Patient Support Services**

患者が Patient Support Services アプリケーションのプログラムに登録できるようにします。

Patient Support Services アプリケーションは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションで使用可能なプログラムおよびプログラムサービスを使用します。sn.hcls_managerロールを持つユーザーは、Patient Support Services プログラムに合わせたプログラムおよびプログラムサービスを作成できます。デフォルトでは、アプリケーションには、プログラムおよびプログラムサービスの作成時に参照として使用できるデフォルトのプログラムとプログラムサービスが含まれています。詳細については、「[プログラムサービスを構成する](#)」と「[プログラムを構成する](#)」を参照してください。

のチェックリストの構成 **Patient Support Services**

Patient Support Servicesプログラムのチェックリストを、登録要求の完了のリマインダーとして使用される質問またはタスクの非公式なリストとして構成します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

チェックリスト機能は、Checklist (チェックリスト) プラグイン (com.glide.ui.checklist) で利用できます。アドミニストレーターは、プログラムの適格性チェックリストや看護教員のトレーニング完了チェックリストなどのチェックリストを作成し、それらを Patient Support Services プログラムに関連付けることができます。

Patient Support Services アプリケーションでは、次のチェックリストを使用できます。

- 適格性チェックリスト: Patient Support Services プログラムに対する患者の適格性を判断するためのサンプルチェックリスト。
- 看護教員チェックリスト: トレーニングタスクを実施するためのサンプルチェックリスト。デフォルトでは、このチェックリストは看護師トレーニングサポートグループに割り当てられます。

あるいは、チェックリストフォーマッターを使用してチェックリストを作成することもできます。詳細については、「[チェックリストの作成](#)」を参照してください。

手順

1. 移動先 **すべて > Patient Support Services > 管理 > Checklist** (チェックリスト)。
2. 既存のチェックリストを構成するか、新しいチェックリストを作成します。
 - 既存のチェックリストテンプレートを選択します。
 - [新規] をクリックして、新しいチェックリストテンプレートを作成します。
3. フォームで、既存のチェックリストのデフォルトのフィールド値を確認するか、カスタム構成の値を入力します。

[チェックリストのテンプレート] フォーム

Field (フィールド)	説明
名前	チェックリストテンプレートを識別するための名前
ユーザー	テンプレートを作成したユーザー。
Group (グループ)	チェックリストテンプレートを使用できるグループ。 i 注: 選択したグループのメンバーとチェックリストを作成したユーザーのみが、このチェックリストをテンプレートとして使用できます。このフィールドを空のままにすると、テンプレート作成者以外誰もチェックリストテンプレートを使用できなくなります。
Template (テンプレート)	チェックリストの JSON 表現。

4. 変更内容を保存します。

- [送信] をクリックして、新しいチェックリストを保存します。
- [更新] をクリックして、既存のチェックリストへの変更を保存します。

次のタスク

チェックリストを Patient Support Services プログラムに関連付けます。詳細については、「[プログラムの構成 Patient Support Services](#)」を参照してください。

登録要求のドキュメントの自動生成の設定

登録要求のドキュメントを自動生成するための条件を定義できます。

デフォルトでは、Patient Support Services ワークフローを使用した登録要求に対してプライバシー同意ドキュメントが自動的に生成されます。ただし、ワークフローの要件に基づいて、事前に入力された再利用可能なドキュメントテンプレートを作成できます。詳細については、「[ドキュメントテンプレートの構成 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア](#)」を参照してください。

登録ケースでは、プライバシー同意ドキュメントが自動的にトリガーされます。[プライバシーに関する同意を選択] 決定ルールは、Patient Support Services プレイブックでケアコーディネーターによって登録要求レビュータスクが [完了] に設定されている場合に、プライバシー同意ドキュメントを生成します。

アドミンルールを持つユーザーは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションで登録要求ドキュメントのディシジョンテーブルを構成するには、次の場所に移動します。すべて > **HCLS** サービス管理 > 管理 > ドキュメントの決定。詳細については、「[医療ケースのドキュメントの自動生成を構成する](#)」を参照してください。

登録要求タスクの **To Do** メニューアイテムを追加するための患者ポータルの設定

患者ポータルの To-Do メニュー項目を有効にして、登録要求の To-Do 項目を表示します。

患者ポータルアドミニストレーターは、登録要求タスクを一覧表示するための To Do メニューアイテムを患者ポータルに含めることができます。デフォルトでは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションで提供される hcls_todos ページは、患者の To Do アイテムを表示するように事前設定されています。患者ポータルのヘッダーメニューにメニューアイテムを追加して、hcls_todos ページにアクセスできます。詳細については、「[医療関連タスクを完了するための To Do メニューアイテムを追加するようにサービスポータルを構成する](#)」を参照してください。

のプレイブックの構成 Patient Support Services

登録ケースを解決するためのステップバイステップのガイダンスを提供するプレイブックを構成します。

admin ロールを持つユーザーは、Now Platform 機能である プレイブック を使用してプレイブックを作成できます。詳細については、「[Process Automation Designer](#)」を参照してください。

Patient Support Services アプリケーションのプレイブックは、CSM 構成可能ワークスペースプレイブックエクスペリエンスを使用します。デフォルトでは、Patient Support Services アプリケーションには、ケアコーディネーターが登録ケースを解決するのに支援するためのプレイブックが含まれています。

に移動してプレイブックを構成する すべて > プロセスの自動化 > プロセスオートメーションデザイナー。既存のプロセス定義を選択するか、登録ケースに関連付けられたプレイブックの新しいプロセス定義を作成することができます。詳細については、「[プロセス定義](#)」を参照してください。

注:

登録ケースに関連付けられたプレイブックのプロセス定義を構成するときは、アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープが Patient Support Services またはヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア に設定されていることを確認します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

Patient Support Services メール通知の設定

Patient Support Services プログラムに関して患者に送信されるメール通知を構成します。

Patient Support Services には以下のメール通知が含まれています。

Patient Support Services [メール通知] テーブル

通知	条件	受信者
Patient Enrollment rejected (患者登録が拒否されました)	登録要求がケアコーディネーターによって拒否されました。	患者
Enrollment request received (登録要求を受信しました)	患者から登録要求を受け取りました。	患者
Patient support program todos (患者サポートプログラムの To Do)	患者が同意書を確認して署名するためのドキュメントタスクが作成されました。	患者
Schedule training appointment (トレーニングの予約をスケジュール)	患者がプログラムのトレーニングサポートを要求しました。	患者

Patient Support Services [メール通知] テーブル (続く)

通知	条件	受信者
Patient Enrollment accepted (患者の登録が承認されました)	プログラムへの患者登録要求が承認されました。	患者

sn_patientservice.admin ロールを持つユーザーは、次の場所に移動して、Patient Support Services アプリケーションのメール通知を設定できます。すべて > システム通知 > 電子メール > 通知。メール通知の編集の詳細については、「[メール通知を作成する](#)」を参照してください。

での追加ユーザー・プロファイルの決定 **Patient Support Services**

Patient Support Services アプリケーションで登録ケースのエージェントコネクタまたは貢献者として機能できるユーザーを決定できます。

admin ロールを持つユーザーは、登録ケース、ケースタスク、およびその他のケース関連情報への必要なアクセスレベルを持つ貢献者およびエージェントコネクタプロファイルを作成できます。

Patient Support Services アプリケーションとともにインストールされる sn_patientservice.agent_connector ロールと sn_patientservice.contributor ロールは、次のユーザープロファイルを提供します。

- [エージェントコネクタ](#)
- [貢献者](#)

エージェントコネクタ

Patient Support Services アプリケーション内のエージェントコネクタは、登録ケースとタスクを作成、更新、およびクローズできる履行者として機能します。

admin ロールを持つユーザーは、sn_patientservice.agent_connector ロールとその他のエージェント固有のロールをグループにアサインし、そのグループをエージェントコネクタプロファイルを持つユーザーにアサインすることで、登録ケースのエージェントコネクタとして機能できるユーザーを決定できます。グループにロールを割り当てるには、「[グループへの役割の割り当て](#)」を参照してください。

次の表は、CSM アプリケーションで sn_patientservice.agent_connector ロールと [業界データ モデル ロール](#) を組み合わせる例として参照できる、Patient Support Services アプリケーションスコープ内の場所エージェント プロファイルを示しています。

のエージェントコネクタプロファイルの例 **Patient Support Services**

プロファイル	説明	アサイン済みのロール
Location agent (場所)	エージェントの事業所で登録ケースを作成し、履行します。	sn_patientservice.agent_connector および sn_customerservice.svc_location_consumer_agent

のエージェントコネクタプロフィールの例 **Patient Support Services** (続く)

プロフィール	説明	アサイン済みのロール
エージェント	i 注: サービス組織 (事業所) の登録ケースを作成するには、場所エージェントプロフィールを持つユーザーがサービス組織のメンバーであり、場所コンシューマーエージェント の責任タイプが割り当てられている必要があります。サービス組織とそのメンバーのマッピングは、サービス組織メンバー [sn_csm_service_organization_member] テーブルに含まれています。	

貢献者

Patient Support Services アプリケーション内の貢献者は、登録ケースを作成および読み取ることができる要求者として機能します。

admin ロールを持つユーザーは、sn_patientservice.contributor ロールとその他の貢献者ロールをグループにアサインし、そのグループを貢献者プロフィールを持つユーザーにアサインすることで、登録ケースの貢献者として機能できるユーザーを決定できます。グループにロールを割り当てるには、「[グループへの役割の割り当て](#)」を参照してください。

次の表では、sn_patientservice.contributor ロールと CSM アプリケーションの[貢献者ロール](#)を組み合わせる例として参照できる、Patient Support Servicesアプリケーションスコープ内のさまざまな貢献者プロフィールについて説明します。

の貢献者プロフィールの例 **Patient Support Services**

プロフィール	説明	アサイン済みのロール
関係貢献者 (Relationship contributor)	関係が確立された患者のみの登録ケースを作成します。詳細については、「 関係の作成 」を参照してください。 i 注: 患者の登録ケースを作成するには、関係貢献者プロフィールを持つユーザーが、コンシューマーチームメンバー [sn_customer_rel_consumer_to_user_list] テーブルと 関係マネージャー の責任タイプに含まれる患者との関係を持っている必要があります。	sn_patientservice.contributor および sn_cust
Patient contributor (患者貢献者)	任意の患者の登録ケースを作成します。	sn_patientservice.contributor および sn_cust

の貢献者プロファイルの例 **Patient Support Services** (続く)

プロファイル	説明	アサイン済みのロール
Location contributor (場所の貢献者)	ユーザーがサービス組織メンバーとして関連付けられている特定のサービス組織 (事業所) のすべての患者の登録ケースを作成します。 i 注: サービス組織 (事業所) の登録ケースを作成するには、場所の貢献者プロファイルを持つユーザーがサービス組織のメンバーであり、場所の貢献者の責任タイプがアサインされている必要があります。サービス組織とそのメンバーのマッピングは、サービス組織メンバー [sn_csm_service_organization_member] テーブルに含まれています。	sn_patientservice.contributor、sn_customerservice.consumer_consumer_contributor

貢献者として登録ケースを作成するプロセスを設定する

CSM の貢献者ロールを持つユーザーがサービスポータルで登録ケースを作成するためのプロセスを設定します。

CSM Contributor User プラグイン (com.snc.csm_contributor_user) が Patient Support Services アプリケーションに加えてインストールされている場合は、消費者サービスポータルページの [ケース] メニューから *Create an enrollment case* レコードプロデューサーを使用して登録ケースを作成できます。ユーザーが [の貢献者ロール CSM](#) 登録ケースの作成では、デフォルトのレコードプロデューサーを使用することも、独自のレコードプロデューサーを作成することもできます。

アドミニストレーターは、登録ケースを作成するためのレコードプロデューサーをサービスカタログに含め、そのサービスカタログを 消費者サービスポータル ページのモジュールとして表示できます。貢献者プロファイルを持つユーザーは、モジュールを使用して登録ケースを作成できます。

詳細については、「[レコードプロデューサー](#)」および「[サービスカタログを設定する](#)」を参照してください。

貢献者として登録ケースを作成する

貢献者プロファイルを持つユーザーとして、サービスポータルから患者の登録ケースを作成します。

アドミニストレーターは、登録ケースを作成するためのオプションを設定できます。デフォルトでは、このオプションは 消費者サービスポータル ページの [ケース] メニューから利用できます。あなたが持っている場合 [の貢献者ロール CSM](#) では、消費者サービスポータルから登録ケースを作成するオプションを使用できます。

での登録要求の管理 ワークスペース

ケアコーディネーターまたは看護教員は、ワークスペース を使用して登録要求またはトレーニングタスクをそれぞれ管理できます。

タスクを管理する登録要求ワークスペース

タスク	Description (説明)
ワークスペースにアクセスします。	ワークスペースのホームページを使用して、登録ケースをすばやくスキャンしてアクセスします。
での登録ケースの表示 ワークスペース.	ワークスペース で登録ケースを表示して、患者サポートサービスプログラムの患者登録アクティビティを完了します。
での登録ケースの患者情報の表示 ワークスペース.	患者の詳細を ワークスペースで表示します。
での登録要求ケースの処理 ワークスペース.	Patient Support Services アプリケーションで利用可能なプレイブックを使用して、登録ケースを管理します。
でのトレーニング要求の管理 ワークスペース.	トレーニングタスクとチェックリストを使用して、Patient Support Services プログラムのトレーニングサポートを管理します。

での登録ケースのランディングページの表示 ワークスペース

ケアコーディネーターは、ワークスペース のランディングページを使用して、登録ケースをすばやくスキャンしてアクセスできます。

ワークスペースのランディングページには、自分と自分のグループにアサインされた登録ケースの概要が表示されます。

必要なロール

ケアコーディネーターが ワークスペース を使用するには、sn_patientservice.agent ロールが必要です。詳細については、「[Patient Support Servicesユーザーにロールをアサインする](#)」を参照してください。

ランディングページへのアクセスと使用

登録要求ワークスペースにアクセスするには、すべて > *Patient Support Services* > ワークスペース.

ワークスペースランディングページには、登録ケース情報を表示するコンポーネントに加えて、コンポーネントデータをさらに細分化するための可視化も含まれています。それぞれの可視化は、データソースに接続されています。たとえば、[New Cases (新規ケース)] コンポーネントには、新規ケースの可視化が含まれます。

ケアコーディネーターは、ワークスペースのランディングページから次のタスクを実行できます。

- 各コンポーネントで提示されるケースまたはタスク情報を表示する。
- 各コンポーネントをドリルダウンして、単一のスコアの背後にあるケースリストを確認する。
- ケースリストから個々のレコードに移動する。

データの表示

登録ケースの ワークスペース ランディングページは、登録要求に対応するために作成されたケースを含む、あらゆる医療関連ケースの ワークスペース ランディングページと同じです。詳細については、「[での医療関連ケースのランディングページの表示 ワークスペース](#)」を参照してください。

注:

アドミニストレーターは、ワークスペース のランディングページをカスタマイズし、そこに表示されるデータを変更できます。

での登録ケースの表示 ワークスペース

ワークスペース で登録ケースを表示して、患者サポートサービスプログラムの患者登録アクティビティを完了します。

始める前に

登録ケースへのアクセス権が必要です。

必要なロール:sn_hcls.manager、sn_patientservice.agent

手順

1. ワークスペースを開くには、次の場所に移動します。すべて > *Patient Support Services* > ワークスペース。
2. 自分または自分のグループにアサインされた登録ケースを表示します。
 - 自分にアサインされた登録ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 登録ケース > 自分のケース。
 - すべてのオープン登録ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 登録ケース > 自分のオープンケース。
 - グループに属しているが、誰にもアサインされていない登録ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 登録ケース > 自分のグループの未アサインのケース。
 - すべての登録ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 登録ケース > すべて。
3. 表示するケースへのリンクをクリックします。

タスクの結果

選択した 登録ケース ページが ワークスペース 内の別のタブで開き、次のコンポーネントが表示されます。

- プレイブック
- 詳細
- 患者情報
- タスク
- タスク SLA
- メール
- 事前認証要求
- 薬の処方箋
- 登録済みプログラム
- 登録済みプログラムサービス
- 予約

登録ケースは医療ケースに基づいていますが、医療ケースはカスタマーサービスケースに基づいています。アドミニストレーターによる構成とユーザーのロールに応じて、登録ケースにカスタマーサービスケースに似た追加のタブが表示される場合があります。

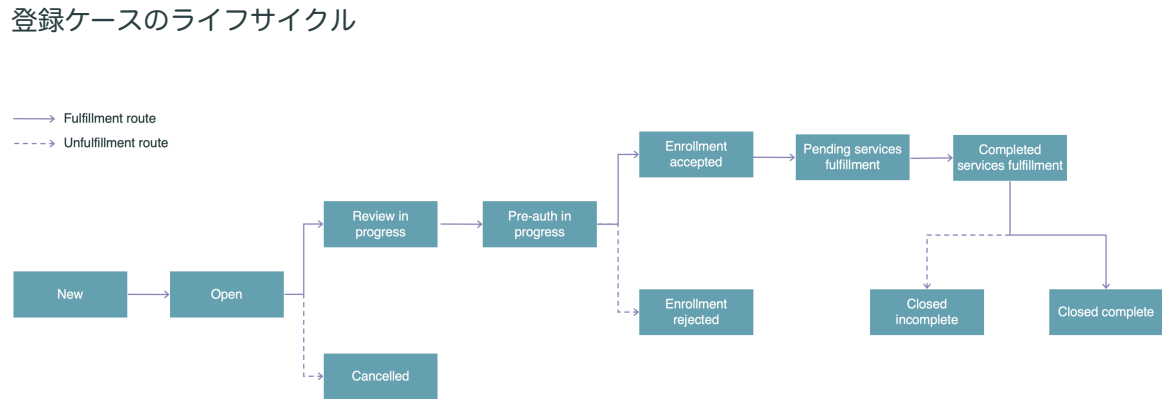
注:
登録要求ケースでは **[Patient (患者)]** フィールドは必須です。

カスタマーサービスケースで使用可能なタブの詳細については、「[カスタマーサービスケース フォーム](#)」を参照してください。

次のタスク
ワークスペース の [患者情報] タブを選択して、患者の詳細を表示できます。詳細については、「[での登録ケースの患者情報の表示 ワークスペース](#)」を参照してください。

登録ケースのライフサイクル
Patient Support Services アプリケーション内の登録ケースは、履行サイクルの進行に応じていくつかのステータスのいずれかになります。

次の図は、登録ケースのさまざまな状態を示しています。



登録ケースの状態

ステータス	説明
New (新規)	登録ケースは作成されましたが、まだ誰にもアサインされていません。
Open (オープン)	登録ケースがアサインされています。
Review in progress (レビュー中)	登録要求はケアコーディネーターによってレビュー中です。
Pre-auth in progress (事前認証中)	患者の同意はケアコーディネーターによって確認され、事前認証要求が進行中です。
Enrollment accepted (登録が承認されました)	登録要求が承認されました。

自動翻訳

登録ケースの状態 (続く)

ステータス	説明
Enrollment rejected (登録が却下されました)	登録要求が却下されました。
Pending services fulfillment (サービスの履行待ち)	事前認証レビュー要求は完了としてマークされており、サービスはまだ履行されていません。
Completed services fulfillment (サービス履行を完了)	登録要求に関連付けられたプログラムサービスが履行されます。
Closed complete (完了してクローズ)	登録ケースは解決コードとメモとともにクローズされ、患者はプログラムに登録されました。
Closed incomplete (未完了でクローズ)	患者がプログラムに登録されなかったため、登録ケースは未完了としてマークされました。
Cancelled (キャンセル)	無効な要求であったため、登録ケースはキャンセルされました。

i 注:

ケースの状態が [登録が却下されました]、[完了してクローズ]、[未完了でクローズ]、または [キャンセル] に設定されている場合、ケースを編集することはできません。

での登録ケースの患者情報の表示 ワークスペース

患者の 360 度ビューでは患者の 360 度ビューが ワークスペースされるため、いつでも患者の詳細にアクセスして、登録ケースを完了できます。

ワークスペース の **[Patient information (患者情報)]** タブには、患者に関するいくつかの詳細情報が表示され、患者の 360 度ビューを実現します。登録ケースの ワークスペース にタブが表示されません。

i 注:

アドミニストレーターは、UI ビルダーを使用して患者情報を変更するようにワークスペースを構成できます。このトピックでは、患者情報のデフォルトビューについて説明します。UI ビルダーの詳細については、「[UI ビルダー](#)」を参照してください。

患者情報

■ List PSS00000105 × +

Details

Medqua Together Enrollment Case

Close Case Save Assign to me ...

Details Patient Information Tasks (8) Task SLAs Emails Pre-authorization requests (1) Medication Prescriptions (1) More ▾

GP Gilly Parker
111-22-5552

MRN
MR12345

Work phone
111-22-5552

SSN
***-**-1776

Home phone
111-22-5551

Email
gilly.parker402@example.com

Home address
16171 Main Street, Maple city, CA, 911919

Insurance details

Solana PPO plus

Group number Member number
AG161 M1155171

Effective to Effective from
- -

RxPCN RxBin
7711 551411

Subscriber RxGroup
Gilly Parker-

Household members

Name	Responsibility
Sam Parker	Authorized Representa

Conditions 2

Medications 2

Allergies 1

Immunizations 4

Cases overview

Claims overview

Recent interactions

Number	Opened	Short descript
IMS0000002	2021-06-21 12:17:17	Where to pay
IMS0000003	2021-06-21 12:19:43	Question on a

Enrolled Programs

Name	State	Date enrolled
Medqua Together	Active	2021-09-25

Appointments

Number	Description
APPT00000101	Annual physical checkup for Gilly wit primary care physician
APPT00000104	Annual physical checkup
APPT00000105	Covid 19 vaccine dose 1
APPT00000805	Schedule Training Appointment

Prescriptions

Display name	Status	Date authored
Medqua: Auto Injector	Active	2021-09-25 22:36:0

Record Information

Overview

Patient
Gilly Parker

Primary email
gilly.parker402@example.com

Mobile phone
111-22-5554

Prescriber
Amy Yang

Priority
4 - Low

Show more ▾

Timeline

Now

Timeline bar: 100% (2021-2022)

Show Details ▾

Active SLA

There is no SLA defined

登録ケースに表示される患者情報

詳細	Description (説明)
Personal details (個人の詳細)	患者の個人の詳細。氏名、生年月日、社会保障番号 (SSN)、自宅電話番号、メール ID、自宅住所など。
Insurance details (保険の詳細)	患者の保険の詳細。利用会員番号、有効開始日、RxBin 番号、RxGroup 番号、グループ番号、有効終了日、RxPCN 番号、加入者名など。
世帯メンバー	患者に関連する世帯の構成メンバー。 メンバー名または責任をクリックして、患者との世帯メンバー関係の詳細を表示します。
条件	患者に観察される健康状態の数。 番号をクリックすると、患者に関連付けられている状態のリストが表示されます。
医薬品	患者が服用している薬剤の数。

登録ケースに表示される患者情報 (続く)

詳細	Description (説明)
	番号をクリックすると、患者に関連付けられている薬剤のリストが表示されます。
Allergies (アレルギー)	患者に観察されるアレルギーの数。 番号をクリックすると、患者に関連付けられているアレルギーのリストが表示されます。
Immunizations (予防接種)	患者が接種したワクチンの数。 番号をクリックすると、患者に関連付けられている予防接種のリストが表示されます。
Cases overview (ケース概要)	患者に関連する登録ケースをステータス別に表示するドーナツグラフ。 ステータスのスライスをクリックすると、そのステータスのケースのリストが表示されます。
Claims overview (請求の概要)	患者に関連する請求をステータス別に表示するドーナツグラフ。 ステータスのスライスをクリックすると、そのステータスの請求のリストが表示されます。
Recent interactions (最近のインタラクション)	患者に対して作成されたインタラクションのリスト。 やり取りの番号をクリックすると、やり取りの詳細が表示されます。
予約	患者にスケジュールされている予約のリスト。 予約番号をクリックすると、予約の詳細が表示されます。
Enrolled Programs (登録済みプログラム)	患者が登録されているプログラムのリストと登録日。 プログラム名をクリックすると、プログラムの詳細が表示されます。
Prescriptions (処方箋)	患者に処方された医薬品のリスト。 医薬品製品をクリックすると、製品の詳細が表示されます。
レコード情報	患者レコードの概要、ケースのタイムライン、登録ケースに関連付けられた合計 SLA 時間のうちの残り時間を表示するために使用されるコンテキストサイドパネル。

での登録ケースの処理 ワークスペース

Patient Support Services アプリケーションで利用可能なプレイブックを使用して、登録ケースを管理し、患者サポートサービスの要求を完了します。

プレイブックエクスペリエンスでは、ビジネス間のワークフローが可視化され、そのワークフローを完了するために使用される実行可能なアクティビティが履行者に提供されます。ワークスペース in Patient Support Servicesでプレイブックエクスペリエンスがアクティブ化されると、登録ケースの [プレイブック] タブが表示されます。プレイブックの操作方法の詳細については、「[プレイブックとやり取りする](#)」を参照してください。

sn_patientservice.agent ロールを持つケアコーディネーターは、Patient Support Services プレイブックを使用して、患者のすべての登録要求アクティビティを完了できます。登録ケースがアサインされると、ワークスペースの [プレイブック] タブにアクセスできます。Patient Support Servicesワークフローは、[プレイブック] タブで開始されたすべてのアクティビティのケースデータを入力します。プレイブック内のステージを選択して、そのステージに関連付けられたアクティビティを完了できます。

デフォルトでは、sn_patientservice.agent ロールを持つケアコーディネーターは、登録要求ワークスペースの **[Playbook (プレイブック)]** タブで次のステージを使用できます。

Patient Support Services プレイブックのステージ

ステージ	説明
Intake (取り込み)	初期登録申請のレビューアクティビティを完了します。
福利厚生調査	患者が選択した福利厚生調査の設定をキャプチャまたは確認し、事前認証アクティビティを管理します。 i 注: デフォルトでは、利益調査 特性は Patient Support Services アプリケーション内のプログラムで使用できます。管理者は、さらに特性を追加して、1 つ以上のプログラムに関連付けることができます。構成によっては、特性に関連付けられたアクティビティがプレイブックに表示される場合があります。
処方箋詳細	処方箋を注文します。
プログラムサービス	患者が登録されているプログラムサービスを確認して履行します。
解決してク	登録要求をクローズします。

Patient Support Services プレイブックのステージ (続く)

ステージ	説明
ローズ	

i 注:

プレイブックのステージを完了するにつれて、登録ケースの状態が進行します。詳細については、「[登録ケースのライフサイクル](#)」を参照してください。

初期レビューアクティビティの完了

プレイブックの 取り込み ステージで、次のアクティビティを完了します。

1. 登録の詳細の確認:登録要求に含まれる患者について入力された患者、処方者、プログラム、およびプログラムサービスの詳細を確認します。[Review enrollment details (登録の詳細を確認)] アクティビティが完了に設定されている場合、Patient Support Services ワークフローは同意書を患者に自動的に送信します。

2. 保険の詳細を確認:患者の保険情報をキャプチャまたは確認します。

ケアコーディネーターは、患者に直接連絡して保険情報を確認できます。ワークスペースの Playbook for Patient Support Services の **[Review Insurance (保険を確認)]** アクティビティから保険情報を入力または確認し、完了したらアクティビティを完了としてマークできます。

3. 処方箋を確認:患者に注文された処方箋をキャプチャまたは確認します。処方箋の詳細を含めるために、新しい処方箋レコードを追加できます。利用可能な処方箋がない場合は、処方者に連絡して処方箋の詳細を入力してください。

新しい処方箋を追加するには、[新規追加] をクリックし、[薬の処方箋] フォームに処方箋の詳細を入力して、[保存] をクリックします。詳細については、「[\[Medication Prescription \(薬の処方箋\)\] フォーム](#)」を参照してください。

i 注:

プログラムに関連付けられた医薬品がない場合、[処方箋を確認] アクティビティはプレイブックに表示されません。

4. **Review patient consent (患者の同意を確認):** 患者にアサインされた患者同意書の完了ステータスを確認します。患者が同意フォームの ToDo 項目を完了すると、同意がアクティビティにリストされます。ケアコーディネーターは、同意を確認し、プレイブックで **[Review patient consent (患者の同意を確認)]** アクティビティを完了としてマークできます。

5. 登録の適格性を確認:適格性チェックリストに基づいて登録要求を承認または却下します。

福利厚生調査アクティビティの完了

プレイブックの 福利厚生調査 ステージで、次のアクティビティを完了します。

1. 患者の設定をレビュー:患者が選択した福利厚生調査の設定を確認します。
2. 専門薬局の詳細をレビュー:患者から提供された専門薬局の詳細を確認します。[専門薬局の詳細を確認 (Review specialty pharmacy details)] アクティビティは、患者が登録要求フォームで専門薬局を選択した場合にのみ表示されます。

3. 事前認証をレビュー: プログラムに事前認証が必要かどうかを確認します。事前認証が必要な場合は、[**Add new** (新規追加)] をクリックし、支払人組織から提供された事前認証の詳細を [Pre-authorization request (事前認証要求)] フォームに入力して、[**Save** (保存)] をクリックします。詳細については、「[事前認証要求フォーム](#)」を参照してください。

i 注:

薬の処方に事前認証が必要ない場合は、このアクティビティをスキップできます。

処方箋の注文

プレイブックの 処方箋の詳細 ステージで、薬局に連絡して処方箋を注文し、[**Submit prescription order** (処方箋の注文 を送信します)] アクティビティを完了します。さらに、薬局に薬の投与量と配達場所を確認し、配達予定日をキャプチャします。

i 注:

プログラムに関連付けられた医薬品がない場合、処方箋詳細 ステージはプレイブックに表示されません。

プログラムサービスの履行

プレイブックの プログラムサービス ステージで、患者が登録されているプログラムサービスを確認して履行することで、[**Fulfill services** (サービスを履行します)] アクティビティを完了します。[サービスを履行 (**Fulfill services**)] アクティビティは、サービス履行ステータスを完全に可視化します。

[サービスを履行する] アクティビティの [番号] 列でプログラム番号をクリックし、プログラムサービスが完了したら、アクティビティを完了としてマークします。必要に応じて、[サービスを履行 (**Fulfill services**)] アクティビティで配送の詳細を、追跡番号などの他の詳細とともに取り込むことができます。

i 注:

自分でサービスを履行することも、サービスアクティビティを履行できる別のチームにアサインすることもできます。

すべてのプログラムサービスが履行されると、関連付けられた登録済みプログラムサービスレコードのステータスが [履行済み] に変わり、履行日が自動的に現在の日付に設定されます。

登録要求のクローズ

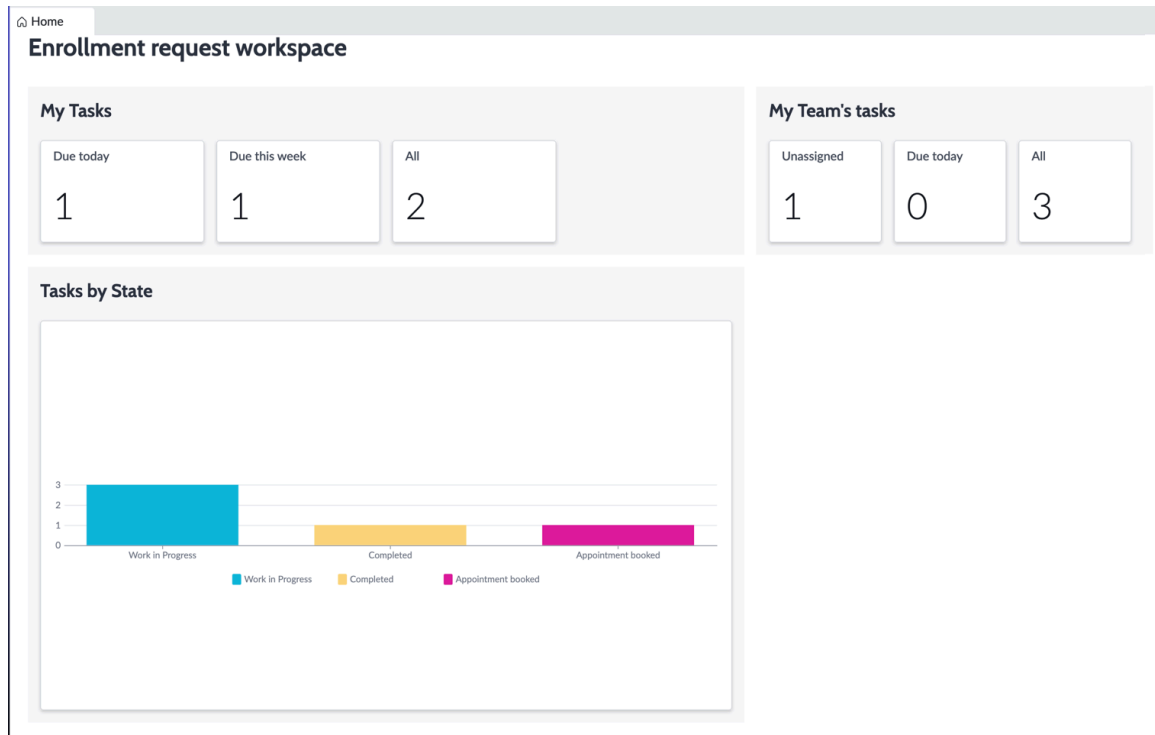
プレイブックの 解決してクローズ ステージで、他のすべてのアクティビティが完了するまで待ってから、解決コードを選択して解決メモを追加して、[**Close enrollment request** (登録要求をクローズ)] アクティビティを完了します。[Closed complete (完了してクローズ)] としてマークされたケースについては、記入用のサーベイが患者に送信されます。

での登録関連のトレーニングタスクのホームページの表示 ワークスペース

看護教員は、ワークスペース のホームページを使用して、登録プログラムのトレーニング要求をすばやくスキャンしてアクセスできます。

ワークスペースのホームページには、自分と自分のグループにアサインされたトレーニングタスクの概要が表示されます。

のトレーニングタスク ワークスペース



必要なロール

看護教員は、看護師トレーニングサポートアサイン先グループのメンバーであるか、ワークスペースを使用して Patient Support Services プログラムのトレーニングタスクを表示するには、sn_patientservice.nurse_educator ロールが割り当てられている必要があります。詳細については、「[Patient Support Servicesユーザーにロールをアサインする](#)」を参照してください。

ホームページからのトレーニングタスクへのアクセス

ワークスペースにアクセスするには、Patient Support Services > ワークスペース。

ワークスペースホームページには、トレーニングタスク情報を表示するコンポーネントが含まれています。

看護教員は、登録要求ワークスペースのホームページから次のタスクを実行できます。

- 各コンポーネントに表示されるタスク情報を表示します。
- 各コンポーネントをドリルダウンして、単一のスコアの背後にあるタスクリストを確認します。
- タスクリストから個々のレコードに移動します。

データの表示

看護教員は、デフォルトで ワークスペース 内の次のセクションを表示できます。

- [自分のタスク](#)
- [ステータス別のタスク](#)
- [自分のチームのタスク](#)

注:

アドミニストレーターは、ワークスペース のホームページをカスタマイズし、表示されるデータを変更できます。

自分のタスク

[自分のタスク] セクションには、予約予約ステータスで自分にアサインされたトレーニングタスクのインジケーターが表示されます。このセクションを監視して、差し迫ったタスクが完了していることを確認します。

タスクに関するレポート

インジケーター	Description (説明)
今日が期限	予約が予約済みで予約時間が現在の日付が期限になっている、自分にアサインされたタスクの数。
今週が期限	自分にアサインされ、予約のステータスが予約済みで予約時間が今週が期限になっているタスクの数。
すべて	自分にアサインされたすべてのトレーニングタスクの数。

ステータス別のタスク

[ステータス別のタスク] セクションには、ServiceNow インスタンス内のすべてのトレーニング要求をステータス別にグループ化して表示する棒グラフが表示されます。

自分のチームのタスク

[自分のチームのケース] セクションには、グループにアサインされているトレーニングタスクのインジケーターが表示されます。

チームのケースに関するレポート

インジケーター	Description (説明)
未アサイン	チームメンバーにアサインする必要があるトレーニングタスクの数。
今日が期限	現在の日付が期限のチームのトレーニングタスクの数。
すべて	チームのすべてのトレーニングタスクの数。

でのトレーニングタスクの表示 ワークスペース

Patient Support Services プログラムの登録アクティビティを完了するためのトレーニングタスクを ワークスペース で表示します。

始める前に

必要なロール:sn_patientservice.nurse_educator

このタスクについて

予約ワークフローに基づいてトレーニングタスクが作成されます。詳細については、「[の予約ワークフロー Patient Support Services](#)」を参照してください。

手順

1. ワークスペースを開くには、次の場所に移動します。すべて > *Patient Support Services* > ワークスペース。
2. 自分または自分のグループにアサインされたトレーニングタスクを表示します。
 - 自分にアサインされたトレーニングタスクを表示するには、次の場所に移動します。 リスト > トレーニングタスクの実施 > 自分のタスク。
 - 自分のグループに属しているが、誰にもアサインされていないトレーニングタスクを表示するには、次の場所に移動します。 リスト > トレーニングタスクの実施 > 自分のグループの未アサインタスク。
 - すべてのトレーニングタスクを表示するには、次の場所に移動します。 リスト > トレーニングタスクの実施 > すべて。
3. 表示するトレーニングタスクへのリンクをクリックします。

タスクの結果

選択した トレーニングタスク ページが ワークスペース 内の別のタブで開き、トレーニングタスクの詳細が表示されます。

次のタスク

[でのトレーニングタスクの管理 ワークスペース](#)。

でのトレーニングタスクの管理 ワークスペース

トレーニングタスクとチェックリストを使用して、Patient Support Services プログラムのトレーニングサポートを管理します。

始める前に

登録ケースへのアクセス権が必要です。

必要なロール:sn_patientservice.nurse_educator

このタスクについて

トレーニングタスクは、予約ワークフローに基づいて作成されます。詳細については、「[の予約ワークフロー Patient Support Services](#)」を参照してください。

手順

1. ワークスペースを開くには、次の場所に移動します。すべて > *Patient Support Services* > ワークスペース。
2. 検索項目 リスト > トレーニングタスクの実施 > 自分のタスク。
3. ステータスを更新するタスクへのリンクをクリックします。
タスクのステータスが「予約済み」の場合は、トレーニングタスクで作業できます。Patient Support Services アプリケーションでは、トレーニングタスクは患者によって予約されます。
4. [ステータス] フィールドで、タスクのステータスを更新します。
 - タスクをまだ実行中の場合は、**[Work in progress (対応中)]** を選択します。
 - タスクが完了したら、**[Completed (完了)]** を選択します。
 - タスクを完了できなかった場合は、[キャンセル] を選択します。
5. 変更内容を保存します。

- タスクがまだ進行中またはキャンセルされている場合は、トレーニングページで [保存] をクリックします。
- タスクが完了したら、トレーニングページで [完了] をクリックします。

タスクの結果

タスクのステータスは、プレイブックの [Program services (プログラムサービス)] アクティビティの [Fulfill services tasks (サービスを履行します)] タスクページに反映されます。詳細については、「[での登録ケースの処理 ワークスペース](#)」を参照してください。

の予約ワークフロー Patient Support Services

予約機能を使用して、患者が Patient Support Services アプリケーション内でトレーニング要求の予約を行えるようにすることができます。

Patient Support Services アプリケーションの予約機能では、次のワークフローを使用します。

1. 患者は利用可能な予約期間を表示し、選択を行い、患者ポータルからトレーニング要求の予約を行います。
2. 予約すると、予約 [sn_hcls_appointment] テーブルにレコードが作成され、トレーニングタスクレコードが作成されます。予約に関するメール通知が患者に送信されます。
3. トレーニングタスクは看護師トレーニングサポートアサイン先グループに自動的に割り当てられ、看護師トレーニングサポートアサイングループのメンバーである看護教員がタスクを処理します。
4. その後、看護教員は、スケジュールされた予約日に基づいて患者のトレーニングを実施し、ワークスペースでトレーニングタスクのステータスを更新します。看護教員は、トレーニングチェックリストにアクセスし、トレーニング中にチェックリストを完了し、タスクのメモをキャプチャできます。

予約機能を開始するには、「[の予約設定の構成 Patient Support Services](#)」を参照してください。

の To Do アイテムを完了 Patient Support Services

患者ポータルから、患者にアサインされたすべての To-Do 項目を表示して完了します。

To-Do ページは、患者が患者ポータルの 1 つのページですべての To-Do を表示して完了できる場所です。デフォルトでは、次の To Do 項目が診療要求にアサインされます。

- プライバシー同意書を確認して署名します。
- トレーニングプログラムの予約をします。

To Do アイテムごとに、アイテム情報と患者ポータルへのリンクが記載されたメール通知が届きます。To Do ページにアクセスして、To Do アイテムを完了できます。

注:

アドミニストレーターは、To Do ページを設定して、To Do アイテムをさらに追加できます。

の予約 Patient Support Services

Patient Support Services プログラム内のトレーニング要求について、患者として予約します。

患者は、患者ポータルから利用可能な予約期間を表示し、選択して、トレーニング要求の予約を行うことができます。

アドミニストレーターは、予約の選択に使用できる予約ウィンドウを設定できます。患者ポータル内で利用可能な予約ウィンドウを使用して、利用可能な予約時間枠を表示し、希望の日時を選択して、予約要求を送信できます。予約機能の使用例については、「[ポータルから予約する](#)」および「[予約ウィンドウの選択](#)」を参照してください。

予約すると、看護教員のトレーニングタスクが作成され、予約確認メール通知が送信されます。

詳細については、「[の予約ワークフロー Patient Support Services](#)」を参照してください。

関連情報

[の予約ワークフロー Patient Support Services](#)

[の予約設定の構成 Patient Support Services](#)

Patient Support Services 参考

参照トピックには、Patient Support Services のコンポーネントに関する追加情報が記載されています。

Patient Support Servicesとともにインストールされるコンポーネント

Patient Support Services アプリケーションのインストール時に、テーブル、ユーザーロール、ServiceNow Storeアプリケーション、ビジネスルールなど、いくつかのタイプのコンポーネントがインストールされます。

注:

アプリケーションファイルテーブルには、このアプリケーションとともにインストールされたコンポーネントがリストされています。このテーブルへのアクセス手順については、「[アプリケーションとともにインストールされているコンポーネントの検索](#)」を参照してください。

この機能ではデモデータを利用できます。

インストールされるロール

にインストールされるロール Patient Support Services

ロール	説明	含まれるロール
sn_patientservice.admin	Patient Support Services アプリケーションにアクセスできるユーザーを管理します。	sn_patientservice.agent
sn_patientservice.agent	ケアコーディネーターとして登録ケースを表示し、履行します。	sn_hcls.healthcare_agent
sn_patientservice.nurse_educator	看護教員として Patient Support Services のトレーニング要求を管理します。  注: デフォルトでは、sn_patientservice.nurse_educator ロールは看護師トレーニングサポートアサイン先グループのメンバーにアサインされます。	sn_hcls.practitioner
sn_patientservice.case_creator	関連するすべてのオブジェクトの登録ケースを作成します。	sn_patientservice.case_vi

にインストールされるロール **Patient Support Services** (続く)

ロール	説明	含まれるロール
sn_patientservice.agent_connector	関連するすべてのオブジェクトの登録ケースを表示、作成、更新します。 このロールは、エージェントコネクタプロファイルを持つユーザーの他のロールと組み合わせることができます。詳細については、「での追加ユーザー・プロファイルの決定 Patient Support Services」を参照してください。	• sn_hcls.healthcare_age • sn_patientservice.sm_a
sn_patientservice.case_task_viewer	ユーザーがアクセスできる登録ケースに関連付けられているすべてのタスクを表示します。	なし
sn_patientservice.case_viewer	アプリケーションで利用可能なすべての登録ケースを表示します。	なし
sn_patientservice.contributor	患者の登録ケースを作成します。 このロールは、貢献者プロファイルを持つユーザーの他のロールと組み合わせることができます。詳細については、「での追加ユーザー・プロファイルの決定 Patient Support Services」を参照してください。	• sn_hcls.clinical_data_vie • sn_hcls.foundation_data • sn_patientservice.case • sn_hcls.patient_data_vie • sn_hcls.practitioner_da • sn_hcls.health_insuranc • sn_patientservice.case • sn_hcls.revenue_cycle_ • sn_patientservice.case
sn_patientservice.sm_agent	ケアコーディネーターとして登録要求に関連するすべてのデータにアクセスし、表示します。	sn_patientservice.case_cr

インストールされるテーブル

Patient Support Services アプリケーションテーブル

テーブル	説明
Enrollment case [sn_patientservice_enroll_case] (登録ケース [sn_patientservice_enroll_case])	登録ケースを保存します。 登録ケースでは [Patient (患者)] フィールドは必須です。

Patient Support Services アプリケーションテーブル (続く)

テーブル	説明
患者サービスタスク [sn_patientservice_task]	プログラムタスク [sn_patientservice_program_task] テーブルとプログラムサービスアイテム [sn_patientservice_program_service_item] テー ブルが拡張される基本タスクテーブル。医療タスク [sn_hcls_task] テーブルを拡張します。
患者サービストレーニング [sn_patientservice_training_task]	プログラムタスクに関連付けられたトレーニングタ スクの詳細を保存します。
プログラムサービスアイテム [sn_patientservice_program_service_item]	プログラムサービスに関連付けられたプログラム サービスアイテムタスクの詳細を保存します。
プログラムタスク [sn_patientservice_program_task]	患者が要求したサービスを履行するために作成され たプログラムタスクの詳細を保存します。

インストール済み **ServiceNow Store** アプリケーション**ServiceNow Store** 次にインストールされているアプリケーション **Patient Support Services**

アプリケーション	説明
Healthcare and Life Sciences Service Management Core (sn_hcls)	患者の 360 度ビュー、同意管理、デジタルドキュメントなどのデータモデルと重要なデジタルヘルス機能を提供し、ヘルスケアサービスへの対応を改善します。

インストールされるビジネスルール

にインストールされているビジネスルール **Patient Support Services**

ビジネスルール	テーブル	ルール基準	Description (説明)
自動アセスメントビジネスルール	Enrollment case [sn_patientservice_enroll_case] (登録ケース [sn_patientservice_enroll_case])	挿入後	登録ケースが [Closed complete] (完了してクローズ)) に設定されている場合に、患者満足度サーベ이를トリガーします。

にインストールされているビジネスルール Patient Support Services (続く)

ビジネスルール	テーブル	ルール基準	Description (説明)
ケースが非アクティブの場合にプレイブックをキャンセルする	Enrollment case [sn_patientservice_enroll_case] (登録ケース [sn_patientservice_enroll_case])	更新後	関連付けられた登録ケースのステータスが [完了してクローズ]、[未完了でクローズ]、または [キャンセル] に設定されている場合に、プレイブックのアクティビティを無効にします。
予約ステータスを変更	患者サービストレーニング [sn_patientservice_training_task]	更新後	関連付けられたトレーニング実施タスクのステータスがそれぞれ [完了] または [キャンセル] に設定されている場合は、予約ステータスを [完了] または [キャンセル] に設定します。
患者と保険を入力	事前承認要求 [sn_hcls_pre_auth_header]	挿入後	登録ケースに入力された患者の名前に基づいて、事前認証の詳細フォームに患者、医師、保険者の詳細を入力します。
患者と処方者の入力	薬の処方箋 [sn_hcls_medication_prescription]	挿入後	登録ケースに入力された患者の名前に基づいて、患者と施術者の詳細を投薬処方箋フォームに入力します。
子アイテムをキャンセルに設定	Enrollment case [sn_patientservice_enroll_case] (登録ケース [sn_patientservice_enroll_case])	挿入および更新後	登録ケースの状態が [未完了でクローズ] または [キャンセル] に変更されたときに、オープン患者タスク、オープン登録プログラムサービス、オープン登録プログラム、およびドキュメントタスクを含むすべての子アイテムをキャンセルします。
EPS ステータスを [キャンセル済み] に設定	プログラムサービスアイテム [sn_patientservice_program_service_item]	更新後	関連するプログラムサービスアイテムのステータスが [キャンセル] に設定されている場合に、登録済みプログラムサービスのステータスを [キャンセル] に設定します。
EPS ステータスを	プログラムサービスアイテム [sn_patientservice_program_service_item]	更新後	関連付けられたプログラムサービスアイテムの状態が [完了] に設定されている場合に、登録済

にインストールされているビジネスルール **Patient Support Services** (続く)

ビジネスルール	テーブル	ルール基準	Description (説明)
[Fulfilled] に設定			みプログラムサービスの状態を [履行済み] に設定します。
EPS ステータスを [Pending Fulfillment] に設定	プログラムサービスアイテム [sn_patientservice_program_service_item]	更新後	関連するプログラムサービスアイテムのステータスが [対応中] に設定されている場合、登録済みプログラムサービスのステータスを [履行待ち] に設定します。
PSI ステータスを [キャンセル] に設定	プログラムタスク [sn_patientservice_program_task]	更新後	関連するプログラムタスクのステータスが [キャンセル] に設定されている場合に、プログラムサービスアイテムのステータスを [キャンセル] に設定します。
PSI ステータスを完了に設定	プログラムタスク [sn_patientservice_program_task]	更新後	関連するプログラムタスクのステータスが [完了] に設定されている場合に、プログラムサービスアイテムのステータスを [完了] に設定します。
PSI ステータスを [対応中] に設定	プログラムタスク [sn_patientservice_program_task]	更新後	関連するプログラムタスクのステータスが [対応中] に設定されている場合に、プログラムサービスアイテムのステータスを [対応中] に設定します。
簡単な説明を設定	Enrollment case [sn_patientservice_enroll_case] (登録ケース [sn_patientservice_enroll_case])	更新後	登録ケースの作成時または更新時に、登録ケースの簡単な説明を <プログラム名> 登録ケースの形式で設定します。
アサインされたときにステータスをオープンに設定	Enrollment case [sn_patientservice_enroll_case] (登録ケース [sn_patientservice_enroll_case])	挿入および更新後	ケースがケアコーディネーターにアサインされたときに、登録ケースのステータスを [オープン] に設定します。

ドメインセパレーションと Patient Support Services

Patient Support Services ではドメインセパレーションがサポートされています。ドメインセパレーションでは、データ、プロセス、および管理タスクをドメインと呼ばれる論理的なグループに分けることができます。どのユーザーがデータを表示できるか、データにアクセスできるかなど、このアプリケーションのいくつかの側面を制御できます。

サポートレベル：ベーシック

- アプリケーションサービスプロバイダーのユースケースに合わせてデータが適切なドメインに送られるようにするビジネスロジックが存在します。
- このアプリケーションは、ドメインセパレーションを完全にサポートしています。ドメインセパレーションには、ユーザーインターフェイス、キャッシュキー、レポート、ロールアップ、および集計からのドメインの分離が含まれます。
- インスタンスのオーナーは、複数のテナント間で正常に機能するようにアプリケーションをセットアップする必要があります。

サンプルユースケース：サービスプロバイダーがチャットを使用してテナント顧客のメッセージに回答する場合、お客様がサービスプロバイダーの応答を確認できるようにする必要があります。

サポートレベルの詳細については、「[アプリケーションでのドメインセパレーションのサポート](#)」²を参照してください。

概要

Patient Support Services アプリケーションには、登録ケースや医療タスク (プログラムタスクやプログラムサービスタスクを含む) などのトランザクションデータのドメインセパレーションが含まれています。アプリケーションは、ドメインセパレーションを含む [ヘルスケアとライフサイエンスデータモデル](#) に基づいています。

Patient Support Servicesにおけるドメインセパレーションの仕組み

Patient Support Services アプリケーションを使用して登録要求を出す顧客の場合、ドメインは、ログインしたユーザーのセッション、作成されたケースとタスク、および関連する医療データから設定されます。

ユースケース

医療従事者の医療データがドメインごとに分離されている場合、医療要求と対応する実行タスクはそれぞれの顧客ドメインに関連付けられます。

Patient Support Services Work ATF (自動テストフレームワーク) テスト

次の ATF テストは、Patient Support Services ワークスペース ATF テストスイートの一部として Patient Support Services で利用できます。

Patient Support Services ワークスペース ATF テストスイート

Patient Support Services 登録ケース用のこのテストスイートにより、登録アクションが CSM/FSM 構成可能ワークスペースを介して機能することを確認します。このスイートには、次の 3 つのテストが含まれています。

1. PSS - 登録ケースの割り当て:ログインしているヘルスケアエージェントに登録ケースをアサインします。
2. PSS - 登録ケースの更新:コメントを追加した後、登録ケースを更新します。
3. PSS - 登録ケースをクローズ:解決の詳細を追加した後、登録ケースをクローズします。

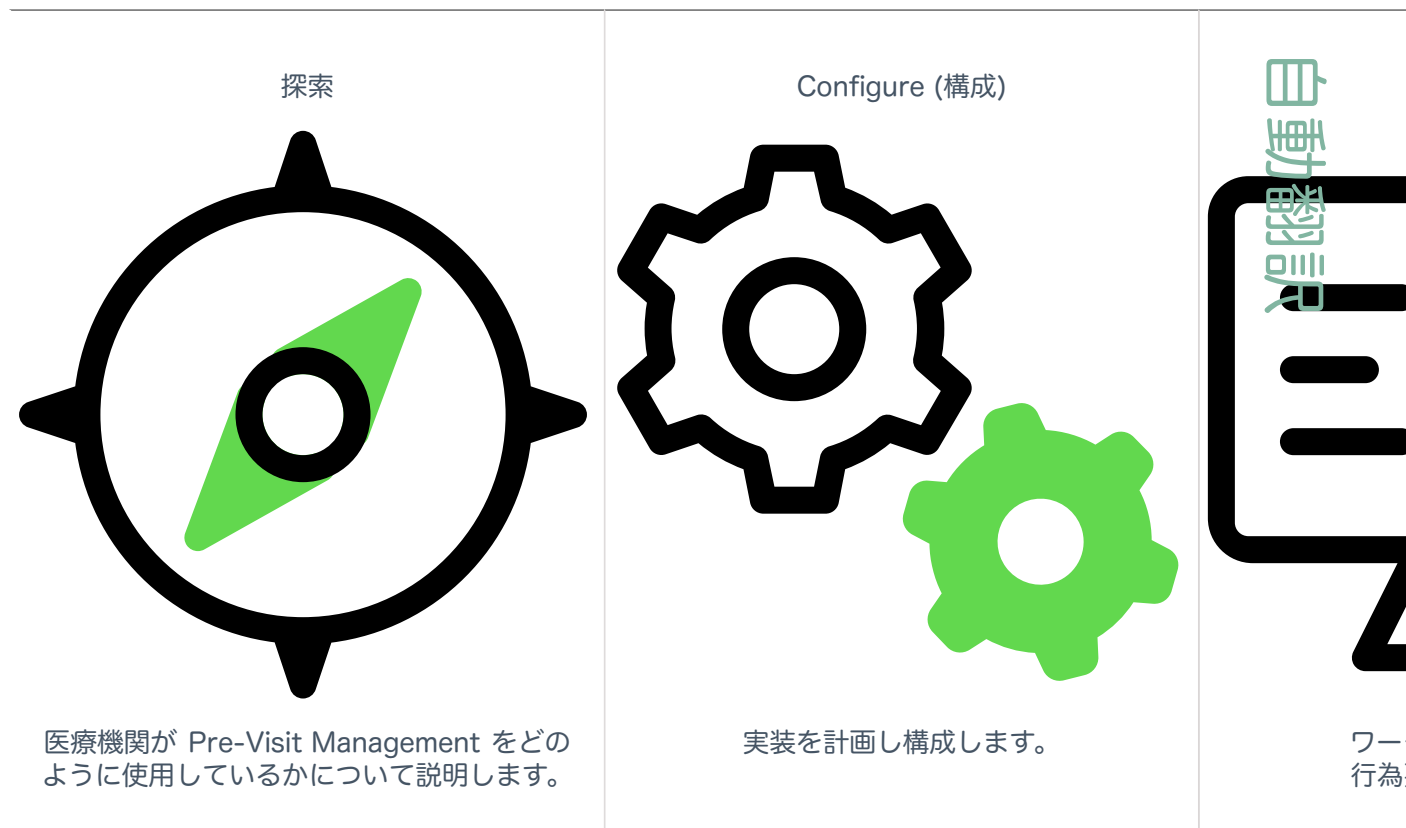
自動テストフレームワーク (ATF) の詳細については、「[Test your apps with the ATF](#)」を参照してください。

Pre-Visit Management

ServiceNow Pre-Visit Management アプリケーションを使用して、患者の治療行為要求のスケジュールプロセスを簡素化し、スケジュールされた治療行為の前の事前承認の可視化を向上させます。

ストアでアプリを要求する

[ServiceNow Store](#) Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「[ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート](#)」を参照してください。





探索 **Pre-Visit Management**

Pre-Visit Management アプリケーションの実装を開始する場合でも拡張する場合でも、患者の治療行為要求のスケジュールを合理化およびデジタル化するために利用できる機能の詳細について詳しく知ることを検討してください。

概要

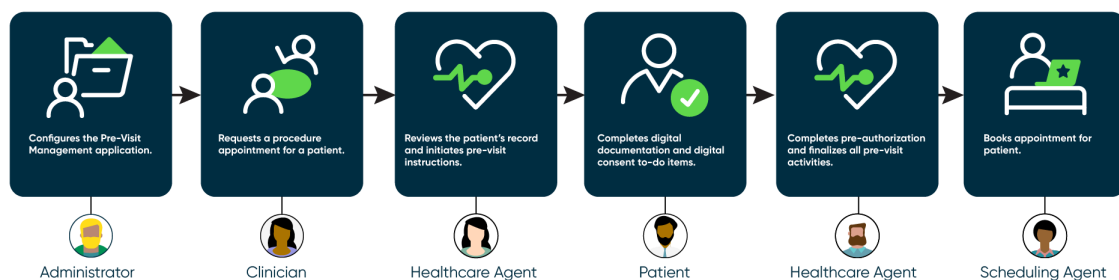
患者が Pre-Visit Management アプリケーションを使用して、治療行為のスケジュール要求に必要なすべての書類をデジタルで簡単に確認して署名できるようにします。

紙ベースのプロセスまたは複数の EMR システムを採用している医療従事者にとって、事前認証、承認、チームおよび患者間の同意を含む治療行為要求の管理は、コストと時間がかかり、効率的でない可能性があります。医療従事者は、Pre-Visit Management アプリケーションを使用して、治療行為のスケジュール要求に関するワークフローを効率的に管理することで、医療サービスを提供できます。

患者サービス担当者にとって、Pre-Visit Management プレイブックは、治療行為要求の確認、患者情報の確認、必要な同意タスクとフォームの特定とアサイン、事前認証のために適切なドキュメントを患者の保険組織に送信するためのガイド付きエクスペリエンスを提供します。

Pre-Visit Management アプリケーションは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションによって提供されるデータモデルを使用します。治療行為要求は治療行為要求ケースとして送信され、患者サービス担当者にアサインされ、患者サービス担当者は治療行為要求ケースをクローズするために ワークスペース 内でガイド付きプレイブックを使用できます。

Pre-Visit Management のワークフロー



Pre-Visit Management ワークフローで、次の操作を行います。

1. アドミニストレーターが Pre-Visit Management アプリケーションを構成します。
2. 臨床スタッフが、患者の治療行為の予約を要求します。
3. ヘルスケアエージェントは患者のレコードを確認し、訪問前の指示を開始します。
4. 患者は、デジタルドキュメントとデジタル同意の To Do 項目を完了します。
5. ヘルスケアエージェントが事前認証を完了し、すべての訪問前アクティビティを確定します。
6. スケジュールエージェントが患者の予約を取ります。

メリット

Pre-Visit Management には次のようなメリットがあります。

Pre-Visit Management のメリット

メリット	主な機能	ロール
デジタルドキュメントとデジタル同意を使用して、患者ポータルからの治療行為要求に関連するすべての To Do アイテムをデジタルで完了できるようにすることで、患者エクスペリエンスを向上させます。	患者ポータルから To-Do アイテムを完了する	患者
患者サービス担当者が Pre-Visit Management プレイブックを使用してワークスペースからの治療行為要求を完了するためのガイド付きエクスペリエンスを提供します。	での治療行為要求の管理 ワークスペース	HCLS エージェント
ワークスペース内で治療行為要求をスケジュールするための予約を管理します。	治療行為要求の予約を管理する	HCLS エージェント

Pre-Visit Management アプリケーションで開始するには、「[Pre-Visit Managementの構成](#)」を参照してください。

Pre-Visit Management - ワークフローシナリオ

Pre-Visit Management アプリケーションを使用して、患者の To Do、承認、事前認証、スケジュール設定など、治療行為要求の訪問前アクティビティを簡素化します。

シナリオ:医師が EMR システムから患者の大腸内視鏡検査手順を注文します。ServiceNowインスタンスで治療行為要求ケースが作成されると、Pre-Visit Managementワークフローは治療行為要求ケース用に構成されたプレイブックを開始します。このケースは、患者サービスグループの John Jason にアサインされます。

次の図は、シナリオで説明した患者の大腸内視鏡検査手順要求を管理するために Pre-Visit Management アプリケーションがどのように使用されるかを示しています。

Pre-Visit Management

A workflow to streamline patient pre-visit activities.



The patient service representative reviews a new request case and selects a workflow for the patient's care. Tasks are assigned and notifications are automatically sent as needed throughout the workflow.

The patient logs in to the patient portal to review and sign forms.



The patient service representative obtains insurance pre-authorization.

The scheduling group coordinates procedure appointment with



次のワークフローは、さまざまなユーザーが大腸内視鏡検査の処置に Pre-Visit Management アプリケーションをどのように使用するかを詳しく説明しています。

1. John は ワークスペース を使用して治療行為要求ケースを表示します。

2. ワークスペースでは、John は **[Patient information (患者情報)]** タブから患者に関する完全な情報を表示できます。

John は、登録されている保険、連絡先情報、病歴などの患者の詳細を確認します。

3. 次に、John は **[Playbook (プレイブック)]** タブを選択して、必要なケース関連情報をすべて表示します。

プレイブックのレイアウトにより、患者サービス担当者は担当する手順に集中できると同時に、エンドツーエンドのプロセスライフサイクルを完全に可視化できます。

4. プレイブックに記載されているように、John はまず次のタスクを実行して注文レビューを完了します。

a. 注文の詳細を確認し、医師から追加の理由を取得します。

b. レビューを完了としてマークします。

5. Pre-Visit Managementワークフローは、患者に To Do を自動的に割り当て、To Do アイテムに関するメール通知を患者に送信します。

6. 患者は患者ポータルにログインし、保留中の To Do 項目を確認します。

7. 患者ポータルでは、患者は次のタスクを実行します。

a. プライバシー同意書を開いて確認し、署名します。

b. 保険情報をレビューして確認します。

8. プレイブックに記載されているように、John は保険会社と協力し、次のタスクを実行して患者の事前認証を承認してもらいます。

a. 治療行為のための事前認証要求を作成します。

b. 保険会社から受け取った事前認証をレビューして確認します。

9. Pre-Visit Managementワークフローは、治療行為をスケジュールするための別のタスクをトリガーし、治療行為スケジュールグループの Ben Jackson に割り当てます。

10. 次に、Ben は次のタスクを実行して患者の予約を取ります。

a. 患者および医師と調整して治療行為をスケジュールします。

b. ワークスペースの **[Appointment (予約)]** タブを選択し、患者の予約をします。

11. 予約の詳細を含むメール通知が生成され、患者に送信されます。

12. 治療行為要求ケースは完了に設定されています。

13. 治療行為の 3 日前に、Pre-Visit Management ワークフローは、治療行為同意書を確認して署名するための To-Do アイテムを患者に自動的にアサインし、患者にメール通知を送信します。

14. 患者は患者ポータルにログインし、オンラインで治療行為同意書を確認して提出します。

Pre-Visit Managementの構成

治療行為に関連付けられた訪問前アクティビティを完了するように Pre-Visit Management アプリケーションを設定します。

i 注:

Pre-Visit Managementアプリケーションはヘルスケアとライフサイエンス データモデルに基づいており、すべての治療行為要求を治療行為要求 [sn_previsit_procedure_request] テーブルに保存します。

次の表に、Pre-Visit Management に必要な構成タスクの概要を示します。

Pre-Visit Management 構成タスク

タスク	説明
Pre-Visit Managementのインストール.	治療行為要求を処理する Pre-Visit Management アプリケーションをインストールします。
Pre-Visit Managementユーザーにロールをアサインする.	Pre-Visit Managementアプリケーションの機能やデータへのアクセスを制御するロールをアサインします。
の制限付き発信者アクセス特権を承認 Pre-Visit Management.	Pre-Visit Management アプリケーションからドキュメントテンプレートにアクセスするための制限付き発信者アクセス (RCA) 特権を承認します。
治療行為の予約タスクを実行できるユーザーを決定する.	治療行為の予約タスクを処理できるユーザーを治療行為スケジューラのアサイン先グループに追加します。
治療行為同意書を患者に送信するタイミングを構成する.	治療行為予約日の前に、レビューと署名のために治療行為同意書を患者に送信するタイミングを Pre-Visit Management アプリケーションを構成します。
患者の To-Do 項目を指定します.	患者が訪問前計画の一環として完了する必要がある To-Do 項目を追加します。
診療要求のドキュメントの自動生成を構成します.	治療行為要求のドキュメントを自動生成するための条件を定義します。
患者ポータルを構成して、治療行為要求タスクの To Do メニューアイテムを追加します.	患者ポータルを構成して、患者のすべての To-Do 項目を一覧表示するメニュー項目を追加します。
のプレイブックの構成 Pre-Visit Management.	治療行為要求ケースを解決するためのステップバイステップのガイダンスを提供するプレイブックを構成します。
の構成 Pre-Visit Management メール通知.	治療行為要求の訪問前アクティビティについて患者に送信される Pre-Visit Management メール通知を構成します。

Pre-Visit Management 構成タスク (続く)

タスク	説明
追加のユーザープロファイルを決定します。	治療行為要求ケースのエージェントコネクタまたは貢献者として機能できるユーザーを決定します。
貢献者が治療行為要求ケースを作成するプロセスを設定します。	サービスポータルで治療行為要求ケースを作成するプロセスを設定します。

Pre-Visit Managementのインストール

admin ロールを持っている場合は、Pre-Visit Management アプリケーション (sn_previsit) をインストールできます。このアプリケーションには、デモデータが含まれています。まだインストールされていない場合は、関連する ServiceNow Store アプリケーションとプラグインをインストールします。

始める前に

- アプリケーションとその関連するすべての ServiceNow Store アプリケーションに有効な ServiceNow エンタイトルメントがあることを確認してください。詳細については、「[ServiceNow 製品またはアプリケーションのエンタイトルメントの取得](#)」を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

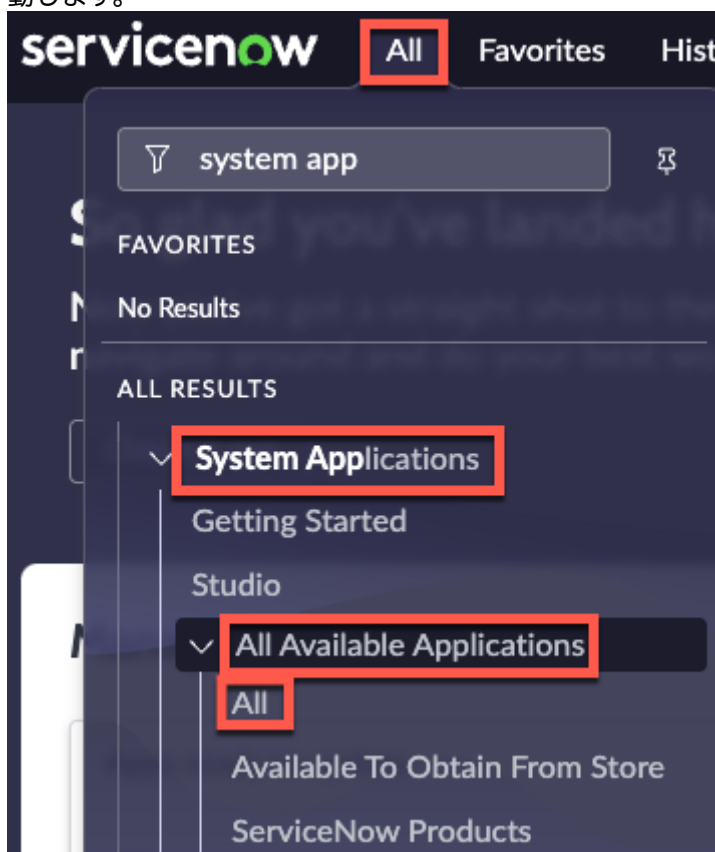
Pre-Visit Management とともに次のアイテムがインストールされます。

- ロール
- テーブル
- ServiceNow Store アプリケーション
- スケジュール済みジョブ
- ビジネスルール

詳細については、「[Pre-Visit Managementとともにインストールされるコンポーネント](#)」を参照してください。

手順

1. [すべて] > [システムアプリケーション] > [利用可能なすべてのアプリケーション] > [すべて]に移動します。



2. フィルター基準と検索バーを使用して、Pre-Visit Management アプリケーション (sn_previsit) を検索します。

名前または ID でアプリケーションを検索できます。アプリケーションが見つからない場合は、ServiceNow Store へのリクエストが必要になることがあります。

[ServiceNow Store](#) Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「[ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート](#)」を参照してください。

3. プロンプトが表示された場合は、ServiceNow Store へのリンクに従って、依存関係のエントリメントを取得します。
4. [インストール] を選択します。

Pre-Visit Management ユーザーにロールをアサインする

Pre-Visit Management アプリケーションの機能やデータへのアクセスを制御するロールをアサインします。

始める前に

アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープを Pre-Visit Management に設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

必要なロール: sn_previsit.admin、sn_hcls.admin、または admin

このタスクについて

次のテーブルにリストされているロールを持つユーザーは、Pre-Visit Management アプリケーションを使用できます。

Pre-Visit Management とともにインストールされるロール

ロール	説明	含まれるロール
sn_previsit.admin	Pre-Visit Management アプリケーションにアクセスできるユーザーを管理します。	sn_previsit.patient_service_agent
sn_previsit.patient_service_agent	患者サービス担当者として、治療行為要求ケースを表示し、履行します。	sn_hcls.healthcare_agent
sn_previsit.case_creator	関連するすべてのオブジェクトの治療行為要求ケースを作成します。	sn_previsit.case_viewer
sn_previsit.agent_connector	関連するすべてのオブジェクトの治療行為要求ケースを表示、作成、更新します。 このロールは、エージェントコネクタプロファイルを持つユーザーの他のロールと組み合わせることができます。詳細については、「での追加ユーザー・プロファイルの決定 Pre-Visit Management」を参照してください。	• sn_hcls.healthcare_agent • sn_previsit.sm_agent
sn_previsit.case_viewer	アプリケーションで利用可能な	なし

Pre-Visit Managementとともにインストールされるロール (続く)

ロール	説明	含まれるロール
	すべての治療行為要求ケースを表示します。	
sn_previsit.contributor	患者の治療行為要求ケースを作成します。 このロールは、貢献者プロファイルを持つユーザーの他のロールと組み合わせることができます。詳細については、「での追加ユーザー・プロファイルの決定 Pre-Visit Management」を参照してください。	• sn_hcls.clinical_data_viewer • sn_hcls.foundation_data_viewer • sn_hcls.patient_data_viewer • sn_hcls.practitioner_data_viewer • sn_hcls.health_insurance_data_viewer • sn_previsit.case_viewer • sn_hcls.revenue_cycle_data_viewer • sn_previsit.case_creator
sn_previsit.sm_agent	患者サービス担当者として、治療行為要求に関連しているすべてのデータにアクセスし、表示します。	sn_previsit.case_creator

手順

Now Platformユーザー管理機能を使用して、ユーザーとグループにロールをアサインします。

- ユーザーにロールを割り当てるには、「[ユーザーへのロールのアサイン](#)」を参照してください。
- グループにロールを割り当てるには、「[グループへのロールの割り当て](#)」を参照してください。

に対する制限付き発信者アクセス特権の承認 **Pre-Visit Management**

Pre-Visit Management アプリケーションからドキュメントテンプレートにアクセスするための制限付き発信者アクセス (RCA) 特権を承認します。

Pre-Visit Management アプリケーションからドキュメントテンプレートにアクセスするには、アドミニストレーターとして必要な RCA 権限を承認する必要があります。詳細については、「[に対する制限付き発信者アクセス特権の承認 ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理](#)」を参照してください。

治療行為の予約タスクを実行できるユーザーを決定する

治療行為の予約タスクを処理できるユーザーを治療行為スケジューラのアサイン先グループに追加します。

始める前に

必要なロール: user_admin または管理者

手順

1. 移動先 **すべて > ユーザー管理 > グループ**.
2. [Groups (グループ)] リストの **[Name (名前)]** 列で、「**Procedure scheduler (治療行為スケジューラ)**」を検索します。
3. **[Name (名前)]** 列から **[Procedure scheduler (治療行為スケジューラ)]** をクリックします。
4. [グループメンバー] 関連リストで、[編集] をクリックします。
5. [Edit Members (メンバーの編集)] フォームで、治療行為をスケジュールするユーザーを [Collection (コレクション)] 列の利用可能なユーザーから **[Group Members List (グループメンバーリスト)]** 列に移動します。
6. [保存] をクリックします。

関連情報

[グループ](#)

治療行為同意書を患者に送信するタイミングを構成する

治療行為予約日の前に、レビューと署名のために治療行為同意書を患者に送信するタイミングを Pre-Visit Management アプリケーションを構成します。

始める前に

アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープを Pre-Visit Management に設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

必要なロール:sn_previsit.admin または admin

このタスクについて

デフォルトでは、*Send procedure consent schedule* スケジュール済みジョブは、治療行為同意ドキュメントを患者に自動的に送信するように構成されています。ドキュメントを送信するリードタイムは、*sn_previsit.procedure_consent_lead_time* プロパティで設定されます。このプロパティを構成して、治療行為同意ドキュメントを患者に送信するタイミングを指定できます。

手順

1. ナビゲーションフィルターに「sys_properties.list」と入力して、*sn_previsit.procedure_consent_lead_time* プロパティを開きます。
2. **[Value (値)]** フィールドに、治療行為同意書が確認または署名のために患者に送信されるのが治療行為予約日の何日前かを示す数値を入力します。
3. **[Update (更新)]** をクリックします。

関連情報

[Pre-Visit Managementのプロパティ](#)

での患者の **To Do** 項目の指定 **Pre-Visit Management**

患者が訪問前計画の一環として完了する必要がある To-Do 項目を追加します。

Pre-Visit Management アプリケーションを使用すると、患者は患者ポータル の To-Do リストからプライバシーに関する同意と治療行為の同意を完了し、保険情報を確認できます。デフォルトでは、患者の To Do アイテムは `sn_hcls.to.do.tasks.list` プロパティで構成されます。

admin ロールを持つユーザーは、`sn_hcls.to.do.tasks.list` プロパティを構成して、患者の To Do アイテムとしてタスクテーブルを追加できます。このプロパティは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションで使用できます。詳細については、「[患者の To-Do 項目を指定する](#)」を参照してください。

治療行為要求のドキュメントの自動生成を構成する

診療要求のドキュメントを自動生成するための条件を定義できます。

デフォルトでは、Pre-Visit Management ワークフローを使用する治療行為要求に対して、プライバシー同意書および治療行為同意書が自動的に生成されます。ただし、ワークフローの要件に基づいて、事前に入力された再利用可能なドキュメントテンプレートを作成できます。詳細については、「[のドキュメントテンプレートの構成ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア](#)」を参照してください。

プライバシー同意ドキュメントは、治療行為要求ケースに対して自動的にトリガーされます。**[Select privacy consent decision rule (プライバシー同意決定を選択)]** ルールは、患者サービス担当者が Playbook for Pre-Visit Management で治療行為要求レビュータスクを **[Complete (完了)]** に設定した場合に、プライバシー同意ドキュメントを生成します。

アドミンルールを持つユーザーは、次の場所に移動して、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションでディビジョンテーブルを構成できます。すべて > **HCLS** サービス管理 > 管理 > ドキュメントの決定。詳細については、「[医療ケースのドキュメントの自動生成を構成する](#)」を参照してください。

治療行為同意書は、**[Send procedure consent schedule (治療行為同意スケジュールの送信)]** スケジュール済みジョブを使用して患者に送信されます。デフォルトでは、スケジューラーは治療行為予約日の 3 日前に治療行為同意書を患者に送信します。sn_previsit.admin ロールを持つユーザーは、**[Send procedure consent schedule (治療行為同意スケジュールの送信)]** スケジュール済みジョブを構成してスケジュールを変更できます。詳細については、「[治療行為同意書を患者に送信するタイミングを構成する](#)」を参照してください。

治療行為要求タスクの **To Do** メニューアイテムを追加するための患者ポータルの構成

HCLS To-Do (hcls-todo-list) ウィジェットを使用して To-Do メニュー項目を有効にして、患者ポータルに To-Do 項目を表示します。

デフォルトでは、HCLS To-Do (hcls-todo-list) ウィジェットは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションに付属する hcls_todos ページに含まれています。hcls_todos ページは、患者の To Do アイテムを表示するように事前設定されています。患者ポータルのヘッダーメニューにメニューアイテムを追加して、hcls_todos ページにアクセスできます。詳細については、「[医療関連タスクを完了するための To Do メニューアイテムを追加するようにサービスポータルを構成する](#)」を参照してください。

のプレイブックの構成 **Pre-Visit Management**

治療行為要求ケースを解決するためのステップバイステップのガイダンスを提供するプレイブックを構成します。

admin ロールを持つユーザーは、Now Platform 機能である プレイブック を使用してプレイブックを作成できます。詳細については、「[Process Automation Designer](#)」を参照してください。

Pre-Visit Management アプリケーションのプレイブックは、CSM 構成可能ワークスペースプレイブックエクスペリエンスを使用します。デフォルトでは、Pre-Visit Management アプリケーションには、患者サービス担当者が治療行為要求ケースを解決するのを支援するためのプレイブックが含まれています。

に移動してプレイブックを構成する すべて > プロセスの自動化 > プロセスオートメーションデザイナー. 既存のプロセス定義を選択するか、治療行為要求ケースに関連付けられたプレイブックの新しいプロセス定義を作成できます。詳細については、「[プロセス定義](#)」を参照してください。

i 注:

治療行為要求ケースに関連付けられたプレイブックのプロセス定義を構成するときは、アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープが Pre-Visit Management またはヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア に設定されていることを確認します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

Pre-Visit Management メール通知の設定

治療行為要求の訪問前アクティビティについて患者に送信される Pre-Visit Management メール通知を構成します。

Pre-Visit Management には以下のメール通知が含まれています。

Pre-Visit Management のメール通知

通知	条件	受信者
患者の To Do	患者サービス担当者により、治療行為要求ケースが確認されました。	患者
患者の To Do:アサイン済み	患者用のドキュメントタスクが作成されました。	患者
患者の予約が取れました	患者のために治療行為が予約されます。	患者

sn_previsit.admin ロールを持つユーザーは、Pre-Visit Management アプリケーションのメール通知を設定するために、すべて > システム通知 > 電子メール > 通知. メール通知の編集の詳細については、「[メール通知を作成する](#)」を参照してください。

での追加ユーザー・プロファイルの決定 Pre-Visit Management

Pre-Visit Management アプリケーションで、治療行為要求ケースのエージェントコネクタまたは貢献者として機能できるユーザーを決定できます。

admin ロールを持つユーザーは、治療行為要求ケース、ケースタスク、およびその他のケース関連情報への必要なアクセスレベルを持つ貢献者プロファイルとエージェントコネクタプロファイルを作成できます。

Pre-Visit Management アプリケーションとともにインストールされる sn_previsit.contributor ロールと sn_previsit.agent_connector ロールは、次のユーザープロファイルを提供します。

- [エージェントコネクタ](#)
- [貢献者](#)

エージェントコネクタ

Pre-Visit Management アプリケーション内のエージェントコネクタは、治療行為要求ケースとタスクを作成、更新、およびクローズできる履行者として機能します。

アドミンロールを持つユーザーは、sn_previsit.agent_connector ロールとその他のエージェント固有のロールをグループにアサインし、そのグループをエージェントコネクタプロファイルを持つユーザーにアサインすることで、誰が治療行為要求ケースのエージェントコネクタとして機能できるかを決定できます。グループにロールを割り当てるには、「[グループへの役割の割り当て](#)」を参照してください。

次の表は、CSM アプリケーションで sn_previsit.agent_connector ロールと[業界データモデルロール](#)を組み合わせた例として参照できる、Pre-Visit Management アプリケーションスコープ内の場所エージェントプロファイルを示しています。

のエージェントコネクタプロファイルの例 **Pre-Visit Management**

プロファイル	説明	アサイン済みのロール
Location agent (場所エージェント)	エージェントの事業所で治療行為要求ケースを作成し、履行します。 i 注: サービス組織 (事業所) の治療行為要求ケースを作成するには、場所エージェントプロファイルを持つユーザーがサービス組織のメンバーであり、[Location Consumer Agent (場所コンシューマーエージェント)] 責任タイプがアサインされている必要があります。サービス組織とそのメンバーのマッピングは、サービス組織メンバー [sn_csm_service_organization_member] テーブルに含まれています。	sn_previsit.agent_connector および sn_customerservice.svc_location_consumer_agent

自動翻訳

貢献者

Pre-Visit Management アプリケーション内の貢献者は、治療行為要求ケースを作成および読み取ることができる要求者として機能します。

アドミンロールを持つユーザーは、sn_previsit.contributor ロールとその他の貢献者ロールをグループにアサインし、そのグループを貢献者プロファイルを持つユーザーにアサインすることで、誰が治療行為要求ケースの貢献者として機能できるかを決定できます。グループにロールを割り当てるには、「[グループへの役割の割り当て](#)」を参照してください。

次の表は、Pre-Visit Management アプリケーションスコープ内のさまざまな貢献者プロファイルを示しています。sn_previsit.contributor ロールと CSM アプリケーションの[貢献者ロール](#)を組み合わせる例として参照できます。

の貢献者プロファイルの例 **Pre-Visit Management**

プロファイル	説明	アサイン済みのロール
関係貢献者 (Relationship contributor)	関係が確立された患者のみの治療行為要求ケースを作成します。詳細については、「 関係の作成 」を参照してください。	sn_previsit.contributor および sn_customerservice

の貢献者プロファイルの例 **Pre-Visit Management** (続く)

プロファイル	説明	アサイン済みのロール
	i 注: 患者の治療行為要求を作成するには、 関係貢献者プロファイルを持つユーザー が、コンシューマーチームメンバー [sn_customer_rel_consumer_to_user_list] テーブルと 関係マネージャー の責任タイプ に含まれる患者との関係を持っている必要が あります。	
Patient contributor (患者貢献者)	任意の患者の治療行為要求ケースを作成します。	sn_previsit.contributor および sn_customerse
Location contributor (場所の貢献者)	ユーザーがサービス組織メンバーとして関連付け られている特定のサービス組織 (事業所) のすべて の患者の治療行為要求ケースを作成します。 i 注: サービス組織 (事業所) の治療行為要求 ケースを作成するには、場所貢献者プロ ファイルを持つユーザーがサービス組織 のメンバーであり、場所貢献者の 責任 タイプが割り当てられている必要があ ります。サービス組織とそのメンバーの マッピングは、サービス組織メンバー [sn_csm_service_organization_member] テーブルに含まれています。	sn_previsit.contributor、sn_customerservice および sn_customerservice.consumer_contrib

自動翻訳

貢献者として治療行為要求ケースを作成するプロセスを設定する

貢献者プロファイルを持つユーザーがサービスポータルで治療行為要求ケースを作成するためのプロセスを設定します。

CSM Contributor User プラグイン (com.snc.csm_contributor_user) が Pre-Visit Management アプリケーションに加えてインストールされている場合は、消費者サービスポータルページの [Case (ケース)] メニューから *Create a procedure request case* レコードプロデューサーを使用して、治療行為要求ケースを作成できます。ユーザーが [の貢献者ロール CSM](#) 治療行為要求ケースを作成するには、デフォルトのレコードプロデューサーを使用するか、独自のレコードプロデューサーを作成できます。

アドミニストレーターは、治療行為要求ケースを作成するためのレコードプロデューサーをサービスカタログに含め、そのサービスカタログを 消費者サービスポータル ページのモジュールとして表示できます。貢献者プロファイルを持つユーザーは、モジュールを使用して治療行為要求ケースを作成できます。

詳細については、「[レコードプロデューサー](#)」および「[サービスカタログを設定する](#)」を参照してください。

貢献者としての治療行為要求ケースの作成

貢献者プロファイルを持つユーザーとして、サービスポータルから患者の治療行為要求ケースを作成します。

アドミニストレータは、治療行為要求ケースを作成するためのオプションを設定できます。デフォルトでは、このオプションは 消費者サービスポータル ページの [ケース] メニューから利用できます。あなたが持っている場合 [の貢献者ロール CSM](#) では、消費者サービスポータルから治療行為要求ケースを作成するオプションを使用できます。

での治療行為要求の管理 ワークスペース

患者サービス担当者は、ワークスペース を使用して治療行為要求を管理およびスケジュールできます。

タスクを管理する治療行為要求ワークスペース

タスク	Description (説明)
ワークスペースにアクセスします。	ワークスペース治療行為要求のホームページを使用して、治療行為要求ケースをすばやくスキャンしてアクセスします。
での治療行為要求ケースの表示 ワークスペース。	ワークスペースで治療行為要求ケースを表示して、治療行為のための患者の訪問前アクティビティを完了します。
での治療行為要求ケースの患者情報の表示 ワークスペース。	患者の詳細を ワークスペースで表示します。
での治療行為要求ケースの処理 ワークスペース。	Pre-Visit Management アプリケーションで利用可能なプレイブックを使用して、治療行為要求ケースを管理し、患者にとって価値の高い治療行為をスケジュールします。
予約を管理します。	Pre-Visit Managementアプリケーションで治療行為要求の予約を管理します。

での治療行為要求ケースのランディングページの表示 ワークスペース

患者サービス担当者は、ワークスペース のランディングページを使用して、治療行為要求ケースをすばやくスキャンしてアクセスできます。

ワークスペースのランディングページには、自分と自分のグループにアサインされた治療行為要求ケースの概要が表示されます。

必要なロール

患者サービス担当者が ワークスペース を使用するには、sn_previsit.patient_service_agent または sn_hcls.manager ロールが必要です。詳細については、「[Pre-Visit Managementユーザーにロールをアサインする](#)」を参照してください。

ランディングページへのアクセスと使用

ワークスペースにアクセスするには、すべて > *Pre-Visit Management* > ワークスペース。

ワークスペースランディングページには、治療行為要求ケース情報を表示するコンポーネントに加えて、コンポーネントデータをさらに細分化するための可視化も含まれています。それぞれの可視

化は、データソースに接続されています。たとえば、[New Cases (新規ケース)] コンポーネントには、新規ケースの可視化が含まれます。

患者サービス担当者は、ワークスペースのランディングページから次のタスクを実行できます。

- 各コンポーネントで提示されるケースまたはタスク情報を表示する。
- 各コンポーネントをドリルダウンして、単一のスコアの背後にあるケースリストを確認する。
- ケースリストから個々のレコードに移動する。

データの表示

治療行為要求ケースの ワークスペース ランディングページは、治療行為要求に対応するために作成されたケースを含む、あらゆる医療関連ケースの ワークスペース ランディングページと同じです。詳細については、「[での医療関連ケースのランディングページの表示 ワークスペース](#)」を参照してください。

注:

アドミニストレーターは、ワークスペース のランディングページをカスタマイズし、そこに表示されるデータを変更できます。

での治療行為要求ケースの表示 ワークスペース

ワークスペースで治療行為要求ケースを表示して、治療行為のための患者の訪問前アクティビティを完了します。

始める前に

治療行為要求ケースへのアクセス権が必要です。

必要なロール:sn_hcls.manager または sn_previsit.patient_service_agent

手順

1. ワークスペースを開くには、次の場所に移動します。すべて > *Pre-Visit Management* > ワークスペース。
2. 自分または自分のグループにアサインされた治療行為要求ケースを表示します。
 - 自分にアサインされた治療行為要求ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 手続きの要求 > **My Cases** (自分のケース)。
 - 自分にアサインされたすべてのオープン治療行為要求ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 手続きの要求 > **My Open** (マイオープンステータス)。
 - グループに属しているが、誰にもアサインされていない治療行為要求ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 手続きの要求 > グループに割り当てられていない。
 - に移動して、すべての治療行為要求ケースを表示します リスト > 手続きの要求 > すべて。
3. 表示するケースへのリンクをクリックします。

タスクの結果

選択した 治療行為要求ケース ページが ワークスペース 内の別のタブで開き、次のコンポーネントが表示されます。

- プレイブック
- 詳細
- 患者情報
- タスク
- 予約

- 事前認証要求
- メール
- タスク SLA

治療行為要求ケースは医療ケースに基づいていますが、医療ケースはカスタマーサービスケースに基づいています。アドミニストレーターによる構成とユーザーのロールに応じて、治療行為要求ケースにカスタマーサービスケースに似た追加のタブが表示される場合があります。

i 注:

治療行為要求ケースでは **[Patient (患者)]** フィールドは必須です。

カスタマーサービスケースで使用可能なタブの詳細については、「[カスタマーサービスケース フォーム](#)」を参照してください。

次のタスク

ワークスペース の **[患者情報]** タブを選択して、患者の詳細を表示できます。詳細については、「[での治療行為要求の患者情報の表示 ワークスペース](#)」を参照してください。

での治療行為要求の患者情報の表示 ワークスペース

ワークスペース内の患者の 360 度ビューにより、いつでも患者の詳細にアクセスして、治療行為要求ケースを完了できます。

ワークスペース の **[Patient information (患者情報)]** タブには、患者に関するいくつかの詳細情報が表示され、患者の 360 度ビューを実現します。このタブは、治療行為要求ケースの ワークスペース に表示されます。

i 注:

アドミニストレーターは、UI ビルダーを使用して患者情報を変更するようにワークスペースを構成できます。このトピックでは、患者情報のデフォルトビューについて説明します。UI ビルダーの詳細については、「[UI ビルダー](#)」を参照してください。

患者情報

Clotting screening order - Gilly Parker

Patient information

GP Gilly Parker
111-22-5552

MRN: Gilly
SSN: PAT00000101
Work phone: MR12345
Home phone: 111-22-5551
Email: gilly.parker402@example.com
Home address: 16171 Main Street, Maple city, CA, 911919

Insurance details

Solana PPO plus
Member number: M1155171
Group number: AG161
Effective from: -
Effective to: -
RxBin: 551411
RxPCN: 7711
RxGroup: -
Subscriber: Gilly Parker

Household members

Name	Responsibility
Sam Parker	Authorized Representa
Sam Parker	Spouse

Conditions 2
Medications 2
Allergies 1
Immunizations 4

Cases overview

Claims overview

Recent interactions

Number	Opened	Short description
IMS0000002	2021-06-21 12:17:17	Where to pay
IMS0000003	2021-06-21 12:19:43	Question on a

Appointments

Number	Description
APPT00000101	Annual physical checkup for Gilly with primary care physician
APPT00000104	Annual physical checkup
APPT00000105	Covid 19 vaccine dose 1
APPT00000805	Schedule Training Appointment

Record Information

Overview

Patient: Gilly Parker
Patient id or MRN: MR12345
Date of birth: 1979-04-09
Mobile phone: 111-22-5554
Primary email: gilly.parker402@example.com

Timeline

Active SLA

There is no SLA defined

治療行為要求ケースに表示される患者情報

詳細	Description (説明)
Personal details (個人の詳細)	患者の個人の詳細。氏名、生年月日、社会保障番号 (SSN)、自宅電話番号、メール ID、自宅住所など。
Insurance details (保険の詳細)	患者の保険の詳細。利用会員番号、有効開始日、RxBin 番号、RxGroup 番号、グループ番号、有効終了日、RxPCN 番号、加入者名など。
世帯メンバー	患者に関連する世帯の構成メンバー。 メンバー名または責任をクリックして、患者との世帯メンバー関係の詳細を表示します。
条件	患者に観察される健康状態の数。 番号をクリックすると、患者に関連付けられている状態のリストが表示されます。
医薬品	患者が服用している薬剤の数。 番号をクリックすると、患者に関連付けられている薬剤のリストが表示されます。
Allergies (アレルギー)	患者に観察されるアレルギーの数。

治療行為要求ケースに表示される患者情報 (続く)

詳細	Description (説明)
	番号をクリックすると、患者に関連付けられているアレルギーのリストが表示されます。
Immunizations (予防接種)	患者が接種したワクチンの数。 番号をクリックすると、患者に関連付けられている予防接種のリストが表示されます。
Cases overview (ケース概要)	患者に関連する治療行為要求ケースをステータス別に表示するドーナツグラフ。 ステータスのスライスをクリックすると、そのステータスのケースのリストが表示されます。
Claims overview (請求の概要)	患者に関連する請求をステータス別に表示するドーナツグラフ。 ステータスのスライスをクリックすると、そのステータスの請求のリストが表示されます。
Recent interactions (最近のインタラクション)	患者に対して作成されたインタラクションのリスト。 やり取りの番号をクリックすると、やり取りの詳細が表示されます。
予約	患者にスケジュールされている予約のリスト。 予約番号をクリックすると、予約の詳細が表示されます。
レコード情報	患者レコードの概要、ケースのタイムライン、ケースに関連付けられた SLA を表示するために使用されるコンテキストサイドパネル。
Agent assist (エージェントアシスト)	ケースの検索に使用されるコンテキストサイドパネル。デフォルトでは、使用可能な検索ソースには治療行為要求ケースが含まれます。

での治療行為要求ケースの処理 ワークスペース

Pre-Visit Management アプリケーションで利用可能なプレイブックを使用して、治療行為要求ケースを管理し、患者にとって価値の高い治療行為をスケジュールします。

プレイブックエクスペリエンスでは、ビジネス間のワークフローが可視化され、そのワークフローを完了するために使用される実行可能なアクティビティが履行者に提供されます。ワークスペース in Pre-Visit Managementでプレイブックエクスペリエンスがアクティブ化されると、治療行為要求ケースの **[Playbook (プレイブック)]** タブが表示されます。プレイブックの操作方法の詳細については、「[プレイブックとやり取りする](#)」を参照してください。

sn_previsit.patient_service_agent ロールがアサインされている患者サービス担当者は、プレイブックを使用して患者のすべての訪問前アクティビティを完了できます。治療行為要求ケースがアサインされると、ワークスペースの **[Playbook (プレイブック)]** タブにアクセスできます。Pre-Visit Managementワークフローは、[プレイブック] タブで開始されたすべてのアクティビティのケース

データを入力します。プレイブック内のステージを選択して、そのステージに関連付けられたアクティビティを完了できます。

デフォルトでは、sn_previsit.patient_service_agent ロールを持つ患者サービス担当者は、治療行為要求ワークスペースの **[Playbook (プレイブック)]** タブで次のステージを利用できます。

Pre-Visit Management プレイブックのステージ

ステージ	説明
Intake (取り込み)	初期治療行為注文レビューアクティビティを完了します。
事前認証	フォローアップと監査の目的で事前認証の詳細をキャプチャします。
治療行為をスケジュール	治療行為のために作成された予約を確認します。
解決してクローズ	すべての子アクティビティが完了して、治療行為要求が自動的に閉鎖されるまで待機します。

i 注:

予約日の前に、Pre-Visit Management ワークフローは、治療行為同意書を確認して署名するために To Do アイテムを患者に自動的にアサインし、さらに To Do アイテムに関するメール通知を患者に送信します。アドミニストレーターは、治療行為同意書を送信する日を設定します。詳細については、「[治療行為同意書を患者に送信するタイミングを構成する](#)」を参照してください。

初期レビューアクティビティの完了

プレイブックの 取り込み ステージで、次のアクティビティを完了します。

1. レビュー順序:患者の治療行為要求オーダーをレビューします。注文のレビューアクティビティが完了に設定されている場合、Pre-Visit Management ワークフローは患者に To Do を自動的にアサインし、To Do アイテムに関するメール通知を患者に送信します。
2. 患者 **To Do** (患者 **To Do**):患者にアサインされた治療行為要求の To Do 項目のステータスを確認します。デフォルトでは、患者に対して設定されている To Do アイテムは、保険情報を確認してプライバシー同意書に署名することです。
3. 保険を確認:患者の保険情報をキャプチャまたは確認します。

患者サービス担当者は、患者に直接連絡して保険支払情報を確認することができます。ワークスペースの Playbook for Pre-Visit Management の **[Review Insurance (保険を確認)]** アクティビティから保険支払情報を入力または確認し、完了したらアクティビティを完了としてマークできます。支払情報の確認フォームには、治療行為の支払タイプの詳細も含まれています。事前認証は保険支払タイプの場合にのみ必要です。自己負担の支払タイプが選択されている場合、事前認証ステージは Pre-Visit Management プレイブックから自動的に削除されます。

i 注:

患者は、患者ポータルから To Do リストにアクセスして、保険情報の検証アクティビティを完了することもできます。患者が保険支払情報の To Do アイテムを完了すると、**[Review Insurance (保険を確認)]** アクティビティが自動的に **[Pending review (レビュー待ち)]** に設定されます。患者サービス担当者は、プレイブックで **[Review Insurance (保険を確認)]** アクティビティを完了としてマークできます。

- 4. Review patient consent (患者の同意を確認):** 患者にアサインされた患者同意書の完了ステータスを確認します。患者が同意フォームの ToDo 項目を完了すると、同意がアクティビティにリストされます。患者サービス担当者は、同意を確認し、プレイブックで [**Review patient consent** (患者の同意を確認)] アクティビティを完了としてマークできます。

事前認証アクティビティの完了

プレイブックの 事前認証 ステージで、次のアクティビティを完了します。

1. 事前認証の作成: 保険会社から提供された事前認証参照番号を入力します。
2. 事前承認のレビュー: 監査のために、事前承認の最終ステータス、承認または拒否の理由、およびその他の詳細をキャプチャします。

手続きの予約の確認

診 療をスケジュール ステージで、[予約を確認] アクティビティを完了します。

患者サービス担当者は、[Create appointment (予約を作成)] UI アクションを使用して予約された予約の詳細を入力した後、予約の詳細を確認し、Pre-Visit Management プレイブックで [Schedule procedure (治療行為をスケジュール)] ステージの [Review appointments (予約を確認)] アクティビティを完了としてマークできます。詳細については、「[治療行為要求の予約を管理する](#)」を参照してください。

注:

治療行為のスケジュールステージが完了すると、解決してクローズステージが自動的に実行されます。

治療行為要求をクローズ

[Resolve and Close (解決してクローズ)] ステージは、治療行為要求ケースに関連付けられたすべての子アクティビティが完了すると自動的にクローズされます。

治療行為要求の予約を管理する

Pre-Visit Management アプリケーションで予約を管理し、患者の治療行為を確認してスケジュールします。

Pre-Visit Management プレイブックで患者サービス担当者が治療行為要求注文を確認した後、Pre-Visit Management ワークフローは治療行為スケジューラエージェントの予約タスクをトリガーします。治療行為スケジューラエージェントは、sn_previsit.patient_service_agent ロールを持ち、治療行為スケジューラのアサイン先グループに追加されるユーザーです。

治療行為スケジューラエージェントは、次のタスクを実行します。

1. 患者と直接やり取りするか、予約した予約の詳細を収集して、治療行為の予約が確実に行われるようにします。たとえば、サードパーティのスケジューリングシステムや EMR システムからなどです。
2. Pre-Visit Management アプリケーション内で利用可能な [予約を作成] UI アクションを使用して、予約の詳細をServiceNowインスタンスに記録します。詳細については、「[治療行為要求の予約](#)」を参照してください。

i 注:

患者サービス担当者は、[Create appointment (予約を作成)] UI アクションを使用して予約された予約の詳細を入力した後にのみ、予約の詳細を確認し、Pre-Visit Management プレイブックで **[Schedule procedure (治療行為をスケジュール)]** ステージの **[Review appointments (予約を確認)]** アクティビティを完了としてマークできます。詳細については、「[での治療行為要求ケースの処理 ワークスペース](#)」を参照してください。

治療行為要求の予約

ワークスペースで治療行為要求の予約を取ります。

始める前に

[治療行為の予約タスクを実行できるユーザーを決定する](#)。

必要なロール:sn_previsit.patient_service_agent が治療行為スケジュールのアサイン先グループに追加されました

手順

1. ワークスペースを開くには、次の場所に移動します。すべて > **Pre-Visit Management** > ワークスペース。
2. 移動先 リスト > 予約タスク > 自分のタスク。
3. [自分のタスク] リストの [番号] 列で、予約するタスク番号へのリンクをクリックします。
4. オプション: [**Details** (詳細)] タブで予約要求の詳細を確認します。
5. [予約を作成] をクリックします。
6. 新しい予約の詳細を入力します。
事前に患者と予約スケジュールを話し合っ、予約の詳細を記入することができます。
7. オプション: [添付ファイル] パネルの [参照] をクリックして、予約に関連する添付ファイルを追加します。
8. [保存] をクリックします。

タスクの結果

Pre-Visit Managementプレイブックの **[Schedule procedure (治療行為をスケジュール)]** アクティビティで、関連するケースの予約レコードが作成され、予約情報が更新されます。患者サービス担当者は予約を確認し、[**Review appointments** (予約の確認)] タスクを完了としてマークできます。詳細については、「[での治療行為要求ケースの処理 ワークスペース](#)」を参照してください。

患者ポータルから **To-Do** アイテムを完了する

患者ポータルから、患者にアサインされたすべての To-Do 項目を表示して完了します。

To-Do ページは、患者が患者ポータルの 1 つのページですべての To-Do を表示して完了できる場所です。デフォルトでは、次の To Do 項目が診療要求にアサインされます。

- 保険情報の確認
- プライバシー同意フォームを確認して署名する
- 手続き同意書を確認して署名する

To Do アイテムごとに、アイテム情報と患者ポータルへのリンクが記載されたメール通知が届きます。To Do ページにアクセスして、To Do アイテムを完了できます。

i 注:

アドミニストレーターは、To Do ページを設定して、To Do アイテムをさらに追加できます。

Pre-Visit Management 参考

参照トピックには、Pre-Visit Management のコンポーネントに関する追加情報が記載されています。

Pre-Visit Management とともにインストールされるコンポーネント

Pre-Visit Management アプリケーションのインストール時に、テーブル、ユーザーロール、ServiceNow Store アプリケーション、スケジュール済みジョブ、ビジネスルールなど、いくつかのタイプのコンポーネントがインストールされます。

i 注:

アプリケーションファイルテーブルには、このアプリケーションとともにインストールされたコンポーネントがリストされています。このテーブルへのアクセス手順については、「[アプリケーションとともにインストールされているコンポーネントの検索](#)」を参照してください。

この機能ではデモデータを利用できます。

インストールされるロール

Pre-Visit Management とともにインストールされるロール

ロール	説明	含まれるロール
sn_previsit.admin	Pre-Visit Management アプリケーションにアクセスできるユーザーを管理します。	sn_previsit.patient_service_agent
sn_previsit.patient_service_agent	患者サービス担当者として、治療行為要求ケースを表示し、履行します。	sn_hcls.healthcare_agent
sn_previsit.case_creator	関連するすべてのオブジェクトの治療行為要求ケースを作成します。	sn_previsit.case_viewer
sn_previsit.agent_connector	関連するすべてのオブジェクトの治療行為要求ケースを表示、作成、更新します。 このロールは、エージェントコネクタプロファイルを持つユー	- sn_hcls.healthcare_agent - sn_previsit.sm_agent

Pre-Visit Managementとともにインストールされるロール (続く)

ロール	説明	含まれるロール
	ザーの他のロールと組み合わせることができます。詳細については、「 での追加ユーザー・プロファイルの決定 Pre-Visit Management 」を参照してください。	
sn_previsit.case_viewer	アプリケーションで利用可能なすべての治療行為要求ケースを表示します。	なし
sn_previsit.contributor	患者の治療行為要求ケースを作成します。 このロールは、貢献者プロファイルを持つユーザーの他のロールと組み合わせることができます。詳細については、「 での追加ユーザー・プロファイルの決定 Pre-Visit Management 」を参照してください。	• sn_hcls.clinical_data_viewer • sn_hcls.foundation_data_viewer • sn_hcls.patient_data_viewer • sn_hcls.practitioner_data_viewer • sn_hcls.health_insurance_data_viewer • sn_previsit.case_viewer • sn_hcls.revenue_cycle_data_viewer • sn_previsit.case_creator
sn_previsit.sm_agent	患者サービス担当者として、治療行為要求に関連しているすべてのデータにアクセスし、表示します。	sn_previsit.case_creator

インストールされるテーブル

Pre-Visit Managementとともにインストールされるテーブル

テーブル	説明
治療行為要求 [sn_previsit_procedure_request]	治療行為要求ケースを保存します。医療ケース [sn_hcls_case] テーブルを拡張します。

インストール済み ServiceNow Store アプリケーション

ServiceNow Store とともにインストールされるアプリケーション Pre-Visit Management

アプリケーション	説明
Healthcare and Life Sciences Service Management Core (sn_hcls)	患者の 360 度ビュー、同意管理、デジタルドキュメントなどのデータモデルと重要なデジタルヘルス機能を提供し、ヘルスケアサービスへの対応を改善します。

インストールされるスケジュール済みジョブ

Pre-Visit Management とともにインストールされるスケジュール済みジョブ

スケジュール済みジョブ	Description (説明)
Send procedure consent schedule (治療行為同意スケジュールを送信)	治療行為予約日の前に治療行為同意書を送信します。

インストールされるビジネスルール

インストールされているビジネスルール Pre-Visit Management

ビジネスルール	テーブル	ルール基準	Description (説明)
予約タスクを作成する	治療行為要求 [sn_previsit_procedure_request]	更新後	患者が保険を選択し、エージェントが患者の保険の確認を完了すると、スケジュールグループの予約タスクが作成されます。
保険情報タスクを作成する	治療行為要求 [sn_previsit_procedure_request]	更新後	患者サービス担当者が治療行為要求ケースのレビューを完了すると、患者の保険タスクが作成されます。

インストールされているビジネスルール **Pre-Visit Management** (続く)

ビジネスルール	テーブル	ルール基準	Description (説明)
治療行為要求で行った予約を更新する	予約を取る [sn_hcls_book_appt_task]	挿入および更新後	予約タスクが終了ステータスに移行したときに、治療行為要求に対して予約が行われたことを示します。
治療行為要求への患者によるアクセス	治療行為要求 [sn_previsit_procedure_request]	クエリー前	患者が自分の治療行為要求ケースを表示できるようにします。

Pre-Visit Managementのプロパティ

患者の訪問前治療行為をスケジュールするために構成できる高度な Pre-Visit Management プロパティがいくつかあります。

これらのプロパティはPre-Visit Managementで利用可能です。

i 注:

システムのプロパティ [sys_properties] テーブルを開くには、ナビゲーション フィルターに「sys_properties.list」と入力します。

Pre-Visit Management のプロパティ

プロパティ	Description (説明)
治療行為同意書がレビューまたは署名のために患者に送信される治療行為予約日までの日数 sn_previsit.procedure_consent_lead_time	治療行為同意書がレビューまたは署名のために患者に送信される治療行為予約日の何日前かを示す数値に設定します。 • タイプ：整数 • デフォルト値：3 • 場所：システムプロパティ [sys_properties] テーブル • 詳細を見る： 治療行為同意書を患者に送信するタイミングを構成する

ドメインセパレーションと **Pre-Visit Management**

Pre-Visit Management ではドメインセパレーションがサポートされています。ドメインセパレーションでは、データ、プロセス、および管理タスクをドメインと呼ばれる論理的なグループに分けることができます。どのユーザーがデータを表示できるか、データにアクセスできるかなど、このアプリケーションのいくつかの側面を制御できます。

サポートレベル：ベーシック

- アプリケーションサービスプロバイダーのユースケースに合わせてデータが適切なドメインに送られるようにするビジネスロジックが存在します。
- このアプリケーションは、ドメインセパレーションを完全にサポートしています。ドメインセパレーションには、ユーザーインターフェイス、キャッシュキー、レポート、ロールアップ、および集計からのドメインの分離が含まれます。
- インスタンスのオーナーは、複数のテナント間で正常に機能するようにアプリケーションをセットアップする必要があります。

サンプルユースケース：サービスプロバイダーがチャットを使用してテナント顧客のメッセージに回答する場合、お客様がサービスプロバイダーの応答を確認できるようにする必要があります。

サポートレベルの詳細については、「[アプリケーションでのドメインセパレーションのサポート](#)」を参照してください。

概要

Pre-Visit Managementアプリケーションには、治療行為要求ケースなどのトランザクションデータのドメインセパレーションが含まれています。アプリケーションは、ドメインセパレーションを含む[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)に基づいています。

Pre-Visit Managementにおけるドメインセパレーションの仕組み

Pre-Visit Management アプリケーションを使用して治療行為要求を発行する顧客の場合、ドメインは、ログインしたユーザーのセッション（作成されたケース）と関連する医療データから設定されます。

ユースケース

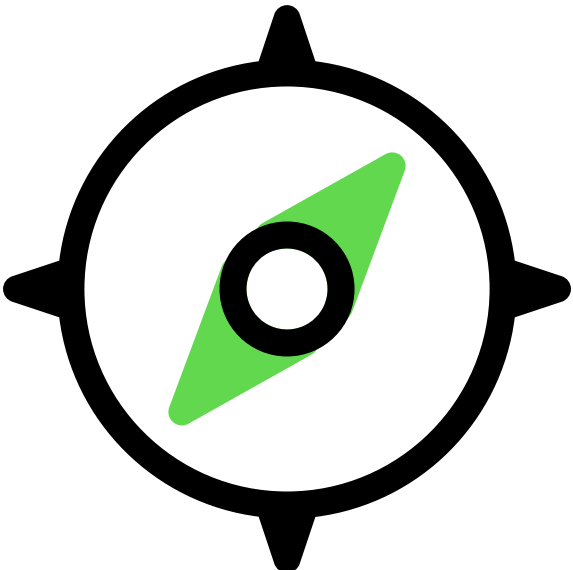
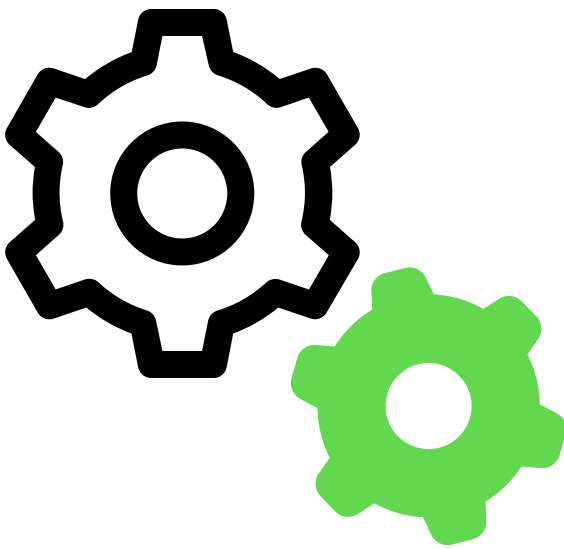
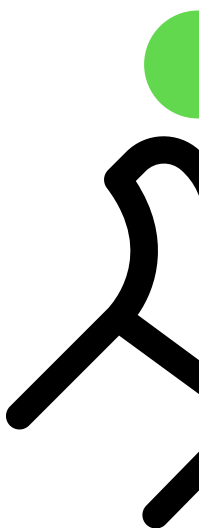
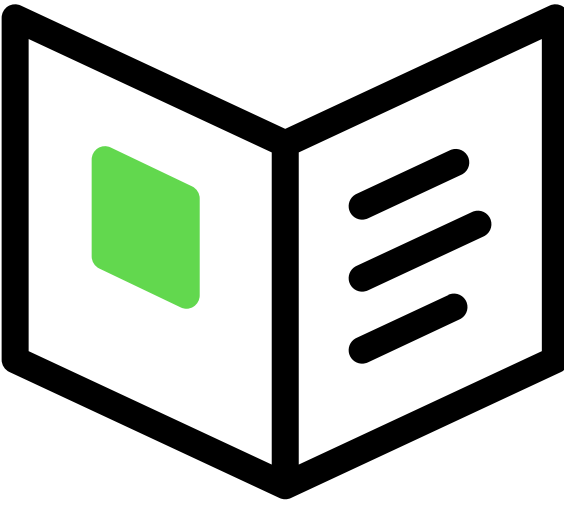
医療従事者の医療データがドメインごとに分離されている場合、医療要求と対応する実行タスクはそれぞれの顧客ドメインに関連付けられます。

ワクチン接種アドミニストレーション管理

ServiceNow[®] ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションは、COVID-19 のような感染症の予防接種を最初から最後まで管理するためのワークフローを、ユーザー、ヘルスケアプロバイダー、および臨床スタッフに提供します。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションは、事前に定義されたコンテンツを展開して予防接種を管理することで、予防接種プロセスを迅速に実施できるようにします。

開始するには

探索  臨床スタッフと医療従事者による Vaccine Administration Management (ワクチン接種アドミニストレーション管理) の使用方法について説明します。	Configure (構成)  実装を計画し構成します。	 患者ポータル 自動翻訳
管理  臨床スタッフポータルを使用して、ユーザーのワクチン接種予約を検索および管理します	参照  フィールド、テーブル、プロパティなど、コンポーネントに関する詳細を取得します。	

組織による使用に関する通知

このアプリケーションの実装に関連するすべての意思決定は、このアプリケーションを利用する組織の判断によるものとします。組織は、アプリケーションの使用は法律または規制へのアプリケーションのコンプライアンスに関する ServiceNow による表明ではなく、アプリケーションですぐに利用できる推奨文言が ServiceNow による法的な助言によるものでないことに同意するものとします。

組織は、データ保護法および雇用法を含む (ただし、これらに限定されない)、該当する法律に基づく法律義務に準拠する責任を単独で担い、組織の特定の要件を満たすため、提供されたテンプレート内の任意の文言を変更するものとします。

政府機関による使用に関する通知

ServiceNow は、政府機関およびその認可されたユーザーにこのアプリケーションを提供するもので、個々の立場での政府機関の従業員に提供するものではありません。このアプリケーションの使用は、限定または延長された期間において無償で提供され、その期間内に政府機関から ServiceNow への支払いは想定されていません。また、使用によって、政府機関に代わり、実際のまたは暗示的の将来的な義務を課すことはありません。ServiceNow は、これによって、アプリケーションの使用に関連する機関への将来的な支払い請求を明示的に放棄するものとします。政府機関のお客様は、当該機関の倫理管理部門またはその認可された担当者に、アプリケーションの受け入れと使用が許容されていることを確認する責任を単独で担います。

このアプリケーションの実装に関連するすべての意思決定は、このアプリケーションを利用する政府機関の判断によるものとします。機関は、データ保護および雇用の法律や規制を含む (ただし、これらに限定されない)、該当する法律や規制に基づく法律義務に準拠する責任を単独で担い、機関の特定の要件を満たすため、提供されたテンプレート内の任意の文言を変更するものとします。

トラブルシューティングとサポート

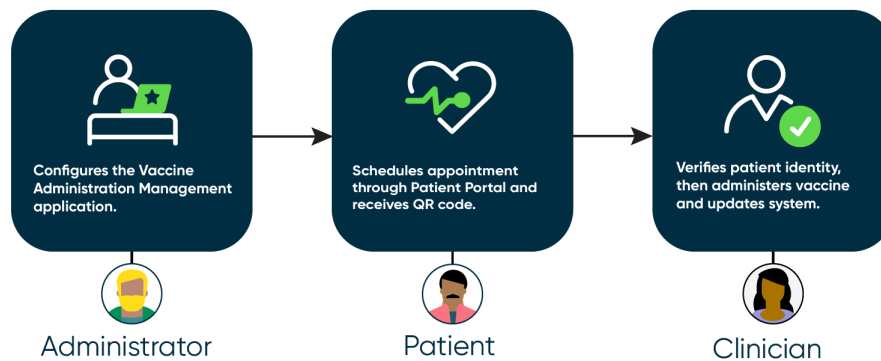
- 質問をしたり、他のリソースを調べたりする [ServiceNow Community](#) 
- 既知のエラーポータルで既知のエラー記事を検索する 
- 連絡先 [カスタマーサービス & サポート](#) 

Vaccine Administration Management (ワクチン接種アドミニストレーション管理) の詳細 [®]

ServiceNow Vaccine Administration Management アプリケーションは、COVID-19 などの感染症のワクチン接種を最初から最後まで管理するためのワークフローをユーザー、医療従事者、臨床スタッフに提供します。

Vaccine Administration Management (ワクチン接種アドミニストレーション管理) アプリケーションは、ワクチン接種を管理するための事前定義されたコンテンツを配信することで、予防接種プロセスを迅速化します。

Vaccine Administration Management (ワクチン接種アドミニストレーション管理) ワークフロー



Vaccine Administration Management (ワクチン接種アドミニストレーション管理) ワークフローで、以下を実行します。

1. アドミニストレーターが Vaccine Administration Management (ワクチン接種アドミニストレーション管理) アプリケーションを構成します。
2. 患者は患者ポータルを通じて予約をスケジュールし、QR コードを受け取ります。
3. 臨床スタッフは患者の身元を確認し、ワクチンを投与してシステムを更新します。

メリット

Vaccine Administration Management (ワクチン接種アドミニストレーション管理) には次のメリットがあります。

Vaccine Administration Management (ワクチン接種アドミニストレーション管理) のメリット

メリット	主な機能	ロール
患者がオンラインで予約できる予約のタイプと時間枠を管理する。	患者ポータルを使用したワクチン接種プログラムへの登録	患者
ユーザーは、モバイルデバイスまたは Web ブラウザーからアクセスできるセルフサービスポータルを使用して、ワクチンについてさらに学び、ワクチン接種をスケジュール設定できる。	臨床スタッフポータルを使用したユーザーのワクチン接種予約の検索と管理	Clinician (臨床スタッフ)
ワクチン接種の予約を日別、週別、月別に表示する。スケジュール済み、完了済み、未接種の予約を表示し、ワクチンセンター、日付、メソッド、臨床	ワクチン接種アドミニストレーション管理ダッシュボード	HCLS マネージャー

Vaccine Administration Management (ワクチン接種アドミニストレーション管理) のメリット (続く)

メリット	主な機能	ロール
スタッフで予約をフィルターできます。		

ワクチン接種アドミニストレーション管理の構成

すべての構成タスクを完了し、ワクチン接種アドミニストレーション管理 が組織に合わせて正しく設定されていることを確認します。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 のインストール

ワクチン接種アドミニストレーション管理 (ワクチン接種アドミニストレーション管理 (VAM)) は ServiceNow Store で入手可能です。

始める前に

ワクチン接種アドミニストレーション管理には、ServiceNow[®] ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 アプリケーション、予約プラグイン (com.snc.appointment_booking)、が必要です。オプションで仮想エージェントプラグイン (com.glide.cs.chatbot) をインストールすることで、セルフサービスポータルでチャットボット会話ができるようになります。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 のライセンスがない場合は、ServiceNow アカウント担当者にお問い合わせください。ServiceNow プラットフォームは、ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションでテーブルの列レベルの暗号化 (CLE) をサポートします。ただし、アプリの初期インストールの一環として有効化されることはありません。

注:

- ワクチン接種アドミニストレーション管理 のインストールは、依存関係プラグインとしてヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア (com.sn_hcls) に依存しています。
- 顧客は、現地のコンプライアンスルール、規制、および法律を満たすように実装を構成する責任があります。
- インスタンスが既に列レベルの暗号化に暗号化コンテキストを使用するように設定されている場合、暗号化モジュールを使用するには移行が必要です。移行については、Now Support にお問い合わせください。
- 列レベル暗号化エンタープライズを使用するには、お客様は 列レベル暗号化エンタープライズ SKU を購入する必要があります。お客様が、列レベル暗号化エンタープライズ 暗号化フィールドに含まれるデータをインスタンス間で共有しない場合は、単一のインスタンス (およびすべてのアカウントインスタンスではない) に 列レベル暗号化エンタープライズ をインストールして有効化できます。列レベル暗号化エンタープライズの使用料を回避するために、既存の ServiceNow のお客様は、追加コストなしで提供される列レベルの暗号化 (CLE) を使用するか、サードパーティの暗号化ソリューションを使用できます。
- 暗号化をサポートする CLE を ワクチン接種アドミニストレーション管理 のためにインストールする場合、詳細については、「[暗号化をサポートする CLE を VAM のためにインストールする \[KB0952557\]](#)」を参照してください。
- sys_platform_encryption_configuration テーブルの下側のレコードは、機密データを含むフィールドを暗号化する ワクチン接種アドミニストレーション管理 (VAM) の一部として追加されます。対応するフィールドで暗号化を有効にするには、これらのレコードを有効にする必要があります。

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 システムアプリケーション > 利用可能なすべてのアプリケーション > すべて.
2. Vaccine Administration Management を検索します。
3. [インストール] をクリックします。

[アプリケーションのインストール] ダイアログボックスが開きます。

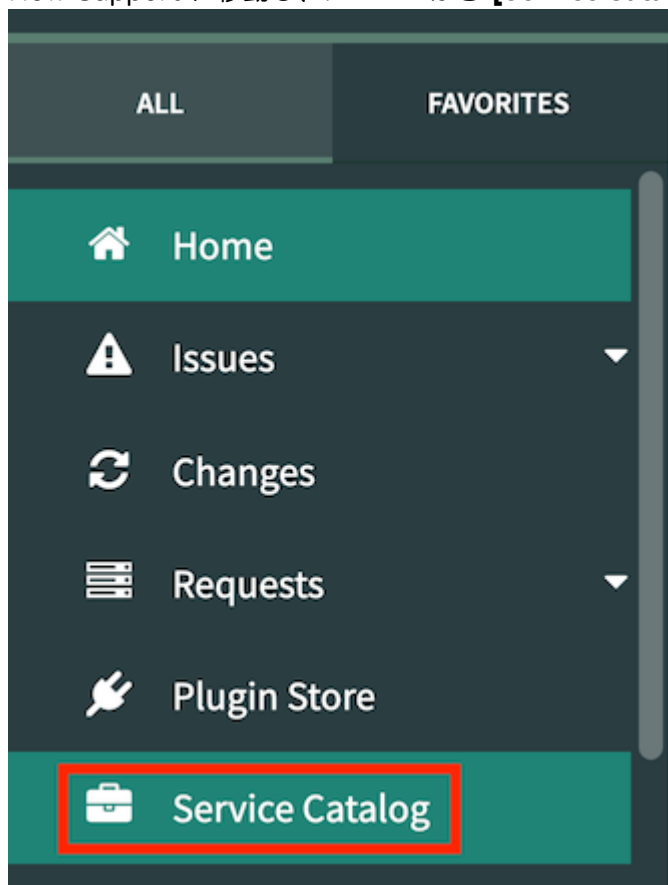
4. をクリックします。

i 注:

本番および非本番インスタンスで機密データの保護に取り組むなど、現地のコンプライアンスルール、規制、および法律を遵守するために実装を構成する責任は、お客様が負うものとします。この ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリは、プラグインをインストールすることで有効になる CLE および KMF 暗号化を利用するように設計されています。顧客は、機密データを含まないインスタンス (ダミーデータのみを含むテスト用インスタンスなど) に対しては、このステップを省略しようと決める場合があります。

5. 列レベル暗号化エンタープライズ を有効にします。

- a. Now Support に移動し、メニューから **[Service Catalog]** を選択します。



- b. [プラグインをアクティブ化 (**Activate Plugin**)] をクリックします。

Activate Plugin

Use this form to request activation of a plugin. ServiceNow administrators can activate the plugins that are listed in Product Documentation.

- c. [ターゲットインスタンスは何ですか (**What is your target instance**)] フィールドで、インスタンスを指定します。
- d. [探しているプラグインが表示されていません (**Plugin I'm looking for is not listed**)] を選択します。
- e. [プラグインの名前を指定してください (**Specify the name of the plugin**)] に、Platform Encryption プラグイン (com.glide.now.platform.encryption) と入力します。
- f. [理由/コメント] フィールドに、ワクチン接種アドミニストレーション管理 の プラグイン (com.glide.now.platform.encryption) が必要であることを記入します。

Reason/Comments:

We need KMF for Vaccine Administration Management

- g. [メンテナンス開始時間を選択] フィールドで、開始日時の値を選択します。

Select Maintenance Start Time

Select start date and time

- h. [送信] をクリックします。

キー管理フレームワーク プラグイン (com.glide.kmf.global) が新しいインスタンスでアクティブになっています。

- 6. オプション: CLE プラグインおよび KMF プラグインを使用している場合は、フィールドを暗号化できるようにキーを生成します。

i 重要:

必要なテーブルにアクセスできるよう、管理者に sn_kmf.cryptographic_manager ロールがあることを確認します。

a. 移動先 キー管理 > 暗号モジュール > すべて。

b. sn_vaccine_sm.vm_crypto_module 暗号化モジュールレコードをクリックします。

c. [暗号化仕様] 関連リストで、リストに表示されるレコードをクリックします。

d. 移動先 アルゴリズム定義 > ライフサイクル定義 > キーの作成元 > キーの作成。

e. [キーの生成] をクリックします。

sn_vaccine_sm.vm_crypto_module 暗号化モジュールレコードの [モジュールキー] 関連リストにキーが作成されます。

i 注:

暗号化されているフィールドを表示するには、次の場所に移動します システムセキュリティ > フィールド暗号化 > 暗号化フィールドの設定。

i 重要:

admin ロールを持つユーザーが [フィールドの暗号化] メニューにアクセスするには、昇格したロールが必要です。

要件と構成に基づいて、追加のデータフィールドを暗号化することができます。エッジ暗号化、データベース暗号化、およびフルディスク暗号化などの追加暗号化機能に関する情報は、[データ暗号化のホワイトペーパー](#) を参照してください。

ワクチンモデルを作成

ワクチン接種アドミニストレーション管理でさまざまなワクチンを追跡および管理するためのワクチンモデルを作成します。

始める前に

必要なロール：sn_vaccine_sm.model_manager

このタスクについて

ワクチン接種アドミニストレーション管理 には、Moderna COVID-19 ワクチンおよび Pfizer-BioNTech COVID-19 ワクチンのワクチンモデルが含まれています。他のワクチンを追跡して管理するには、ワクチンモデルを作成します。

手順

1. 移動先 すべて > ワクチン接種管理 > 管理 > ワクチンモデルをクリックし、[新規] をクリックします。
2. [モデルカテゴリ] フィールドで、[ワクチン] を選択します。
3. フォームのフィールドに入力します。

モデルフォーム

フィールド	説明
表示名	モデルの名前。 <i>glide.cmdb_model.display_name.shorten</i> と呼ばれるシステム プロパティにより、ソフトウェア モデル表示名の生成方法が制御されます。
メーカー	モデルをビルドした会社。
名前	フィールド エージェントのノート パソコンなど、モデルマネージャーによって指定されたモデルのメーカー割り当て名または抽象的な名前。
簡単な説明	モデルの簡単な説明。
モデルカテゴリ	モデルのアサイン先のカテゴリ。このフィールドは Glide リストであり、レポートの作成には使用できません。
資産追跡戦略	モデルを追跡するプロセス。次のいずれか 1 つを選択します。 ○ カテゴリに残す：モデルには透明性があり、カテゴリは資産クラスを定義します。 ○ 消耗資産を作成：モデルは、カテゴリが資産クラスとして定義する内容に関わらず資産クラスを消耗品とします。 ○ 資産を作成しない：モデルは、カテゴリが資産クラスとして定義する内容に関わらず資産のインスタンス化をブロックします。
資産トラッキング単位	資産の測定に使用される単位です。
取得方法	モデルを購入する方法。選択肢として [両方]、[購入]、[リース] があります。
プロジェクトコスト	モデルの単一のコスト。
減価償却	モデルの減価償却スキーム  。

フィールド	説明
処分価額	耐用年数の終了時に資産が売却時に実現する推定額です。この値は資産のコスト以下でなければなりません。
モデル番号	メーカーがアイテムにアサインするモデル番号です。
バーコード	モデルに割り当てられたバーコード番号。バーコードはメーカーによって割り当てられます。
所有者	モデルの責任者。
ステータス	モデルのステータス。選択肢として [本番稼働中]、[廃止済み]、[販売済み] があります。
支出タイプ	支出の種類。次のいずれか 1 つを選択します。 - 投資：資本的支出とは、一度の支出でその価値を何年にも渡って実感するものです。たとえばコピー機が該当します。 - 経費：運用経費は継続的な支出です。たとえばコピー機のトナーが該当します。
認定	モデルの使用が承認されているかどうかを判断するオプション。
コメント	モデルに関する有用な情報。

4. [送信] をクリックします。

ワクチン消耗資産を作成する

ワクチン消耗資産を作成し、それをワクチンモデルに関連付けます。

始める前に

必要なロール：sn_vaccine_sm.model_manager

手順

1. 移動先 すべて > ワクチン接種管理 > 管理 > ワクチンをクリックし、[新規] をクリックします。
2. [モデルカテゴリ] フィールドで、[ワクチン] を選択します。
3. [モデル] フィールドで、ワクチン消耗資産と関連付けたいワクチンモデルを選択します。
4. フォームのフィールドに入力します。

消耗品レコードフォーム

フィールド	説明
表示名	消耗型資産の名前。
モデルカテゴリ	モデルを関連付けることができるモデルカテゴリです。モデルカテゴリは、構成アイテム (CI) と資産を作成するために使用されます。
モデル	資産の製品モデル
数量	資産が表すアイテムの量
全般	
状態	資産の状態
親タスク	親資産。親資産が定義されているとき、子資産の [割り当て] および [状態] フィールドは、親資産の [割り当て] と [状態] フィールドに基づいて自動入力され、読み取り専用となります。
クラス	資産の種類。
支出タイプ	支出の種類。次のオプションから選択します。 - 投資：資本的支出とは、一度の支出でその価値を何年にも渡って実感するものです。たとえばコピー機が該当します。 - 経費：運用経費は継続的な支出です。たとえばコピー機のトナーが該当します。
サブステート	資産のサブステート。
担当者	レコードにアサインされたユーザー。

フィールド	説明
ロケーション	資産の場所
コスト	資産が購入された価格
コストセンター	資産に対して財務的に責任を負うコストセンター
廃棄	
廃棄の理由	資産を廃止する理由の説明。
受領企業	資産の廃止時にその資産を受け取る組織。
再販価格	廃止時の資産の価値。たとえば、資産が寄贈されたものである場合、数値を税金の報告時に適用します。
予定廃止日時	資産の廃止予定日。
廃止日	実際に廃止した日付。
アクティビティ	
作業メモ	資産に関連する作業メモ

5. [送信] をクリックします。

ワクチン接種プログラムを作成

ワクチン接種プログラムを作成し、予防接種を追跡および管理します。

始める前に

必要なロール： sn_vaccine_sm.manager

このタスクについて

インフルエンザまたは COVID-19 のワクチン接種を管理するには、提供されたインフルエンザ予防接種プログラムまたは COVID-19 ワクチン接種プログラムを使用してください。その他の予防接種を管理するには、プログラムを作成します。

インフルエンザ予防接種プログラムおよび COVID-19 ワクチン接種プログラムには事前に定義されたワクチン接種方法が含まれていますが、センターとフェーズをプログラムに追加する必要があります。

手順

1. 移動先 **すべて > ワクチン接種管理 > 管理 > プログラム** をクリックし、[**New**] をクリックします。
2. フォームのフィールドに入力します。

プログラムフォーム

フィールド	説明
名前	ワクチン接種プログラムの名前。
カタログアイテム	Schedule vaccine appointment (ワクチン予約をスケジュールする)
Description (説明)	プログラムの説明。
アクティブ	使用するプログラムを有効化するためのオプション。このフィールドは自動的に [アクティブ] に設定されます。

3. [保存] をクリックします。
4. [センター] 関連リストで、ワクチンを投与する場所を追加します。
 - 場所と倉庫を含めた新しいセンターを作成するには、[新規] をクリックします。
 - 既存のセンターをプログラムに追加するには、[編集] をクリックします。

注:

必要に応じて、プログラムから既存のセンターを削除することもできます。プログラムから既存のセンターを削除すると、そのセンターに予約を登録できなくなります。ただし、登録済みの予約は変更されません。

各地のセンターでは、予約スケジュールの構成を指定できるだけでなく、利用可能な在庫に基づいてスケジュールを構成することもできます。詳細については、以下を参照してください。

- [センターの詳細予約スケジュールを構成する](#)
- [センターの在庫ベースのスケジューリングを構成する](#)

5. [フェーズ] 関連リストで、ワクチンを投与するフェーズを定義します。

- a. フェーズの名前を入力します。
たとえば「フェーズ 1」などします。

- b. フェーズの開始日と終了日を選択します。
 - c. このフェーズ中、誰がワクチンを接種するか決めるには、適格性基準に条件を追加します。
たとえば、フェーズ 1 を高齢者グループの人々に限定することができます。
6. [メソッド] 関連リストで、ワクチン接種プログラムで利用可能なワクチンの各バージョンを追加します。
- a. [新規] をクリックします。
 - b. ワクチンメソッドの名前を入力します。
 - c. **[Applicable to (適用先)]** フィールドでフィルター条件を追加して、ワクチンメソッドを受けられる人を定義します。
たとえば、ワクチン接種は特定の年齢グループにのみ適している場合もあれば、特定のセンターでのみ提供される場合もあります。
 - d. [保存] をクリックします。
7. [投与量] 関連リストで、それぞれ必要な投与に対して投与量レコードを作成します。
- a. [新規] をクリックします。
 - b. フォームのフィールドに入力します。

投与量フォーム

フィールド	説明
名前	投与の名前。例えば「初回投与」などとします。
後	この投与の前に受ける必要がある投与。これが初回の投与である場合は、このフィールドで値を選択しないでください。
リードタイム	前回投与した後にこの投与を行うまでの間に最低限必要な日数。これが初回の投与である場合は、このフィールドで値を選択しないでください。このフィールドは、 [After (次の後)] フィールドで値が選択されている場合にのみ表示されます。
最大期間	前回投与した後にこの投与を行うまでの間に最大限必要な日数。これが初回の投与である場合は、このフィールドで値を選択しないでください。このフィールドは、[After (次の後)] フィールドで値が選択されている場合にのみ表示されます。 i 注: 最大時間はリードタイムより長くする必要があります。
順番	投与の順番。例えば、最初の投与は 100、2 回目の投与は 200 などとします。

フィールド	説明
手法	投与に対するワクチンメソッド。このフィールドは自動的に設定されます。
予防接種	投与に対するワクチンモデル。
適格基準	ユーザーが対象になるために満たす必要がある指定投与の適格性基準を構成します。たとえば、投与量は特定の年齢グループにのみ適している場合があります。

c. [送信] をクリックします。

i 注:

独自のレコードプロデューサーを作成する場合、たとえば、ユーザーが患者ポータルでワクチン接種をスケジュールできるユーザー向けのレコードプロデューサーである「Schedule your vaccination (ワクチン接種のスケジュール)」の代替として、この段階ではプログラムのカタログアイテムを新しいレコードプロデューサーで更新しないでください。OOTB 以外のプログラムを作成する場合でも、カタログアイテムは常に [Schedule vaccine appointment (ワクチンの予約をスケジュールする)] のままにしておく必要があります。詳細については、[患者ポータルを使用したワクチン接種プログラムへの登録](#) の「ワクチン接種のスケジュールと管理」セクションを参照してください。

予防接種プログラムの適格性基準を構成します

ユーザーが対象になるために満たす必要がある予防接種プログラムの適格性基準を構成します。

始める前に

必要なロール：sn_vaccine_sm.admin

このタスクについて

ユーザーがポータルに登録して個人情報を入力すると、その情報が、予防接種プログラムの適格性基準と比較され、ユーザーがプログラムの対象であるかどうか判断されます。対象となる場合、ユーザーは次のステージに進み、ワクチン接種をスケジュールすることができます。適格性クライテリアが指定されていない場合、登録されているすべてのユーザーは、ワクチン接種をスケジュールする資格があります。

手順

1. 移動先 **すべて > Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > 管理 > プログラム。
2. 適格性基準を構成したい予防接種プログラムレコードを開きます。
3. 適格性基準条件ビルダーで、1 つ以上のフィルター条件を追加して、予防接種プログラムの対象となるためにユーザーが満たす必要がある基準を定義します。
たとえば、60 歳以上のユーザーまたは医療従事者の場合、次の適格性基準が定義されています。
ユーザーがポータルで自分の個人情報を入力する場合、予防接種プログラムの対象となるには、ユーザーがこれらの条件のいずれかを満たす必要があります。
4. [更新] をクリックします。

センターの詳細予約スケジュールを構成する

センターの詳細予約スケジュールを構成します。詳細予約スケジュールにより、さまざまな場所のセンターやプログラムの変化するニーズを満たすように、さまざまな予防接種スケジュール、週次、日次などとキャパシティを構成できます。

始める前に

移動先 **Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > 管理 > プロパティをクリックし、[**Enable Vaccine Administration Management location specific Appointment Configuration** (ワクチン接種アドミニストレーション管理を有効化)] 場所固有の予約構成 プロパティ (`sn_vaccine_sm.enable_vam_appointment_config`) が選択されていることを確認します。

警告:

プロパティを有効にして詳細予約スケジュール構成をライブにした後に、データの不整合を防ぐためにこのプロパティを無効にしないでください。

必要なロール: `sn_vaccine_sm.admin`

このタスクについて

センターの詳細予約スケジュールを構成します。特定の場所で使用したり、複数箇所のセンターやプログラムで再利用したりするために予約構成を作成できます。

予約構成ごとに、1 つ以上の予防接種スケジュールを作成し、毎日の開始時間と終了時間、予約できる日数、毎日の休憩を含めるなどを構成できます。予約構成は、自己スケジュール予約と一括予約の両方に適用されます。

重要:

この機能を有効にすると、すべてのセンターに適用されるデフォルトの予約スケジュール構成が置き換えられます。デフォルト構成の詳細については、[ワクチン接種の予約スケジュールの設定](#)を参照してください。

手順

1. 移動先 **Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > 管理 > プログラム。
2. プログラムレコードを開きます。
3. センター関連リストで、プレビューアイコン () をクリックして、プログラムセンターレコードを開きます。
4. [予約構成] フィールドで、ルックアップアイコン () をクリックします。
5. [新規] をクリックします。
6. フォームのフィールドに入力します。

ワクチン接種予約構成フォーム

フィールド	説明
名前	予約構成の名前。
説明	予約構成の説明。

フィールド	説明
祝祭日スケジュール	予約構成に関連付ける祝祭日スケジュール。
予約期間	予約構成の予約期間で、10 分から 8 時間の範囲で指定できます。
リードタイム	最初の利用可能な予約スロットがユーザーに表示されるまでの時間。たとえば、リードタイムが 4 時間だとします。現在の時刻が午前 7 時である場合、ユーザーに表示される利用可能な次のスロットは午前 11 時となります。
今後の最大予約可能日数	ユーザーが予約のために利用可能なスロットを表示できる日数の範囲。たとえば、値が 14 日だとします。ユーザーが予約をスケジュールするとき、今後 14 日間の利用可能なスロットが表示されます。
再スケジュール/キャンセル期限 (時間)	ユーザーが予約を再スケジュールまたはキャンセルできる期限 (時間)。たとえば、値が 6 時間だとします。予約が月曜日の午後 3 時にスケジュールされている場合、ユーザーは同日の午前 9 時までには予約を再スケジュールまたはキャンセルする必要があります。
有効	予約構成の使用を有効にするオプション。有効化されると、予約構成は、自己スケジュール予約と一括予約の両方に適用されます。 i 注: 一度にアクティブにできる予約構成は 1 つだけです。

7. フォームヘッダーを右クリックし、[保存] をクリックします。
8. [ワクチン接種スケジュール] 関連リストで、予約構成ためのワクチン接種スケジュールを 1 つ以上作成します。
 - a. [新規] をクリックします。
 - b. フォームのフィールドに入力します。

ワクチン接種スケジュールフォーム

フィールド	説明
名前	ワクチン接種スケジュールの名前。

フィールド	説明
開始日時	オンコールスケジュールの開始日です。
期間ごとの予約	期間ごとの予約数。
毎日の開始時刻	スケジュールの毎日の開始時刻。
予約可能な日	予約できる日。
毎日の休憩を含める	毎日の休憩を含めるオプション。有効にすると、毎日の休憩の開始時間と終了時間を指定できます。
予約構成	このフィールドは、関連付けられた予約構成レコードに自動的に設定されます。
終了日	スケジュールの終了日。
予約期間	このフィールドは、関連付けられた予約構成レコードで設定された予約期間に自動的に設定されます。
毎日の終了時刻	スケジュールの毎日の終了時間。
予約プレビュー	予防接種スケジュールのプレビュー。

c. [送信] をクリックします。

d. 必要に応じて、ワクチン接種スケジュールの作成手順を繰り返します。

次のタスク

構成が確定した時点で、構成値の一部を変更すると、既存の予約スケジュールと将来の予約スケジュールの両方に望ましくない影響を与える可能性があります。センターの詳細予約スケジュール構成の処理方法の詳細については、「[ワクチン接種センターの詳細予約スケジュールを構成するためのガイド](#)」を参照してください。

ワクチン接種センターの詳細予約スケジュールを構成するためのガイド

詳細予約スケジュール構成により、管理者は予約期間、日次スケジュール、祝祭日スケジュールなどを設定できます。この構成は、指定された日の利用可能なスロットと場所のキャパシティを識別し、ユーザーが構成したパラメーターに基づいて予約スロットを選択できるようにするために使用されます。

ワクチン接種センターの構成が確定した後に、構成値の一部を変更すると、既存の予約と将来の予約の両方に望ましくない影響を与える可能性があることに注意してください。

次のフォームとテーブルは、ワクチン接種センターの詳細予約スケジュール構成を処理するための役立つガイダンスと、特定の変更による影響の一部を示しています。ただし、このガイダンスは、考えられるすべての影響の完全なリストには対応していません。

ワクチン接種予約構成フォーム

The screenshot shows the 'Vaccination Appointment Configuration' form. Key fields include:

- Name:** Location based Appointment Configuration
- Description:** (Empty text area)
- Holiday schedule:** U.S. Holidays
- Appointment duration:** 30 mins
- Lead time:** Days: 0, Hours: 04, Minutes: 00, Seconds: 00
- Future bookable max days:** 60
- Reschedule/Cancel by time:** Days: 00, Hours: 00, Minutes: 00, Seconds: 00
- Active:** Checked

 Buttons for 'Update' and 'Delete' are located at the bottom left.

ワクチン接種予約構成フォーム

フィールド	推奨事項と影響
名前	望ましくない影響を引き起こすことなく、名前フィールドを変更できます。
説明	望ましくない影響を引き起こすことなく、説明フィールドを変更できます。
祝祭日スケジュール	現在の場所に既存の予約がある場合は、新しい祝祭日スケジュールを追加しないでください。既存の予約が無効になります。既存の祝祭日スケジュールに祝祭日を追加しないでください。新しい祝祭日に、予約済みの予約が既に含まれている場合があります。
予約期間	- 現在の場所で予約が既に作成されている場合は、予約期間を変更しないでください。 - 影響：場所の合計キャパシティを変更すると、スロットが重複し、予約がオーバーブッキングします。 - 例を次に示します。 - 以前の構成では、予約期間が 5 分だった場合、日次スケジュールは 9:00 ~ 9:05、9:05 ~ 9:10、9:10 ~ 9:15、および 9:15 ~ 9:20 のようになります。この構成では、9:00 ~ 9:05 および 9:05 ~

ワクチン接種予約構成フォーム (続く)

フィールド	推奨事項と影響
	9:10 の予約と、9:10 ～ 9:15 および 9:15 ～ 9:20 の予約が可能です。 2. 予約期間が 10 分の新しい構成を作成する場合、日次スケジュールは次のようになります。9:00 ～ 9:10、9:10 ～ 9:20、9:10 ～ 9:20 までの利用可能なスロットで、実際のスロットは同じ 10 分間隔で表示されます。 3. 構成の変更により、前の構成で 2 つの予約が予約されたため、9:00 ～ 9:10 のスロットで予約超過が発生します。
リードタイム	既存の予約に影響を与えることなく、リードタイム値を変更できます。
今後の最大予約可能日数	- 現在の場所で最終日に予約されている可能性があるため、値を減らさないでください。値を減らすと、最終日に予約された予約が無効になります。 - 既存の予約に影響を与えることなく、値を増やすことができます。
再スケジュールまたはキャンセル (時間)	- 値は条件付きで変更できます。 - 既存の予約またはユーザーに影響を与えるワークフローがある場合、値を変更するのは安全ではありません。
有効	- 既存の予約がある場合は、構成を無効にしないでください。既存の予約が無効になります。 - 予約に影響を与えることなく、以前は無効であった構成を有効にすることができます。

ワクチン接種スケジュールフォーム

Vaccination Schedule
New record

* Name

* Start date

Appointments per window

* Daily start time -- None --

* Bookable days
☒ Mon ☒ Tue ☒ Wed
☒ Thu ☒ Fri ☐ Sat ☐ Sun

Include daily break ☐

* Appointment configuration Location based Appointment C

* End date

Appointment duration 30 mins

* Daily end time -- None --

Appointment booking preview

Submit

ワクチン接種スケジュールフォーム

フィールド	推奨事項と影響
名前	望ましくない影響を引き起こすことなく、名前フィールドを変更できます。
開始日時	- 以前の開始日と新しい開始日の間で予約される可能性があるため、この値を大きくしないでください。値を大きくすると、古い開始日と新しい開始日の間に予約された予約が無効になります。 - 同じ予約構成の他のスケジュールで重複するスロットが構成されていない場合にのみ、値を減らすことができます。 - 例を次に示します。 - 古いスケジュールの開始日が 2021 年 4 月 8 日で、月曜日から金曜日の 09:00 ~ 18:00 の予約可能日があるとします。 2021 年 3 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日までの開始日と終了日を持つ同じ予約構成で別のスケジュールを作成したとします。 - これで、スケジュール開始日を 2021 年 3 月 31 日に変更すると、2021 年 3 月 31 日の既存のスケジュールと重複する予約可能スロットが作成され、システムでエラーが発生します。
終了日	新しい終了日と古い終了日の間に予約される可能性があるため、値を減らさないでください。値を大きくすると、新しい終了日と古い

ワクチン接種スケジュールフォーム (続く)

フィールド	推奨事項と影響
	終了日の間に予約された予約が無効になります。 • 同じ予約構成の他のスケジュールで重複するスロットが構成されていない場合にのみ、値を増やすことができます。
期間ごとの予約	• 期間ごとの予約数を 0 に設定しないでください。 • 期間ごとの予約数を増やすことができます。 • 予約が既に作成されている場合は、サービス構成の期間ごとの予約数を減らさないでください。 • 影響：期間ごとの予約の合計数を減らすと、変更前に作成された予約のスロットあたりの予約が超過します。 • 例を次に示します。 1. 以前の構成：期間ごとに 4 つの予約がありました。期間の合計数が 2 の場合、合計キャパシティは 2×4、または 8 です。スロットごとに 4 つの予約を作成した場合、使用される合計キャパシティは 4×2、または 8 です。 2. 新しい構成：期間ごとに 2 つの予約があります。合計期間が 2 つある場合、新しい合計キャパシティは 2×2、または 4 ですが、スロットごとに 4 つの予約が既に作成されている場合 (過去の構成に基づく)、合計キャパシティは 4×2、または 8 になります。 3. この構成では、合計キャパシティである 8 が新しい合計キャパシティである 4 を超えるため、予約が超過します。
毎日の開始時刻	予約が既に存在する場合は、毎日の開始時間を変更しないでください。変更すると、予約超過のスロットが作成され、以前の予約が無効になります。
毎日の終了時刻	• 毎日の終了時間を増やすことができます。増加は、予約期間値と毎日の開始値が変更されていない場合にのみ有効です。 • 予約が既に存在する場合は、毎日の終了時間を早くしないでください。早くすると、予約超過のスロットが作成され、以前の予約が無効になります。

ワクチン接種スケジュールフォーム (続く)

フィールド	推奨事項と影響
予約可能な日	- 既存の予約に影響を与えることなく、日を追加できます。 - 予約が既に作成されている予約可能な日を削除すると、過去の予約が無効になります。 - 例を次に示します。 - 以前の構成で、土曜日が予約可能で、予約が土曜日に予約されているとします。 - 土曜日に予約できない新しい構成を作成すると、以前に土曜日に予約した予約は無効になります。
1 日の休暇を含める	[毎日の休憩を含める] チェックボックスの値は変更しないでください。 - このチェックボックスがオフになっている場合は、毎日の休憩時間を追加しないでください。 - 休憩の期間は変更しないでください。 - 予約可能なスロットが生成されないため、休憩の開始時間と終了時間を毎日の開始時間と毎日の終了時間と同じに設定しないでください。

センターの在庫ベースのスケジューリングを構成する

センターの、使用可能な在庫ベースのスケジューリングを構成します。

始める前に

移動先 **Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理)

> 管理 > プロパティをクリックし、[ワクチンインベントリ管理を有効にする] プロパティ (`sn_vaccine_sm.enable_inventory_management`) が選択されていることを確認します。

警告:

プロパティを有効にして在庫ベースの構成をライブにした後は、データの不整合を防ぐためにこのプロパティを無効にしないでください。

必要なロール: `sn_vaccine_sm.admin` または `sn_vaccine_sm.inventory_manager`

このタスクについて

センターの、使用可能な在庫ベースのスケジューリングを構成します。在庫ベースのスケジューリングでは、その日の使用可能な在庫に基づいて予約を制限できます。たとえば、ある特定の日に使用可能な 200 の投与量と利用可能な 500 の予約スロットがあるとします。200 投与分しかないため、その日の予約数が 200 に制限されます。

ある特定のセンターでワクチン供給ロットを受領したら、ワクチンタイプのロット、投与回数、有効期限などの詳細を入力して在庫に追加できます。その後、指定した日付範囲で在庫を自動または手動で配分できます。無駄にした投与を手動で追跡することもできます。

**重要:**

この機能は、ユーザーがスケジュールした予約でのみ使用できます。現在、一括予約ではサポートされていません。

手順

1. 移動先 **Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > 管理 > プログラム。
2. プログラムレコードを開きます。
3. センター関連リストで、ワクチン接種センターレコードを開きます。
4. [ワクチン供給ロット] 関連リストで、その場所で受け取る各ワクチン供給ロットの新しいレコードを作成します。
 - a. [新規] をクリックします。
 - b. フォームのフィールドに入力します。

ワクチン供給ロットフォーム

フィールド	説明
ロット番号	ロットの番号。
ワクチンモデル	ロットのワクチンモデル。
センター	ロットが配置されているプログラムセンター。
入手先	ロットが利用可能になる日付。
有効期限	メーカーによって指定された、ロットの有効期限日。
メモ	ロットに関するメモ。
合計投与回数	ロット内の合計投与回数。この数は在庫マネージャーが手動で計算する必要があります。
ステータス	ロットのステータス： ▪ 利用不可 ▪ 利用可能

c. フォームヘッダーを右クリックし、[保存] をクリックします。

d. ロットが受領され、その場所の在庫に含まれていることを確定するには、[利用可能にする] をクリックします。

5. ロットを自動的に配分するには、次の手順を実行します。

a. ワクチン供給ロットのレコードを開きます。

b. [配分する] をクリックします。

ロットは、その場所の予約スケジュール構成に基づいて、指定された営業日数に対して均等に配分されます。たとえば、土曜日と日曜日に休業するセンターで 7 日間に対してロットが配分されるとします。ロットの配分が月曜日に開始される場合、次の 7 営業日に対して均等に配布されます (その週の月曜日から金曜日、翌週の月曜日と火曜日)。

i 注:

デフォルトでは、この数は 7 日間に設定されています。日数を変更するには、**Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > 管理 > プロパティをクリックし、ロットを 配賦する日数 プロパティ (`sn_vaccine_sm.im_lot_distribution_day_count`) を更新します。

ロットを自動的に配分する場合、個々の日に割り当てられた投与量を手動で調整するオプションがあります。投与量を更新したい日の [ロット別ワクチン可用性] レコードを開き、[割り当てられた投与] フィールドを更新します。

6. ロットを手動で配分するには、次の手順を実行します。

a. ワクチン供給ロットのレコードを開きます。

b. [ワクチン可用性] 関連リストで、[新規] をクリックします。

c. フォームのフィールドに入力します。

ワクチン可用性フォーム

フィールド	説明
センター	ワクチンが利用可能なセンター。
利用可能日	ワクチンが利用可能になる日付。
ワクチンモデル	プログラムのワクチンモデル。
割り当てられた投与	このフィールド値は自動的に設定されます。
予約された投与	このフィールド値は自動的に設定されます。

フィールド	説明
使用済み投与	このフィールド値は自動的に設定されます。
無駄にした投与	1 日あたりの無駄にした投与の数。この数は在庫マネージャーが手動で入力する必要があります。
メモ	ワクチンの可用性に関するメモ。

d. フォームヘッダーを右クリックし、[保存] をクリックします。

e. [ロット別の可用性] 関連リストで、[新規] をクリックします。

f. フォームのフィールドに入力します。

ロット別のワクチン可用性フォーム

フィールド	説明
供給ロット	ワクチンの可用性に関連付けるロット。
利用可能日	ワクチンが利用可能になる日付。日付は、関連するロットの可用性と有効期限の範囲内である必要があります。
割り当てられた投与	割り当てられた投与の数。割り当てられた投与の数は、関連付けられたロットで利用可能な投与の総数未満でなければなりません。
メモ	このロットのワクチン可用性に関するメモ。

g. [送信] をクリックします。

h. ワクチン可用性のレコードをさらに作成するには、必要に応じて「ロット別の可用性」手順を繰り返します。

ワクチン接種の予約スケジュールの設定

ユーザーがポータルからワクチン接種を要求するか、または一括予約を使用している場合に予約は自動的にスケジュールされます。予約を自動作成するスケジュールを定義します。例えば、決まった曜日のみに予約したり、特定の時間枠にのみ予約したりすることができます。

始める前に

必要なロール：sn_vaccine_sm.admin

このタスクについて

ワクチン接種アドミニストレーション管理 は、組織の要件を満たすように変更可能な予約構成を提供します。

設定された構成に従って、ユーザーに対して予約が自動的にスケジュールされます。ただし、自動的にスケジュール設定された時間では都合が悪い場合、ユーザーはポータルで別の予約時間を選択できます。

i 重要:

このデフォルトの予約スケジュール構成は、すべてのセンターに適用されます。ワクチン接種アドミニストレーション管理 のバージョン 4 以降、詳細予約スケジュール構成が利用可能になりました。この機能を有効にして構成する方法の詳細については、[センターの詳細予約スケジュールを構成する](#)を参照してください。

手順

1. 移動先 [すべて](#) > [ワクチン接種管理](#) > [管理](#) > [サービス構成](#).
2. [Schedule Vaccine Appointment (ワクチン接種予約のスケジュール)] レコードをクリックします。
3. 必要に応じて、フォームの各セクションの情報を更新して構成を変更します。
各セクションの入力方法の詳細については、「[予約の設定](#)」を参照してください。

予約開始がスケジュールされた後の予約構成の処理方法詳細については、「[Vaccine Administration Management の予約構成に関する推奨事項 \[KB0953615\]](#)」を参照してください。

4. [更新] をクリックします。

複数ワクチン接種予約設定

ワクチンメソッドの自動選択と手動選択に基づいて、複数ワクチン接種予約を管理します。適格性基準、メソッドの選択順序、在庫の可用性に基づいて、希望するワクチンメソッドを選択できます。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 システムプロパティの設定を変更した後に、複数ワクチン接種予約を管理できます。複数ワクチン接種機能には、大きく分類すると、ワクチンメソッドの自動選択とワクチンメソッドの手動選択があります。

i 注:

最初の予約が完了している場合、メソッドを変更することはできません。ただし、最初の投与を再スケジュールするときにメソッドを変更できます。予約を再スケジュールしているときにメソッドを変更すると、2 回目の投与にも自動的に適用されます。

他の基準の中で、複数ワクチンメソッドは、メソッドの適格性基準で年齢グループを指定することで、年齢ベースの適格性とアサインもサポートします。メソッドのリストは、複数のワクチンメソッドを利用できる場合にのみ表示されます。

たとえば、60 歳以上のグループのみが Pfizer ワクチン接種を受ける対象であるとしします。この年齢グループに属していない場合、可用性に関係なく、Pfizer ワクチンはアサインされません。代わりに、システムは、プログラムとメソッドに対して定義された適格基準を満たす他のメソッドを評価します。

メソッドの自動選択

i 注:

ワクチン接種メソッドの自動選択は、`sn_vaccine_sm.enable_inventory_management` システムプロパティ値が **true** の場合にのみ適用されます。

予約をしようとする、システムは、メソッド選択と在庫の可用性の順序に基づいてワクチンのメソッドを自動アサインします。つまり、在庫管理システムのプロパティ (`sn_vaccine_sm.enable_inventory_management`) が **true** の場合、ワクチン接種要求は、在庫の可用性の順序が最も小さいメソッドを自動アサインします。

たとえば、ワクチン接種センターの在庫に Moderna ワクチンがある場合、Pfizer が順序が最も小さいメソッドであっても、要求は Pfizer ではなく Moderna を使用して作成されます。

メソッドの手動選択

予約時に希望するワクチン接種メソッドを、手動で選択できます。メソッドの手動選択は、ワクチン在庫管理の有無にかかわらず機能します。

スロット選択システムのプロパティ (`sn_vaccine_sm.enable_appointment_slot_choice`) が **false** の場合、選択したワクチンメソッドが優先として維持されます。2 回目の投与が利用可能でない場合、システムは同じメソッドがある最も近いワクチン接種センターのスロットを予約します。たとえば、ワクチン接種サイトを選択し、そのサイトで Pfizer ワクチンの在庫が 1 週間分しかない場合、2 回目の接種では同じメソッドがある最も近いセンターが選択されます。

注:

機能を適切に実行するには、在庫管理システムプロパティ (`sn_vaccine_sm.enable_inventory_management`) と複数ワクチン接種システムを有効にするプロパティ (`sn_vaccine_sm.enable_multi_vaccine`) の両方の値を **true** にしてください。

以前の投与が完了した後での投与の予約

ワクチンの全投与の予約を一括予約とセルフサービスの両方で有効にするか、または、最初の投与の予約を、最初の投与が接種された後の予約とともに有効にするかを定義します。

始める前に

必要なロール: `sn_vaccine_sm.admin`

手順

1. 移動先 **すべて > Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > 管理 > プロパティ.

`sn_vaccine_sm.book_subsequent_doses` プロパティの場合:

- **true** に設定されている場合、一括スケジューリングとセルフサービスの両方で、ワクチンの全投与の予定が登録済みになります。
- **false** に設定されている場合、最初の投与の予約のみが登録され、その後の予約は前の投与が接種された後でのみ登録されます。

2. [保存] をクリックします。

のプライバシーポリシー設定 ワクチン接種アドミニストレーション管理

ユーザーは、ワクチン接種アドミニストレーション管理 ポータルへの登録時にプライバシーに関する同意を提供する必要があります。

[契約条件データを移行] 修正スクリプトは、ワクチン接種アドミニストレーション管理ポリシーに自動的に同意した既存のユーザーを新しいヘルスケアとライフサイエンスポリシーに移動するために使用されます。

プライバシーポリシー設定の構成の詳細については、「[患者ポータルのプライバシーポリシー設定を構成する](#)」を参照してください。

ワクチン接種通知メールのカスタマイズ

ワクチン接種の予約についてユーザーに送信されるワクチン接種通知メールをカスタマイズします。カスタマイズを使用すると、ワクチン接種予約の更新など、アクティビティに関する情報をユーザーに継続的に提供できます。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 には以下のメール通知が含まれています。

メール通知

メール通知	説明
ワクチン接種の予約確認	予約が作成されたとき、確認としてユーザーに送信されるメール通知。
ワクチン接種の予約リマインダー	スケジュールされた予約の前に、ユーザーに送信されるメールのリマインダー。
ワクチン接種の予約キャンセル	予約がキャンセルされたとき、ユーザーに送信されるメール通知。
ワクチン接種予約のスケジュール変更	予約が再スケジュールされたとき、ユーザーに送信されるメール通知。

メール通知は、予約が作成、キャンセル、または再スケジュールされると、自動的にユーザーに送信されます。通知は変更せずに使用できます。ただし、sn_vaccine_sm.admin ロールを持つユーザーとして、組織に合わせてカスタマイズすることもできます。メール通知の作成と編集の詳細については、「[メール通知を作成する](#)」を参照してください。

ワクチン接種の一括予約

ユーザーがセルフサービスポータルで予約を個別に要求するのではなく、複数のユーザーに対して同時に予約をスケジュール設定します。

始める前に

移動先 **Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > 管理 > プロパティ。

システムのプロパティ [sys_property] テーブルで、次のプロパティ値を設定します。

システムプロパティテーブル

プロパティ	Description (説明)
sn_vaccine_sm.vaccine.management.booking.max_distance	ユーザーの希望するセンターに空いている予約枠がない場合に、空いているワクチン接種場所を検索する場合の最長距離 (Km)。 デフォルト値は 50 です。

システムプロパティテーブル (続く)

プロパティ	Description (説明)
sn_vaccine_sm.vaccine.management.booking.distance_unit	ワクチン接種予約の一括予約の際に考慮する距離の測定単位。オプションは mi および km です。 デフォルト値は mi です。
sn_vaccine_sm.vaccine.management.booking.max_locations	ユーザーの希望する場所に空いている予約枠がない場合に、別の場所を検索する場合の最大件数。このプロパティの値を大きくすると、一括予約を完了するまでにかかる時間が長くなります。 デフォルト値は 5 です。

必要なロール：sn_vaccine_sm.admin および admin

このタスクについて

i 重要:

現在、一括予約では在庫ベースのスケジューリングはサポートされていません。

手順

1. 一時テーブルを作成します。

テーブルは次のいずれかである必要があります。

- sys_user を拡張します。

i 注:

テーブルの拡張の詳細については、「[テーブルの作成](#)」を参照してください。

- テーブルのユーザーフィールドには、sys_user への参照が必要です。

2. 各ユーザーに対して、次のような既往歴データを一時テーブルにインポートします。

- User (ユーザー)
- 希望するワクチン接種センター
- 年齢グループ
- 医薬品、食品、ワクチン成分、またはラテックスに対するアレルギー (はい/いいえ)
- ワクチン接種時または接種後に深刻な副反応があったか、失神または失神しそうになったことがあるか (はい/いいえ)
- 脳や神経系の問題の発作や病歴 (はい/いいえ)
- 心臓病、肺疾患、喘息、腎臓病、代謝疾患 (糖尿病など)、貧血やその他の血液疾患など、長年に渡る健康障害 (はい/いいえ)

i 注:

ユーザーの予約には、このデータが必要です。ユーザーがセルフサービスポータルで予約を行う場合は、予約時にこの情報を提供します。admin ロールのユーザーが複数ユーザーの一括予約を行う場合は、代わりにデータをインポートする必要があります。

データのインポートの詳細については、「[インポートセット](#)」を参照してください。

3. 移動先 **Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > 管理 > 一括予約の構成 をクリックし、[**New**] をクリックします。
4. 構成に含むユーザーを示す名前を入力します。
5. [プログラム] フィールドで、予約するワクチン接種プログラムを選択します。
6. [テーブル名] フィールドで、作成した一時テーブルを選択します。
7. 次のフィールドで、一時テーブルから対応する列を選択し、一時テーブルからのユーザーデータをユーザーの予約にマッピングします。
 - 既往歴
 - ワクチン反応
 - 年齢グループ
 - 希望するセンター
 - ユーザー
 - 長期の既往症
 - アレルギー
8. [条件] フィールドで、予約するユーザーを定義するフィルター条件を追加します。
9. 構成を完了するには、[送信] をクリックします。
 - 構成は保存されていますが、予定はまだスケジュール設定されていません。
 - 予約されているユーザーのコンシューマーまたは患者レコードが存在しない場合、これらのレコードはユーザーに対して作成されます。

次のタスク

予定をスケジュール設定する準備ができれば、設定レコードに戻り、[予約を処理] をクリックします。

i 注:

予約を処理するたびに、[一括予約ジョブ] タブに新しいレコードが作成されます。このタブを使用して、スケジュールされている予約の進捗状況を確認します。たとえば、登録された合計予約数、希望するセンターに登録されている予約、ユーザーに関して失敗した予約登録の件数などを表示できます。

指定された日付範囲内の予約をキャンセルする

指定された日付範囲内にある、その場所での複数の予約をキャンセルします。

始める前に

必要なロール：sn_vaccine_sm.admin または sn_vaccine_sm.manager

手順

1. 移動先 **すべて > Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > 管理 > センター。
2. 変更するワクチン接種センターレコードを開きます。

3. 指定された日付範囲内の、現在の場所にあるすべての予約を後続の投与とともにキャンセルするには、[キャンセル] をクリックします。
4. ポップアップウィンドウが表示されるので、開始日と終了日を選択して予約をキャンセルして、[はい] をクリックします。
終了日が空の場合、開始日以降のすべての予約がキャンセルされます。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 のシステム プロパティ

ワクチン接種アドミニストレーション管理の登録では、次のシステムプロパティが使用されます。admin ロールを持つユーザーは、次の場所に移動してプロパティ設定にアクセスできます。すべて > **Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > 管理 > プロパティ。

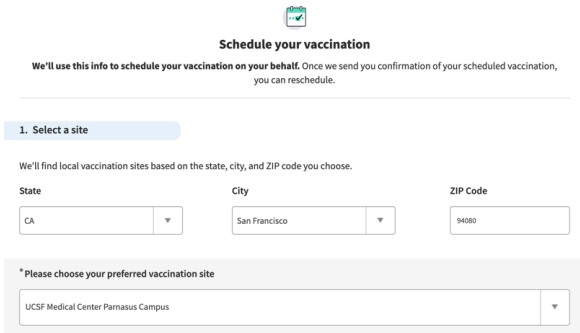
ワクチン接種アドミニストレーション管理 のシステムプロパティ

プロパティ	説明
sn_vaccine_sm.enable_appointment_slot_choice	予約スロット選択の有効化または無効化。 true に設定すると、ユーザーはスロットを選択できます。 false に設定すると、システムにより予約が自動的に行われます。 デフォルト値は false です。
sn_vaccine_sm.self_booking_slots_per_fetch	ユーザーが自己予約で予約するためのシステムによってフェッチされるスロットの数を設定します。値が大きいほど、同時実行性の高いシナリオで予約が失敗する可能性が低くなります。 デフォルト値は 1 です。 i 注: システムプロパティ は、sn_vaccine_sm.enable_appointment_slot_choice の値が false の場合にのみ適用されます。
sn_vaccine_sm.vaccine.management.booking.distance	ワクチン接種予約の一括予約の際に考慮する距離の測定単位を定義します。オプションは mi または km です。 デフォルト値は mi です。
sn_vaccine_sm.vaccine.management.booking.max_distance	ワクチン接種予約の一括予約の際に空いている予約枠がない場合に、空いているワクチン接種場所を検索する場合の最長距離 (マイル) を設定します。 デフォルト値は 50 です。
sn_vaccine_sm.vaccine.management.booking.max_results	ワクチン接種予約の一括予約の際に空いている予約枠がない場合に、別の場所を検索する場合の最大件数を設定します。このプロパティの値を大きくすると、一括予約を完了するまでにかかる時間が長くなります。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 のシステムプロパティ (続く)

プロパティ	説明
	デフォルト値は 5 です。
sn_vaccine_sm.vaccine.manage_vaccine_program	ワクチン接種アドミニストレーション管理 ポータルのデフォルトプログラムを定義します。
sn_vaccine_sm.book_subsequent_doses	ワクチンの全投与の予約を一括予約とセルフサービスの両方で有効にするか、または、最初の投与の予約を、最初の投与が接種された後の予約とともに有効にします。 true に設定されている場合、一括スケジュールリングとセルフサービスの両方で、ワクチンの全投与に対するの予約が行われます。false に設定されている場合、初回投与の予約のみが行われ、その後の予約は前の投与が行われた後でのみ行われます。 デフォルト値は true です。 後続の投与の予約の詳細については、「以前の投与が完了した後での投与の予約」を参照してください。
sn_vaccine_sm.enable_vam_appointment	ワクチン接種アドミニストレーション管理 の場所固有の予約スケジュール構成を有効にします。 デフォルト値は true です。 場所固有の予約構成の有効化に関する詳細については、「センターの詳細予約スケジュールを構成する」を参照してください。
sn_vaccine_sm.fetch_next_available_slot	予約カレンダーを開くときに、次に利用可能なスロットのフェッチを有効または無効にします。 デフォルト値は true です。
sn_vaccine_sm.strict_check_lead_time	最初の利用可能な予約スロットがユーザーに表示されるまでの時間を表示します。 true に設定すると、後続の投与のスロットは、リードタイムまたは最大時間を使用して秒単位で測定された精度で計算されます。false に設定すると、2 回目のスロットはいつでも予約できます。 たとえば、最初の投与が 6 月 1 日午後 5 時に行われ、リードタイムが 21 日間の場合、2 回目のスロットは 6 月 22 日午後 5 時以降に予約できます。ただし、プロパティが false の場合、2 回目のスロットは 6 月 22 日のいつでも予約できます。 このシステムプロパティは一括予約に影響します。 デフォルト値は true です。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 システムプロパティ (続く)

プロパティ	説明
sn_vaccine_sm.enable_self_registration	予約の自己登録を有効または無効にします。 true に設定すると、ユーザーは登録して、ワクチンのサインアップを実行できます。false に設定すると、既存のユーザーのみがサインアップと予約を実行できます。 デフォルト値は true です。
sn_vaccine_sm.show_location_filter	「[ワクチン接種をスケジュールする] ページで、場所フィルターを表示または非表示にします。 true に設定すると、ユーザーが共有している個人情報を使用して、希望する接種場所のリストが自動的にフィルタリングされます。ただし、希望する都道府県、市町村、または郵便番号に基づいて、他のワクチン接種場所を検索することもできます。  false に設定すると、場所フィルターは非アクティブになります。 デフォルト値は true です。
sn_vaccine_sm.mass_booking_parallelism	一括予約の処理に使用する並列キューの数を構成します。 許容値は 1～8 です。 注: 一括予約に使用できる最大キュー数は 8 です。admin ロールを持つユーザーがプロパティを 8 より大きい値に設定した場合でも、8 つのキューのみが作成されます。 デフォルト値は 4 です。 一括予約並列処理の有効化の詳細については、「多数の同時実行予約の管理」を参照してください。
sn_vaccine_sm.search_assistant_zoom	検索アシスタントセクションを最小化し、200%ズームでも検索結果を表示します。検索アシスタントセクションを展開するに

ワクチン接種アドミニストレーション管理 のシステムプロパティ (続く)

プロパティ	説明
	は、[検索アシスタントを表示 (Show search assist)] をクリックします。 true に設定した場合、[検索]をクリックすると、検索アシスタントセクションは自動的に最小化されます。false に設定すると、システムはデフォルトの動作に戻ります。
sn_vaccine_sm.enable_inventory_management	プログラムの場所センターで利用可能な在庫に基づくスケジューリングを有効にします。 デフォルト値は false です。 在庫管理の有効化の詳細については、「センターの在庫ベースのスケジューリングを構成する」を参照してください。
sn_vaccine_sm.im_batch_distribution_days	供給ロットを配分する日数を設定します。指定された日付範囲に対して在庫を均等に配分できます。 デフォルト値は 7 です。
sn_vaccine_sm.enable_multi_vaccine_method_order	ワクチン接種のスケジュール中にメソッド選択の順序を変更します。 true に設定すると、自動選択されるメソッドは、順序が最も小さいメソッドと在庫の可用性に基づきます。false に設定すると、順序が最も小さいメソッドが選択されます。 i 注: システムプロパティ は、sn_vaccine_sm.enable_inventory_management の値が true の場合にのみ適用されます。 デフォルト値は false です。
sn_vaccine_sm.multi_vaccine_availability_check_days	マルチワクチン選択で可用性を確認する日数を設定します。 i 注: システムのプロパティ は、sn_vaccine_sm.enable_multi_vaccine の値が true の場合にのみ適用されます。 デフォルト値は 7 です。
sn_vaccine_sm.allow_user_select_multiple_vaccine_method	複数ワクチンメソッドの選択を有効または無効にします。 true に設定すると、ユーザーは予約をスケジュールおよび再スケジュールするときにメソッドを選択できます。false に設定する

ワクチン接種アドミニストレーション管理 のシステムプロパティ (続く)

プロパティ	説明
	と、システムは <code>sn_vaccine_sm.enable_multi_vaccine</code> システムプロパティの設定に基づいてメソッドを自動選択します。 デフォルト値は false です。
<code>sn_vaccine_sm.covid.test.valid.days</code>	Covid-19 検査レポートの有効期間など、感染症に使用される最大期間を日数で設定します。 デフォルト値は [3] です。
<code>sn_vaccine_sm.vaccine.manage.covid.report.generate</code>	Covid-19 ワクチン自己報告の提出時に生成される予防接種レコードを有効または無効にします。 デフォルト値は false です。
<code>sn_vaccine_sm.vaccine.manage.covid.programs</code>	ワクチン接種の証明が必要なプログラムのリストを定義します。
<code>sn_vaccine_sm.vaccine.manage.covid.programs.id</code>	Covid-19 ワクチン接種プログラムなどの感染症のシステム識別子を定義します。
<code>sn_vaccine_sm.enable_cache</code>	アプリケーションで使用するスコープ済みキャッシュを有効または無効にします。 true に設定すると、スコープ済みキャッシュが有効になります。 false に設定すると、データはキャッシュされず、代わりにデータベースから直接照会されます。 デフォルト値は true です。

の患者ポータル の構成 ワクチン接種アドミニストレーション管理

すべての構成タスクを完了して、ワクチン接種アドミニストレーション管理 (VAM) 患者ポータルがユーザーに対して正しく設定されていることを確認します。

の患者ポータル構成タスク ワクチン接種アドミニストレーション管理 (VAM)

タスク	Description (説明)
個人情報の送信プロセスを設定します。	レコードプロデューサーを使用して、ユーザーが患者ポータルでワクチンに関する個人情報を送信できるようにするプロセスを設定します。
優先ワクチンメソッドを設定します。	ワクチン接種の予約をスケジュールするときに、優先するワクチンメソッドを設定します。

の患者ポータル構成タスク ワクチン接種アドミニストレーション管理 (VAM) (続く)

タスク	Description (説明)
ワクチン接種センターの予約スケジュールを構成します。	利用可能なインベントリに基づいて、ワクチン接種センターの詳細予約スケジュールを構成します。

ワクチンに関する個人情報の送信プロセスを設定する

レコードプロデューサーを使用して、ユーザーが 患者ポータル でワクチンに関する個人情報を送信できるようにするプロセスを設定できます。

sn_vaccine_sm.admin ロールを持つユーザーは、[個人情報を入力] レコードプロデューサーを更新することで、収集されるユーザー情報を構成できます。デフォルトのレコードプロデューサーを使用して、フィールドを追加したり、独自のレコードプロデューサーを作成したりできます。レコードプロデューサーの構成方法の詳細については、「[レコードプロデューサー](#)」を参照してください。

希望するワクチンメソッドを構成する

ワクチン接種の予約をスケジュールするときに、優先するワクチンメソッドを設定できます。

sn_vaccine_sm.admin ロールを持つユーザーは、
sn_vaccine_sm.allow_user_selection_of_vaccine_method システムプロパティ値を **true** に設定することで、予約をスケジュールまたは再スケジュールするときに希望するワクチン接種メソッドを選択できます。

複数ワクチン接種予約の設定方法の詳細については、以下を参照してください。 [複数ワクチン接種予約設定](#)

ワクチン接種センターの予約スケジュールを構成する

利用可能なインベントリに基づいて、ワクチン接種センターの詳細予約スケジュールを設定できます。

sn_vaccine_sm.admin ロールを持つユーザーは、*Schedule vaccine appointment* レコードプロデューサーを更新してスケジュールを設定できます。レコードプロデューサーの構成方法の詳細については、「[レコードプロデューサー](#)」を参照してください。

また、場所固有およびインベントリベースの予約スケジュールを構成できます。詳細については、以下を参照してください。

- [センターの詳細予約スケジュールを構成する。](#)
- [センターの在庫ベースのスケジューリングを構成する。](#)

一括予約の自動メール通知をオフにする

まず、予約構成のデフォルト通知をオフにしてから、対応するビジネスルールをオフにして、自動メール通知をオフにします。デフォルトでは、一括予約の一部として予約がスケジュールされている場合、メール通知がユーザーに自動的に送信されます。

始める前に

必要なロール：admin または sn_vaccine_sm.admin

このタスクについて

ユーザーがセルフサービスポータルから予防接種を要求すると、メールが自動生成され、共有されます。ワクチン接種アドミニストレーション管理 で、一括スケジュール予防接種の予約のメールの送信を停止するように変更できる予約構成が提供されます。

管理者のアクセス権を利用して、組織の要件を満たすようにビジネスルールを構成し、変更することができます。

手順

予定構成のデフォルト通知をオフにします。

- a. 移動先 **Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > 管理 > 予約の構成。
- b. [Schedule Vaccine Appointment (ワクチン予約をスケジュールする)] レコードを開きます。
- c. [デフォルトの通知を無視] チェックボックスを選択します。
- d. [更新] をクリックします。

一括予約のメール通知のみを無効にすることはできません。一括予約のメール通知イベントを無効にすると、セルフサービス予約にも適用されます。

一括予約中のメール通知をオフにします。

- a. 移動先 システム通知 > 電子メール > 通知。
- b. ワクチン接種の予約確認レコードを開きます。
- c. [アクティブ] フィールドで、[False] を選択します。
- d. [更新] をクリックします。

予約リマインダーと予約前アンケートの構成

デフォルトでは、予約リマインダーはユーザーに送信されません。予約リマインダーを有効にするには、予約設定レコードで予約リマインダーを設定する必要があります。ユーザーの予約前アンケートを設定することもできます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

予約リマインダーは、指定された時間にリマインダーメールと予約前アンケートをユーザーに送信します。

手順

1. 予約リマインダーを設定するには、次の操作を行います。

- a. 移動先 **Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > 管理 > 予約の構成。
- b. [Schedule Vaccine Appointment (ワクチン予約をスケジュールする)] レコードを開きます。
- c. [予約リマインダー] フィールドで、リマインダー時間を選択します。

注:

フィールドがフォームに表示されない場合、admin ロールを持つユーザーは、フィールドが含まれるようにフォームレイアウトを構成する必要があります。フォームヘッダーで、フォームコンテキストメニューアイコン (≡) をクリックします。移動先 **Configure** (構成) > フォームレイアウト をクリックし、[**Appointment reminder**] フィールドを [Selected] リストに移動して、[**Save**] をクリックします。

デフォルトでは、予約リマインダーはユーザーに送信されません。ユーザーにメールリマインダーを受信させたい場合は、予約リマインダーと予約前アンケートの両方の構成が必要です。

d. [更新] をクリックします。

2. 予約前アンケートを構成します。

a. 移動先 **Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > 管理 > 接種前の問診票。

[Pre-appointment Questionnaire (接種前の問診票)] レコードプロデューサーが表示されます。

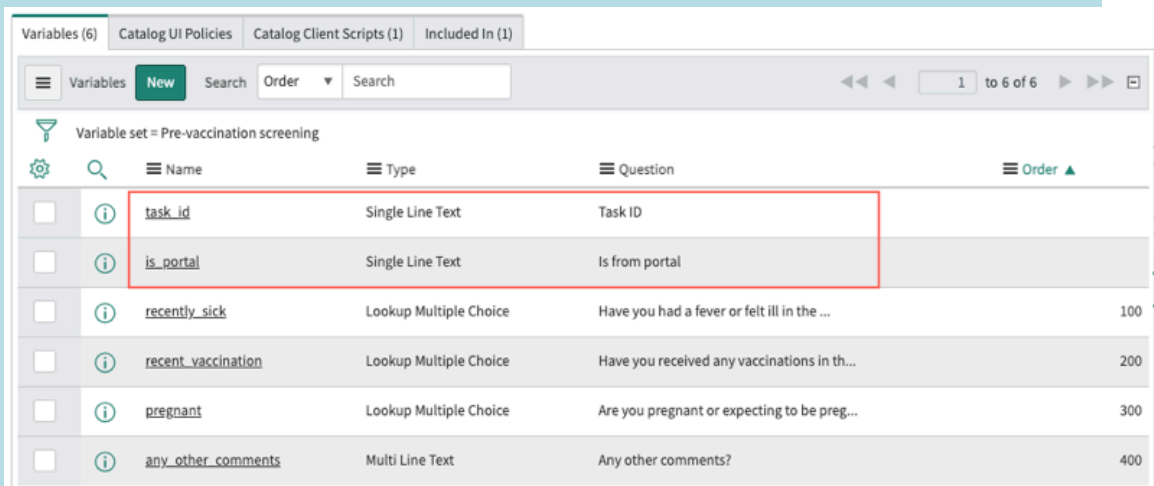
b. [変数セット] 関連リストで、予防接種前のスクリーニングレコードを開きます。

[Pre-vaccination screening (予防接種前のスクリーニング)] 変数セットが表示されます。

c. [変数] 関連リストで、アンケートの変数を作成または更新します。

変数の設定方法の詳細については、「[サービスカタログ変数](#)」 を参照してください。

重要:
Task_id および is_portal 変数は設定しないでください。



	Name	Type	Question	Order
☐	task_id	Single Line Text	Task ID	
☐	is_portal	Single Line Text	Is from portal	
☐	recently_sick	Lookup Multiple Choice	Have you had a fever or felt ill in the ...	100
☐	recent_vaccination	Lookup Multiple Choice	Have you received any vaccinations in th...	200
☐	pregnant	Lookup Multiple Choice	Are you pregnant or expecting to be preg...	300
☐	any_other_comments	Multi Line Text	Any other comments?	400

自動翻訳

d. [Update (更新)] をクリックします。

仮想エージェントワクチン接種アドミニストレーション管理 の会話

仮想エージェント 会話により、ユーザーはワクチン接種プロセスのヘルプを得ることができます。

仮想エージェント プラグイン (com.glide.cs.chatbot) がインストールされている場合、ワクチン接種アドミニストレーション管理 は 仮想エージェント 会話トピックを提供します。会話トピックにより、目標を達成するための 仮想エージェント (チャットボット) とユーザーとの対話が定義されます。

会話トピック

トピック	説明	デフォルトステータス
予約	ユーザーがチャットボットを通じて予防接種を予約できるようにします。 このトピックで尋ねられる質問は、セルフサービスポータルで予約する際にユーザーが回答する必要があるデフォルトの質問です。 i 注: このトピックは、プレースホルダーの会話トピックです。質問は、要件に応じて変更できます。	非アクティブ
自分の予防接種フェーズの適格性	予防接種の適格性についてユーザーに知らせ、ユーザーが対象になる場合は予約できるようにします。 i 注: このトピックは、プレースホルダーの会話トピックです。質問は、要件に応じて変更できます。	アクティブ
COVID-19 ワクチンリソース	対象となる ナレッジ 記事をユーザーに表示します。 i 注: このトピックを使用するには、ServiceNow[®] サービス管理 Topic Blocks プラグイン (com.glideapp.cs.sm_topic_blocks) をアクティブ化する必要があります。 このトピックに示されている記事は、キーワードで設定されています。デフォルトでは、トピックには「ワクチン」というキーワードが含まれるすべての記事が表示されます。キーワードを変更するには、ServiceNow 仮想エージェントデザイナー でこのトピックに移動します。トピックで、[Contextual Search] ブロックをクリックします。[トピックブロックのプロパティ] パネルで、[クエリ] フィールドの値を新しいキーワードに設定します。	非アクティブ
COVID-19	ユーザーがトピックブロックを使用してワクチン接種ステータスと COVID-19 テスト結果を報告できるようにします。 ワクチン接種ステータスの報告：ユーザーがワクチン接種ステータスを報告できます。 i 注: このトピックは、プレースホルダーの会話トピックです。質問は、要件に応じて変更できます。	アクティブ

会話トピック (続く)

トピック	説明	デフォルトステータス
	• COVID-19 テスト結果の報告：ユーザーは COVID-19 テスト結果を報告できます。 i 注: このトピックは、プレースホルダーの会話トピックです。質問は、要件に応じて変更できます。 未登録ユーザーである未ログインユーザーは、ワクチン接種ステータスまたは COVID-19 テスト結果を自己報告する前に、姓名およびメールアドレスを入力する必要があります。 ユーザーがワクチン接種ステータスまたは COVID-19 検査結果を報告すると、ユーザーのメール ID にメール通知が自動的に送信されます。	

会話トピックをアクティブ化、非アクティブ化、または編集するには、コラボレーション > 仮想エージェント > デザイナー、[トピック] ページで、[予防接種管理] カテゴリを選択します。更新したいトピックをクリックします。[アクティブ] トグルボタンを使用して、トピックをアクティブ化または非アクティブ化します。

スキップされた予約レコードのために予約を再試行する

データが欠落しているために、予約が失敗したかスキップされたユーザーのスキップされた予約レコードの予防接種要求を予約します。

始める前に

必要なロール：sn_vaccine_sm.admin

手順

1. 移動先 **すべて > ワクチン接種管理 > 管理 > 一括予約の構成**.
2. 要件に基づいて、一括予約構成レコードを検索して開きます。
[ワクチン接種要求] タブに作成された要求と予約が表示されます。
3. データを修正し、[予約を再試行する] をクリックします。
[予約を再試行する] オプションは、最初を選択したユーザーに対してのみ実行されます。別の選択を行う場合は、新しい構成を作成してください。

タスクの結果

作成されたすべての要求と予約が、[ワクチン接種要求] タブに表示されます。

検索アシスタントに表示される検索フィールドを暗号化する

検索フィールドを暗号化して、名、姓、電話以外のフィールドから検索します。検索フィールドを暗号化することで、検索アシスタントに表示されるように構成できます。

始める前に

必要なロール：security_admin

このタスクについて

組織の要件に基づいて、番地、市区町村、都道府県、郵便番号などのフィールドを暗号化できます。復号化されたフィールドは、検索アシスタントで非表示になります。デフォルトでは、名、姓、電話のフィールドがユーザーに表示されます。

手順

1. 移動先 **すべて > システムセキュリティ > フィールド暗号化 > 暗号化フィールドの設定**.
2. [検索] フィールドに「sn_vaccine_sm_personal_info」と入力します。
[暗号化フィールド構成] テーブルには、複数の sn_vaccine_sm_personal_info フィールドが表示されます。
3. [アクティブ] 列を右クリックして、[アクティブによるグループ化 (**Group By Active**)] を選択します。
4. [アクティブ] フィールドで、[False] を選択します。
5. [更新] をクリックします。
6. フィールドを暗号化または復号化するには、必要に応じて手順 3 ~ 5 を繰り返します。

多数の同時実行予約の管理

複数の並列キューを管理して、一括予約の実行を並列モードで処理できるようにします。単一ノードの負荷を維持するのではなく、一括予約イベントプロセッサを異なるノードに分散できます。

始める前に

必要なロール：sn_vaccine_sm.admin

このタスクについて

sn_vaccine_sm.mass_booking_parallelism プロパティは、並列モードで予約フローを実装するのに役立ちます。並列処理では、ジョブはワクチン接種センターごとに個別のイベントを作成します。これは、使用可能な並列キューにイベントを均等にディスパッチするのに役立ちます。合計 8 つの一括予約イベントプロセッサがあります。

注:

一括予約に使用できる最大キュー数は 8 です。admin ロールを持つユーザーがプロパティを 8 より大きい値に設定した場合でも、8 つのキューのみが作成されます。ただし、デフォルト値は 4 に設定されています。

パフォーマンス関連の問題を回避するには、特定のノードに固定するための構成変更が必要です。admin ロールを持つユーザーは、特定のノードに固定するスレッドを選択して、すべてのノードに負荷が均等に分散されるようにすることができます。たとえば、マルチノードインスタンスを使用している場合は、Sys ID フィールドを使用して一括予約イベントプロセッサをヒットさせる特定のノードを選択することで、特定のノードに固定するように構成を変更できます。この構成変更により、システムパフォーマンスを向上させることができます。

手順

1. ナビゲーションフィルターで、「sys_trigger.list」と入力します。
2. [検索] フィールドに、「*一括予約イベントプロセッサ」と入力します。
スケジュールテーブルには、8 つの一括予約イベントプロセッサレコードが表示されます。
3. オプション: マルチノードインスタンスがある場合は、一括予約イベントプロセッサレコードを見つけて、[Sys ID] 列フィールドからノードを選択します。
4. [Sys ID] フィールドの空の領域をダブルクリックします。

- a. 利用可能なノードのリストからノードを選択します。
- b. 緑色のチェックマークアイコン () をクリックしてレコードを保存します。
一括予約イベントプロセッサレコードは、特定のノードにアサインされます。
5. 異なる一括予約イベントプロセッサレコードを特定のノードにアサインするには、必要に応じて手順 3 と手順 4 を繰り返します。

多数の同時実行ワクチンイベントの処理の管理

複数の並列キューを管理して、ワクチンイベントの実行を並列モードで処理できるようにします。単一ノードの負荷を維持するのではなく、ワクチンキューイベントプロセスを異なるノードに分散できます。

始める前に

必要なロール：sn_vaccine_sm.admin

このタスクについて

ワクチンキューイベントプロセスフローは、並列モードで実装できます。並列処理では、ジョブはワクチンキューごとに個別のイベントを作成します。この処理は、単一ノードで処理されず、すべてのアクティブなノードにイベントを分散するのに役立ちます。

手順

1. ナビゲーションフィルターで、「sys_trigger.list」と入力します。
2. [検索] フィールドに、「*vaccine キューイベントプロセス」と入力します。
3. ワクチンキューイベントプロセスレコードを選択します。
4. [Sys ID] フィールドを [アクティブなノード] に設定します。
5. [更新] をクリックします。
この構成では、各ノードに複数の sys_trigger レコードが作成されます。

ユーザーおよび臨床スタッフポータル アンケートテキストの構成

ワクチン接種アドミニストレーション管理 のユーザーおよび臨床スタッフポータルに表示されるアンケートテキストを構成します。

始める前に

必要なロール：admin

手順

1. 移動先 **すべて** > **カタログ** > **カタログ定義** > **カタログの管理**。
2. ワクチン接種カタログレコードを開きます。
3. [カタログアイテム] 関連リストから、次のカタログアイテムから対応する変数を更新することで、アンケートテキストを更新します。



注:

アンケートテキストは、次のカタログアイテムと変数に配布されます。

ワクチン接種カタログ

カタログアイテム	変数セット	変数
予約前アンケート	ワクチン接種前のスクリーニング	recently_sick
		recent_vaccination
		pregnant
ワクチン接種のスケジュール	問診	long_term_health_issues
		long_term_health_history
		any_reaction
		any_infections
個人情報を入力	人口統計情報	age_group

変数の設定方法の詳細については、「[サービスカタログ変数](#)」を参照してください。

i 重要:

- アンケートテキストを更新すると、ユーザーポータルと臨床スタッフポータルの両方でそのテキストが更新されます。
- 変数を非アクティブ化すると、質問はユーザーポータルと臨床スタッフポータルの両方で非表示になります。
- 質問を作成している場合、新しい質問はデフォルトで臨床スタッフポータルに表示されません。また、事前vaccine_questionnaireウィジェットを更新するには、次の場所に移動して **すべて > サービスポータル > ウィジェット**. ウィジェットの構成方法の詳細については、「[サービスポータルウィジェット](#)」を参照してください。

4. [Update (更新)] をクリックします。

スコープワクチン接種アドミニストレーション管理 (VAM) キャッシュを有効にするようにプロパティを構成する

ワクチン接種アドミニストレーション管理 でグローバルキャッシュの代わりにスコープ済みキャッシュを使用して、アプリケーションのパフォーマンスを向上させます。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて

Tokyo リリースより前は、ワクチン接種アドミニストレーション管理 (VAM) アプリケーションはグローバル・キャッシュを使用していました。グローバルキャッシュを使用している既存のユーザーが

スコープ済みキャッシュを使用してアプリケーションのパフォーマンスを向上させるには、まずシステムプロパティを設定して有効にする必要があります。

注:

Tokyo リリースの新規ユーザーの場合、スコープ済みキャッシュはデフォルトで有効になっています。

手順

1. ナビゲーションフィルターに、「sys_properties.list」と入力します。
2. sn_vaccine_sm.enable_cache を検索します。
3. [値] フィールドに「true」と入力して、スコープ済みキャッシュを有効にします。
4. **[Update (更新)]** をクリックします。

の暗号化オプション ワクチン接種アドミニストレーション管理

ワクチン接種アドミニストレーション管理 は、機密情報を保護するための暗号化サポートを提供します。

暗号化により、権限のないユーザーが機密性の高い医療データを閲覧するのを防ぐことができます。

Now Platform の 列レベル暗号化エンタープライズ オプションは、ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションでサポートされています。

列レベル暗号化エンタープライズ

列レベル暗号化エンタープライズ は、暗号化のサポートと比較して強化された暗号化機能を提供し、キー管理フレームワーク (KMF) を利用します。

アドミニストレーターが ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションをインストールすると、機密フィールドを暗号化するための暗号化モジュールと暗号化設定も KMF とともに自動的にインストールされます。ServiceNow インスタンスでの暗号化操作を管理および監査するために、アドミニストレーターは、オプションで 列レベル暗号化エンタープライズ プラグイン (com.glide.now.platform.encryption) を有効にすることを選択できます。列レベル暗号化エンタープライズの取得の詳細については、「[Column Level Encryption Enterprise \(列レベル暗号化エンタープライズ\)](#)」のアクティブ化」を参照してください。親暗号化モジュールの選択の詳細については、「[暗号化モジュールの作成](#)」を参照してください。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 暗号化フィールド

sn_vaccine_sm_personal_info	職業
sn_vaccine_sm_personal_info	preferred_id
sn_vaccine_sm_personal_info	zip
sn_vaccine_sm_personal_info	州
sn_vaccine_sm_personal_info	healthcare_worker

ワクチン接種アドミニストレーション管理 暗号化フィールド (続く)

sn_vaccine_sm_personal_info	age_group
sn_vaccine_sm_personal_info	gender
sn_vaccine_sm_personal_info	country
sn_vaccine_sm_personal_info	エスニシティ
sn_vaccine_sm_personal_info	other_occupation
sn_vaccine_sm_personal_info	番地
sn_vaccine_sm_personal_info	市区町村
sn_vaccine_sm_questionnaire	recently_sick
sn_vaccine_sm_questionnaire	recent_vaccination
sn_vaccine_sm_questionnaire	any_other_comments
sn_vaccine_sm_questionnaire	pregnant
sn_vaccine_sm_request	age_group
sn_vaccine_sm_request	any_infections
sn_vaccine_sm_request	long_term_health_issue_details
sn_vaccine_sm_request	health_history
sn_vaccine_sm_request	any_reaction
sn_vaccine_sm_request	long_term_health_issues

ワクチン接種アドミニストレーション管理 の使用

ユーザー、臨床スタッフ、およびプロバイダー管理者が ワクチン接種アドミニストレーション管理を使用する方法について説明します。

患者ポータルを使用したワクチン接種プログラムへの登録

sn_vaccine_sm.user ロールを持つユーザーは、ワクチン接種プログラムへの登録、個人情報の提供、ワクチン接種の予約のスケジュールと管理、健康状態の更新の提供などをすべて、単一のセルフサービスポータル内から行うことができます。

ワクチン接種のための 患者ポータル の使用

The screenshot displays the ServiceNow patient portal for user Adela Cervantsz. The interface includes a header with the 'now' logo and navigation tabs for 'Appointments' and 'Vaccinations'. A large banner area greets the user with the text 'Hello, Adela Cervantsz' and 'Managing your health has never been easier.' Below this, there are several functional widgets. The 'Vaccinations' widget shows a list of upcoming vaccinations, including 'Flu vaccination - Annual dose', with a 'Schedule vaccination' button. The 'COVID-19 status' widget displays a QR code for sharing status, a 'Vaccination status' of 'Complete', and a 'Test result' of 'Negative'. The 'Latest news & articles' widget features three article cards with titles like 'Eight Ways to Build Wellness into Your Business Wellness programs.' and 'Let's talk about mental health: A guide to your resources & more'. The 'Frequently asked questions' widget lists questions such as 'I am pregnant, can I still get the COVID vaccine?' and 'Is there a risk of severe allergic reaction if I receive the vaccine?'. A chat icon is visible in the bottom right corner.

ランディングページの COVID-19 ステータスウィジェットには、ワクチン接種ステータスと COVID-19 テスト結果に関するすべての情報が表示されます。

QR コードをスキャンして、接種状況や検査結果の詳細 (接種状況、接種日、ワクチン接種状況、接種方法、検査結果など) を共有できます。[詳細を表示] をクリックして、ワクチン接種ステータスと COVID-19 テスト結果の詳細を表示することもできます。

患者として登録する

患者ポータルでアカウントを作成し、ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションもインストールしている場合は、自分自身と他の世帯メンバーのワクチン接種をスケジュールできます。

個人情報の入力

患者ポータルに個人情報を入力する

登録が完了すると、組織によって予約スケジュールの対象となるタイミングを判断するために利用される個人情報を提供できます。

後でポータルにログインすると、ランディングページの [推奨されるワクチン (Suggested vaccines for you)] セクションに、対象となるワクチン、またはまだスケジュールされていないワクチンが表示されます。ワクチン接種履歴も表示できます。

The screenshot shows the 'Enter your personal info' form in the ServiceNow patient portal. The form is titled 'Enter your personal info' and includes a sub-header 'Your work situation' and 'Your demographic info'. It contains fields for 'Do you work in a job where you currently interact with people in person?' (Yes/No), 'Your date of birth' (YYYY-MM-DD), 'Your gender' (Male/Female/Other), and 'Your ethnicity' (Hispanic or Latino, Black or African American, Native American, Asian American, White, Other, Decline to say).

自動翻訳

ワクチン接種のスケジュールと管理

患者ポータルでワクチンをスケジュールして管理する

対象となる場合は、予防接種の予約をスケジュールします。

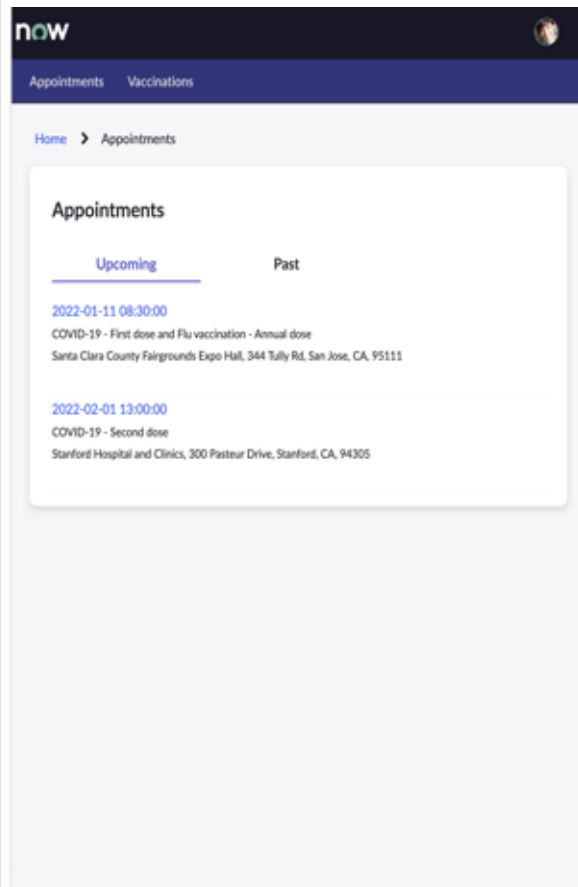
希望するワクチンメソッドを選択できます。ただし、利用できるかどうかは、メソッドの選択順序と在庫の可用性によって決定します。

複数の投与で同じワクチン接種場所を選択することも、投与ごとに異なるワクチン接種場所を選択することもできます。予約をスケジュールすると、QR コードが記載された 予約確認メールが届きます。

自動翻訳

患者ポータルでワクチンをスケジュールして管理する (続く)

今後の予約をすべて表示します。



患者ポータルでワクチンをスケジュールして管理する (続く)

個々の予約の詳細を表示します。

以下も実行できます。

- 予約の再スケジュール



注:

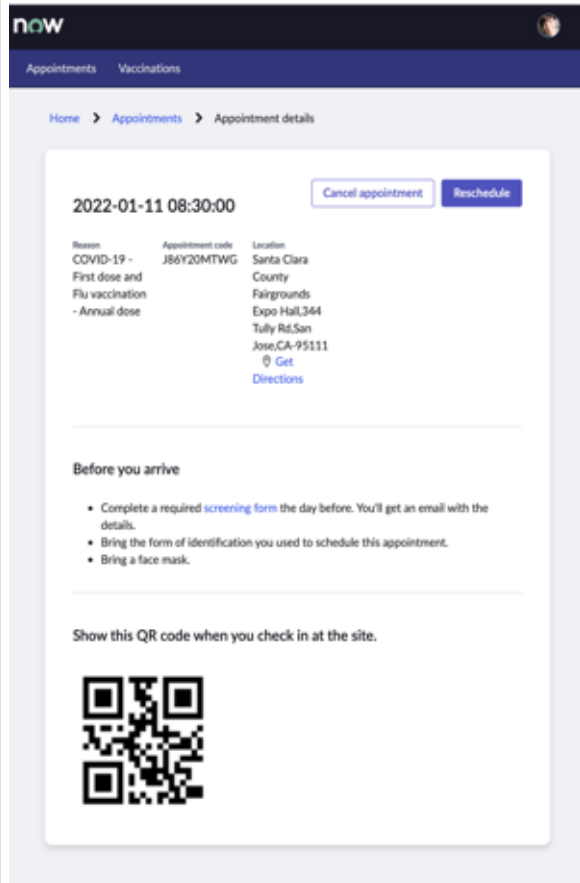
複数投与のワクチン接種プログラムで最初の予約が完了している場合、メソッドを変更することはできません。ただし、最初の投与を再スケジュールするときにメソッドを変更できます。予約を再スケジュールしているときにメソッドを変更すると、後続の投与にも自動的に適用されます。

- 複数の予約に異なる場所を選択
- 予約のキャンセル



注:

予約をキャンセルすると、その予防接種プログラムのすべての未完了の予約がキャンセルされます。たとえば、3 回接種ワクチン接種プログラムの 2 番目の予約をキャンセルすると、2 番目と 3 番目の予約の両方がキャンセルされます。



健康状態の更新の提供

患者ポータルで健康状態の最新情報を提供する

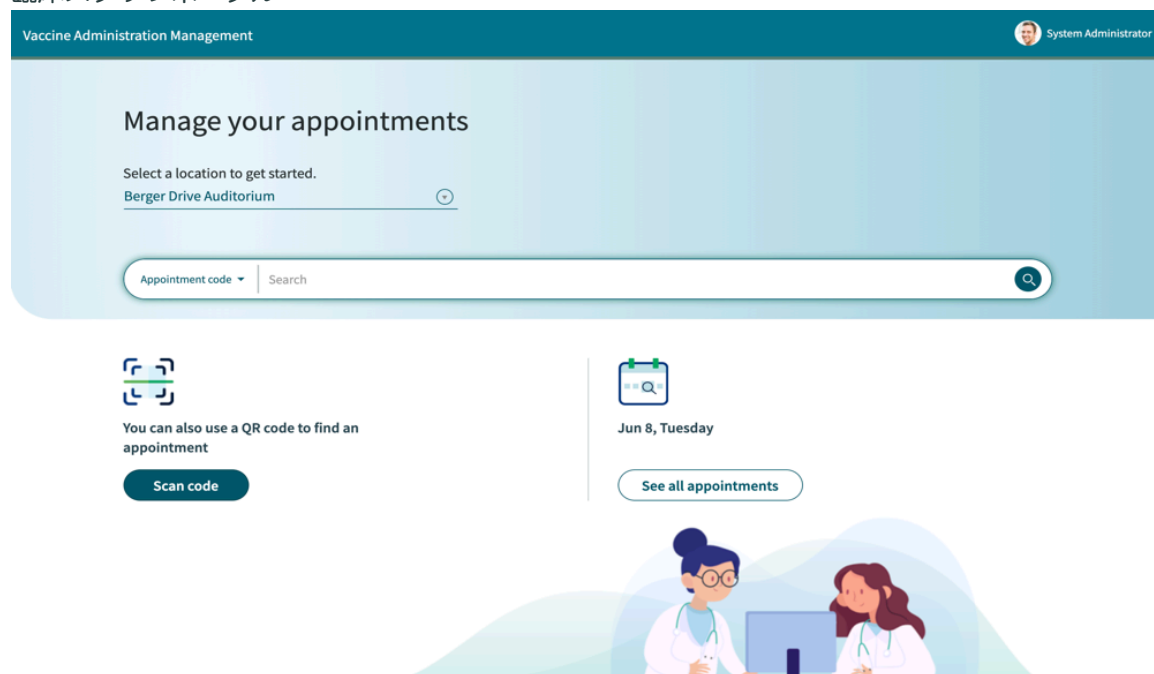
ポータルで健康に関する最新情報を提供します。また、組織には、ワクチン接種予約の前の指定された時間に予約リマインダーと接種前の問診票を送信するオプションがあります。

臨床スタッフポータルを使用したユーザーのワクチン接種予約の検索と管理

sn_vaccine_sm.clinician ロールを持つユーザーは、ユーザーのワクチン接種予約の検索、特定の場所の今後の予約をすべて表示、ワクチン接種レコードの表示と処理、予約を未接種としてマーク、予約のキャンセルなどをすべて単一のポータル内から実行できます。

自動翻訳

臨床スタッフポータル

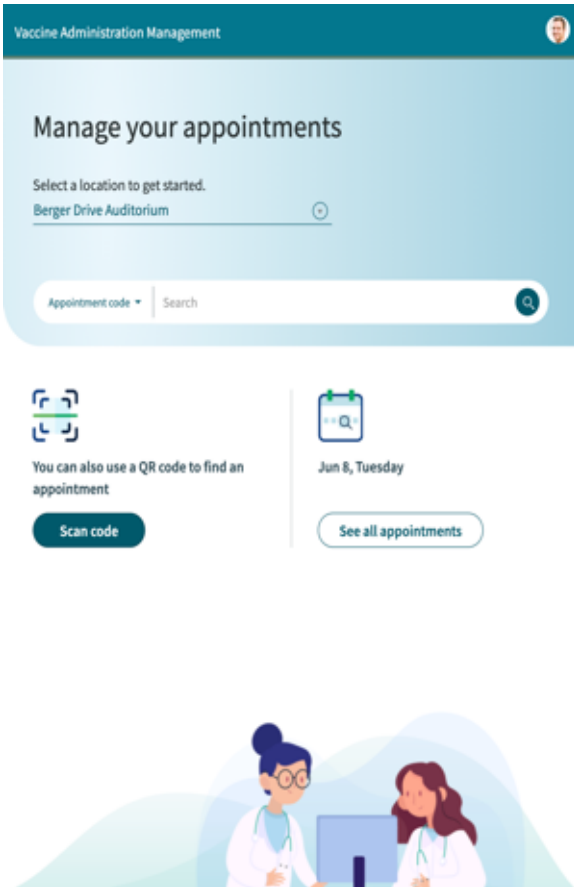


注:

臨床スタッフポータルは、タブレットとモバイルの両方に最適化されています。ただし、モバイルビューでは、一括更新のために一度に複数の予約を選択する機能が現在サポートされていません。

ワクチン接種の予約を検索し

ワクチン接種予約の画面

Description (説明)	スクリーニング
臨床スタッフは、ユーザーの QR コードをスキャンするか、コードを手動で入力するか、ポータルで予約を検索することで、ワクチン接種の予約を見つけることができます。 臨床スタッフは、リストから特定の場所の予約を表示できます。今後の予約をすべて表示するには、[すべての予約を表示] [] をクリックします。今後の予約には、選択した場所でのその日の全予約と、前の時間の予約が含まれます。たとえば、臨床スタッフが午前 9:00 に今後の予約を表示した場合、その日の午前 8:00 時から終了時刻までのアサイン済み予約がすべて表示されます。 臨床スタッフが場所を選択すると、セッション全体を通じて選択されたままになります。	 The screenshot shows the 'Vaccine Administration Management' portal. The main heading is 'Manage your appointments'. Below it, there's a section 'Select a location to get started.' with a dropdown menu showing 'Berger Drive Auditorium'. There's a search bar with 'Appointment code' and a 'Search' button. Below the search bar, there are two options: 'You can also use a QR code to find an appointment' with a 'Scan code' button, and 'Jun 8, Tuesday' with a 'See all appointments' button. At the bottom, there's an illustration of two healthcare workers, one with a stethoscope and one with a laptop.

予約を表示および検索する

予約の表示と検索の画面

Description (説明)

臨床スタッフは、リストビューで特定の場所の全予約を表示し、名前でユーザーを検索し、予約をフィルタリングできます。デフォルトでは、予約フィルターの日付は 1 週間の時間に設定されます。

i 注:
名前による検索フィルターを使用すると、臨床スタッフは登録されているユーザーに対して予約された予約のみを表示できます。ただし、臨床スタッフは内部ユーザーの QR コードをスキャンしてワクチンを投与することはできません。

スクリーニング

Vaccine Administration Management

Home > Vaccine appointment list

Search by name 🔍

2021-09-02

To

2021-09-09

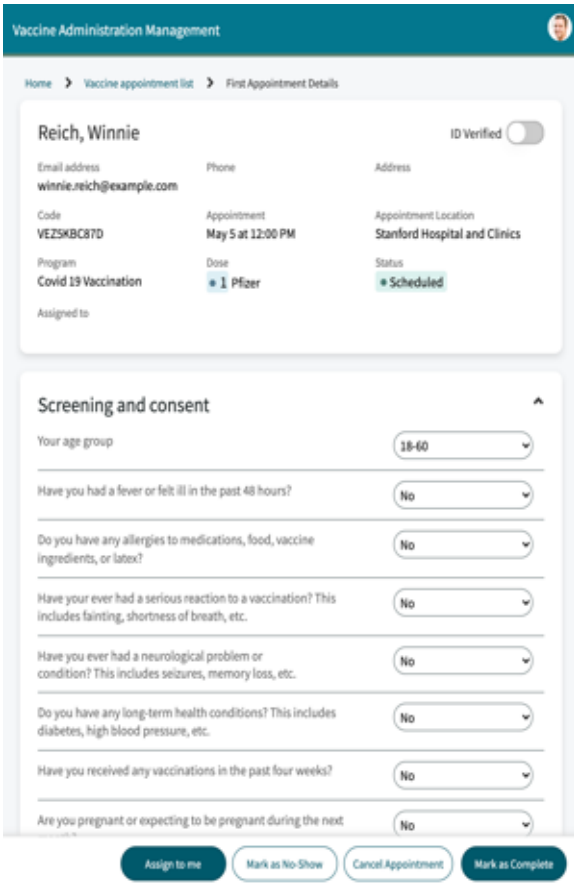
🔍

☐	Name	Appointment	Code	Vaccine	State
☐	Muhtaq, Aqib	Sep 2 at 08:00 AM	6P0AAMJHZ	Covid 19 Vaccination - First dose	Scheduled
☐	Akhil, Bushra	Sep 2 at 08:00 AM	PRHHPKQ7B	Covid 19 Vaccination - First dose	Scheduled
☐	Hajarha, Anya	Sep 2 at 08:00 AM	UEWNEVEBK	Covid 19 Vaccination - First dose	Scheduled

< 1 >

予約を表示して作業する

予約の表示と作業の画面

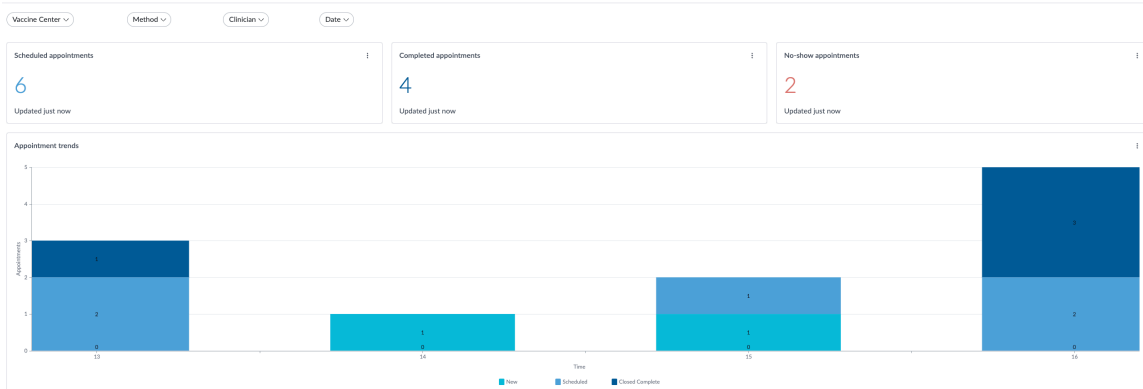
Description (説明)	スクリーニング
臨床スタッフは、予約レコードを表示して次のような作業を行うことができます。 • ユーザーの ID の確認 • ユーザーの詳細の検証 • 検診の質問の入力 • ワクチンが適切に投与されていることを確認します。 同じ予約で複数のワクチンが予約されており、臨床スタッフが 1 つのワクチンしか投与していない場合でも、臨床スタッフは詳細を記録することができます。ユーザーは後日、投与されなかったワクチンを予約することができます。 • コメントと作業メモの提供 • ユーザーが口頭でワクチン接種に同意していることを確認 • ユーザーにワクチンに関する情報が提供されたことを確認 • 自分への予約の割り当て • 予約を未接種としてマーク • 予約のキャンセル • 予定を完了としてマーク 注: 臨床スタッフがワクチン接種の予約を完了とマークすると、ユーザーに対して予防接種レコードが作成され、予防接種 (sn_hcls_administration) テーブルに保存されます。	 The screenshot displays the 'Vaccine Administration Management' interface. At the top, there's a header with 'Home > Vaccine appointment list > First Appointment Details'. Below this, the patient's name 'Reich, Winnie' is shown with an 'ID Verified' toggle. A table lists patient details: Email address (winnie.reich@example.com), Phone, Address, Code (VEZSKBC87D), Appointment (May 5 at 12:00 PM), Appointment Location (Stanford Hospital and Clinics), Program (Covid 19 Vaccination), Dose (1 Pfizer), and Status (Scheduled). Below the table is a 'Screening and consent' section with several dropdown menus for questions like 'Your age group', 'Have you had a fever or felt ill in the past 48 hours?', 'Do you have any allergies...', 'Have you ever had a serious reaction...', 'Have you ever had a neurological problem...', 'Do you have any long-term health conditions?', 'Have you received any vaccinations in the past four weeks?', and 'Are you pregnant or expecting...'. At the bottom, there are four buttons: 'Assign to me', 'Mark as No-Show', 'Cancel Appointment', and 'Mark as Complete'.

ワクチン接種アドミニストレーション管理ダッシュボード

ワクチン接種アドミニストレーション管理 ダッシュボードを使用して、ワクチン接種の予約を日別、週別、月別に表示できます。スケジュール済み、完了済み、未接種の予約を表示できます。さらにワクチンセンター、日付、メソッド、臨床スタッフで予約をフィルタリングできます。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 ダッシュボード

Vaccine Administration Management -



必要な Now Platform ロール

- ダッシュボードとレポートを表示および編集するには、sn_vaccine_sm.report_manager ロールが必要です。
- ダッシュボードとレポートを表示するには、sn_vaccine_sm.report_viewer ロールが必要です。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 ダッシュボードへのアクセス

ダッシュボードを開くには、次の場所に移動します。 **Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > ダッシュボード。

ユースケース

組織内のさまざまなユーザーがこのダッシュボードをどのように使用するかの例については、次のユースケースを参照してください。

ワクチン接種アドミニストレーション管理ダッシュボードのユースケース

ユーザー	ダッシュボードの使用法
ワクチン接種アドミニストレーション管理 ダッシュボードマネージャー	ワクチン接種アドミニストレーション管理 ダッシュボードを表示および編集できます。
ワクチン接種アドミニストレーション管理 ダッシュボードビューアー	ワクチン接種アドミニストレーション管理 ダッシュボードを表示できます。

レポート

のレポート ワクチン接種アドミニストレーション管理

タイトル	タイプ	ソーステーブル	説明
スケジュールされた予約	単一 (42)	ワクチン接種タスク [sn_vaccine_sm_task]	スケジュールされた予約の数。

のレポート ワクチン接種アドミニストレーション管理 (続く)

タイトル	タイプ	ソーステーブル	説明
完了した予約	単一 	ワクチン接種タスク [sn_vaccine_sm_task]	完了した予約の数。
未接種の予約	単一 	ワクチン接種タスク [sn_vaccine_sm_task]	スケジュールされた予約時刻に来なかったユーザーの数。
予約の傾向	縦棒 	ワクチン接種タスク [sn_vaccine_sm_task]	スケジュール済み、完了済み、および未接種の予約数の分離。

Filters (フィルター)

のフィルター ワクチン接種アドミニストレーション管理

名前	フィルタタイプ	UI コントロール タイプ	説明
ワクチン接種センター	参照	複数の入力を選択	選択したワクチン接種センターに基づいてレポート結果をフィルターします。
日付	日付	単一の入力を選択	選択した日付に基づいてレポート結果をフィルターします。
手法	参照	複数の入力を選択	選択したワクチンメソッドに基づいてレポート結果をフィルターします。
臨床スタッフ	参照	複数の入力を選択	選択した臨床スタッフに基づいてレポート結果をフィルターします。

臨床スタッフまたはワクチンエージェントとしてユーザー予約を管理する

コンシューマーユーザーの作成、ワクチン接種の予約、および希望のスロットの選択のために、臨床スタッフまたはワクチンエージェントとしてユーザーの予約を管理します。ユーザーの予約を適切に管理するために、ワクチンエージェントに対して追加の構成がいくつか実行されます。

ユーザーレコードを検索

コンシューマーユーザーを作成する前に、ユーザーレコードを検索して、ユーザーレコードが存在するかどうかを確認します。

始める前に

必要なロール：sn_vaccine_sm.clinician

手順

1. 移動先 **すべて > Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > エージェント > 検索アシスタント.
2. **[Consumer (コンシューマー)]** を選択します。
3. 名、姓、電話番号などの検索オプションを使用して、コンシューマーレコードを検索し、**[検索]** をクリックします。
ユーザーレコードが存在する場合は、**[個人情報]** の下にユーザーレコードが表示されます。

i 注:

ワクチン接種アドミニストレーション管理 ポータルから個人情報を提供した内部ユーザーのレコードが検索結果に含まれます。ただし、臨床スタッフまたはワクチンエージェントが内部ユーザーの代わりに予約することはできません。

コンシューマーユーザーを作成

臨床スタッフとワクチンエージェントは、ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションを使用してコンシューマーレコードを作成できます。

始める前に

i 注:

臨床スタッフまたはワクチンエージェントが内部ユーザーを作成してそのユーザーの代わりに予約することはできません。

必要なロール：sn_vaccine_sm.clinician

手順

1. 移動先 **すべて > Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > エージェント > 検索アシスタント.
2. **[ユーザーの作成]** をクリックします。
3. 組織が予約スケジュールの対象となるかを判断するために、ユーザーの個人情報を提供します。
ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションを使用せずに最初のワクチン投与を受けた場合は、ワクチン接種メソッドとユーザーが最初のワクチン投与を受けた日付を記入してください。
4. **[送信]** をクリックします。
コンシューマーユーザーの新しい情報レコードが作成され、ユーザーの情報レコードが存在する場合は、対応する患者レコード (ユーザーに対するレコードがある場合) にリンクされます。ユーザーに代わってワクチン接種をスケジュールすることができます。ユーザーの患者レコードが存在しない場合は、新しい患者レコードが作成され、ユーザーの情報とコンシューマーレコードにリンクされます。

既存の予約を検索する

コンシューマーユーザーの代わりに既存の予約を検索します。

始める前に

必要なロール：sn_vaccine_sm.clinician

手順

1. 移動先 **すべて > Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > エージェント > 検索アシスタント。
2. **[Appointment (予約)]** を選択します。
3. 予約コードまたは連絡先を使用して、ワクチン接種の予約を検索します。
4. **[検索]** をクリックします。
ワクチン接種レコードが存在する場合は、**[ワクチン接種タスク]** の下にあります。

i 注:

臨床スタッフまたはワクチンエージェントは、コンシューマーユーザーに対してのみ連絡先フィルターを使用して既存の予約を検索できます。内部ユーザーに対してはできません。内部ユーザーの既存の予約を検索する場合は、**[ワクチン接種タスク]** に移動し、ユーザー名でリストをフィルタリングする必要があります。

予約のスケジュール

コンシューマーユーザーの代わりにワクチン接種の予約をスケジュールします。

始める前に

i 注:

臨床スタッフまたはワクチンエージェントは、内部ユーザーの代わりに予約を作成することはできません。

必要なロール: `sn_vaccine_sm.clinician`

手順

1. 移動先 **すべて > Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > エージェント > 検索アシスタント。
2. **[Consumer (コンシューマー)]** を選択します。
3. 名、姓、電話番号などの検索オプションを使用して、新しいコンシューマーユーザーレコードを検索し、**[検索]** をクリックします。
[個人情報] の下に新しい情報レコードがあります。
4. 予約するレコードを選択します。
5. コンシューマーユーザーレコードから、**[Book Vaccine Appointment (ワクチン接種の予約)]** を選択します。
内部ユーザーには **[ワクチン予約]** ボタンは表示されません。
6. 希望するワクチンメソッドとサイトを選択して、ワクチン接種の予約をスケジュールします。
両方の投与で同じワクチン接種場所を選択することも、投与ごとに異なるワクチン接種場所を選択することもできます。予約をスケジュールまたは再スケジュールするときに、希望するワクチン接種方法から選択するには、`sn_vaccine_sm.allow_user_selection_of_vaccine_method` システムプロパティ値を **true** に設定する必要があります。複数ワクチン予約を構成する方法の詳細については、[複数ワクチン接種予約設定](#)を参照してください。
7. 必要な詳細を入力して **[送信]** をクリックします。
ワクチン接種の予約はユーザーに対してスケジュールされ、両方のワクチン接種の予約の個別のメールがユーザーと共有されます。
8. **[クローズ]** をクリックします。
[予約] 関連リストでは、2 つの個別のワクチン接種タスクが作成されます。

既存の予約をキャンセルする

コンシューマーユーザーの代わりに既存の予約をキャンセルします。

始める前に

必要なロール：sn_vaccine_sm.clinician

手順

1. 移動先 **すべて > Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > エージェント > 検索アシスタント.
2. **[Appointment (予約)]** を選択します。
3. 予約コードまたは連絡先を使用して、ワクチン接種の予約を検索し、**[検索]** をクリックします。
ワクチン接種レコードは、**[ワクチン接種タスク]** の下にあります。
4. キャンセルするユーザーレコードを選択し、**[予約のキャンセル]** をクリックします。

次のタスク

既存の予約を再スケジュールする。

既存の予約を再スケジュールする

既存の予約を再スケジュールし、希望するメソッド、日付、タイムスロット、またはワクチン接種センターを選択します。

始める前に

必要なロール：sn_vaccine_sm.clinician

手順

1. 移動先 **すべて > Vaccine Administration Management** (ワクチン接種アドミニストレーション管理) > エージェント > 検索アシスタント.
2. **[Appointment (予約)]** を選択します。
3. 予約コードまたは連絡先を使用して、ワクチン接種の予約を検索し、**[検索]** をクリックします。
ワクチン接種レコードは、**[ワクチン接種タスク]** の下にあります。
4. 再スケジュールするユーザーレコードを選択し、**[予約の再スケジュール]** をクリックします。
5. **[予約の再スケジュール]** ポップアップウィンドウで、ワクチン接種センター、日付、予約タイムスロットを選択し、**[送信]** をクリックします。
[予定を再スケジュール] ポップアップウィンドウに、スケジュールされた予約の確認が表示されます。

次のタスク

sn_vaccine_sm.clinician ロールを持つユーザーとして、ユーザーの代わりに次のアクションを実行することもできます。

- 削除
- 更新
- 接種完了として処理
- 未接種として処理

Vaccine Administration Management (ワクチン接種アドミニストレーション管理) の参照情報

参照トピックには、Vaccine Administration Management (ワクチン接種アドミニストレーション管理) 機能に関する追加情報が記載されています。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 とともにインストールされるコンポーネント

ユーザーロール、テーブルなどを含む、いくつかのタイプのコンポーネントが ワクチン接種アドミニストレーション管理 とともにインストールされます。

i 注:

アプリケーションファイルテーブルには、このアプリケーションとともにインストールされたコンポーネントがリストされています。このテーブルへのアクセス手順については、「[アプリケーションとともにインストールされているコンポーネントの検索](#)」を参照してください。

インストールされるロール

にインストールされるロール ワクチン接種アドミニストレーション管理

ロールタイトル [名前]	説明	ロールを含む
ワクチン接種アドミニストレーション管理 admin [sn_vaccine_sm.admin]	ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーション固有の管理者。 i 重要: デフォルトでは、admin ロールには sn_vaccine_sm.admin ロールが含まれていません。sn_vaccine_sm.admin ロールを別のユーザーにアサインし直した後に、admin ロールから削除する必要があります。このプロセスは、アプリケーションへのアクセスを制限することで、機密アプリケーションデータを保護します。	• sn_vaccine_sm.clinician • sn_vaccine_sm.manager • sn_apptmnt_booking.appointment_booking_manager
臨床スタッフ [sn_vaccine_sm.clinician]	ワクチン接種要求、ワクチン接種タスク、およびワクチン接種アンケートの作成、読み取り、更新を実行できます。	• sn_vaccine_sm.viewer • agent_workspace_user • sn_apptmnt_booking.appointment_booking_manager • sn_hcls.practitioner
ワクチン接種アドミニストレーション管理 マネージャー [sn_vaccine_sm.manager]	ワクチン接種プログラム、フェーズ、センター、メソッド、および投与量の作成、読み取り、更新を実行できます。	• sn_vaccine_sm.viewer • sn_vaccine_sm.model_manager

にインストールされるロール ワクチン接種アドミニストレーション管理 (続く)

ロールタイトル [名前]	説明	ロールを含む
		- agent_workspace_user - sn_apptmnt_booking.appointment_booking_admin
ワクチン接種アドミニストレーション管理 モデルマネージャー [sn_vaccine_sm.model_manager]	ワクチンモデルおよびワクチン消耗品を作成、読み取り、および更新できます。	sn_vaccine_sm.model_viewer
ワクチン接種アドミニストレーション管理 モデルビューアー [sn_vaccine_sm.model_viewer]	ワクチンモデルおよびワクチン消耗品への読み取り専用アクセス。	なし
ワクチン接種アドミニストレーション管理 ビューアー [sn_vaccine_sm.viewer]	ワクチン接種プログラム、フェーズ、センター、メソッド、および投与量への読み取り専用アクセス。	sn_vaccine_sm.model_viewer
ワクチン接種アドミニストレーション管理 セルフサービスポータルユーザー [sn_vaccine_sm.user]	ワクチン接種を要求し、予約を管理できます。	sn_apptmnt_booking.appointment_bo
ワクチン接種アドミニストレーション管理 ダッシュボードマネージャー [sn_vaccine_sm.report_manager]	予約ダッシュボードを読み取りおよび編集できます。	sn_vaccine_sm.report_viewer
ワクチン接種アドミニストレーション管理 ダッシュボードビューアー [sn_vaccine_sm.report_viewer]	予約ダッシュボードを読み取りできます。	なし
ワクチン接種アドミニストレーション管理 在庫マネージャー [sn_vaccine_sm.inventory_manager]	ワクチン供給情報と配布を管理できます。	sn_vaccine_sm.inventory_viewer
ワクチン接種アドミニストレーション管理 在庫ビューアー [sn_vaccine_sm.inventory_viewer]	ワクチン在庫管理テーブルを読み込むことができます。	なし

インストールされるテーブル

ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションテーブル

テーブル	Description (説明)
アクティブプログラムセンター [sn_vaccine_sm_st_active_program_center]	ワクチンプログラムの一部であり、現在も使用されているワクチン接種センターのリストを保存します。
投与量 [sn_vaccine_sm_dosage]	ワクチンメソッドのワクチン投与量の詳細を保存します。
一括予約構成 [sn_vaccine_sm_mass_booking_config]	集団スケジュールのワクチン接種に使用される構成のリストを保存します。
一括予約ジョブ [sn_vaccine_sm_mass_booking_job]	一括予約要求が生成されたときに、ジョブで予約された予約の合計数、ワクチン接種タスクの合計数、失敗した予約を含む一括予約ジョブレコードを保存します。
メソッド [sn_vaccine_sm_method]	ワクチン接種プログラム内で誰かにワクチンを接種するために利用可能な方法の詳細を保存します。
個人情報 [sn_vaccine_sm_personal_info]	ワクチン接種サインアッププロセス中にユーザーから取得した職業、人口統計、住所、身分証明書などの情報を保存します。
フェーズ [sn_vaccine_sm_phase]	ワクチンプログラムが含まれているリリースのステージと、いつ管理できるかを保存します。開始日、終了日、および追加の適格性基準が含まれます。
プログラム [sn_vaccine_sm_program]	ワクチン接種の管理に使用する利用可能なプログラムのリストを保存します。
プログラムセンター [sn_vaccine_sm_program_center_mtom]	ワクチンプログラムの一部であるワクチン接種センターのリストを保存します。
テスト結果ケース [sn_vaccine_sm_test_result_case]	患者名、検査日、有効期限、ワクチン接種プログラムの詳細、検査結果ステータスなど、検査結果ケースの詳細を保存します。
ワクチン接種予約ロック [sn_vaccine_sm_apptmnt_booking_lock]	予約手順中に予約スロットでロックとして機能するレコードを保存します。予約が完了する

ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションテーブル (続く)

テーブル	Description (説明)
	と、レコードは自動的に削除され、スロットのロックが解除されます
ワクチン接種予約構成 [sn_vaccine_sm_appointment_config]	ワクチン接種の予約に使用される構成を保存します。
ワクチン接種センター [sn_vaccine_sm_center]	ワクチン接種センター、ワクチン接種センターの場所、連絡先情報、およびワクチン接種センターのストックルームの詳細を保存します。
ワクチン接種質問票 [sn_vaccine_sm_questionnaire]	ワクチン接種の予約を行ったユーザーに送信されたアンケートに対する回答を保存します。
ワクチン接種要求 [sn_vaccine_sm_request]	すべてのワクチン接種要求と、要求の対象者、ワクチン接種とプログラム、ステータスなど、関連するワクチン接種タスク番号を保存します。
ワクチン接種スケジュール [sn_vaccine_sm_schedule]	予約内のすべてのワクチン接種スケジュールの詳細を保存します。
ワクチン接種タスク [sn_vaccine_sm_task]	ワクチン接種要求に含まれるすべてのワクチン接種タスクを保存します。
ワクチン [sn_vaccine_sm_consumable]	モデル、数量、可用性に関する情報など、ワクチン在庫に関する詳細を保存します。
ワクチンの入手可能性 [sn_vaccine_sm_supply_availability]	ワクチンが利用可能になったセンターと日付、ワクチンモデル、割り当て済み、予約済み、使用済み、無駄な投与量など、ワクチンの可用性に関する詳細を保存します。
ロット別のワクチン入手可能性 [sn_vaccine_sm_supply_availability_by_batch]	ワクチンが利用可能になった日付や割り当てられた投与量など、ワクチンが利用可能に関連付けられた供給ロットに関する詳細を保存します。
ワクチンケース [sn_vaccine_sm_case]	ワクチンケースを保存します。
ワクチン管理診断レポート [sn_vaccine_sm_diagnostic_reports]	ワクチン接種レコードのない登録済みユーザーのリストを保存します。このテーブルは、[ワクチン接種管理 - ワクチン接種要求のない登録済みユーザー] スケジュール済みジョブが実行

ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションテーブル (続く)

テーブル	Description (説明)
	されたときに入力されます。デフォルトでは、スケジュール済みジョブは非アクティブです。
ワクチンモデル [sn_vaccine_sm_product_model]	タイプ、メーカー、モデル番号を含むワクチンのモデルを保存します。
ワクチン接種状況情報 [sn_vaccine_sm_vaccine_status_information]	ワクチンのステータス、投与された投与量、ワクチンメソッド、患者名、証明キーなどのワクチンステータス情報を保存します。
ワクチン供給ロット [sn_vaccine_sm_supply_batch]	タイプ、投与回数、有効期限など、インベントリに追加されたワクチンのロットに関する詳細を保存します。

ワクチン接種アドミニストレーション管理データモデル

ワクチン接種アドミニストレーション管理アプリケーションは、ワクチン管理ワークフローで使用されるデータモデルを提供します。

概要

ワクチン接種アドミニストレーション管理データモデルは、ヘルスケアとライフサイエンスデータモデルを拡張します。

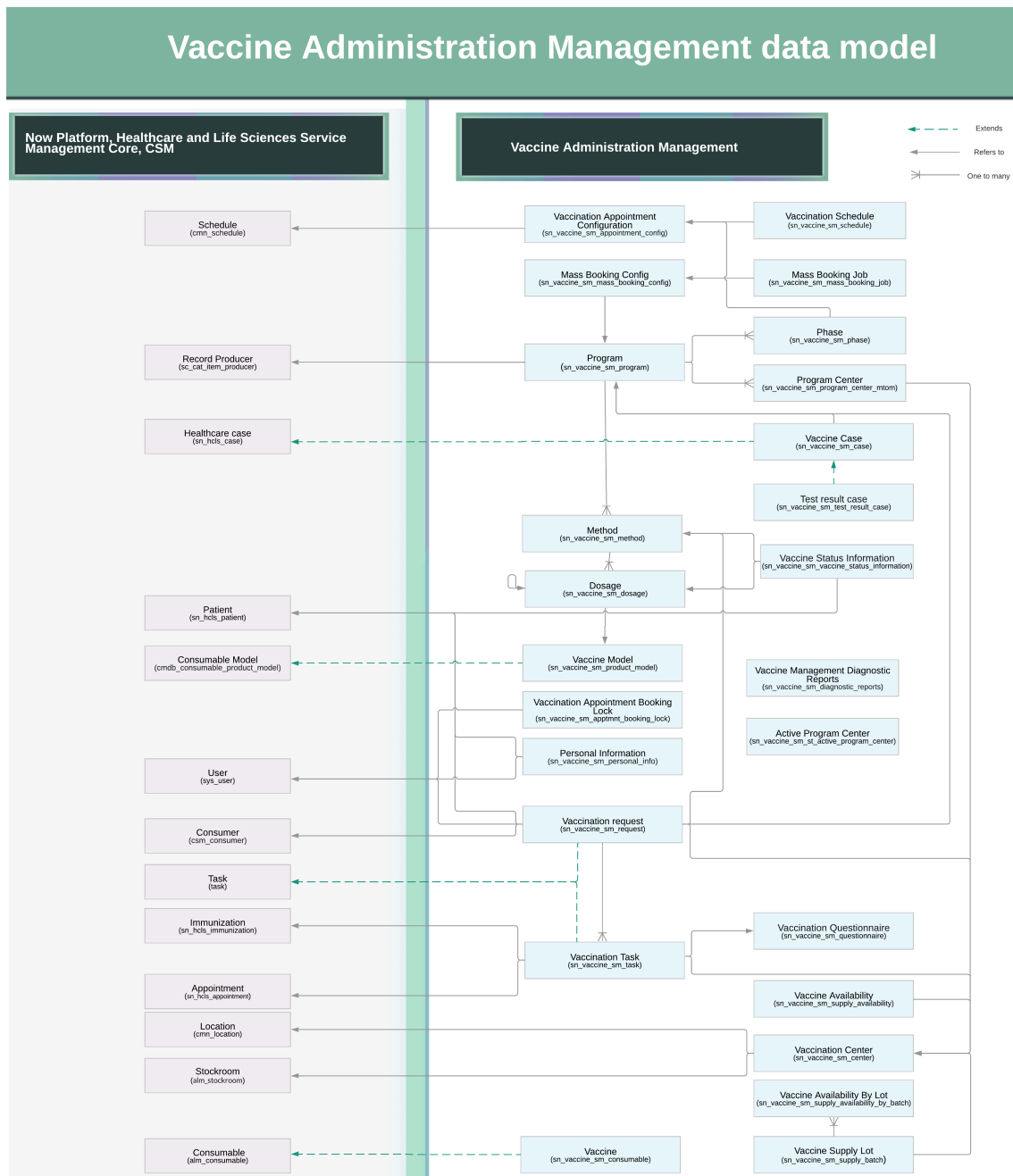
ワクチン接種アドミニストレーション管理 データモデルは、次のテーブルの組み合わせを使用してデータを保存します。

- ワクチン接種アドミニストレーション管理アプリケーション内に含まれるテーブル。
- ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアアプリケーション内に含まれるテーブル。
- カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションのテーブル
- Now Platform アプリケーションのテーブル

ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションをインストールして、そのデータモデルを使用できます。

次の図は、ワクチン接種アドミニストレーション管理 データモデルを構成するテーブルとその関係性を示しています。

ワクチン接種アドミニストレーション管理データモデル



自動翻訳

ワクチン接種アドミニストレーション管理 データモデルは、 ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションに含まれる次のテーブルを使用してデータを格納します。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションテーブル

テーブル	Description (説明)
アクティブプログラムセンター [sn_vaccine_sm_st_active_program_center]	ワクチンプログラムの一部であり、現在も使用されているワクチン接種センターのリストを保存します。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションテーブル (続く)

テーブル	Description (説明)
投与量 [sn_vaccine_sm_dosage]	ワクチンメソッドのワクチン投与量の詳細を保存します。
一括予約構成 [sn_vaccine_sm_mass_booking_config]	集団スケジュールのワクチン接種に使用される構成のリストを保存します。
一括予約ジョブ [sn_vaccine_sm_mass_booking_job]	一括予約要求が生成されたときに、ジョブで予約された予約の合計数、ワクチン接種タスクの合計数、失敗した予約を含む一括予約ジョブレコードを保存します。
メソッド [sn_vaccine_sm_method]	ワクチン接種プログラム内で誰かにワクチンを接種するために利用可能な方法の詳細を保存します。
個人情報 [sn_vaccine_sm_personal_info]	ワクチン接種サインアッププロセス中にユーザーから取得した職業、人口統計、住所、身分証明書などの情報を保存します。
フェーズ [sn_vaccine_sm_phase]	ワクチンプログラムが含まれているリリースのステージと、いつ管理できるかを保存します。開始日、終了日、および追加の適格性基準が含まれます。
プログラム [sn_vaccine_sm_program]	ワクチン接種の管理に使用する利用可能なプログラムのリストを保存します。
プログラムセンター [sn_vaccine_sm_program_center_mtom]	ワクチンプログラムの一部であるワクチン接種センターのリストを保存します。
テスト結果ケース [sn_vaccine_sm_test_result_case]	患者名、検査日、有効期限、ワクチン接種プログラムの詳細、検査結果ステータスなど、検査結果ケースの詳細を保存します。
ワクチン接種予約ロック [sn_vaccine_sm_apptmnt_booking_lock]	予約手順中に予約スロットでロックとして機能するレコードを保存します。予約が完了すると、レコードは自動的に削除され、スロットのロックが解除されます。
ワクチン接種予約構成 [sn_vaccine_sm_appointment_config]	ワクチン接種の予約に使用される構成を保存します。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションテーブル (続く)

テーブル	Description (説明)
ワクチン接種センター [sn_vaccine_sm_center]	ワクチン接種センター、ワクチン接種センターの場所、連絡先情報、およびワクチン接種センターのストックルームの詳細を保存します。
ワクチン接種質問票 [sn_vaccine_sm_questionnaire]	ワクチン接種の予約を行ったユーザーに送信されたアンケートに対する回答を保存します。
ワクチン接種要求 [sn_vaccine_sm_request]	すべてのワクチン接種要求と、要求の対象者、ワクチン接種とプログラム、ステータスなど、関連するワクチン接種タスク番号を保存します。
ワクチン接種スケジュール [sn_vaccine_sm_schedule]	予約内のすべてのワクチン接種スケジュールの詳細を保存します。
ワクチン接種タスク [sn_vaccine_sm_task]	ワクチン接種要求に含まれるすべてのワクチン接種タスクを保存します。
ワクチン [sn_vaccine_sm_consumable]	モデル、数量、可用性に関する情報など、ワクチン在庫に関する詳細を保存します。
ワクチンの入手可能性 [sn_vaccine_sm_supply_availability]	ワクチンが利用可能になったセンターと日付、ワクチンモデル、割り当て済み、予約済み、使用済み、無駄な投与量など、ワクチンの可用性に関する詳細を保存します。
ロット別のワクチン入手可能性 [sn_vaccine_sm_supply_availability_by_batch]	ワクチンが利用可能になった日付や割り当てられた投与量など、ワクチンが利用可能に関連付けられた供給ロットに関する詳細を保存します。
ワクチンケース [sn_vaccine_sm_case]	ワクチンケースを保存します。
ワクチン管理診断レポート [sn_vaccine_sm_diagnostic_reports]	ワクチン接種レコードのない登録済みユーザーのリストを保存します。このテーブルは、[ワクチン接種管理 - ワクチン接種要求のない登録済みユーザー] スケジュール済みジョブが実行されたときに入力されます。デフォルトでは、スケジュール済みジョブは非アクティブです。
ワクチンモデル [sn_vaccine_sm_product_model]	タイプ、メーカー、モデル番号を含むワクチンのモデルを保存します。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションテーブル (続く)

テーブル	Description (説明)
ワクチン接種状況情報 [sn_vaccine_sm_vaccine_status_information]	ワクチンのステータス、投与された投与量、ワクチンメソッド、患者名、証明キーなどのワクチンステータス情報を保存します。
ワクチン供給ロット [sn_vaccine_sm_supply_batch]	タイプ、投与回数、有効期限など、インベントリに追加されたワクチンのロットに関する詳細を保存します。

ワクチン接種アドミニストレーション管理データモデルは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア および Now Platformカスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションに含まれる次のテーブルを使用してデータを保存します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアワクチン接種アドミニストレーション管理データモデルで使用される、**Now Platform**、**CSM**テーブル

テーブル	説明	アプリケーション
予約sn_hcls_appointment]	患者の予約の詳細を提供します。	ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア
消耗品 [alm_consumable]	ワクチンに関連付けられた資産を提供します。	Now Platform
消耗品モデル [cmdb_consumable_product_model]	消耗品モデルの説明を提供します。	Now Platform
コンシューマー (csm_consumer)	コンシューマーレコードに関連付けられた患者レコードを提供します。	CSM
医療ケース [sn_hcls_case]	ワクチンケースを含む医療ケースタイプをサポートします。	ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア
予防接種 [sn_hcls_immunization]	患者がワクチンを投与されているイベントに関する情報を提供します。	ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア
場所 [cmn_location]	患者に関連付けられた住所を提供します。	Now Platform

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コアワクチン接種アドミニストレーション管理データモデルで使用される、**Now Platform**、**CSM**テーブル (続く)

テーブル	説明	アプリケーション
患者 [sn_hcls_patient]	ワクチンレコードに関連付けられた患者の詳細を提供します。	ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア
レコードプロデューサー [sc_cat_item_producer]	ワクチン接種プログラムのレコードプロデューサーを提供します。	Now Platform
スケジュール [sn_cmn_schedule]	ワクチンスケジュールの予約可用性から除外する休日スケジュールを日時に提供します。	Now Platform
タスク [task]	タスクを拡張する各テーブルで使用される一連の標準タスクフィールドを提供します。	Now Platform
ユーザー [sys_user]	拡張する各テーブルで使用される一連の標準ユーザーフィールドを提供します。	Now Platform

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア、Now Platform、CSMテーブルの詳細については、「[「#unique_19、業界データ モデル テーブル」](#)」、「[「モデル管理とともにインストールされるテーブル」](#)」、および「[「カスタマーサービス管理 \(CSM\) とともにインストールされるテーブル」](#)」を参照してください。

ドメインセパレーションと ワクチン接種アドミニストレーション管理

ワクチン接種アドミニストレーション管理 ではドメインセパレーションがサポートされています。ドメインセパレーションでは、データ、プロセス、および管理タスクをドメインと呼ばれる論理的なグループに分けることができます。どのユーザーがデータを表示できるか、データにアクセスできるかなど、このアプリケーションのいくつかの側面を制御できます。

サポートレベル：ベーシック

- アプリケーションサービスプロバイダーのユースケースに合わせてデータが適切なドメインに送られるようにするビジネスロジックが存在します。
- このアプリケーションは、ドメインセパレーションを完全にサポートしています。ドメインセパレーションには、ユーザーインターフェイス、キャッシュキー、レポート、ロールアップ、および集計からのドメインの分離が含まれます。
- インスタンスのオーナーは、複数のテナント間で正常に機能するようにアプリケーションをセットアップする必要があります。

サンプルユースケース：サービスプロバイダーがチャットを使用してテナント顧客のメッセージに回答する場合、お客様がサービスプロバイダーの応答を確認できるようにする必要があります。

サポートレベルの詳細については、「[アプリケーションでのドメインセパレーションのサポート](#)」を参照してください。

概要

ワクチン接種アドミニストレーション管理アプリケーションには、ワクチン接種プログラムやワクチン接種の予約などのトランザクションデータのドメインセパレーションが含まれています。アプリケーションは、ドメインセパレーションを含む [ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#) に基づいています。

ワクチン接種アドミニストレーション管理におけるドメインセパレーションの仕組み

ワクチン接種アドミニストレーション管理 アプリケーションを使用してワクチン接種プログラムに登録し、予約する顧客の場合、ドメインは、ログインしたユーザーのセッション、作成されたレコード、および関連する医療データから設定されます。

ユースケース

医療従事者の医療データがドメインごとに分離されている場合、医療要求と対応する実行タスクはそれぞれの顧客ドメインに関連付けられます。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア との統合

ワクチン接種アドミニストレーション管理 は ServiceNow ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションと統合され、アプリケーションやサービス間での一部のレコードの同期や、患者ユーザーが表示できるワクチン接種履歴などの機能が有効になります。

ワクチン接種アドミニストレーション管理 は、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションを使用して、既存の患者、コンシューマー、および予防接種のレコードを作成またはリンクします。ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア との統合では、次のテーブルを使用します。

- 患者 [sn_hcls_patient] テーブル:患者の詳細と、ユーザーの個人情報、ユーザー、コンシューマーレコードへのリンクを格納します。
- 予防接種 [sn_hcls_immunization] テーブル:関連付けられたユーザーがワクチンポータルからワクチン接種履歴として表示できる予防接種データのレコードを格納します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア との統合により、sn_hcls.patient ロールがワクチン接種アドミニストレーション管理セルフサービスポータルユーザー [sn_vaccine_sm.user] ロールにも追加されます。

関連情報

[ヘルスケアおよびライフサイエンスサービス管理コア](#)

[患者テーブル](#)

[予防接種テーブル](#)

Redox Inbound Integration

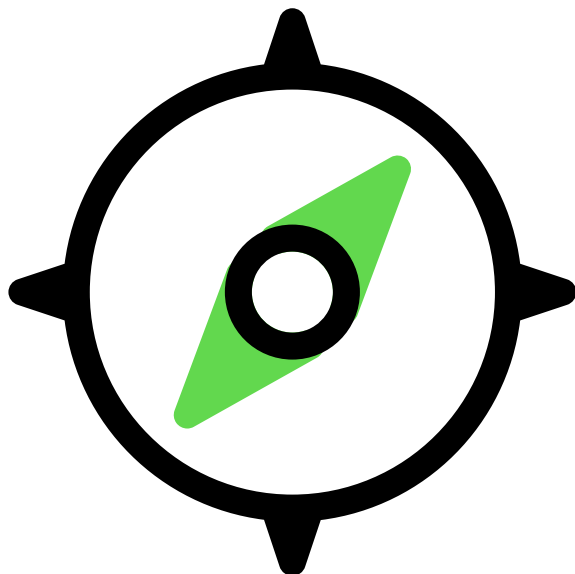
ServiceNow Redox Inbound Integration アプリケーションでは、Redox プラットフォームを介して外部の医療システムとのリアルタイムの双方向データ交換を使用します。

ストアでアプリを要求する

[ServiceNow Store](#) Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート

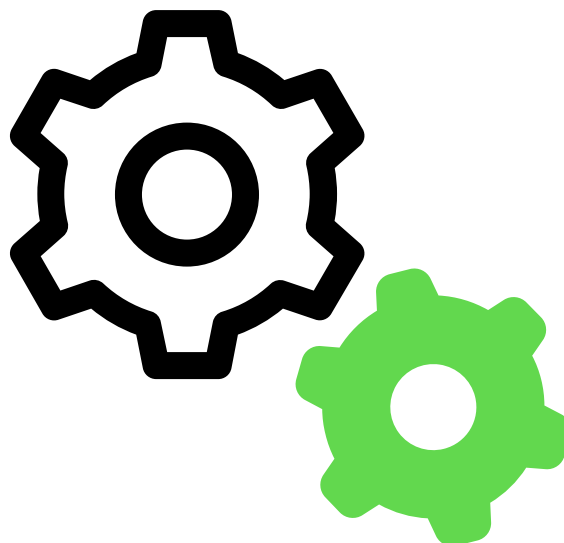
ト情報については、「[ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート](#)」を参照してください。

探索



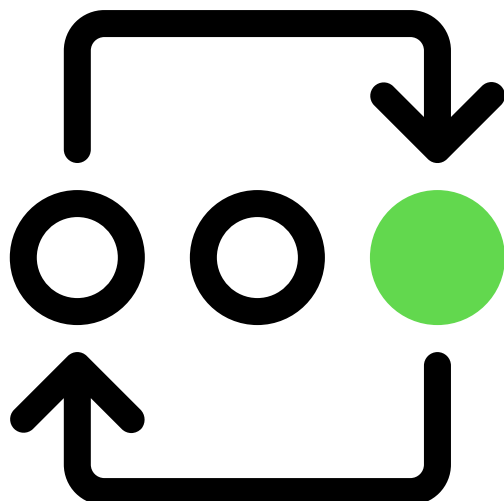
医療機関が Redox Inbound Integration をどのように使用しているかについて説明します。

Configure (構成)



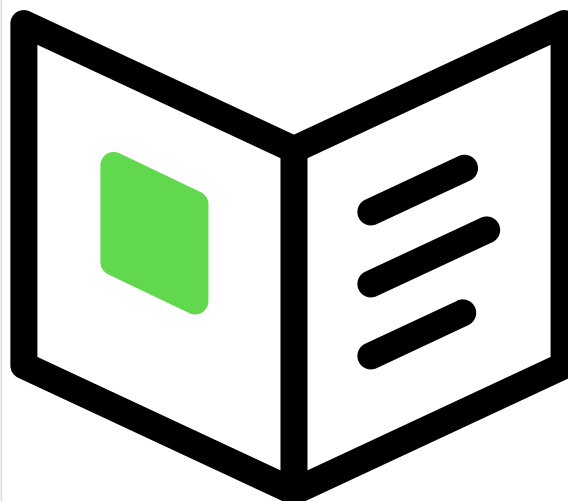
実装を計画し構成します。

データの交換



異なる医療システム間でリアルタイムデータを交換します。

参照



サポートされているデータモデルとイベントタイプの詳細を取得します。

Redox Inbound Integration の探索

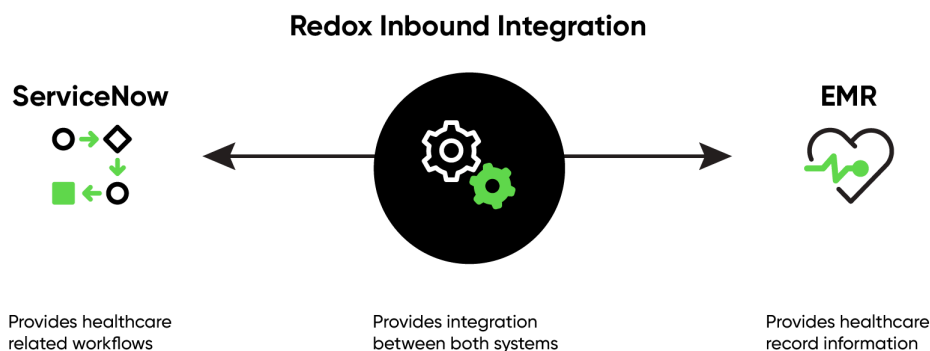
Redox Inbound Integration アプリケーションの実装を開始する場合でも拡張する場合でも、Redox プラットフォームを介した医療システムとの統合に使用されるアプリの詳細について学習することを検討してください。

概要

病院、支払者（保険）、またはライフサイエンス組織は、Redox Inbound Integration アプリケーションを使用して複数の医療システム間の双方向統合を有効にすることで、それらの医療システムのケアキャパシティを最大限に引き出すことができます。このアプリケーションを使用して、Redox プラットフォームを使用する医療システムと統合することで、インバウンドおよびプロアクティブアウトバウンドサービスのスケーラビリティと機能を向上させることができます。

Redox Inbound Integration

次の例は、Redox Inbound Integration ワークフローを示しています。



メリット

Redox Inbound Integration には次のメリットがあります。

Redox Inbound Integration のメリット

メリット	主な機能	ロール
電子医療記録 (EMR) システムや電子健康レコード (EHR) システムなどの医療システムを、医療保険の相互運用性と説明責任に関する法律 (HIPAA) および Health Level Seven International (HL7) 業界標準に基づく ServiceNow ヘルスケアとライフサイエンス データモデルと統合できると同時に、複数の EMR システムと ServiceNow インスタンス間の双方向統合を可能にすることで、ポイントツーポイント	とのリアルタイムの医療データの交換 Redox Inbound Integration	管理者/臨床スタッフ

Redox Inbound Integration のメリット (続く)

メリット	主な機能	ロール
ト統合の実装にかかるコストと複雑さを回避します。		

Redox Inbound Integration アプリケーションを開始するには、以下を参照してください。構成：[Redox Inbound Integration](#)。

Redox Inbound Integration の構成

Redox エンジン ServiceNow インスタンスにリンクして、Redox プラットフォームを使用する医療システムから情報を取得します。

Redox Inbound Integration アプリケーションを使用するための構成タスク。

1. をインストールする [Redox Inbound Integration](#) アプリケーション上の ServiceNow インスタンス。
2. リンクする ServiceNow インスタンスを Redox アカウント。
3. 外部の設定 Redox のソースシステムとしての医療システム Redox Inbound Integration。
4. のユーザーを作成 Redox Inbound Integration。
5. のロールをアサイン Redox Inbound Integration ユーザー。
6. の構成 ServiceNow インスタンスの認証情報 Redox エンジン。

Redox Inbound Integration のインストール

admin ロールを持っている場合は、Redox Inbound Integration アプリケーション (sn_redox) をインストールできます。

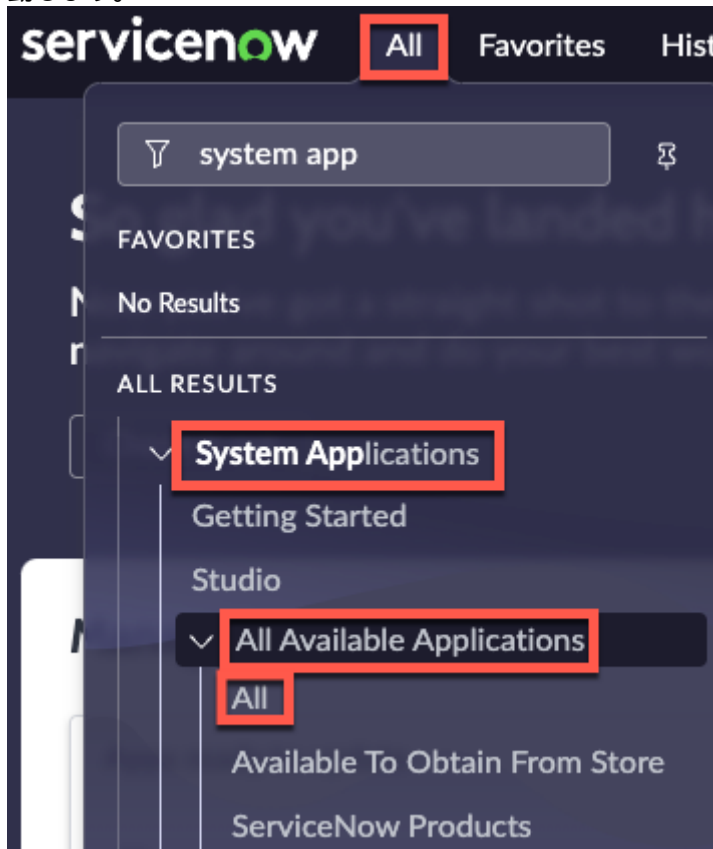
始める前に

- アプリケーションとその関連するすべての ServiceNow Store アプリケーションに有効な ServiceNow エンタイトルメントがあることを確認してください。詳細については、「[ServiceNow 製品またはアプリケーションのエンタイトルメントの取得](#)」を参照してください。
- 依存関係、ライセンスやサブスクリプションの要件、およびリリースの互換性については、ServiceNow Store の [Redox Inbound Integration](#) アプリケーションリストを確認してください。

必要なロール：admin

手順

1. [すべて] > [システムアプリケーション] > [利用可能なすべてのアプリケーション] > [すべて]に移動します。



2. フィルター基準と検索バーを使用して、Redox Inbound Integration アプリケーション (sn_redox) を検索します。

名前または ID でアプリケーションを検索できます。アプリケーションが見つからない場合は、ServiceNow Store へのリクエストが必要になることがあります。

[インストール] ボタンの横のリストに、使用可能なバージョンが表示されます。

3. リストからバージョンを選択し、[インストール] を選択します。

表示されるインストールダイアログボックスには、アプリケーションと併せてインストールされている依存関係が一覧表示されます。

4. プロンプトが表示された場合は、ServiceNow Store へのリンクに従って、依存関係のエントリメントを取得します。

5. オプション: 利用できるデモデータをインストールするには、[デモデータのロード] チェックボックスをオンにします。

デモデータには、一般的なユースケース向けのアプリケーション機能を説明するサンプルレコードが含まれています。開発またはテストインスタンスで初めてアプリケーションをインストールする場合は、デモデータを読み込みます。

i 重要:

インストール時にデモデータを読み込んでおかないと、後から読み込むことはできません。

6. [インストール] を選択します。

ServiceNow インスタンスを Redox アカウントにリンク

外部 Redox 医療システムがServiceNow インスタンスにアクセスするための OAuth アプリケーションエンドポイントを作成します。

始める前に

アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープを Redox Inbound Integration に設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

必要なロール:sn_hcls.admin または admin

手順

1. 移動先 [すべて](#) > システム **OAuth** > アプリケーションレジストリ。
2. 「アプリケーション・レジストリー」リストで、「新規」をクリックします。
3. [OAuth application (OAuth アプリケーション)] ページで、**[Create an OAuth API endpoint for external clients]** (外部クライアント用の **OAuth API** エンドポイントを作成します) を選択します。
4. [アプリケーションレジストリ] フォームで、名前、クライアント ID、アクセス可能、クライアントシークレット、リフレッシュトークンの有効期間、アクセストークンの有効期間など、Redox 医療システムの詳細を入力します。

注:

この構成では使用されない [リダイレクト URL] フィールドと [ロゴ URL] フィールドは無視できます。

詳細については、「[インスタンスにアクセスするクライアント用のエンドポイントを作成します。](#)」を参照してください。

5. [送信] をクリックします。

のソースシステムとしての外部 Redox 医療システムの構成 **Redox Inbound Integration**

ServiceNow インスタンスでシステムのソース ID と宛先 ID を構成することで、Redox Inbound Integration アプリケーションが外部Redox医療システムからデータを受信できるようにします。

始める前に

必要なロール: admin

手順

Redox Inbound Integration アプリケーションを使用して外部のRedox医療システムからデータを受信するように、ソースシステム [sn_hcls_source_system] テーブルを構成します。

詳細については、次を参照してください。 [外部の設定 Redox カスタム統合のソースシステムとしての医療システム。](#)

のユーザーを作成 **Redox Inbound Integration**

Redox医療システムからデータを受信するRedox Inbound Integrationアプリケーションのユーザーを作成します。

始める前に

必要なロール: admin

手順

1. 移動先 [すべて](#) > ユーザー管理 > ユーザー。
2. 「ユーザー」リストで、「新規」をクリックします。

3. [ユーザー] フォームで、ID、姓名、カレンダー統合、タイムゾーンなど、ユーザーの詳細を入力します。
4. **[Password (パスワード)]** フィールドに、ユーザーのパスワードを入力します。
このパスワードは、永続的または一時的なものにすることができます。
5. オプション: **[Password needs reset (パスワードのリセット要請)]** チェックボックスをオンにして、ユーザーが最初のログイン時にパスワードを変更できるようにします。
6. [アクティブ] チェックボックスをオンにします。
7. このユーザーを非インタラクティブユーザーとして指定するには、**[Web service access only (Web サービスへのアクセスのみ)]** チェックボックスをオンにします。
8. [送信] をクリックします。

次のタスク

[Redox Inbound Integrationユーザーにロールをアサインする](#).

関連情報

[ユーザーの作成](#)

Redox Inbound Integrationユーザーにロールをアサインする

Redox Inbound Integrationアプリケーションの機能やデータへのアクセスを制御するロールをアサインします。

始める前に

- アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープを Redox Inbound Integration に設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。
- [このユーザーを作成 Redox Inbound Integration](#).

必要なロール:sn_hcls.admin または admin

このタスクについて

次のテーブルにリストされているロールを持つユーザーは、Redox Inbound Integration アプリケーションを使用できます。

Redox Inbound Integration に必要なロール

ロール	説明
sn_hcls.admin	Redox Inbound Integration アプリケーションにアクセスできるユーザーを管理します。

手順

Redox Inbound Integrationアプリケーションのユーザーに sn_hcls.admin ロールを割り当てます。

詳細については、「[ユーザーへのロールのアサイン](#)」を参照してください。

ServiceNowインスタンスに要求を送信するための Redox エンジンでの認証情報の構成

ServiceNow インスタンスの認証情報は、ServiceNow インスタンスに要求を送信するために Redox エンジンで構成します。

Redoxアドミニストレーターは、ServiceNowインスタンスに要求を送信するように Redox エンジンで ServiceNow インスタンスの認証情報を構成します。詳細については、次を参照してください。 [Redox ドキュメント](#)。

注:

エンジンから インスタンスに要求を送信するには、REST API URL を `https://<instance name>/api/sn_redox/v1/redox_webhook_callbacks` の形式で入力します。Redox

Redox エンジンでは、要求は統合のイベントタイプとワークフローセットアップによって決定されます。詳細については、次を参照してください。 [でサポートされているデータモデルとイベントタイプ Redox Inbound Integration](#)。

とのリアルタイムの医療データの交換 Redox Inbound Integration

Redox Inbound Integration アプリケーションを使用すると、異なる医療システム間でリアルタイムデータを簡単に交換できます。個々の医療システムが医療データを保存および送信する方法に依存せずにデータを交換します。

sn_hcls.admin ロールを持つユーザーは、次のタスクのために、ServiceNow インスタンスで外部医療システムから医療データを受信して更新できます。

スケジューリング

新しい予約と既存の予約の変更を外部の医療システムに通知します。

Medication (薬剤)

患者の現在および過去の薬の使用状況に関するインサイトを提供します。新しい処方箋や既存の処方箋の変更やキャンセルをリアルタイムで通知できます。

患者管理

医療システムにおける入院、退院、転院 (ADT) プロセスに基づいて、患者の追跡と登録を含むリアルタイムのフィードを提供します。

プロバイダー

人口統計、資格、ロールなどのプロバイダー情報を送信します。

クレーム

支払人とプロバイダーの間で提供されるサービスに関する請求トランザクション情報を提供します。

臨床サマリー

ある時点の患者のカルテのスナップショットを表示します。

サポートされている Redox データモデルの完全なリストについては、次を参照してください。 [でサポートされているデータモデルとイベントタイプ Redox Inbound Integration](#)。

さらに、Redox Electronic Health Record Spoke を使用して、外部の医療システムから医療データを送信および更新することもできます。詳細については、次を参照してください。 [Redox Electronic Health Record Spoke](#)。

Redox Inbound Integration 参考

参照トピックには、Redox Inbound Integrationでサポートされているデータモデルとイベントタイプに関する追加情報が記載されています。

でサポートされているデータモデルとイベントタイプ Redox Inbound Integration

Redox エンジンでは、要求は統合のために設定されたイベントタイプとワークフローによって決定されます。

次の表は、Redox Inbound Integration アプリケーションでサポートされている Redox データモデルのイベントタイプのリストを示しています。

RedoxRedox Inbound Integration アプリケーションでサポートされているデータモデルとイベントタイプ

データモデル	イベントタイプ
臨床サマリー	患者プッシュ
	訪問プッシュ
請求	送信
	支払い
プロバイダー	新規
	更新
	アクティブ化
	非アクティブ化
医薬品	管理
	新規
	更新
	キャンセル
患者管理	新規患者
	患者の更新
	到着
	キャンセル
	排出

RedoxRedox Inbound Integration アプリケーションでサポートされているデータモデルとイベントタイプ (続く)

データモデル	イベントタイプ
	入院前
	登録
スケジュールリング	新規
	[Reschedule (再スケジュール)]
	変更
	キャンセル
	未接種
手術スケジュール	新規
	[Reschedule (再スケジュール)]
	変更
	キャンセル
	未接種

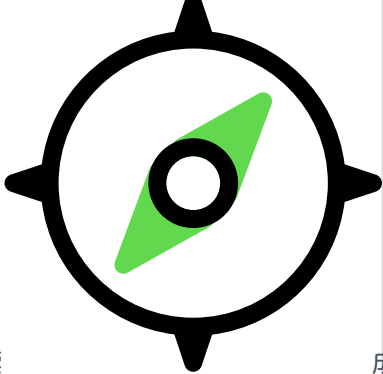
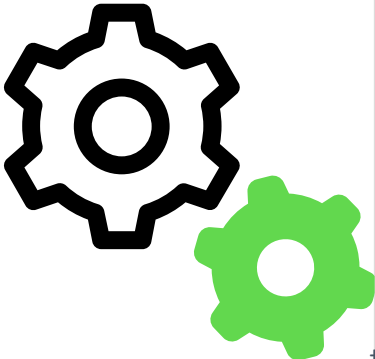
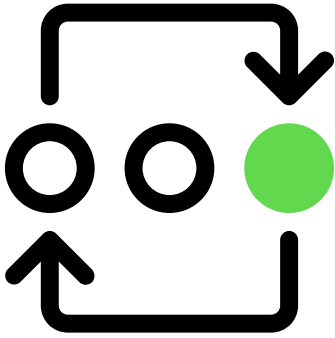
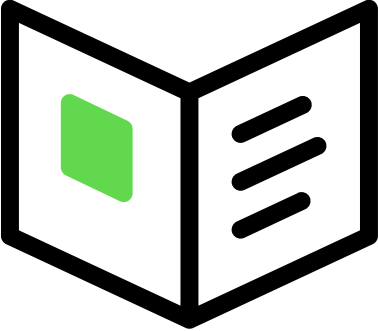
Redoxデータモデルの詳細については、[Redox ドキュメント](#) のデータモデルのイベントタイプ を参照してください。

ケアチーム運用

ケアチーム運用アプリケーションを使用して、病院ケアチームの運用を最適化します。

TBD.

開始するには

探  索	Configure (構  成)	データ連  携
		参  照

自動翻訳

トラブルシューティングとサポート

- 質問し、他のリソースを調べる が ServiceNow Community
- 既知のエラーポータルで既知のエラー記事を検索する
- 連絡先 カスタマーサービス & サポート

ケアチームオペレーションの詳細

TBD.

の概要

ユーザー

ユーザー

ユーザー	Description (説明)

ワークフロー

- 1.
- 2.

のメリット

のメリット

価値・効果	機能	ユーザー

次に探索する内容

の構成と使用の詳細については、以下を参照してください。

-
-
-

ケアチーム運用の構成

TBD.

構成の概要

- 1.
- 2.

-
-

ガイド付きセットアップを使用した の実装

ガイド付きセットアップには一連のタスクがあり、 のインスタンスで を設定するために役立ちます。 のガイド付きセットアップを開くには、 。

詳細については、「」を参照してください。

ケアチーム運用の参照

臨床機器管理

ServiceNow[®] 臨床機器管理 アプリケーションでは、プレイブックとケース管理を使用して医療機器の管理を簡素化します。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

ServiceNow 臨床機器管理ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 アプリケーションが必要です。

Healthcare Computerized Maintenance Management システム

ServiceNow Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションを使用して、医療機器関連の稼働中プロセス、代替機器メンテナンス (AEM) レビュープロセス、医療機器の問題、およびサービス停止プロセスを管理します。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

ストアでアプリを要求する

[ServiceNow Store](#) Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「[ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート](#)」を参照してください。

探索



医療機関が Healthcare CMMS をどのように使用しているかについて説明します。

Configure (構成)



実装を計画し構成します。

医療機器サービスの要求



稼働中の医療機器の要求の送信、AEM 要求のレビュー、医療機器の問題または使用停止中の医療機器の解決

参照



テーブルを含むコンポーネントの詳細を取得します。

自動翻訳

探索Healthcare Computerized Maintenance Management システム

Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションの実装を開始するか拡張するかにかかわらず、医療機器の管理に使用できる機能の詳細を確認することを検討してください。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

概要

医療機関の臨床工学技士向け:

- メンテナンス計画の患者リスクパラメーターを使用してデバイスワークフローを簡素化することで、コンプライアンス管理を強化します。
- すべてのデバイス (接続されているか接続されていないにかかわらず) と場所またはサイト全体の可視化とデータを信頼できる唯一の情報源で提供し、コンプライアンス要件を上回ります。
- 組み込みのデバイスデータモデル、作業指示テンプレート、モバイルエクスペリエンス、コンプライアンスレポートにより、チームの生産性を向上させます。

医療機関の臨床スタッフ向け:

- 問題の報告と応答ワークフローを合理化することで、臨床医の満足度を向上させ、デバイスのダウンタイムを削減します。
- 複数の病院、サイト、または企業にまたがるデバイスを管理することで、チームの生産性を向上させます。

Healthcare CMMSプレイブックは、医療機器関連のケースをレビューするためのガイド付きエクスペリエンスを提供します。プレイブックを使用すると、臨床エンジニアは、医療機器の稼働中の設定、代替機器メンテナンス (AEM) 計画のレビュー、医療機器モデルに関連する医療機器のサービス停止要求の管理を行うことができます。

Healthcare CMMS アプリケーションは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションによって提供されるデータモデルを使用します。医療機器ケースは、医療デバイス稼働中ケース、医療デバイスAEMケース、医療デバイス機能停止ケース、または医療機器の問題ケースとして送信され、臨床技士にアサインされ、臨床技士はデバイスの問題関連のケースを処理するか、ワークスペース内でガイド付きプレイブックを使用して、稼働中の医療機器、AEMケース、または使用停止中の医療機器を解決できます。

主な機能

- 稼働中の医療機器のエンドツーエンドのプロセスを管理します。
- 医療機器モデルの AEM 要求を確認します。
- 作業指示書を使用して、医療デバイスの是正メンテナンスのために医療デバイスの問題を作成および管理します。

- 使用停止中の医療機器のエンドツーエンドのプロセスを管理します。
- Healthcare CMMS プレイブックを使用して、臨床エンジニアがワークスペース から医療機器の稼働中の設定、AEM 要求の確認、および医療機器の Out of Service の設定を完了するためのガイド付きエクスペリエンスを提供します。

Healthcare CMMS アプリケーションで開始するには、「[Healthcare CMMS の構成](#)」を参照してください。

Healthcare Computerized Maintenance Management システム - 稼働中の医療機器のシナリオ

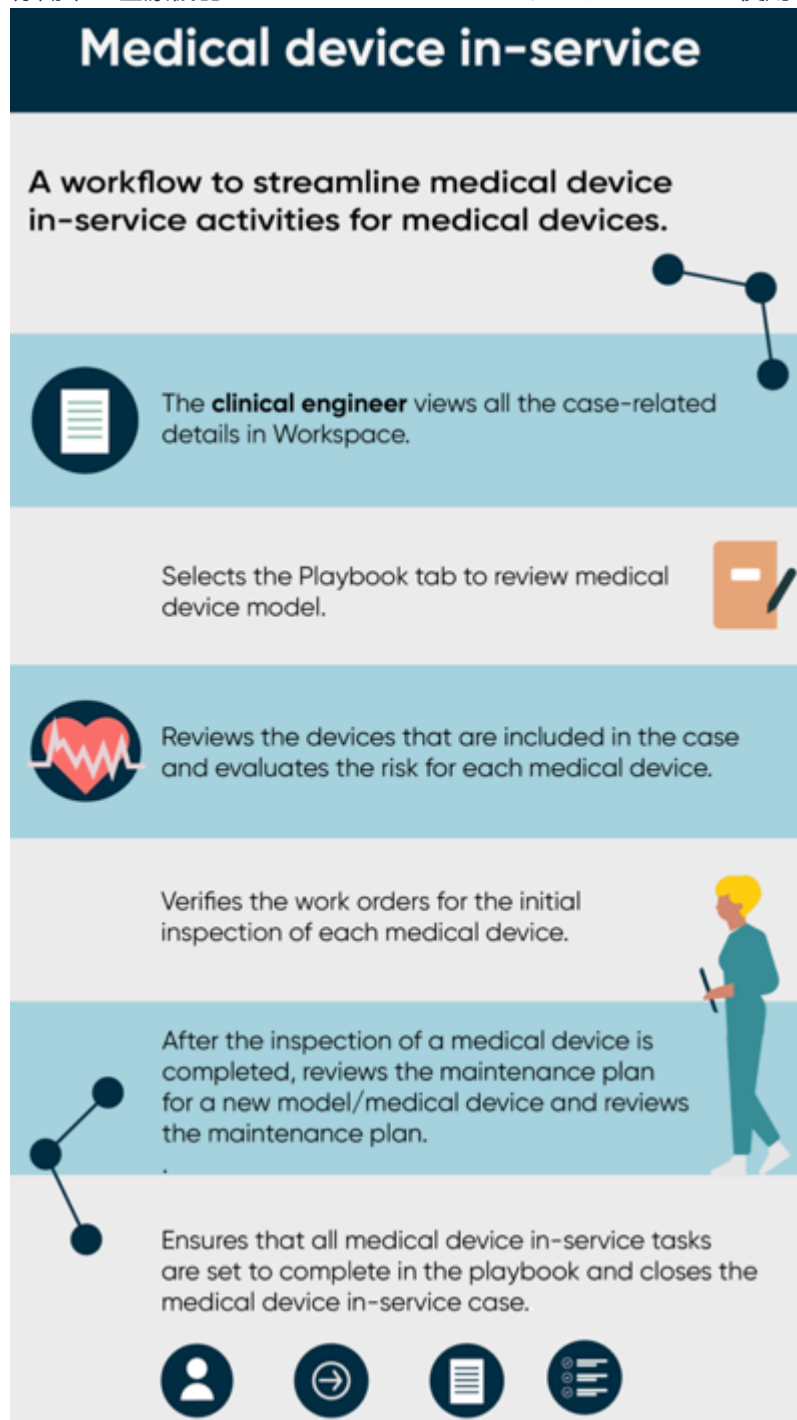
Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションを使用して、医療機器を稼働中に設定し、メンテナンス計画に関連付けます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

シナリオ: ある病院が、稼働中に設定し、計画メンテナンスをスケジュールする必要がある新しい輸液ポンプを購入しました。sn_hcls_cmms.device_service_org_contributor ロールを持つ要求者として行動するデバイス組織の貢献者は、病院の場所で作業し、病院のカスタマーサービスポータルから医療デバイスの稼働中要求フォームを送信します。貢献者は、医療デバイスの稼働中要求フォームに、医療デバイスモデルと、モデル名、モデル番号、メーカー、簡単な説明、シリアル番号、組織、コストセンターなどの医療デバイスの詳細を入力します。新しい医療機器モデルが in-service に設定されている場合は、AEM の要求を入力できるように、医療デバイスの稼働中要求フォームで 代替 メンテナンスを許可 を選択します。医療デバイスの稼働中要求フォームを送信すると、病院のカスタマーサービスポータルに関連付けられたServiceNowインスタンスに医療デバイスの稼働中ケースが作成されます。ケースを解決するために、Healthcare CMMS ワークフローは、医療デバイスの稼働中 ケース用に構成されたプレイブックを開始します。ケースは、sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ履行者の役割を果たす臨床技士にアサインされます。

次の図は、稼働中の医療機器のシナリオで Healthcare CMMS アプリケーションがどのように使用されるかを示しています。



次のワークフローステップは、sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ臨床工学技士が Healthcare CMMS アプリケーションを使用して、医療機器を稼働中状態にする方法を詳しく説明しています。

1. ワークスペースを使用して、稼働中の医療デバイスケースを表示します。
2. ワークスペース では、[詳細] タブから医療機器とそのモデルに関する完全な情報を表示します。
3. [プレイブック] タブを選択して、必要なすべてのケース関連情報を表示します。

プレイブックのレイアウトにより、臨床エンジニアは担当するステップに集中できると同時に、エンドツーエンドのプロセスライフサイクルを完全に可視化できます。

4. 医療機器モデルを確認します。
5. ケースに含まれるデバイスを確認し、各医療機器のリスクを評価します。
6. 各医療機器の初期検査の作業指示書をレビューします。
7. 医療機器の検査終了後、新しいモデル/医療機器のメンテナンス計画を追加し、メンテナンス計画をレビューします。
8. プレイブックですべての医療デバイスの稼働中タスクが完了するように設定されていることを確認し、稼働中の医療機器ケースをクローズします。

Healthcare Computerized Maintenance Management システム - AEM リクエストシナリオのレビュー

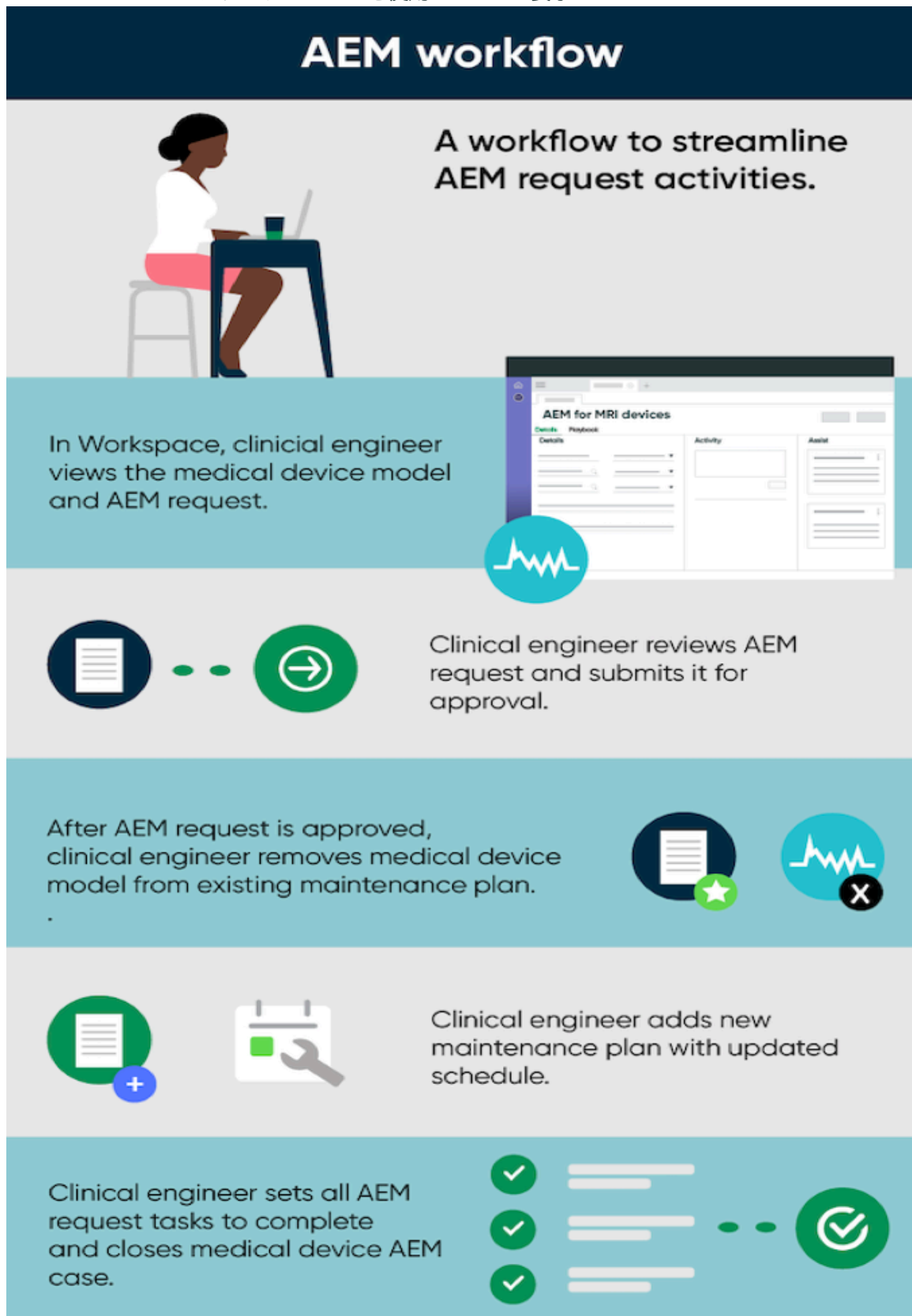
Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションを使用して、医療機器モデルに関連する既存のメンテナンス計画をレビューします。

重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」 を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」 をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#)」 [KB0867184] の記事を参照してください。

シナリオ: 病院は、医療機器モデルに関連付けられているすべての MRI デバイスの既存のメンテナンス計画を確認する必要があります。病院の場所で作業するデバイス組織の貢献者が、病院のカスタマーサービスポータルから代替機器メンテナンス (AEM) の要求フォームを送信します。AEM 要求フォームには、フォームで代替メンテナンスを許可するために選択された医療機器モデルが表示されます。寄稿者は、AEM 要求フォームで、要求者の組織、医療機器モデル、その他の詳細を入力し、メンテナンス計画スケジュールの変更を提案します。ServiceNow インスタンスで医療機器 AEM ケースが作成されると、Healthcare CMMSワークフローは医療機器 AEM ケース用に構成されたプレイブックを開始します。ケースは、sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ履行者の役割を果たす臨床技士にアサインされます。

次の図は、AEM 要求レビューシナリオで Healthcare CMMS アプリケーションがどのように使用されるかを示しています。



次のワークフロー手順では、sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ臨床エンジニアが Healthcare CMMS アプリケーションを使用して、医療機器モデルの AEM 要求を確認する方法について詳しく説明します。

1. ワークスペースを使用して、医療機器の AEM ケースを表示します。

Healthcare Computerized Maintenance Management システム - 医療機器のサービス停止シナリオ

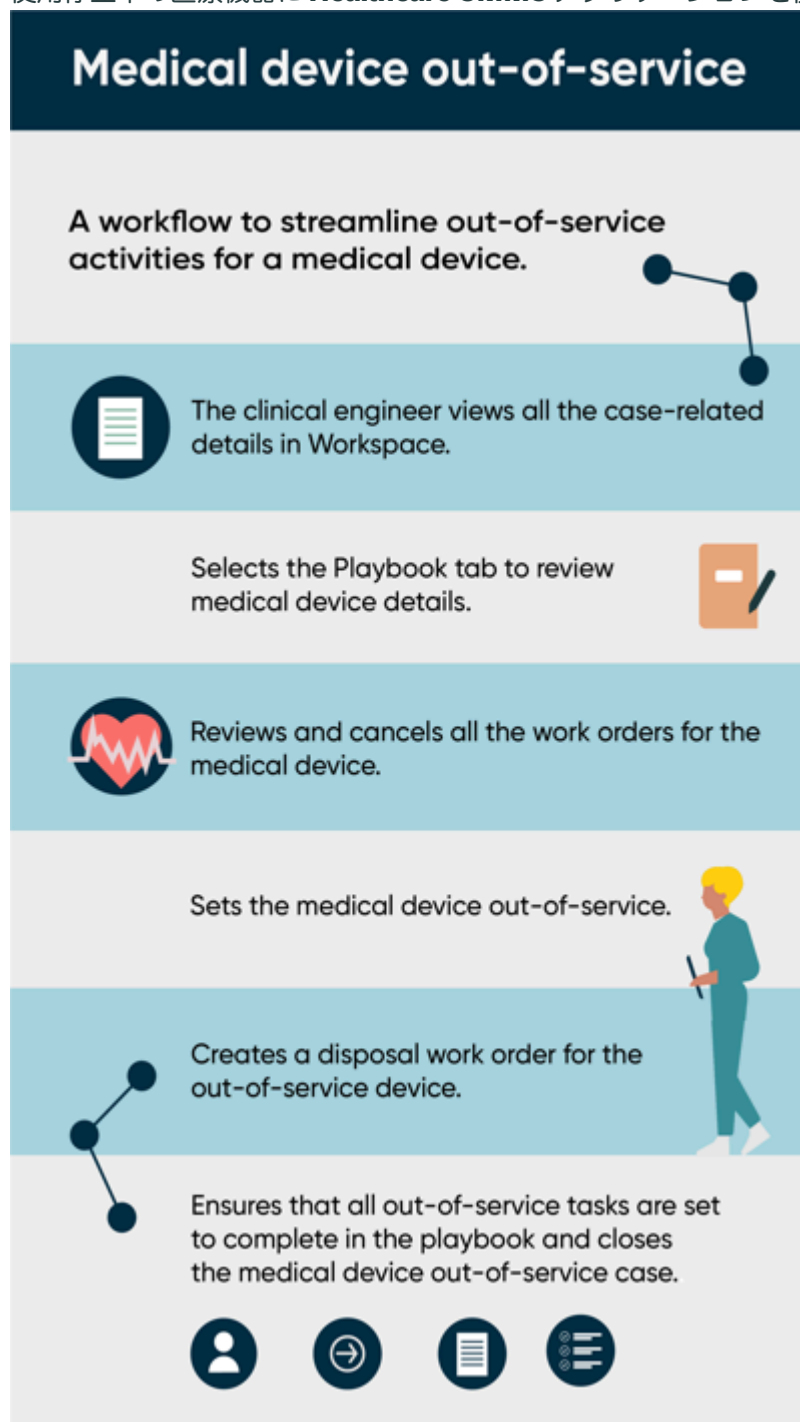
Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションを使用して、医療機器をサービス停止に設定し、それらの廃棄作業指示を作成します。

重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

シナリオ: 病院は、古い医療機器を中止するか、新しいモデルに交換する必要があります。故障により修理不能になったため、交換する医療機器をサービス停止に設定する必要があります。病院で勤務する sn_hcls_cmms.device_service_org_contributor ロールを持つ要求者として行動するデバイス組織貢献者は、病院のカスタマーサービスポータルからサービス停止要求フォームを送信します。貢献者は、サービス停止要求フォームで、医療デバイスモデルと医療デバイスの詳細 (要求元、要求された組織、デバイスモデル、デバイス、サービス停止中の医療デバイスの要求者コメント、簡単な説明など) を入力します。サービス停止要求フォームを送信すると、病院のカスタマーサービスポータルに関連付けられたServiceNowインスタンスに医療デバイスのサービス停止ケースが作成されます。ケースを解決するために、Healthcare CMMS ワークフローは、医療デバイスのサービス停止ケース用に構成されたプレイブックを開始します。ケースは、sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ履行者の役割を果たす臨床技士にアサインされます。

次のワークフローは、sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ臨床技士がアプリケーションを使用して使用不能な医療機器を使用する方法について詳しく説明しています。



1. ワークスペースを使用して、医療デバイスのサービス停止ケースを表示します。
2. ワークスペース では、[詳細] タブから医療機器とそのモデルに関する完全な情報を表示します。
3. [プレイブック] タブを選択して、必要なすべてのケース関連情報を表示します。

プレイブックのレイアウトにより、臨床エンジニアは担当する手順に集中できると同時に、エンドツーエンドのプロセスライフサイクルを完全に可視化できます。

4. 医療機器の詳細を確認します。
5. 関連する医療機器のすべての作業指示をレビューしてキャンセルします。
6. すべての作業指示がキャンセルされたことを確認します。

7. 医療デバイスをアウトオブサービスに設定します。
8. サービス停止中のデバイスの廃棄作業指示を作成します。
9. プレイブックですべてのサービス停止タスクが完了するように設定されていることを確認し、医療デバイスのサービス停止ケースをクローズします。

Healthcare Computerized Maintenance Management システム - 医療機器の問題シナリオの報告

Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションを使用して、医療機器の問題を報告し、是正メンテナンスを実行します。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

シナリオ: 病院内の医療機器の問題が特定され、是正メンテナンスを実行する必要があります。医療機器の組織貢献者が、病院のカスタマーサービスポータルから医療機器の問題フォームを送信します。貢献者は、問題フォームで、要求者の組織、医療デバイス、そのモデル、およびその他の問題の詳細を入力します。ServiceNowインスタンスで医療機器の問題ケースが作成されると、sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ履行者として行動する臨床工学技士がケースを処理できます。

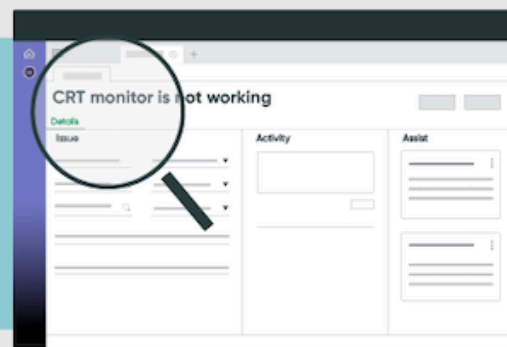
次の図は、シナリオで説明した医療機器の問題を解決するために Healthcare CMMS アプリケーションがどのように使用されるかを示しています。

Reporting medical device issue



A workflow to streamline corrective maintenance activities for resolving medical device issues.

In Workspace, a clinical engineer views the medical device issue case.



Clinical engineer creates a work order to resolve the issue.

Technician assigned to work order fixes the device issue.



Technician sets work order to complete and the clinical engineer closes the medical device issue case.

次のワークフローは、sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ臨床技士が Healthcare CMMS アプリケーションを使用して医療機器の問題を解決する方法を詳しく説明しています。

1. ワークスペースを使用して、医療デバイスの問題ケースを表示します。
2. ワークスペース では、医療機器、そのモデル、および問題の詳細に関する完全な情報を [詳細] タブから表示します。
3. 問題を解決するための作業指示書を作成します。
4. 作業指示が完了に設定されると、医療機器の問題 ケースをクローズします。

CMMS ダッシュボード

CMMS ダッシュボードは、CMMS ユーザーが進行中の運用を監視する際に中心となる場所です。ダッシュボードには、データベースを照会して結果を表示するレポートが含まれています。

重要:

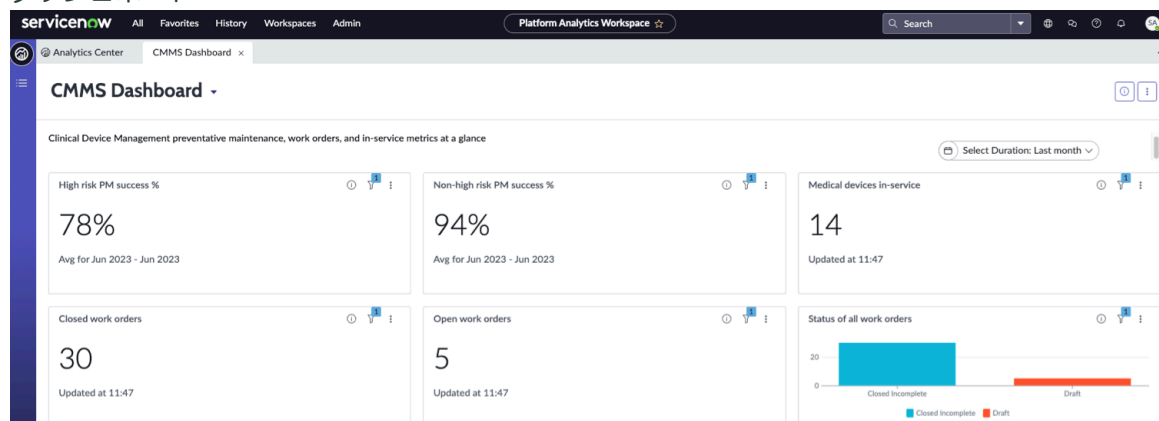
Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

CMMS ダッシュボードにアクセスするには、医療向けパフォーマンスアナリティクスコンテンツパック CDM アプリケーションをインストールします。詳細については、「[Healthcare Computerized Maintenance Management システムとともにインストールされるコンポーネント](#)」を参照してください。

CMMS ダッシュボードを表示するには、**Platform Analytics** (プラットフォームアナリティクス) ワークスペース > **Dashboards** (ダッシュボード) > **CMMS** ダッシュボード。

ダッシュボードはインスタンスにおける製品のホームページです。CMMS ダッシュボードは、すべての医療機器のメトリクスを提供します。また、すべての医療機器のステータスも表示されます。ウィジェットは、期間を選択してフィルタリングできます。

ダッシュボード



- 選択した期間の高リスク **PM%** は、高リスク医療機器について、期日までに完了した計画作業指示の割合を示します。
- 選択した期間の高リスクでない **PM%** は、高リスクでない医療機器について、期日までに完了した計画作業指示の割合を示します。
- [選択した期間に稼働中の医療デバイス (**Medical devices in use in selected duration**)] には、選択した期間に稼働中の医療デバイスの数が表示されます。ウィジェットをクリックすると、稼働中のすべての医療機器のリストが表示されます。稼働中のすべての医療機器のリストをエクスポートできます。

- **[Closed work orders due in the selected duration]** には、要求された期日が選択した期間内のクローズ済み作業指示の数が表示されます。ウィジェットをクリックすると、すべてのクローズ済み作業指示書のリストが表示されます。クローズされたすべての作業指示書のリストをエクスポートできます。
- **[選択した期間内に期限が切れる未解決作業指示]** には、要求された期日が選択した期間内にあるオープン作業指示の数が表示されます。ウィジェットをクリックすると、すべてのオープン作業指示書のリストが表示されます。すべてのオープン作業指示書のリストをエクスポートできます。
- **選択した期間内に期限が来るすべての作業指示のステータス** には、すべての作業指示のステータスが表示されます。ウィジェットをクリックすると、すべての作業指示書のリストが表示されます。すべての作業指示のステータスリストをエクスポートできます。

Healthcare Computerized Maintenance Management システムの構成

Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションを設定して、医療機器に関連するアクティビティを完了します。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

i 注:

Healthcare CMMS アプリケーションは、[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)を拡張し、すべての医療デバイスケースを医療デバイスケース [sn_hcls_cmms_case] テーブルに保存するHealthcare CMMSデータモデルに基づいています。

次の表に、Healthcare CMMS に必要な構成タスクの概要を示します。

Healthcare CMMS 構成タスク

タスク	Description (説明)
インストール Healthcare CMMS.	医療機器で動作するように Healthcare CMMS アプリケーションをインストールします。
のロールをアサイン Healthcare CMMS ユーザー.	Healthcare CMMSアプリケーションの機能やデータへのアクセスを制御するロールをアサインします。
次を使用: Healthcare CMMS データモデル.	Healthcare CMMSテーブルを使用して、医療機器に関連するデータを保存します。
医療デバイスの稼働中要求の構成タスクを完了します。	Healthcare CMMSを設定して、医療機器を稼働中に設定します。
AEM 要求のレビューの設定タスクを完了します。	医療機器モデルの AEM 要求をレビューするための Healthcare CMMS を設定します。

Healthcare CMMS 構成タスク (続く)

タスク	Description (説明)
医療デバイスの問題をレポートするプロセスを設定します。	医療機関のサービスポータルから医療機器の問題を報告するための Healthcare CMMS を構成します。
医療機器を Out of Service に設定するための Healthcare CMMS の設定	Healthcare CMMSを設定して、医療機器をサービス停止に設定します。

Healthcare Computerized Maintenance Management システムのインストール

admin ロールを持っている場合は、Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーション (sn_hcls_cmms) をインストールできます。このアプリケーションには、デモデータが含まれています。まだインストールされていない場合は、関連する ServiceNow Store アプリケーションとプラグインをインストールします。

始める前に

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「フィールドサービス管理」[\[2\]](#) を参照してください。インベントリと管理については、「Enterprise Asset Management for Healthcare」[\[2\]](#) をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」[\[2\]](#) の記事を参照してください。

- アプリケーションとその関連するすべての ServiceNow Store アプリケーションに有効な ServiceNow エンタイトルメントがあることを確認してください。詳細については、「ServiceNow 製品またはアプリケーションのエンタイトルメントの取得」[\[2\]](#) を参照してください。

必要なロール：admin

このタスクについて

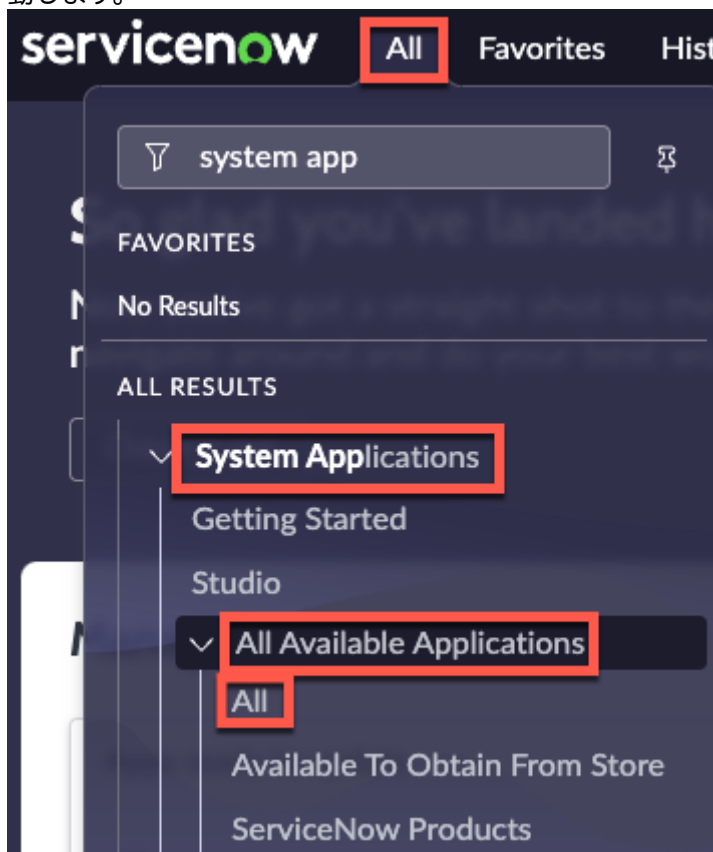
Healthcare CMMS とともに次のアイテムがインストールされます。

- ロール
- テーブル
- プラグイン
- ServiceNow Store アプリケーション
- ビジネスルール

詳細については、「Healthcare Computerized Maintenance Management システムとともにインストールされるコンポーネント」を参照してください。

手順

1. [すべて] > [システムアプリケーション] > [利用可能なすべてのアプリケーション] > [すべて]に移動します。



2. フィルター基準と検索バーを使用して、Healthcare Computerized Maintenance Management システム アプリケーション (sn_hcls_cmms) を検索します。

名前または ID でアプリケーションを検索できます。アプリケーションが見つからない場合は、ServiceNow Store へのリクエストが必要になることがあります。

[ServiceNow Store](#) Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「[ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート](#)」を参照してください。

3. [インストール] を選択します。

Healthcare Computerized Maintenance Management システムユーザーにロールをアサインする

ロールを割り当てて、Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションの機能やデータへのアクセスを制御します。

始める前に

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープを Healthcare Computerized Maintenance Management システム に設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

必要なロール:sn_hcls_cmms.clinical_engineering_admin または admin

このタスクについて

次のテーブルにリストされているロールを持つユーザーは、Healthcare CMMS アプリケーションを使用できます。

にインストールされるロール **Healthcare CMMS**

ロール	説明	含
sn_hcls_cmms.case_creator	医療機器ケースを作成するためのアクセス権を付与します。	sn
sn_hcls_cmms.case_viewer	医療機器ケースを表示するためのアクセス権を付与します。	な
sn_hcls_cmms.clinical_engineer	医療機器モデルとインストールベースアイテムのメンテナンス計画を作成および更新します。医療機器のケースを手がけています。	・ s ・ s
sn_hcls_cmms.clinical_engineering_admin	Healthcare CMMS アプリケーションにアクセスできるユーザーを管理します。	・ s ・ s ・ v
sn_hcls_cmms.clinical_engineering_technician	医療機器の設置場所で作業し、使用した部品や雑費などの詳細を作業指示フォームに記録します。	・ s ・ s ・ s ・ v
sn_hcls_cmms.device_service_org_contributor	臨床スタッフとして組織の医療機器ケースを作成します。 i 注: 組織 (事業所) の医療機器ケースを作成するには、sn_hcls_cmms.device_service_org_contributor ロールを持つユーザーが組織のメンバーであり、場所貢献者の 責任タイプがアサインされている必要があります。組織とそのメンバーのマッピングは、組織メンバー [sn_csm_service_organization_member] テーブルに含まれています。	・ s ・ s ・ s ・ s ・ s
sn_hcls_cmms.sm_agent	すべてのデバイスデータと医療機器ケースにアクセスして表示します。	・ l ・ s ・ s ・ s

にインストールされるロール **Healthcare CMMS** (続く)

ロール	説明	含
		• S • S • S

手順

Now Platform のユーザー管理機能を使用して、ユーザーとグループにロールをアサインします。

- ユーザーにロールを割り当てるには、「[ユーザーへのロールのアサイン](#)」を参照してください。
- グループにロールを割り当てるには、「[グループへのロールの割り当て](#)」を参照してください。

Healthcare Computerized Maintenance Management システムデータモデル

Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションは、Healthcare CMMS ワークフローで使用するデータモデルを提供します。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

概要

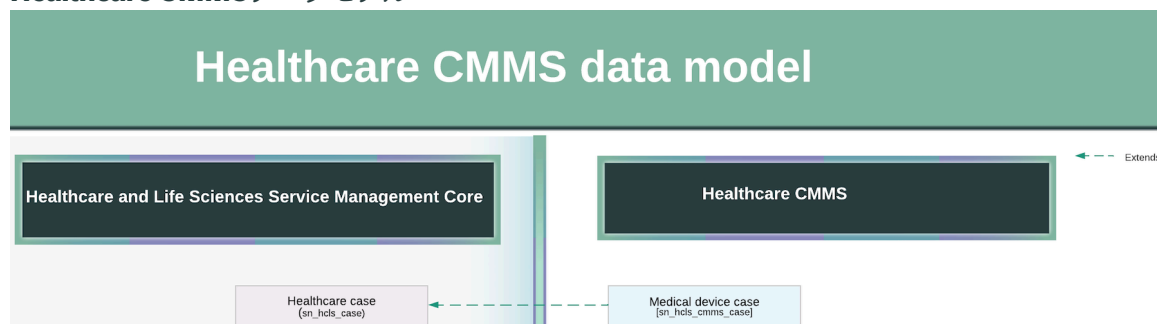
Healthcare CMMSデータモデルは、ヘルスケアとライフサイエンスデータモデルを拡張します。

Healthcare CMMSデータモデルは、医療デバイスケース [sn_hcls_cmms_case] テーブルを使用して、稼働中の医療機器、医療デバイスモデルの AEM 要求の確認、医療デバイスの問題の解決、または使われていない医療デバイスの医療デバイスケースを保存します。

Healthcare CMMS アプリケーションをインストールして、そのデータモデルを使用できます。

次の図は、Healthcare CMMS データモデルを構成するテーブルとその関係性を示しています。

Healthcare CMMSデータモデル



Healthcare CMMS データモデルは、Healthcare CMMS アプリケーションに含まれる次のテーブルを使用してデータを格納します。

Healthcare CMMS アプリケーションテーブル

テーブル	Description (説明)
医療機器ケース [sn_hcls_cmms_case]	医療機器ケースを保存します。

Healthcare CMMS データモデルは、ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーション内に含まれる次のテーブルを使用します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア アプリケーションテーブル

テーブル	説明
医療ケース [sn_hcls_case]	医療ケースタイプをサポートします。

詳細については、「[ヘルスケアとライフサイエンス データモデル](#)」を参照してください。

医療機器を稼働中に設定するための **Healthcare CMMS** の設定

臨床技師が医療デバイスの稼働中要求を完了できるように、構成タスクを実行する必要があります。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

医療デバイスの稼働中要求構成タスク

タスク	Description (説明)
プレイブックを構成して、医療機器を稼働中に設定します。	プレイブックを構成して、医療機器を稼働中に設定するためのステップバイステップのガイダンスを提供します。
リスクアセスメントアンケートを構成して、医療機器を稼働中に設定します。	リスクアセスメント方法を使用して、医療デバイスモデル内で稼働中のすべての医療デバイスのリスクアセスメントアンケートを構成します。
医療デバイスの稼働中要求に含まれる医療デバイスを作成するプロセスを設定します。	スクリプト化された拡張ポイントを使用して、医療機器の稼働中の医療デバイスの要求が送信された後に、どの医療機器を作成するかを決定します。

医療デバイスの稼働中要求構成タスク (続く)

タスク	Description (説明)
医療デバイスを稼働中に設定する要求を送信するプロセスを構成する	医療機関のサービスポータルから医療機器を In Service に設定する要求を送信するプロセスを構成します。

医療機器を稼働中に設定するためのプレイブックの構成

プレイブックを構成して、Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションで医療機器を稼働中に設定するためのステップバイステップのガイダンスを提供できます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「フィールドサービス管理」[\[2\]](#)を参照してください。インベントリと管理については、「Enterprise Asset Management for Healthcare」[\[2\]](#)をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」[\[2\]](#)の記事を参照してください。

admin ロールを持つユーザーは、Now Platform 機能である プレイブック を使用してプレイブックを作成できます。詳細については、「Process Automation Designer」[\[2\]](#)を参照してください。

Healthcare CMMS アプリケーションのプレイブックは、CSM 構成可能ワークスペースプレイブックエクスペリエンスを使用します。デフォルトでは、Healthcare CMMS アプリケーションには、臨床エンジニアが稼働中の医療機器のケースを解決するのに役立つ、稼働中の医療機器のプレイブックが含まれています。

に移動してプレイブックを構成する **すべて > プロセスの自動化 > プロセスオートメーションデザイナー**。既存のプロセス定義を選択することも、医療機器ケースに関連付けられたプレイブックの新しいプロセス定義を作成することもできます。詳細については、「プロセス定義」[\[2\]](#)を参照してください。

i 注:

医療デバイスの稼働中ケースに関連付けられたプレイブックのプロセス定義を構成するときは、アプリケーションピッカーを使用してアプリケーションスコープが Healthcare Computerized Maintenance Management システム に設定されていることを確認します。詳細については、「アプリケーションピッカー」[\[2\]](#)を参照してください。

医療機器を稼働中に設定するためのリスクアセスメントアンケートの構成

リスクアセスメント方法を使用して、リスクアセスメントアンケートを設定し、医療機器モデル内のすべての医療機器を稼働中に設定することができます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「フィールドサービス管理」[\[2\]](#)を参照してください。インベントリと管理については、「Enterprise Asset Management for Healthcare」[\[2\]](#)をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」[\[2\]](#)の記事を参照してください。

admin ロールを持つユーザーは、医療機関で医療機器を稼働中に設定するときに、患者の安全識別とコンプライアンスリスク管理に関連するリスクを評価するためのリスクアセスメント方法論を構成できます。

デフォルトでは、医療機器のリスクを評価するために *Medical device risk assessment* 方法論を使用できます。デフォルトのリスクアセスメント方法を使用して、デバイスのリスクを評価するためのアンケートを追加したり、別のリスクアセスメント方法を作成したりできます。詳細については、「[リスクアセスメント方法の構成](#)」を参照してください。

医療機器のリスクを評価するためのリスクアセスメント方法を設定する場合は、次の点に注意してください。

- リスク評価タイプは [残存リスク] である必要があります。
- アセスメントコンテキストは、医療デバイスインストールベースアイテム [sn_hcls_medical_device_install_base_item] テーブルに対して構成されます。
- 残存アセスメントは、リスクアセスメント方法を保存するときに生成されます。次に、公開された手動要素またはアンケートを作成して、生成された残存アセスメントにマッピングし、アセスメントと方法論を公開する必要があります。

i 注:

手動要素の文字数制限は次のとおりです。

- 手動要素 (質問) の場合は 100 文字
- 手動要素選択 (回答) の場合は 50 文字

- 残存リスク評価は、デフォルトで医療デバイスインストールベースアイテム [sn_hcls_medical_device_install_base_item] テーブルの [リスクスコア] 列 (フィールド) にマッピングされます。したがって、医療機器を稼働中に設定するためのリスクスコアがブレイブックに表示されます。残存リスク評価は、医療デバイスのインストールベースアイテム [sn_hcls_medical_device_install_base_item] テーブルの別の列 (フィールド) に変更できます。
- リスクアセスメントの UI アクションは、Now Platform ビュー用に構成できます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Best practices to perform Any Object Assessment \[KB0826429\]](#) (任意のオブジェクトアセスメントを実行するためのベスト プラクティス)」の記事を参照してください。

稼働中要求に含まれる医療機器の作成プロセスを構成する

スクリプト化された拡張ポイントを使用して、医療機器の稼働中要求が送信された後に作成する医療機器を決定します。

始める前に

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\) \[KB0867184\]](#)」の記事を参照してください。

アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープを Healthcare Computerized Maintenance Management システム に設定します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

必要なロール: admin

このタスクについて

Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションによってsn_hcls_cmmsがインストールされます。CreateDevicesForOnboardCase スクリプト、CreateDevicesForOnboardCase スクリプトインクルード、および CreateDevicesForOnboardCase 拡張ポイント。

sn_hcls_cmms。CreateDevicesForOnboardCase スクリプトは、アプリケーション内でデフォルトで利用可能な医療デバイスの稼働中要求フォームを設定するように事前設定されています。医療デバイスの稼働中要求ケースを作成する前に、アプリケーションは sn_hcls_cmmsを実行します。CreateDevicesForOnboardCase スクリプトを使用し、次の送信ワークフローロジックを使用してレコードを作成し、レコードの重複を回避します。

1. 医療機器のシリアル番号が存在しない場合は、医療機器を作成します。
2. 医療デバイスモデルが存在しない場合は作成し、医療デバイスの稼働中要求フォームに含まれている既存のモデルに医療機器を関連付けます。
3. 医療機器の初期検査の作業指示を作成します。
4. 医療デバイスの稼働中ケースが [完了してクローズ] に設定されている場合、デバイスのステータスを [インストール済み] に設定します。

拡張ポイントを使用すると、実際にベースコードを変更することなくカスタマイズを統合することが容易になります。カスタマイズされたスクリプトを使用して、標準的な基本機能を拡張することができます。詳細については、「[拡張ポイントを使用してアプリケーション機能を拡張する](#)」を参照してください。

実装は、スクリプト化された拡張ポイントに対してベースシステムで利用できます。データを変更し、フィールドを追加することができます。

手順

1. 移動先 **すべて > システムの拡張点 > スクリプト化済みの拡張点**。
2. **[API Name (API 名)]** 列で、「sn_hcls_cmms」を検索してクリックします。CreateDevicesForOnboardCase
3. [拡張ポイント] フォームで、カスタムスクリプトインクルードを作成して登録し、CreateDevicesForOnboardCase 拡張ポイントを使用するスクリプトインクルードを選択します。

アプリケーションに用意されている CreateDevicesForOnboardCase スクリプトインクルードを参照して、医療デバイスの稼働中ケースを設定するカスタムスクリプトインクルードを作成できます。詳細については、「[Registering custom script includes against the scripted extension points](#)」を参照してください。

4. CreateDevicesForOnboardCase 拡張ポイントを実装するスクリプトインクルードに createDevices、checkForDuplicateDevices、checkForDuplicateDevicesForNewModel、associateToExistingModel の各メソッドを追加して、医療デバイスの稼働中要求フォームの送信ワークフローロジックをカスタマイズします。
拡張ポイントに対して複数の実装を作成し、各実装に順序番号を指定できます。順序番号が最も小さい実装が最初に実行されます。

稼働中の医療デバイスのカスタマイズ

カスタマイズ	実装
選択したモデルに一意のシリアル番号を持つデバイスが含まれている場合にのみ、医療機器を作成します。	実装に CreateDevicesForOnboardCase 拡張ポイントの createDevices メソッドを含めます。
既存の医療機器モデルを選択する場合は、医療デバイスの稼働中要求に含まれる医療機器のシリアル番号が存在するかどうかを確認します。	実装に CreateDevicesForOnboardCase 拡張ポイントの checkForDuplicateDevices メソッドを含めます。
新しい医療機器モデルを追加する場合は、医療デバイスの稼働中要求に含まれる医療機器のシリアル番号が存在するかどうかを確認します。	実装に CreateDevicesForOnboardCase 拡張ポイントの checkForDuplicateDevicesForNewModel メソッドを含めます。
医療デバイスの稼働中要求に含まれている同じ名前、シリアル番号、およびメーカーの既存の医療デバイスモデルが存在するかどうかを確認し、医療機器のモデルを医療デバイスの稼働中ケースに関連付けます。	実装に CreateDevicesForOnboardCase 拡張ポイントの associateToExistingModel メソッドを含めます。
医療デバイスの稼働中要求に含まれている名前、シリアル番号、メーカー、および説明を使用して医療デバイスモデルを作成し、その医療デバイスモデルを医療デバイスの稼働中ケースに関連付けます。	CreateDevicesForOnboardCase 拡張ポイントの createModel メソッドを実装に含めます。
医療デバイスの稼働中ケースに含まれる各医療機器の初期検査の作業指示書を作成します。	実装に CreateDevicesForOnboardCase 拡張ポイントの createInspectionWorkOrders メソッドを含めます。
医療デバイスの稼働中ケースに関連付けられている医療デバイスのステータスを [インストール済み] に設定します。	実装に CreateDevicesForOnboardCase 拡張ポイントの installDevices メソッドを含めます。
医療デバイスの稼働中ケースに関連付けられている医療デバイスのステータスを [キャンセル済み] に設定します。	実装に CreateDevicesForOnboardCase 拡張ポイントの cancelDevices メソッドを含めます。

5. [拡張ポイント] フォームで、[更新] をクリックします。

医療デバイスの稼働中要求を送信するプロセスを構成する

医療機関のサービスポータルから、稼働中の医療デバイスの要求を送信するプロセスを構成できます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

デフォルトでは、sn_hcls_cmms.device_service_org_contributor ロールを持つユーザーは、医療機関のカスタマーサービスポータル ページから医療デバイスの稼働中ケースを作成できます。[*Medical device in-service*] オプションは、カスタマーサービスポータル ページの [ケース] メニューから使用して、医療デバイスの稼働中ケースを作成できます。

admin ロールを持つユーザーは、デフォルトで利用可能な *Medical device in-service* レコードプロデューサーを使用するか、独自のレコードプロデューサーを作成して、サービスポータルから医療デバイスの稼働中ケースを作成できるようにすることができます。医療デバイスの稼働中ケースを作成するためのレコードプロデューサーをサービスカタログに含め、そのサービスカタログをサービスポータルページのモジュールとして表示できます。その後、sn_hcls_cmms.device_service_org_contributor ロールを持つユーザーが、モジュールを使用して医療デバイスの稼働中ケースを作成できるようになります。

レコードプロデューサーとサービスカタログの詳細については、「[レコードプロデューサー](#)」および「[サービスカタログの設定](#)」を参照してください。

AEM 要求のレビューのための Healthcare CMMS の設定

臨床技師が医療機器に関連する代替機器メンテナンス (AEM) のレビュー要求を完了できるようにするには、構成タスクを実行する必要があります。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

医療デバイス AEM レビュー要求構成タスク

タスク	Description (説明)
医療機器の AEM 要求をレビューするためのプレイブックを設定します。	プレイブックを構成して、医療デバイスモデルの AEM 要求をレビューするための医療機器ケースを解決するためのステップバイステップのガイダンスを提供します。
AEM 要求を送信するためのプロセスの構成。	医療機関のサービスポータルから AEM 要求を送信するプロセスを設定します。
医療機器モデルの AEM の承認プロセスを設定します。	医療機器 AEM ケースに関連付けられた医療機器モデルの現在のメンテナンスプランへの変更を承認するための条件を定義します。

医療機器の AEM 要求をレビューするためのプレイブックの設定

Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションで代替機器メンテナンス (AEM) 要求をレビューするための医療機器ケースを解決するためのステップバイステップのガイダンスを提供するプレイブックを構成します。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

admin ロールを持つユーザーは、Now Platform 機能である プレイブック を使用してプレイブックを作成できます。詳細については、「[Process Automation Designer](#)」を参照してください。

Healthcare CMMS アプリケーションのプレイブックは、CSM 構成可能ワークスペースプレイブックエクスペリエンスを使用します。デフォルトでは、Healthcare CMMS アプリケーションには、臨床エンジニアが医療機器の AEM ケースを解決するのを支援するために、医療機器モデルとそのデバイスの AEM 要求をレビューするためのプレイブックが含まれています。

に移動してプレイブックを構成する すべて > プロセスの自動化 > プロセスオートメーションデザイナー。既存のプロセス定義を選択することも、医療機器ケースに関連付けられたプレイブックの新しいプロセス定義を作成することもできます。詳細については、「[プロセス定義](#)」を参照してください。

i 注:

医療機器 AEM ケースに関連付けられたプレイブックのプロセス定義を構成する場合は、アプリケーションピッカーを使用して、アプリケーションスコープが Healthcare Computerized Maintenance Management システム に設定されていることを確認します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

AEM 要求を送信するためのプロセスの構成

医療機関のサービスポータルから、医療機器モデルの 代替機器メンテナンス (AEM) のレビューを要求するプロセスを設定できます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

デフォルトでは、sn_hcls_cmms.device_service_org_contributor ロールを持つユーザーは、医療機関のカスタマーサービスポータル ページから医療機器 AEM ケースを作成できます。Request AEM review オプションは、カスタマーサービスポータルページの [ケース] メニューから使用して、医療機器の AEM ケースを作成できます。

admin ロールを持つユーザーは、デフォルトで利用可能な Request AEM review レコードプロデューサーを使用するか、独自のレコードプロデューサーを作成して、サービスポータルから 医療機器の AEM ケースを作成できるようにすることができます。医療機器 AEM ケースを作成するためのレコードプロデューサーをサービスカタログに含め、そのサービスカタログをサービスポータルページのモジュールとして表示できます。その

後、sn_hcls_cmms.device_service_org_contributor ロールを持つユーザーが、モジュールを使用して医療機器の AEM ケースを作成できるようになります。

レコードプロデューサーとサービスカタログの詳細については、「[レコードプロデューサー](#)」および「[サービスカタログの設定](#)」を参照してください。

AEM 要求の承認プロセスの設定

医療機器 AEM ケースに関連付けられた医療デバイスモデルの現在のメンテナンス計画への変更を承認するための条件を定義できます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

admin ロールを持つユーザーは、医療機器 AEM ケースの決定条件が満たされたときに、代替機器メンテナンス (AEM) 要求の承認ワークフローを開始するようにディシジョンテーブルを構成できます。たとえば、メンテナンス計画のスケジューリングプロセスの一環として、医療機器 AEM のステータスが「レビュー中」に設定されている場合に、計画をレビューおよび承認するために特定のユーザーに承認を求める AEM 要求を送信する条件を定義できます。

医療機器 AEM ケースのディシジョンテーブルを構成するには、すべて > システム定義 > ディシジョンテーブル。医療機器 AEM ケースのディシジョンテーブルを構成する場合は、医療デバイスケース [sn_hcls_cmms_case] テーブルの列を意思決定入力として関連付けます。デフォルトでは、Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーション内で Medical device AEM 承認決定テーブルを使用して、AEM 要求の承認の決定条件を構成できます。

[医療機器 **AEM** 承認をトリガー (**Trigger medical device AEM approval**)] ビジネスルールは、臨床技士がプレイブックでの AEM 要求のレビュー中に [承認を要求 (**Request approval**)] を選択すると実行されます。ビジネスルールにより、AEM レビューの承認ワークフローがトリガーされます (利用可能な場合)。意思決定条件が満たされると、承認要求がすべての承認者に送信されます。承認ワークフローが利用できない場合、AEM 要求は自動的に承認されます。

i 注:

ワークフロースタジオ機能を使用して意思決定承認フローを構成する場合は、医療デバイスケース [sn_hcls_cmms_case] テーブルに構成された [承認] フィールドが、承認アクションの最後のレベルでのみ [承認] に設定されていることを確認してください。詳細については、「[承認を求めるステップ](#)」を参照してください。

詳細については、「[Decision Tables](#)」を参照してください。

医療機器を **Out of Service** に設定するための **Healthcare CMMS** の設定

臨床技士が医療機器のサービス停止要求を完了できるようにするには、構成タスクを実行する必要があります。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

医療デバイスのサービス停止要求構成タスク

タスク	説明
医療機器をサービス停止に設定するためのプレイブックの構成.	プレイブックを構成して、医療機器をサービス停止にするためのステップバイステップのガイダンスを提供します。
医療機器のサービス停止要求を送信するプロセスの構成.	医療機関のサービスポータルから医療機器をサービス停止に設定する要求を送信するプロセスを構成します。

医療機器をサービス停止に設定するためのプレイブックの構成

Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションで医療機器をサービス停止に設定するためのステップバイステップのガイダンスを提供するプレイブックを構成できます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

admin ロールを持つユーザーは、Now Platform 機能である プレイブック を使用してプレイブックを作成できます。詳細については、「[Process Automation Designer](#)」を参照してください。

Healthcare CMMS アプリケーションのプレイブックは、CSM 構成可能ワークスペースプレイブックエクスペリエンスを使用します。デフォルトでは、Healthcare CMMS アプリケーションには、臨床エンジニアが医療機器のサービス停止ケースを解決するのに役立つ、医療デバイスのサービス停止のプレイブックが含まれています。

に移動してプレイブックを構成する [すべて > プロセスの自動化 > プロセスオートメーションデザイナー](#)。既存のプロセス定義を選択することも、医療機器ケースに関連付けられたプレイブックの新しいプロセス定義を作成することもできます。詳細については、「[プロセス定義](#)」を参照してください。

i 注:

医療デバイスのサービス停止ケースに関連付けられたプレイブックのプロセス定義を構成するときは、アプリケーションピッカーを使用してアプリケーションスコープが Healthcare Computerized Maintenance Management システム に設定されていることを確認します。詳細については、「[アプリケーションピッカー](#)」を参照してください。

医療機器のサービス停止要求を送信するプロセスの構成

医療機関のサービスポータルから、医療機器をサービス停止に設定する要求を送信するプロセスを設定できます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

デフォルトでは、sn_hcls_cmms.device_service_org_contributor ロールを持つユーザーは、医療機関のカスタマーサービスポータル ページから、医療デバイスのサービス停止ケースを作成できます。[*Medical device out-of-service*] オプションは、カスタマーサービスポータル ページの [ケース] メニューから使用して、医療デバイスのサービス停止ケースを作成できます。

admin ロールを持つユーザーは、デフォルトで利用可能な *Medical device out-of-service* レコードプロデューサーを使用するか、独自のレコードプロデューサーを作成して、サービスポータルから医療デバイスのサービス停止ケースを作成できるようにすることができます。医療機器のサービス停止ケースを作成するためのレコードプロデューサーをサービスカタログに含め、そのサービスカタログをサービスポータルページのモジュールとして表示できます。その後、sn_hcls_cmms.device_service_org_contributor ロールを持つユーザーが、モジュールを使用して医療デバイスのサービス停止ケースを作成できるようになります。

レコードプロデューサーとサービスカタログの詳細については、「[レコードプロデューサー](#)」および「[サービスカタログの設定](#)」を参照してください。

医療機器の問題を報告するためのプロセスの構成

医療機関のサービスポータルから医療機器の問題を報告するプロセスを構成できます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

デフォルトでは、sn_hcls_cmms.device_service_org_contributor ロールを持つユーザーは、医療機関のカスタマーサービスポータル ページから医療機器の問題ケースを作成できます。[*Report medical device issue*] オプションは、カスタマーサービスポータル ページの [ケース] メニューから使用して、医療機器の問題ケースを作成できます。

admin ロールまたは貢献者を持つユーザーは、デフォルトで利用可能な *Report medical device issue* レコードプロデューサーを使用するか、独自のレコードプロデューサーを作成してサービスポータルから医療機器の問題ケースを作成できるようにすることができます。医療機器の問題ケースを作成するためのレコードプロデューサーをサービスカタログに含め、そのサービスカタログをサービスポータルページのモジュールとして表示できます。その後、sn_hcls_cmms.device_service_org_contributor ロールを持つユーザーが、モジュールを使用して医療機器の問題ケースを作成できるようになります。

レコードプロデューサーとサービスカタログの詳細については、「[レコードプロデューサー](#)」および「[サービスカタログの設定](#)」を参照してください。

での医療機器ケースの管理 ワークスペース

ワークスペースを使用して医療機器ケースを管理できます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「フィールドサービス管理」[\[2\]](#)を参照してください。インベントリと管理については、「Enterprise Asset Management for Healthcare」[\[2\]](#)をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス)」[\[KB0867184\]](#)[\[2\]](#)の記事を参照してください。

臨床技士は、ワークスペースから次のタイプの医療機器ケースを管理します。

医療デバイス稼働中ケース

サービスポータルから稼働中の医療機器の要求が送信されると、稼働中の医療機器ケースが作成されます。臨床工学技士は、ワークスペースを使用して、医療デバイスの稼働中 ケースを表示し、医療機器の稼働中要求を完了できます。

医療デバイスAEMケース

医療デバイスモデルの代替機器メンテナンス (AEM) 要求のレビュー要求がサービスポータルから送信されると、医療デバイス AEM ケースが作成されます。臨床技士は、ワークスペースを使用して医療機器のAEM ケースを表示し、医療機器モデルのAEMレビュー要求を完了できます。

医療デバイスの問題ケース

サービスポータルから医療デバイスの問題がレポートされると、医療デバイスの問題ケースが作成されます。臨床技士は、ワークスペースを使用して医療機器の問題 ケースを表示し、医療機器の是正メンテナンスを実行して、医療機器の問題を解決できます。

医療デバイスのサービス停止ケース

医療デバイスをサービス停止に設定する要求がサービスポータルから送信されると、医療デバイスのサービス停止 ケースが作成されます。臨床技士は、ワークスペースを使用して医療機器のサービス停止ケースを表示し、医療機器のサービス停止要求を完了できます。

での医療機器ケースのランディングページの表示 ワークスペース

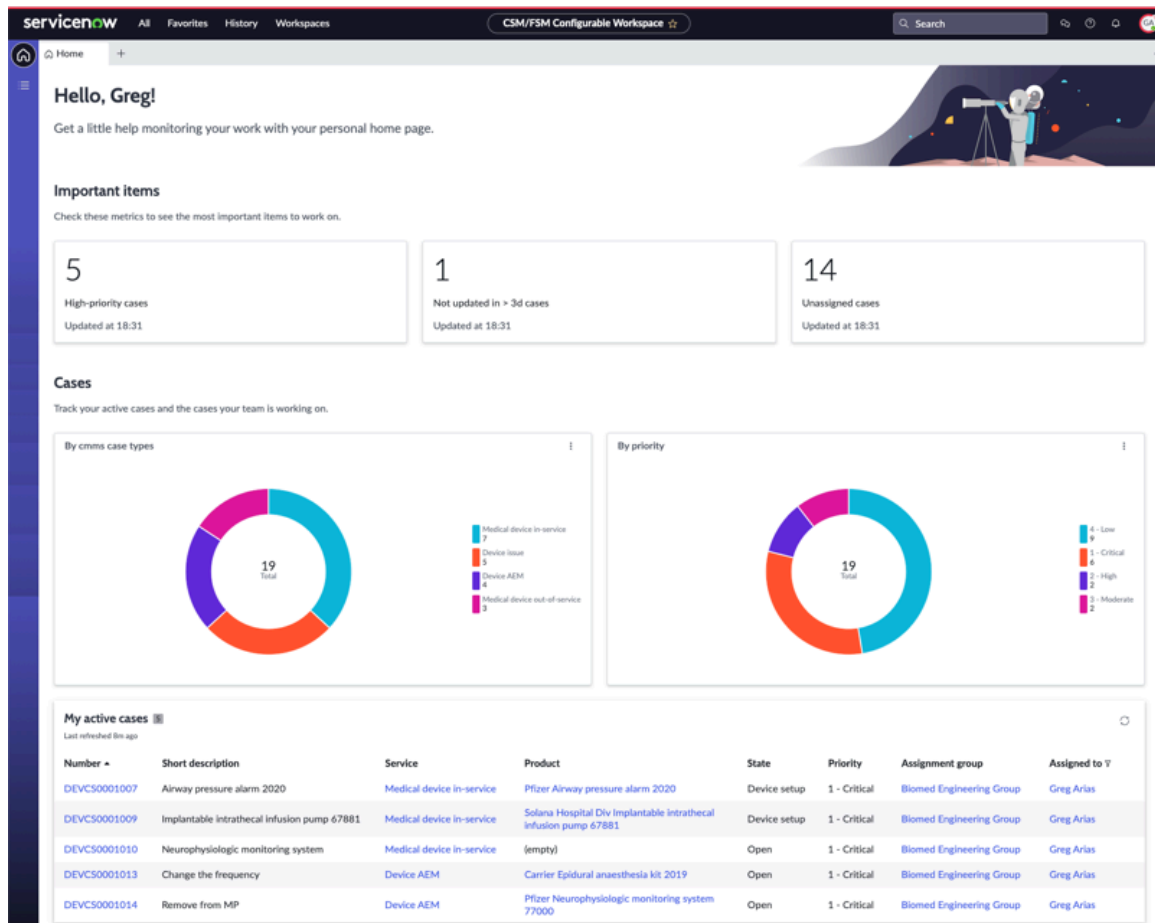
臨床技士は、ワークスペース のランディングページを使用して、医療機器ケースをすばやくスキャンしてアクセスできます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「フィールドサービス管理」[\[2\]](#)を参照してください。インベントリと管理については、「Enterprise Asset Management for Healthcare」[\[2\]](#)をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス)」[\[KB0867184\]](#)[\[2\]](#)の記事を参照してください。

ワークスペースのランディングページには、自分と自分のグループにアサインされた医療機器ケースの概要が表示されます。

医療機器関連ケース ワークスペース ランディングページ



必要なロール

臨床工学技士が ワークスペース を使用するには、sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールが必要です。詳細については、「[Healthcare CMMS ユーザーのロールのアサイン](#)」を参照してください。

ランディングページへのアクセスと使用

Healthcare CMMSにアクセスするには、すべて > *Healthcare CMMS* > ワークスペース。

ワークスペースランディングページには、医療機器ケース情報を表示するコンポーネントに加えて、コンポーネントデータをさらに細分化するための可視化も含まれています。それぞれの可視化は、データソースに接続されています。たとえば、[New Cases (新規ケース)] コンポーネントには、新規ケースの可視化が含まれます。

臨床技士は、ワークスペースのランディングページから次のタスクを実行できます。

- 各コンポーネントで提示されるケース情報を表示する。
- 各コンポーネントをドリルダウンして、単一のスコアの背後にあるケースリストを確認する。
- ケースリストから個々のレコードに移動する。

データの表示

医療機器ケースの ワークスペース ランディングページは、医療関連ケースの ワークスペース ランディングページと同じであり、医療ケース関連データが表示されます。これには、稼働中の医療機器に対して作成されたケース、医療機器モデルの AEM 要求の確認、医療機器の問題への対処、および

使用停止中の医療機器が含まれます。詳細については、「[での医療関連ケースのランディングページの表示 ワークスペース](#)」を参照してください。

i 注:

アドミニストレーターは、ワークスペース のランディングページをカスタマイズし、そこに表示されるデータを変更できます。

での 医療デバイスの稼働中 ケースの管理 ワークスペース

ワークスペースを使用して、医療デバイスの稼働中のケースを管理できます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

サービスポータルから医療機器を稼働中に設定する要求が送信されると、臨床検査技士が作業する医療機器の稼働中 ケースが作成されます。sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ臨床技士は、医療デバイスの稼働中要求を確認したり、医療機器と医療機器モデルを作成したり、医療機器を既存のモデルに関連付けて医療デバイスの稼働中要求を完了したりできます。

タスクを管理する医療デバイスの稼働中 ケース

タスク	Description (説明)
へのアクセス ワークスペース.	ワークスペース のホームページを使用して、稼働中の医療デバイスのケースをすばやくスキャンしてアクセスします。
表示: 稼働中の医療デバイスのケース ワークスペース.	稼働中の医療デバイスのアクティビティを完了するには、ワークスペース で稼働中の医療デバイスケースを表示します。
のライフサイクルを理解する 稼働中の医療デバイス ケース.	稼働中の医療機器ケースのさまざまな状況を理解します。
での作業 稼働中の医療デバイス ケース.	Healthcare CMMS アプリケーションで利用可能なプレイブックを使用して、医療デバイスの稼働中のケースを管理します。
医療機器のリスクを評価します.	医療機器が稼働中に設定されている場合にリスクを評価し、アセスメントを完了し、関連する承認者にアセスメントを送信します。

で稼働中の医療機器ケースを表示するワークスペース

稼働中の医療機器のプロセスを完了するには、ワークスペース中の医療デバイスの稼働中ケースを表示します。

始める前に

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

医療デバイスの稼働中ケースへのアクセス権が必要です。

必要なロール:sn_hcls_cmms.clinical_engineer

手順

1. ワークスペースを開くには、次の場所に移動します。すべて > *Healthcare CMMS* > ワークスペース。
2. 自分または自分のグループにアサインされた 医療デバイスの稼働中 ケースを表示します。
 - 自分にアサインされた 医療デバイスの稼働中 ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 医療デバイス稼働中ケース > 自分のケース。
 - 自分にアサインされているすべてのオープンな 医療デバイスの稼働中 ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 医療デバイス稼働中ケース > 自分のオープンケース。
 - グループに属しているが、誰にもアサインされていない 医療デバイスの稼働中 ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 医療デバイス稼働中ケース > 自分のグループの未アサインのケース。
 - 次の場所に移動して、すべての 医療デバイスの稼働中 ケースを表示します。リスト > 医療デバイス稼働中ケース > すべて。
3. 表示するケースへのリンクをクリックします。

タスクの結果

選択した 医療デバイスの稼働中 ケースページが ワークスペース 内の別のタブで開き、次のコンポーネントが表示されます。

プレイブック

医療機器の稼働中ワークフローを完了するために使用される実行可能なアクティビティ。

詳細

医療デバイスの稼働中ケースの詳細。

作業指示

医療機器の初期検査の作業指示。

影響を受けるインストールベースアイテム

インストールベースアイテムとして設定された医療デバイス。

医療デバイス稼働中ケースは、医療ケースに基づく医療デバイスケースの一種で、代わりにカスタマーサービスケースに基づいています。アドミニストレーターによる構成とユーザーのロールに応じて、カスタマーサービスケースに似た追加のタブが、医療デバイスの稼働中 ケースに表示される場合があります。

カスタマーサービスケースで使用可能なタブの詳細については、「[カスタマーサービスケース フォーム](#)」を参照してください。

稼働中の医療機器ケースのライフサイクル

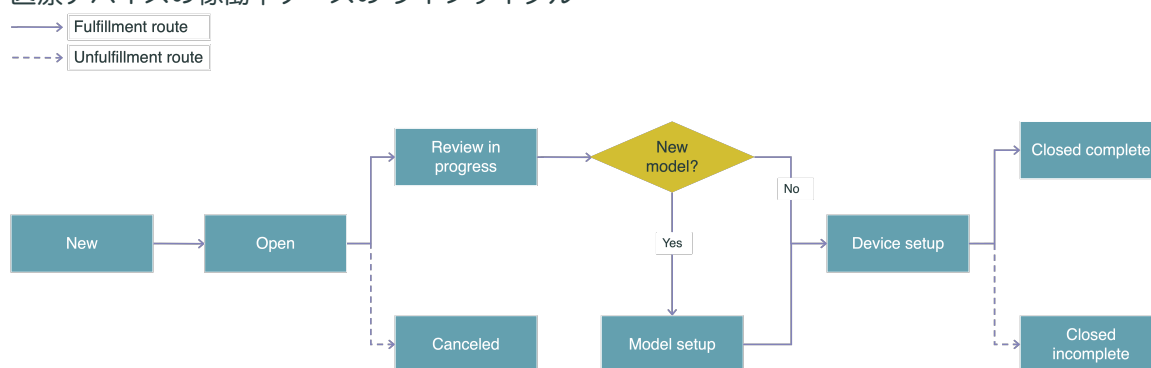
Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーション内の医療デバイスの稼働中ケースは、履行サイクルの進行に応じていくつかの状況のいずれかになります。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

次の図は、医療デバイスの稼働中 ケースのさまざまな状況を示しています。

医療デバイスの稼働中ケースの ライフサイクル



医療デバイスの稼働中 ケースのステータス

状況	説明
New (新規)	医療デバイス稼働中 ケースは作成されましたが、まだ誰にもアサインされていません。
オープン	医療デバイス稼働中 ケースがアサインされました。
Review in progress (レビュー中)	医療機器の稼働中の ケースは、臨床工学技士によってレビューされています。
モデルのセットアップ	新しい医療機器モデルを作成し、そのモデルのメンテナンス計画を作成しています。 i 注: モデルのセットアップステータスは、医療機器に対して新しい医療デバイスモデルが要求されたときに発生します。
デバイスのセットアップ	医療機器がアプリケーションに追加され、医療機器のリスクが評価され、医療機器の初期検査の作業指示書が完了しようとしています。

医療デバイスの稼働中 ケースのステータス (続く)

状況	説明
完了してクローズ	医療デバイスの稼働中 ケースが解決コードとメモでクローズされ、医療機器の稼働中プロセスが完了しました。
未完了でクローズ	医療デバイスが稼働中で なかったため、稼働中の医療機器ケースは未完了としてマークされました。
キャンセル	無効な要求だったため、医療デバイス稼働中ケースはキャンセルされました。

i 注:

ケースのステータスが [完了してクローズ]、[未完了でクローズ]、または [キャンセル] に設定されている場合、医療デバイスの稼働中ケースを編集することはできません。

での 稼働中の医療機器 ケースの操作 ワークスペース

Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションで利用可能なプレイブックを使用して、医療デバイスの稼働中のケースを管理し、医療デバイスを稼働中に設定するための要求を完了します。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

プレイブックエクスペリエンスでは、ビジネス間のワークフローが可視化され、そのワークフローを完了するために使用される実行可能なアクティビティが履行者に提供されます。ワークスペース in Healthcare CMMSでプレイブックエクスペリエンスがアクティブ化されると、医療デバイスの稼働中ケースの [プレイブック] タブが表示されます。プレイブックの操作方法の詳細については、「[プレイブックとやり取りする](#)」を参照してください。

sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ臨床エンジニアは、Healthcare CMMS プレイブックを使用して、医療機器のすべての稼働中の医療デバイスのアクティビティを完了できます。医療デバイスの稼働中ケースがアサインされると、ワークスペースの [プレイブック] タブにアクセスできます。Healthcare CMMSワークフローは、[プレイブック] タブで開始されたすべてのアクティビティのケースデータを入力します。プレイブック内のステージを選択して、そのステージに関連付けられたアクティビティを完了できます。

デフォルトでは、ワークスペースの **[Playbook (プレイブック)]** タブで

sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ臨床技士は、次のステージを利用できます。

Healthcare CMMS医療機器の稼働中ケースのプレイブックステージ

ステージ	Description (説明)
医療デバイスモデルの取り込み	医療デバイスに関連付けられている医療デバイスモデルを確認します。
メンテナンス計画の取り込み	患者が選択した福利厚生調査の設定をキャプチャまたは確認し、事前認証アクティビティを管理します。
医療機器の摂取量	稼働中の医療機器と、それらの機器の初期検査のために作成された作業指示書を確認します。
Maintenance plans (メンテナンス計画)	稼働中の医療機器に対して選択されたメンテナンス計画を確認します。
レビューと確認	医療デバイスの稼働中要求をクローズします。

i 注:

プレイブックのステージを完了すると、医療デバイス稼働中 ケースのステータスが進行します。詳細については、「[稼働中の医療機器ケースのライフサイクル](#)」を参照してください。

医療機器モデルのレビュー

プレイブックの 医療デバイスモデルの取り込み ステージで、医療デバイスの稼働中要求に含まれる医療デバイスモデルに入力された簡単な説明を含む名前、番号、メーカーの詳細を確認して [モデルのレビュー] アクティビティを完了し、必要に応じて詳細を変更します。

i 注:

医療機器に必要な新しいモデルがない場合、医療デバイスモデルの取り込み ステージはプレイブックに表示されません。

メンテナンス計画の管理

プレイブックの メンテナンス計画の取り込み ステージで、医療機器のメンテナンス計画とスケジュールを管理して、[メンテナンス計画の管理] アクティビティを完了します。新しいメンテナンス計画を作成するには、[計画を追加] をクリックし、[作業計画] ページから作業計画を作成します。

新しい作業計画ページには、必要な条件と設定された条件が自動的に入力されます。

i 注:

医療機器に必要な新しいモデルがない場合、メンテナンス計画の取り込み ステージはプレイブックに表示されません。

医療機器の取り込みアクティビティの完了

プレイブックの 医療機器の取り込み ステージで、次のアクティビティを完了します。

1. デバイスのレビュー: 医療機器モデルに含まれる医療機器を確認し、必要に応じてその詳細を編集します。また、医療機器のリスクも評価します。リスクアセスメントが完了すると、デバイスのリスクスコアが表示されます。詳細については、「[医療機器を稼働中に設定する際のリスクを評価する](#)」を参照してください。

医療機器のレビュー後、モデルに含まれる各デバイスの初期検査の作業指示書が自動的に作成されます。

2. 作業指示書のレビュー: 技術者がデバイスに関連付けられた作業指示書を完了したら、このステップを完了としてマークします。また、医療機器モデルに関連付けられているすべての作業指示を表示したり、[すべて表示] をクリックして別の作業指示書を作成したりすることもできます。

メンテナンス計画のレビュー

プレイブックの **メンテナンス計画** ステージで、医療機器モデルから自動的に入力されるデバイスのメンテナンス計画のスケジュールを確認します。

医療デバイスの稼働中要求のクローズ

プレイブックの **レビュー と確認** ステージで、他のすべてのアクティビティが完了するまで待ってから、解決コードを選択して解決メモを追加して、[ケースをクローズ] アクティビティを完了します。

注:

医療デバイスの稼働中ケースのステータスが [完了してクローズ] に設定されると、医療機器のステータスは自動的に [インストール済み] に設定されます。

医療機器を稼働中に設定する際のリスクを評価する

医療機器を稼働中に設定する際に、患者の安全識別とコンプライアンスリスク管理に関連するリスクを評価し、関連する承認者にアセスメントを送信します。

始める前に

重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

- アドミニストレータは、医療デバイスモデル内で医療デバイスを稼働中に設定するためのリスクアセスメント方法を構成しておく必要があります。
- 医療デバイスの稼働中ケースへのアクセス権が必要です。

必要なロール: sn_hcls_cmms.clinical_engineer または sn_hcls_cmms.sm_agent

このタスクについて

リスクワークスペースでリスクアセスメントを実行することもできます。詳細については、次を参照してください。 [で高度なリスクアセスメントを実行 リスクワークスペース](#)。

注:

医療機器を稼働中に設定するリスクアセスメント方法は、残存リスクアセスメントタイプです。

手順

1. ワークスペースを開くには、次の場所に移動します。すべて > *Healthcare CMMS* > ワークスペース。
2. 自分にアサインされた 医療デバイスの稼働中 ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 医療デバイス稼働中ケース > 自分のケース。
3. リスクを評価する医療機器に関連付けられたケースへのリンクをクリックします。
4. コンテキストサイドパネルの [レコードの詳細] ペインで、[リスクを評価] をクリックします。
5. 表示されるダイアログボックスで、リスクアセスメントへのリンクをクリックします。
6. [HCLS Risk assessment (HCLS リスクアセスメント)] タブで、[**Start assessment** (アセスメントを開始)] をクリックします。
7. [リスクアセスメント] タブで、リスクに関するアンケートに記入して、医療機器を稼働中に設定します。
8. [確認して送信] をクリックします。
9. 評価を終了して承認のために送信するには、[保存] をクリックし、[承認を要求] をクリックします。
10. [コメントの追加] ダイアログ ボックスで、テキスト ボックスにコメントを入力し、[送信] をクリックします。

での 医療機器 **AEM** ケースの管理 ワークスペース

ワークスペースを使用して、医療機器の AEM ケースを管理できます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

医療機器モデルの現在のメンテナンス計画をレビューする AEM 要求がサービスポータルから送信されると、臨床技士が作業する 医療機器 AEM ケースが作成されます。sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ臨床工学技士は、AEM 要求を確認し、現在のメンテナンス計画を削除し、メンテナンス計画のスケジュールを変更して AEM 要求を完了できます。

タスクを管理する医療デバイスの **AEM** ケース

タスク	Description (説明)
へのアクセス ワークスペース.	ワークスペース のホームページを使用して、医療機器の AEM ケースをすばやくスキャンしてアクセスします。
表示: 医療機器 AEM のケース ワークスペース.	ワークスペース で医療機器の AEM ケースを表示して、医療機器モデルに関連付けられた AEM 要求のレビューを完了します。

タスクを管理する医療デバイスの **AEM** ケース (続く)

タスク	Description (説明)
のライフサイクルを理解する 医療機器AEM ケース.	医療機器AEMケースのさまざまな状況を理解します。
での作業 稼働中の医療デバイス ケース.	Healthcare CMMS アプリケーションで利用可能なプレイブックを使用して、医療機器の AEM ケースを管理します。

での 医療機器 **AEM** ケースの表示 ワークスペース

ワークスペースで医療機器の AEM ケースを表示して、医療機器モデルの代替機器メンテナンス (AEM)要求のレビューを完了します。

始める前に

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「フィールドサービス管理」[\[2\]](#)を参照してください。インベントリと管理については、「Enterprise Asset Management for Healthcare」[\[2\]](#)をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス)」[\[KB0867184\]](#)[\[2\]](#)の記事を参照してください。

医療機器 AEM ケースへのアクセス権が必要です。

必要なロール:sn_hcls_cmms.clinical_engineer

手順

1. ワークスペースを開くには、次の場所に移動します。すべて > *Healthcare CMMS* > ワークスペース。
2. 自分または自分のグループにアサインされた 医療機器の AEM ケースを表示します。
 - 自分にアサインされた 医療機器 AEM ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 医療デバイス**AEM**ケース > 自分のケース。
 - 自分にアサインされたすべてのオープンな 医療機器 AEM ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 医療デバイス**AEM**ケース > 自分のオープンケース。
 - グループに属しているが、誰にもアサインされていない 医療機器の AEM ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 医療デバイス**AEM**ケース > 自分のグループの未アサインのケース。
 - に移動して、すべての 医療機器 AEM ケースを表示します リスト > 医療デバイス**AEM**ケース > すべて。
3. 表示するケースへのリンクをクリックします。

タスクの結果

選択した 医療機器の AEM ケースページが ワークスペース 内の別のタブで開き、次のコンポーネントが表示されます。

プレイブック

AEM の推奨事項を完了するために使用されるアクション可能なアクティビティ。

詳細

医療機器 AEM ケースの詳細。

承認者

AEM 要求の承認者。

医療デバイス AEM ケースは、医療ケースに基づく医療デバイスケースの一種で、カスタマーサービスケースに基づいています。アドミニストレーターによる構成とロールによっては、カスタマーサービスケースに似た追加のタブが 医療機器の AEM ケースに表示される場合があります。

カスタマーサービスケースで使用可能なタブの詳細については、「[カスタマーサービスケース フォーム](#)」を参照してください。

医療機器 AEM ケースのライフサイクル

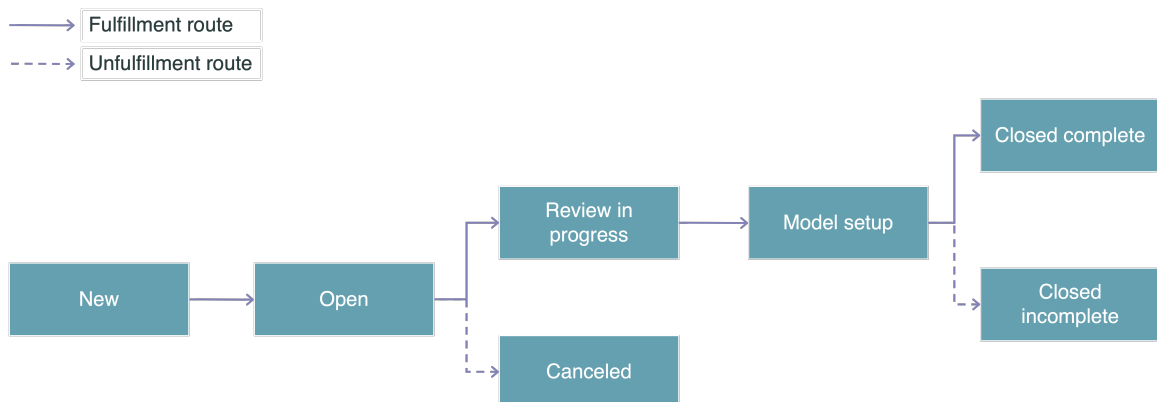
医療機器 Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーション内の AEM ケースは、履行サイクルの進行に応じて、いくつかの状況のいずれかになります。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

次の図は、医療機器 AEM ケースのさまざまな状況を示しています。

医療機器 AEM ケースライフサイクル



医療デバイス AEM ケースのステータス

状況	説明
New (新規)	医療機器 AEM ケースは作成されましたが、まだ誰にもアサインされていません。
オープン	医療デバイス AEM ケースがアサインされました。

医療デバイス **AEM** ケースのステータス (続く)

状況	説明
Review in progress (レビュー中)	医療機器 AEM ケースは臨床技師によってレビューされています。
モデルのセットアップ	AEM 要求に基づいて、モデルの新しいメンテナンス計画を作成しています。
完了してクローズ	医療機器のAEM ケースは解決コードとメモでクローズされ、AEM要求のレビュープロセスが完了しました。
未完了でクローズ	AEM 要求が承認されなかったため、医療機器 AEM ケースは未完了としてマークされました。
キャンセル	AEM 要求が無効だったため、医療機器 AEM ケースがキャンセルされました。

i 注:

ケースのステータスが [完了してクローズ]、[未完了でクローズ]、または [キャンセル] に設定されている場合、医療機器 AEM ケースを編集することはできません。

での 医療機器 **AEM** ケースの作業 ワークスペース

Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションで利用可能なプレイブックを使用して、医療機器の AEM ケースを管理し、医療機器モデルの代替機器メンテナンス (AEM) 要求のレビューを完了します。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

プレイブックエクスペリエンスでは、ビジネス間のワークフローが可視化され、そのワークフローを完了するために使用される実行可能なアクティビティが履行者に提供されます。ワークスペース in Healthcare CMMS でプレイブックエクスペリエンスを有効にすると、医療機器 AEM ケースの [プレイブック] タブが表示されます。プレイブックの操作方法の詳細については、「[プレイブックとやり取りする](#)」を参照してください。

sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ臨床エンジニアは、Healthcare CMMS プレイブックを使用して、医療機器モデルの AEM 要求をレビューするためのすべてのアクティビティを完了できます。医療機器AEMケースがアサインされると、ワークスペースの「プレイブック」タブにアクセスできます。Healthcare CMMSワークフローは、[プレイブック] タブで開始されたすべてのアクティビティのケースデータを入力します。プレイブック内のステージを選択して、そのステージに関連付けられたアクティビティを完了できます。

デフォルトでは、ワークスペースの **[Playbook (プレイブック)]** タブで sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ臨床技士は、次のステージを利用できます。

Healthcare CMMS医療機器 AEM ケースのプレイブックステージ

ステージ	説明
Intake (取り込み)	医療機器の AEM ケースの詳細を確認し、既存のメンテナンス計画を変更して、AEM 要求を承認のために送信します。
AEM プランの管理	現在のメンテナンス計画から医療機器モデルを削除します。
レビューと確認	レビュー要求をクローズします。

i 注:

プレイブックのステージを完了すると、医療機器 AEM ケースのステータスが進行します。詳細については、「稼働中の医療機器ケースのライフサイクル」を参照してください。

初期レビューアクティビティの完了

プレイブックの 取り込み ステージで、次のアクティビティを完了します。

- 1. AEM 要求のレビュー:**医療機器モデルの AEM 要求に入力された詳細を確認し、必要に応じて詳細を更新します。
- 2. 承認のためにAEM要求を送信:**医療機器モデルに必要な追加情報を確認し、承認のためにAEM 要求を送信します。アドミニストレーターが AEM 要求の承認ワークフローを設定している場合、AEM 要求は承認のために送信されます。

AEM 要求の管理

プレイブックの「**AEM 計画を管理**」ステージで、利用可能な場合は現在のメンテナンス計画から医療機器モデルを削除して、「メンテナンス計画から削除」アクティビティを完了します。

新しいメンテナンス計画を作成するには、[計画を追加] をクリックし、[作業計画] ページから作業計画を作成します。

新しい作業計画ページには、必要な条件と設定された条件が自動的に入力されます。

AEM 要求のクローズ

プレイブックのレビュー と確認 ステージで、他のすべてのアクティビティが完了するまで待ってから、解決コードを選択して解決メモを追加して、[ケースをクローズ] アクティビティを完了します。

での 医療機器の問題 ケースの管理 ワークスペース

ワークスペースを使用して、医療デバイスの問題ケースを管理できます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

サービスポータルから医療デバイスの問題が報告されると、関連するServiceNowインスタンスに医療デバイスの問題ケースが作成されます。

sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ臨床技士は、医療機器の問題 ケースを解決することで、医療機器の是正メンテナンスを管理できます。詳細については、「[医療機器の問題ケースの処理](#)」を参照してください。

医療機器の問題ケースの処理

医療機器の是正メンテナンスのために、医療機器の問題 ケースに取り組みます。

始める前に

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

必要なロール:sn_hcls_cmms.clinical_engineer

手順

1. のホームページの使用 ワークスペース すばやくスキャンしてアクセスするには 医療デバイスの問題 ケース.
2. 表示: 医療デバイスの問題 のケース ワークスペース.
3. オプション: 作業指示書を作成して、医療機器の問題を解決するために必要な作業の性質を指定します。
4. を閉じる 医療デバイスの問題 ケース.

での 医療デバイスの問題 ケースの表示 ワークスペース

ワークスペース で医療デバイスの問題ケースを表示して、報告された医療機器の問題を解決します。

始める前に

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

医療機器の問題ケースにアクセスできる必要があります。

必要なロール:sn_hcls_cmms.clinical_engineer

手順

1. ワークスペースを開くには、次の場所に移動します。すべて > *Healthcare CMMS* > ワークスペース。
2. 自分または自分のグループにアサインされた 医療デバイスの問題 ケースを表示します。
 - 自分にアサインされた 医療デバイスの問題 ケースを表示するには、次の場所に移動します。 リスト > 医療デバイスの問題ケース > 自分のケース。
 - 自分にアサインされたすべてのオープンな 医療デバイスの問題 ケースを表示するには、次の場所に移動します。 リスト > 医療デバイスの問題ケース > 自分のオープンケース。
 - グループに属しているが、誰にもアサインされていない 医療デバイスの問題 ケースを表示するには、次の場所に移動します。 リスト > 医療デバイスの問題ケース > 自分のグループの未アサインのケース。
 - 次に移動して、すべての 医療デバイスの問題 ケースを表示します: リスト > 医療デバイスの問題ケース > すべて。
3. 表示するケースへのリンクをクリックします。

タスクの結果

選択した 医療デバイスの問題 ケースページが ワークスペース 内の別のタブで開き、次のコンポーネントが表示されます。

詳細

医療機器 AEM ケースの詳細。

作業指示

必要なアクションを実行し、医療機器の問題を解決するための臨床工学技士の作業指示。

影響を受けるインストールベースアイテム

インストールベースアイテムとして設定された医療デバイス。

医療デバイス問題ケースは、医療ケースに基づく医療デバイスケースの一種で、カスタマーサービスケースに基づいています。アドミニストレーターによる構成とユーザーのロールに応じて、医療デバイスの問題 ケースにカスタマーサービスケースに似た追加のタブが表示される場合があります。

カスタマーサービスケースで使用可能なタブの詳細については、「[カスタマーサービスケース フォーム](#)」を参照してください。

医療機器問題ケースのライフサイクル

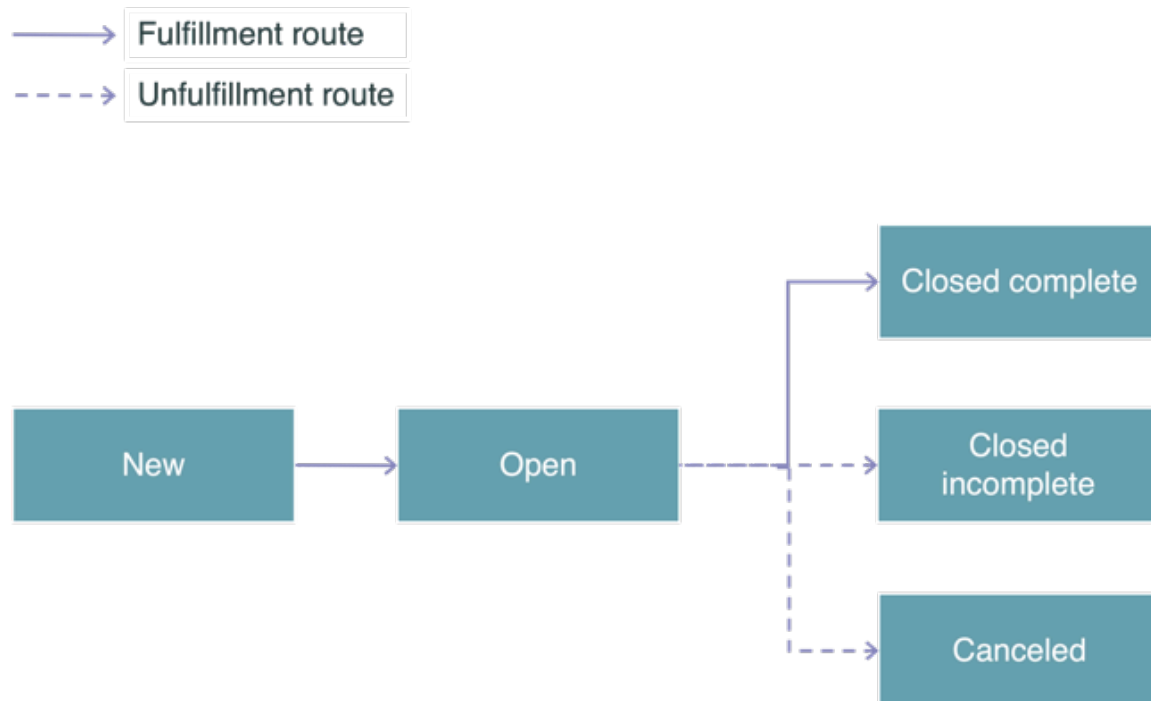
Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーション内の医療デバイスの問題ケースは、履行サイクルの進行に応じていくつかのステータスのいずれかになります。

重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

次の図は、医療機器の問題 ケースのさまざまな状況を示しています。

医療デバイスの問題 ケースのライフサイクル



医療デバイスの問題 ケースのステータス

状況	説明
New (新規)	医療デバイスの問題 ケースは作成されましたが、まだ誰にもアサインされていません。
オープン	医療デバイスの問題 ケースがアサインされました。
完了してクローズ	医療デバイスの問題 ケースは解決コードとメモでクローズされ、医療機器の問題は解決済みとしてクローズされました。
未完了でクローズ	問題が解決しなかったため、医療デバイスの問題ケースは未完了としてマークされました。
キャンセル	無効な要求だったため、医療デバイスの問題ケースはキャンセルされました。

i 注:

ケースのステータスが [完了してクローズ]、[未完了でクローズ]、または [キャンセル] に設定されている場合、医療デバイスの問題ケースを編集することはできません。

医療機器の問題ケースの作業指示書の作成

作業指示書を作成して、医療機器の問題ケースを解決するために必要な作業の性質を指定します。

始める前に

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

必要なロール:sn_hcls_cmms.clinical_engineer

手順

1. ワークスペースを開くには、次の場所に移動します。すべて > *Healthcare CMMS* > ワークスペース。
2. 検索項目 リスト > 医療デバイスの問題ケース > すべて。
3. 作業指示書を作成するケースへのリンクをクリックします。
4. [Details (詳細)] タブで、[**Create Work Order** (作業指示書の作成)] をクリックします。
5. [作業指示] タブで、[簡単な説明] フィールドと [説明] フィールドに要求された作業を記述します。
6. 作業が必要な場所、作業指示を作成するためのテンプレート、作業指示を完了するために必要なスキルなど、その他の詳細を入力します。
7. [スケジュール] セクションの [要求期限] フィールドで、[] をクリックし、作業指示書をいつまでに完了する必要があるかを選択します。
8. [**Ready For Qualification**] をクリックします。

タスクの結果

作業指示タスクが自動的に作成されます。作業指示書の簡単な説明、説明、および場所がタスクにコピーされます。

次のタスク

sn_hcls_cmms.clinical_engineering_technician ロールを持つユーザーは、作業指示タスクを完了できます。詳細については、「[作業指示書と作業指示書タスクの管理](#)」を参照してください。

作業指示タスクが完了したら、ケースをクローズできます。詳細については、「[医療デバイスの問題ケースのクローズ](#)」を参照してください。

医療デバイスの問題ケースのクローズ

医療デバイスの問題ケースの解決の詳細を入力し、医療デバイスの問題ケースをクローズします。

始める前に

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

必要なロール:sn_hcls_cmms.clinical_engineer

このタスクについて

関連する作業指示書が完了し、医療機器の問題が解決されたら、ケースをクローズできます。

手順

1. ワークスペースを開くには、次の場所に移動します。すべて > *Healthcare CMMS* > ワークスペース。
2. 検索項目 リスト > 医療デバイスの問題ケース > すべて。
3. クローズするケースへのリンクをクリックします。
4. [詳細] タブの [クローズ情報] セクションで、[解決コード] リストの解決コードを選択して、ケースの解決ステータスを示します。
5. クローズに関連する情報を [解決メモ] フィールドに入力します。
6. [ケースをクローズ] をクリックします。

での医療デバイスのサービス停止ケースの管理 ワークスペース

ワークスペースを使用して、医療デバイスのサービス停止ケースを管理できます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

サービスポータルから医療機器をサービス停止に設定する要求が送信されると、臨床技士が作業する 医療機器の停止 ケースが作成されます。sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ臨床技士は、医療機器のサービス停止の設定を管理できます。詳細については、「[Healthcare Computerized Maintenance Management システム - 医療機器のサービス停止シナリオ](#)」を参照してください。

医療デバイスのサービス停止ケースの タスク管理

タスク	Description (説明)
へのアクセス ワークスペース.	ワークスペース のホームページを使用して、医療デバイスの機能停止ケースをすばやくスキャンしてアクセスします。
表示: 使われていない医療機器 の ケース ワークスペース.	ワークスペースで医療デバイスのサービス停止ケースを表示して、医療デバイスのサービス停止アクティビティを完了します。
のライフサイクルを理解する 使われていない医療機器 ケース.	医療機器のサービス停止ケースのさまざまな状況を理解します。

医療デバイスのサービス停止ケースの タスク管理 (続く)

タスク	Description (説明)
での作業 使われていない医療機器 ケース.	Healthcare CMMS アプリケーションで利用可能なプレイブックを使用して、医療デバイスのサービス停止ケースを管理します。

での 医療デバイスのサービス停止 ケースの表示 ワークスペース

ワークスペース で医療デバイスのサービス停止ケースを表示して、医療機器をサービス停止に設定するプロセスを完了します。

始める前に

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

医療デバイスの機能停止ケースにアクセスできる必要があります。

必要なロール:sn_hcls_cmms.clinical_engineer

手順

1. ワークスペースを開くには、次の場所に移動します。すべて > *Healthcare CMMS* > ワークスペース。
2. 自分または自分のグループにアサインされた 医療デバイスのサービス停止 ケースを表示します。
 - 自分にアサインされた 医療デバイスのサービス停止 ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 医療デバイスのサービス停止ケース > 自分のケース。
 - 自分にアサインされているすべてのオープンな 医療デバイスのサービス停止 ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 医療デバイスのサービス停止ケース > 自分のオープンケース。
 - グループに属しているが、誰にもアサインされていない 医療デバイスのサービス停止 ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 医療デバイスのサービス停止ケース > 自分のグループの未アサインのケース。
 - すべての 医療デバイスのサービス停止 ケースを表示するには、次の場所に移動します。リスト > 医療デバイスのサービス停止ケース > すべて。
3. 表示するケースへのリンクをクリックします。

タスクの結果

選択した 医療デバイスのサービス停止 ケースページが ワークスペース 内の別のタブで開き、次のコンポーネントが表示されます。

プレイブック

医療デバイスのサービス停止ワークフローを完了するために使用される実行可能なアクティビティ。

詳細

医療デバイスのサービス停止ケースの詳細。

作業指示

医療機器の初期検査の作業指示。

影響を受けるインストールベースアイテム

インストールベースアイテムとして設定された医療デバイス。

医療デバイスのサービス停止ケースは、医療ケースに基づく医療デバイスケースの一種で、代わりにカスタマーサービスケースに基づいています。アドミニストレーターによる構成とユーザーのロールによっては、医療デバイスのサービス停止 ケースに対して、カスタマーサービスケースに似た追加のタブが表示される場合があります。

カスタマーサービスケースで使用可能なタブの詳細については、「[カスタマーサービスケース フォーム](#)」を参照してください。

医療機器のサービス停止ケースのライフサイクル

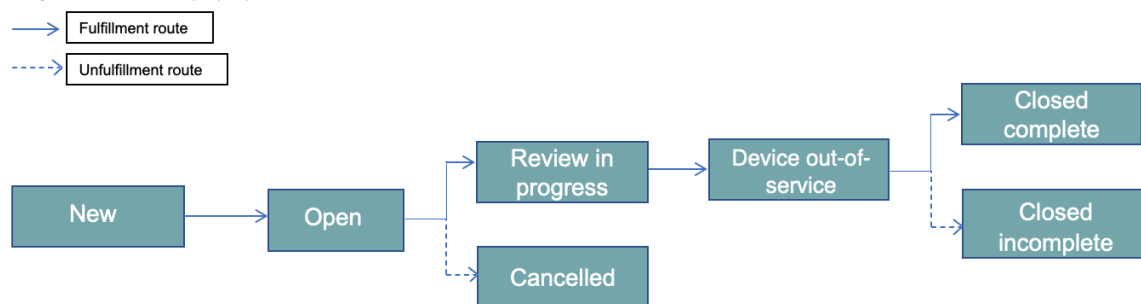
Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーション内の医療機器のサービス停止ケースは、履行サイクルの進行に応じていくつかのステータスのいずれかになります。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

次の図は、医療機器のサービス停止 ケースのさまざまな状況を示しています。

医療デバイスの機能停止ケースのライフサイクル



医療デバイスが使用不能 ケースのステータス

状況	説明
New (新規)	医療デバイスのサービス停止 ケースが作成されましたが、まだ誰にもアサインされていません。
オープン	医療デバイスのサービス停止 ケースがアサインされました。

医療デバイスが使用不能 ケースのステータス (続く)

状況	説明
Review in progress (レビュー中)	医療機器のサービス停止 ケースは、臨床工学技士によってレビューされています。
使われていない医療デバイス	医療機器のすべての作業指示をキャンセルし、医療機器をサービス停止に設定します。
完了してクローズ	医療機器のサービス停止 ケースは解決コードとメモでクローズされ、医療機器のサービス停止プロセスが完了しました。
未完了でクローズ	医療機器がサービス停止に設定されていないため、医療デバイスのサービス停止ケースは未完了としてマークされました。
キャンセル	無効な要求であったため、医療デバイスのサービス停止ケースはキャンセルされました。

での 医療デバイスのサービス停止 ケースの処理 ワークスペース

Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションで利用可能なプレイブックを使用して、医療デバイスのサービス停止ケースを管理し、医療機器をサービス停止に設定するための要求を完了します。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

プレイブックエクスペリエンスでは、ビジネス間のワークフローが可視化され、そのワークフローを完了するために使用される実行可能なアクティビティが履行者に提供されます。ワークスペース in Healthcare CMMSでプレイブックエクスペリエンスがアクティブ化されると、医療デバイスのサービス停止ケースの [プレイブック] タブが表示されます。プレイブックの操作方法の詳細については、「[プレイブックとやり取りする](#)」を参照してください。

sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ臨床技士は、Healthcare CMMS プレイブックを使用して、医療機器のサービス停止アクティビティをすべて完了できます。医療デバイスのサービス停止ケースがアサインされると、ワークスペースの [プレイブック] タブにアクセスできます。Healthcare CMMSワークフローは、[プレイブック] タブで開始されたすべてのアクティビティのケースデータを入力します。プレイブック内のステージを選択して、そのステージに関連付けられたアクティビティを完了できます。

デフォルトでは、ワークスペースの **[Playbook (プレイブック)]** タブで

sn_hcls_cmms.clinical_engineer ロールを持つ臨床技士は、次のステージを利用できます。

i 注:

プレイブックのステージを完了すると、医療デバイスのサービス停止 ケースのステータスが進行します。詳細については、「[医療機器のサービス停止ケースのライフサイクル](#)」を参照してください。

初期レビューアクティビティの完了

プレイブックの [医療デバイスのサービス停止] ステージで、次のアクティビティを完了します。

1. 医療デバイスの詳細をレビュー:医療機器モデルの医療デバイスの詳細を確認し、必要に応じて詳細を更新します。

医療機器がレビューおよび承認されると、モデルに含まれる各デバイスの初期検査の作業指示が自動的に作成されます。

2. 作業指示書のキャンセル:各医療機器の作業指示書を確認してキャンセルします。
3. 医療デバイスをサービス停止に設定:医療デバイスをサービス停止に設定します。
4. 廃棄作業指示書:サービス停止中のデバイスの廃棄作業指示書を作成します。

サービス停止要求のクローズ

プレイブックのレビュー と確認 ステージで、他のすべてのアクティビティが完了するまで待ってから、解決コードを選択して解決メモを追加して、[ケースをクローズ] アクティビティを完了します。

医療機器の要求の作成

サービスポータルから、医療機器を稼働中に設定する要求、代替機器メンテナンス (AEM) を確認する要求、医療機器の問題の解決、または医療機器をサービス停止に設定する要求を作成します。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

アドミニストレーターは、医療デバイスのサービス要求タイプに基づいて、医療デバイスケースを作成するためのオプションを設定できます。各要求タイプの送信フォームは、アドミニストレーターによって構成されます。

sn_hcls_cmms.device_service_org_contributor ロールを持つユーザーは、カスタマーサービスポータル ページの [ケース] メニューからデフォルトで利用可能な次のオプションを使用して、医療機器のサービス要求を行います。

稼働中の医療デバイス

医療デバイスを稼働中に設定し、デバイスをメンテナンス計画に関連付けることを要求します。

AEM レビューを要求

医療機器モデルに関連付けられている現在のメンテナンス計画の変更のレビューを要求します。

医療デバイスの問題を報告

医療機器の問題を報告し、それを解決するための是正メンテナンスの実施を要求します。

使われていない医療デバイス

医療デバイスをサービス停止に設定する要求。

要求が送信されると、対応する医療機器ケースが関連する ServiceNow インスタンスに作成されます。その後、臨床工学技士がケースに取り組みます。詳細については、「[での医療機器ケースの管理ワークスペース](#)」を参照してください。

Healthcare Computerized Maintenance Management システム 参考

参照トピックには、Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) コンポーネントに関する追加情報が記載されています。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

Healthcare Computerized Maintenance Management システムとともにインストールされるコンポーネント

Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) アプリケーションのインストール時に、テーブル、ユーザーロール、プラグイン、ServiceNow Store アプリケーション、ビジネスルールなど、いくつかのタイプのコンポーネントがインストールされます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

この機能ではデモデータを利用できます。

インストールされるロール

にインストールされるロール **Healthcare CMMS**

ロール	説明	含
sn_hcls_cmms.case_creator	医療機器ケースを作成するためのアクセス権を付与します。	sn
sn_hcls_cmms.case_viewer	医療機器ケースを表示するためのアクセス権を付与します。	な

にインストールされるロール **Healthcare CMMS** (続く)

ロール	説明	含
sn_hcls_cmms.clinical_engineer	医療機器モデルとインストールベースアイテムのメンテナンス計画を作成および更新します。医療機器のケースを手がけています。	• S • S
sn_hcls_cmms.clinical_engineering_admin	Healthcare CMMS アプリケーションにアクセスできるユーザーを管理します。	• S • S • V
sn_hcls_cmms.clinical_engineering_technician	医療機器の設置場所で作業し、使用した部品や雑費などの詳細を作業指示フォームに記録します。	• S • S • S • V
sn_hcls_cmms.device_service_org_contributor	臨床スタッフとして組織の医療機器ケースを作成します。 i 注: 組織 (事業所) の医療機器ケースを作成するには、sn_hcls_cmms.device_service_org_contributor ロールを持つユーザーが組織のメンバーであり、場所貢献者の 責任タイプがアサインされている必要があります。組織とそのメンバーのマッピングは、組織メンバー [sn_csm_service_organization_member] テーブルに含まれています。	• S • S • S • S
sn_hcls_cmms.sm_agent	すべてのデバイスデータと医療機器ケースにアクセスして表示します。	• I • S • S • S • S • S • S

インストールされるテーブル

Healthcare CMMSアプリケーションにインストールされるテーブル

テーブル	Description (説明)
医療機器ケース [sn_hcls_cmms_case]	医療機器ケースを保存します。

インストール済みプラグイン

にインストールされているプラグイン **Healthcare CMMS**

プラグイン	Description (説明)
フィールドサービス管理 (FSM) によるカスタマーサービス (com.snc.csm_fsm_integration)	Healthcare CMMS アプリケーションと フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションの統合を有効にし、アカウント、連絡先、パートナー、パートナーの連絡先、およびコンシューマー情報を カスタマーサービス in フィールドサービス管理 (FSM) から利用できるようにします。

インストール済み **ServiceNow Store** アプリケーション

ServiceNow Store にインストールされているアプリケーション **Healthcare CMMS**

アプリケーション	Description (説明)
ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア (sn_hcls)	患者の 360 度ビュー、同意管理、デジタルドキュメントなどのデータモデルと重要なデジタルヘルス機能を提供し、ヘルスケアサービスへの対応を改善します。
GRC:高度なリスク (com.sn_risk_advanced)	意思決定者は、リスクを特定、評価、対応、および継続的に監視することで、ビジネスオペレーションへの悪影響を回避できます。
GRC : 共通ワークスペース要素 (sn_grc_workspace)	CSM 構成可能ワークスペースで高度なリスク機能を使用できるようにします。
ヘルスケア CDM のパフォーマンスアナリティクスコンテンツパック (sn_hcls)	医療 CDM のパフォーマンスアナリティクスコンテンツパックは、ServiceNow Storeとは別にインストールします。 ヘルスケア臨床機器管理アプリケーションのパフォーマンスアナリティクス機能とダッシュボードを提供します。ダッシュボードは、臨床工学チームが CMMS アプリケーションのすべての測定基準を参照するための可視化を提供します。

インストールされるビジネスルール

にインストールされているビジネスルール **Healthcare CMMS**

ビジネスルール	テーブル	ルール基準	Description (説明)
検査 WO を作成	医療機器ケース [sn_hcls_cmms_case]	非同期更新	関連する稼働中の医療機器ケースのステータスが [デバイスのセットアップ] に設定されている場合に、医療機器の初期検査の作業指示書を作成します。
デバイスをインストール済みとしてマーク	医療機器ケース [sn_hcls_cmms_case]	非同期更新	関連する稼働中の医療機器ケースのステータスが [完了してクローズ] または [キャンセル済み] に設定されている場合、医療機器のインストールステータスを [インストール済み] または [キャンセル済み] に設定します。
医療機器モデルのセットアップ	医療機器ケース [sn_hcls_cmms_case]	更新前	医療機器のモデルが存在せず、関連する医療デバイスの稼働中ケースのステータスが [モデルのセットアップ] に設定されている場合に、医療デバイスモデルを作成します。
医療機器 AEM 承認をトリガー	医療機器ケース [sn_hcls_cmms_case]	非同期更新	利用可能な場合は、代替機器メンテナンス (AEM) 要求の承認ワークフローをトリガーします。

自動翻訳

ドメインセパレーションと **Healthcare Computerized Maintenance Management** システム

ドメインセパレーションは、Healthcare Computerized Maintenance Management システム (Healthcare CMMS) でサポートされています。ドメインセパレーションでは、データ、プロセス、および管理タスクをドメインと呼ばれる論理的なグループに分けることができます。どのユーザーがデータを表示できるか、データにアクセスできるかなど、このアプリケーションのいくつかの側面を制御できます。

i 重要:

Xanadu リリース以降、Healthcare Computerized Maintenance Management システムは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。メンテナンスとサービスの詳細については、「[フィールドサービス管理](#)」を参照してください。インベントリと管理については、「[Enterprise Asset Management for Healthcare](#)」をご覧ください。廃止プロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「[Deprecation Process \(廃止プロセス\)](#) [KB0867184]」の記事を参照してください。

サポートレベル：ベーシック

- アプリケーションサービスプロバイダーのユースケースに合わせてデータが適切なドメインに送られるようにするビジネスロジックが存在します。
- このアプリケーションは、ドメインセパレーションを完全にサポートしています。ドメインセパレーションには、ユーザーインターフェイス、キャッシュキー、レポート、ロールアップ、および集計からのドメインの分離が含まれます。
- インスタンスのオーナーは、複数のテナント間で正常に機能するようにアプリケーションをセットアップする必要があります。

サンプルユースケース：サービスプロバイダーがチャットを使用してテナント顧客のメッセージに回答する場合、お客様がサービスプロバイダーの応答を確認できるようにする必要があります。

サポートレベルの詳細については、「[アプリケーションでのドメインセパレーションのサポート](#)」を参照してください。

概要

Healthcare CMMSアプリケーションには、AEM を含む医療デバイスケース、稼働中、デバイスの問題ケース、サービス停止中のデバイスなどのトランザクションデータのドメインセパレーションが含まれています。

Healthcare CMMSにおけるドメインセパレーションの仕組み

Healthcare CMMS アプリケーションを使用して医療機器要求を提出する顧客の場合、ドメインは、ログインしたユーザーのセッション (作成されたケース)、および関連する医療データ内から設定されます。

ユースケース

医療従事者の医療データがドメインごとに分離されている場合、医療要求と対応する実行タスクはそれぞれの顧客ドメインに関連付けられます。